

# トラブル 解決 Q&A



▶ 巻頭  
困ったときの画面集

▶ はじめに

▶ トラブル解決Q&A

▶ サポート情報

▶ パソコンを  
ふりだしにもどす

▶ バックアップをしよう!

▶ コンピュータウイルス対策

▶ アプリケーションの  
インストールと削除

▶ ハードディスクの領域を  
設定する

▶ パソコン用語集

▶ 索引

用語集  
付き

# 困ったときの 画面集

故障かな?と思ったら

これらの画面は、お使いの機種や状況により若干異なります。

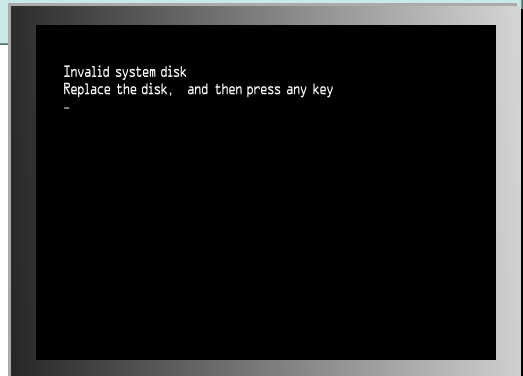


電源を入れたら、こんな画面が…

フロッピーディスクを取り出し、  
Enter を押してください。



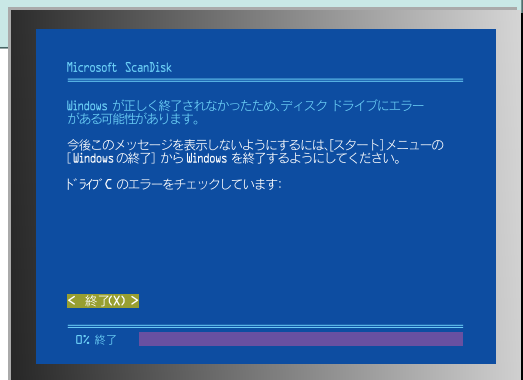
フロッピーディスクをセットしたまま電源を入れると、  
このようなメッセージが表示されることがあります。



電源を入れたら、こんな画面が…

ハードディスクをチェック  
しています。

正しく電源を切らないと、次に起動したときにこの  
ようなメッセージが表示されることがあります。



突然、画面が真っ暗になってしまった…

省電力機能が働きました。



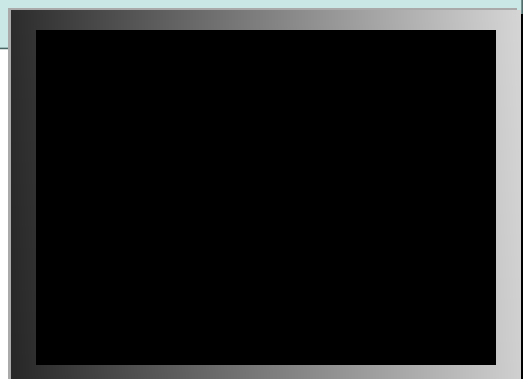
BIBLO

SUS/RESスイッチを1回押して数秒待ってください。



DESKPOWER

スタンバイボタン、または電源スイッチを1回押して数  
秒待ってください。

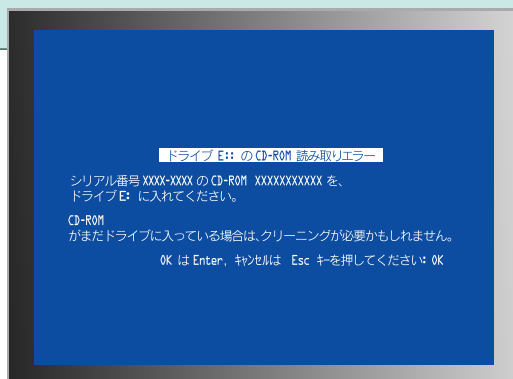


よく起こりがちなトラブル画面を集めました。トラブル予防の予備知識にもなります。イザというときにあわてないように、見て覚えておきましょう。



### 突然こんな画面が…

☞ P.33「**Q** CD-ROMを取り出したら青い画面になった」をご覧ください。

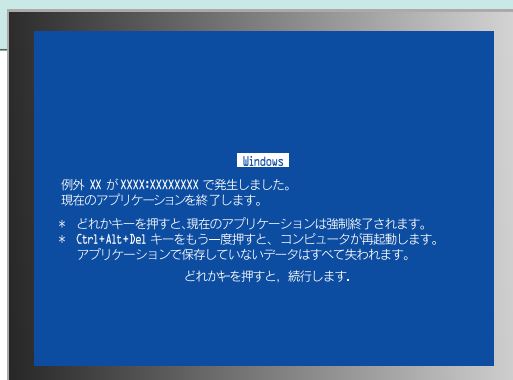


### 突然こんな画面が…

**Ctrl** と **Alt** を押しながら、**Delete** を1回押してください。パソコンが再起動します。

それでも解決できない

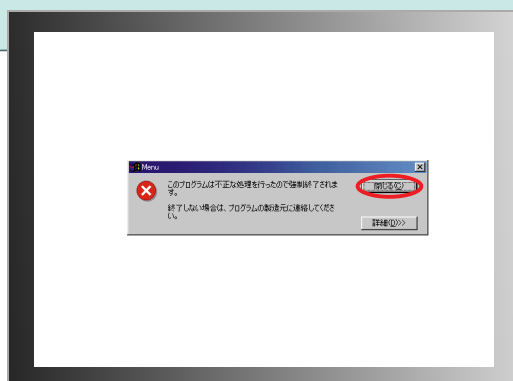
▶▶ P.13「Windows98を強制的に再起動する」



### へんなメッセージが…

「閉じる」をクリックしてください。

このメッセージは、パソコンがアプリケーションに対して出したものです。変な操作をしたからエラーが起きたわけではありません。ただし使用中のアプリケーションは終了されてしまいます。



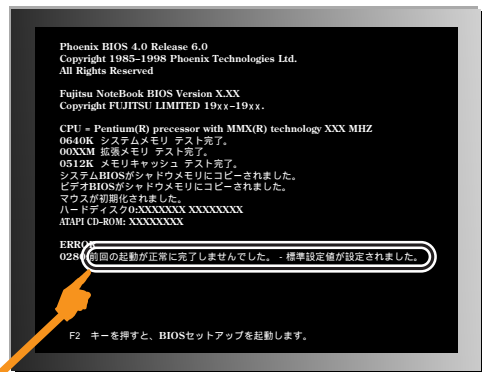
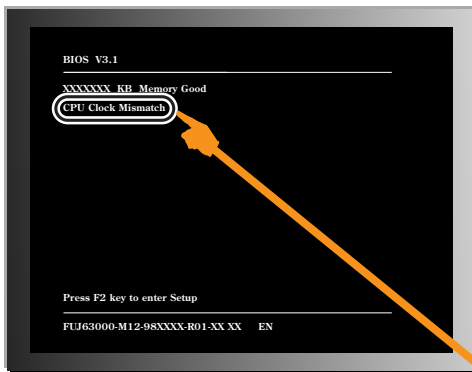
# 故障かな?と思ったら



## エラーメッセージがでてきた…



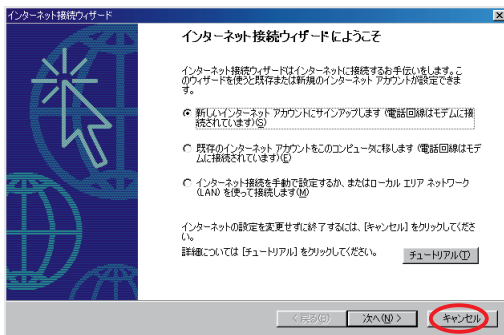
パソコン内部に何らかのエラーが生じていると、画面にエラーメッセージが表示されることがあります。エラーメッセージが表示された場合は、『使いこなす本ハード編』の「メッセージ一覧」をご覧ください。



エラーメッセージ



## 予期せぬ画面が…



画面に **キャンセル** がある場合

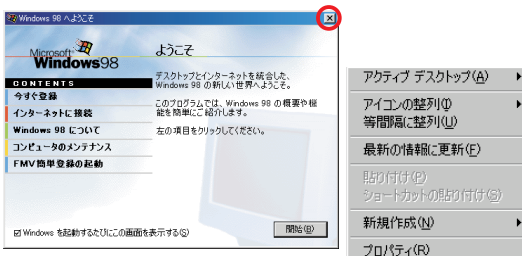


**キャンセル** をクリックしてください。

画面の右上に **✕** がある場合



**✕** をクリックしてください。



**✕** や **キャンセル** がない場合



キーボードの **Esc** を押してください。



# 画面のこんなところが **知りたい**



画面のこんなところが知りたい



他にもたくさんのQ&Aがあります。  
詳しくは、目次をご覧ください。

# トラブル対策 虎の巻

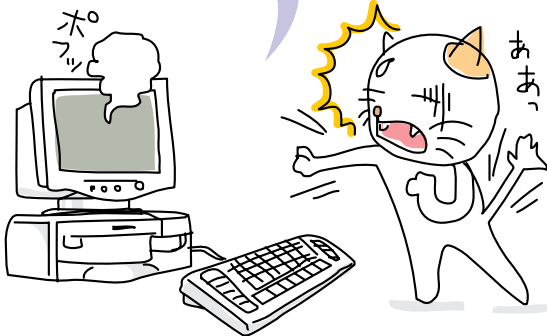
ここにはトラブルに対する基本的な心構えを集めました。

## パソコンにトラブルはつきもの!?

パソコンは、多くのことができる反面、  
トラブルも多く発生するもの。  
「トラブルにそなえれば、憂いなし!？」



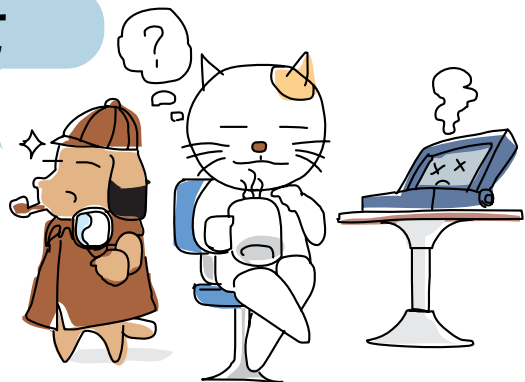
## ファイルはこまめに保存



ガーン! 今までのファイルが...  
「トラブルは、忘れたころにやってくる」  
...日ごろから、こまめにファイルを保存  
しながら作業しましょう。

## まずは落ち着いて

コーヒーでも入れて落ち着きましょう。  
...自分でも気づかないうちに、何か操作  
してしまったかもしれません。思い出し  
てみましょう。  
...何かメッセージが表示されていると  
きは、メモするのも忘れずに。





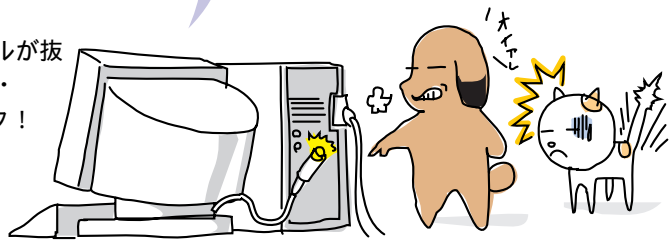
なーんだ、再起動したら直った!?



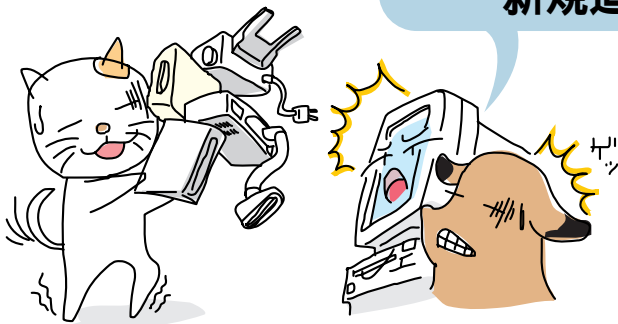
何か動きがおかしいな、普段と違う気がする。  
...これくらいなら、再起動すれば直ってしまうかも  
しれません。

ケーブルは抜けていませんか?

よく調べたら、後ろのケーブルが抜  
けかかっていただけだった...  
故障と思う前に、まずチェック!



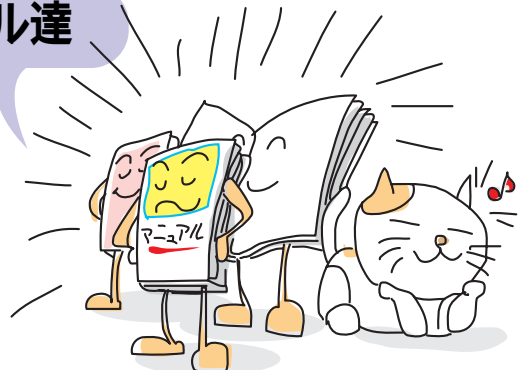
新規追加はひとつずつ



一度にたくさんインストールしたり増設  
するのはトラブルの元。ひとつずつ追加し  
ていけば、どれが原因かもつかみやすくな  
ります。

あなたの味方 マニュアル達

これは確かマニュアルに書いて  
あったな...  
と思えばしめたもの。  
日ごろからマニュアルに目を  
通しておきましょう。

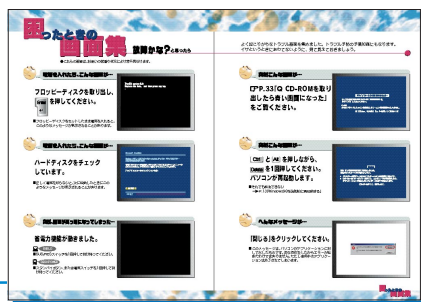


# CONTENTS

# 目次

## 困ったときの 画面集

～故障かな？と思ったら  
よく起こりがちなトラブル画面を巻頭に集めました。



トラブル対策虎の巻  
本書の表記について

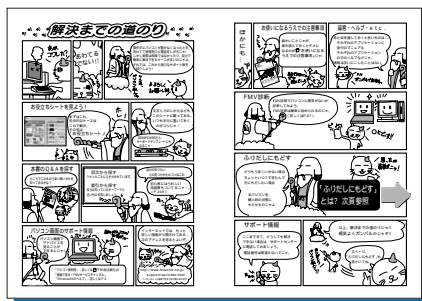
## 1章 はじめに

### 解決までの道のり

「さあ困った...」と思ったときの解決策を、マンガ形式で説明しています。

パソコンをふりだしにもどす

Windows98 のヘルプを使おう



1




2

4

6

## 2章 トラブル解決 Q&A ..... 7

### 目次の見かた

や が付いている Q は、 の次に書かれているページや本を参照してください。  
「パソコン便利帳 Q&A」と書かれている場合は、デスクトップ右上にある  をクリックして、それぞれの項目を参照してください。パソコン便利帳の使いかたについて詳しくは、  
 『FMV 総合案内』の「画面で見ると！ FMV サービスチャンネル」をご覧ください。



## 動かない

**Q 電源が入らない** **8**



**Q 電源を入れたらエラーメッセージが表示されてWindows98が起動しない** **10**

**Q オプション機器を取り付けたら動かなくなった** **10**


**Q 電源スイッチを押しても電源が切れない**  **11**

**Q 操作中に動かなくなった** **12**


電源を切りたい

  『取扱説明書』電源の切りかたと入れかたを覚える

画面が止まってしまった

 P.12 Q 操作中に動かなくなった

マウスポインタが動かなくなった

 P.26 Q マウスポインタが動かない



## ◆ 画面(ディスプレイ) ◆

- |   |    |
|---|----|
| Q 画面が <b>真っ暗</b> になった                   | 14 |
| Q 画面に何も <b>表示</b> されない                  | 15 |
| Q 画面が <b>乱れる</b>                        | 17 |
| Q タスクバー(「スタート」ボタン)が <b>画面から見えなくなった</b>  | 21 |
| Q タスクバー(「スタート」ボタン)が <b>移動してしまった</b>     | 22 |
| Q 「Windows98 へようこそ」画面を <b>表示</b> させたい   | 23 |
| Q 画面にあった「FMV サービスチャンネル」が <b>消えてしまった</b> | 23 |
| Q アクティブデスクトップを <b>解除</b> したい            | 24 |
| Q アイコンが <b>動か</b> せない                   | 25 |

CD-ROM を取り出したら **青い画面** になった

 P.33 Q CD-ROM を取り出したら青い画面になった



タスクバー(「スタート」ボタン)を **表示しない** ようにしたい

  パソコン便利帳 Q&A 「一般的な操作」

ウィンドウを画面一杯に**広げたい**(最大化)

  『かるがるパソコン入門』

重なったウィンドウを **アクティブウィンドウ** に切り替えたい

  『かるがるパソコン入門』


アイコンを **整列** させたい

  パソコン便利帳 Q&A 「一般的な操作」



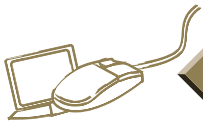
# 目次

画面が止まってしまった

 P.12 Q 操作中に動かなくなった

画面の両側が欠けてしまう  DESKPOWER

  ディスプレイのマニュアル





## ◆ マウス / フラットポイント ◆

**Q** マウスポインタが動かない **26**



**Q** マウスの動きが悪い **27**

**Q** ダブルクリックで操作したい **28**



マウスやフラットポイントを左利き用に設定したい


  パソコン便利帳 Q&A「マウス」



ダブルクリックがうまくできない

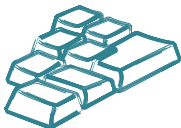
  パソコン便利帳 Q&A「マウス」

マウスやフラットポイントの使いかたを知りたい

  『わかるパソコン入門』

マウスについている真ん中のボタンは何?  DESKPOWER

  『使いこなす本 ハード編』 スクロールボタンを使う



## ◆ キーボード / 文字入力 ◆

**Q** 日本語が入力できない **29**

次頁に続く 

Q キーボードから入力した文字がうまく表示されない 30

Q テンキーの数字が入力できない 31

特殊記号（、〒、～など）を入力したい

 『お役立ちシート』、 ワードプロソフトのマニュアル

文字入力を練習したい

  『わかるパソコン入門』

「ローマ字入力」と「かな入力」を切り替えたい

  『わかるパソコン入門』、 ワードプロソフトのマニュアル



## ◆ CD-ROM ◆

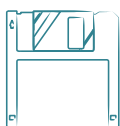
Q CD-ROMドライブからデータの読み込みができない 32

Q CD-ROMを取り出したら青い画面になった 33

Q CD-ROMが取り出せない（MF/33 除く） 34

音楽 CD や CD-ROM が自動的に起動しないようにしたい

  パソコン便利帳 Q&A 「ディスク / CD-ROM」





## ◆ フロッピーディスク / ハードディスク ◆

Q フロッピーディスクの読み込み、書き込みができない 35

Q フロッピーディスクドライブを使っていないのに音がする 36

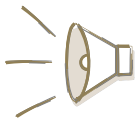
# 目次

ハードディスクを**増設**したい

  『使いこなす本 ハード編』 ハードディスクを増設する、その他のオプション機器

フロッピーディスクの内容を別のフロッピーディスクに**コピー**したい


   パソコン便利帳 Q&A 「ディスク / CD-ROM」





## ◆ 音声 ◆

**Q** 音が出ない **37**



**Q** スピーカーから**変な音**が出る **39**

**Q** タスクバーに  (音量) が表示されない **40**

音が**小さい**

  『使いこなす本 ハード編』 音量を調節する

ヘッドホンでゲームなどの音声が**聞こえない**  **DESKPOWER** (M/45L,M/457,M/40L,M/407,M/405のみ)

  『使いこなす本 ハード編』 各部の名称と働き

音楽 CD を**聴きたい**

  『使いこなす本 ソフト編』 音楽 CD を聴こう (ME/355,NE/33,MF/33除く)  『使いこなす本 ハード編』



## ◆ 通信 / インターネット ◆

**Q** うまく通信できない **42**

**Q** インターネットで使う「」(チルダ)を入力したい **50**

- Q** 通信のときに出る音を消したい **50**
- Q** 「ダイヤルアップ接続」ウィンドウが表示されない **52**
- Q** 「ダイヤルアップ接続」ウィンドウで「接続」をクリックしたらエラーメッセージが表示された **53**
- Q** インターネットにつながらない **56**
- Q** ホームページが表示されない **64**
- Q** Eメールを「送受信」しようとしたらエラーメッセージが表示された **69**
- Q** Eメールをきちんと送信できない **70**
- Q** Eメールをうまく受信できない **75**
- Q** 外線発信番号を設定して通信ができない **77**
- Q** インターネットに自動的に接続する設定を解除したい **78**

**携帯電話 / PHS** を使って通信をしたい **BIBLO**

『使いこなす本 ハード編』 携帯電話やPHSを接続する



**Eメール** を送りたい

『使いこなす本 インターネット編』 第4章 Eメールを使ってみよう



- Q** バッテリーが充電されない **BIBLO** **79**
- Q** 状態表示LCDのバッテリー残量表示の点滅が止まらない **BIBLO** **80**

# 目次

Q 状態表示 LCD に  が常に点滅している  BIBLO 80

Q パソコンが熱い  BIBLO 80



## ◆ アプリケーション ◆

Q アプリケーションがうまく動かない 81



Q 市販のアプリケーションをインストールしたらパソコンがおかしくなった 82

Q ボタンからアプリケーションが起動できない  DESKPOWER  BIBLO (NE/36LA, NE/36L, NE/36X, NE/33, NE/33のみ) 84

アプリケーションの起動と終了の方法を知りたい

 『かるがるパソコン入門』

起動時に特定のアプリケーションを実行したい



  パソコン便利帳 Q&A 「パソコンの起動と終了」



## ◆ その他 ◆

パソコンに付いてきた機器を接続したい

  BIBLO  『取扱説明書』 接続する

 BIBLO  『使いこなす本 ハード編』 各部の名称と働き



買って来た機器を接続したい

  『使いこなす本 ハード編』 オプション機器を活用しよう

次頁に続く 

## その他の続き



### メモリを増設したい

  『使いこなす本 ハード編』メモリを増やす

### プリンタを接続したい

  『使いこなす本 ハード編』オプション機器を活用しよう、 プリンタのマニュアル


### 機器のお手入れをしたい

  『使いこなす本 ハード編』お手入れのしかた

### 空いている IRQ, I/O ポートアドレスを確認したい

  『使いこなす本 ハード編』リソース一覧、IRQ (割り込み要求) 一覧

### パソコンを買ってきたときの状態に戻したい

 P.91 第4章 ふりだしにもどす

本体の電源ランプが点滅する  **DESKPOWER** (C/50L,C/45L,C/457,C/407,C/405のみ)

  Eメールを受信した際に未読があると点滅します。

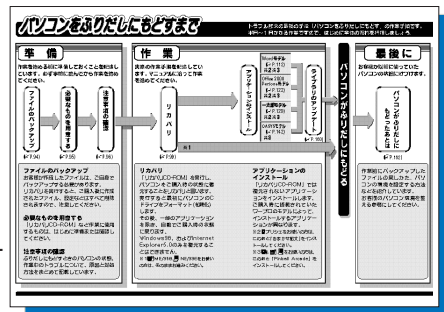
## 3章 サポート情報 ..... 85

情報サービスを利用しよう .....	86
「FMV 診断」を使ってみよう .....	87
それでも解決できないときは .....	88
連絡先 .....	88
お問い合わせをする前に .....	89
トラブルチェックシート記入例 .....	90



## 4章 パソコンを ふりだしにもどす ..... 91

「リカバリCD-ROM」を使って  
パソコンをご購入時の状態に戻す  
方法について説明しています。



## 5章 バックアップ をしよう！ ..... 165

バックアップをしよう！ ..... 166

「FM かんたんバックアップ」でバックアップする ..... 167

「FM かんたんバックアップ」で復元する ..... 172

## 6章 コンピュータウイルス対策 ..... 177

コンピュータウイルス対策 ..... 178

# 7章 アプリケーションのインストールと削除 ..... 183

アプリケーションのインストール/削除 .....	184
ハードディスクの空き領域を増やす .....	198
スーパー統合辞書 99 の辞書データをインストールする .....	201

## 付録 ハードディスクの領域を設定する

ハードディスクの領域を設定する .....	208
-----------------------	-----

## 付録 パソコン用語集 ..... 217

パソコンを使っているときによく目にする用語を、特にパソコン初心者の方にわかりやすく説明しています。



索引 .....	234
----------	-----

トラブルチェックシート  
お問い合わせ先一覧

# 本書の表記について


## 本文中の記号について

 <b>重要</b>	お使いになるときに注意していただきたいことや、してはいけないことを記述しています。必ずお読みください。
 <b>確認</b>	操作する前に確認していただきたいことを記述しています。必ずお読みください。
 <b>アドバイス</b>	操作に関連することを記述しています。必要に応じてお読みください。
	手順が分かれる場合などに、次に進む箇所を示しています。
	参照先を記述しています。
	ご覧になっていただきたいマニュアルを記述しています。
	CD-ROMを表しています。
	フロッピーディスクを表しています。
 <b>DESKPOWER</b>	FMV-DESKPOWERをお使いの方に読んでいただきたいことを記述しています。特に記述がない場合は、プリシェを含みます。
 <b>プリシェ</b>	FMV-DESKPOWERプリシェをお使いの方に読んでいただきたいことを記述しています。
 <b>BIBLO</b>	FMV-BIBLOをお使いの方に読んでいただきたいことを記述しています。
 <b>Office 2000 Personalモデル</b>	Office 2000 Personalモデルをお使いの方に読んでいただきたいことを記述しています。
 <b>Wordモデル</b>	Word98をお使いの方に読んでいただきたいことを記述しています。
 <b>一太郎モデル</b>	一太郎をお使いの方に読んでいただきたいことを記述しています。
 <b>OASYSモデル</b>	OASYSをお使いの方に読んでいただきたいことを記述しています。

## 画面例および入力例について

- ・表記されている画面は一例です。お使いの機種やモデルによって、画面が若干異なる場合があります。
- ・お客様に入力していただく文字列( コマンドライン )などは、入力例の文字上にアミをかけて表しています。
- ・特に指定がない場合、英数字、記号は半角で入力します。また、大文字と小文字の区別はありません。
- ・入力時に空白を入れる必要がある場合は、以下のように表しています。

`dir c:`

この場合は、「dir」と入力したあと、 を1回押し、続けて「c:」と入力してください。

## 製品の呼びかたについて

製品名称を次のように略して表記しています。

製品名称	本書での表記
FMV-DESKPOWER	DESKPOWER
FMV-BIBLO	BIBLO
FMV-DESKPOWER Pliche	プリシェ
Microsoft® Windows® 98 operating system	Windows98
Microsoft® Windows® 95 operating system	Windows95
Microsoft® Windows® operating system Version3.1	Windows3.1
Microsoft® WindowsNT® Workstation operating system Version4.0	WindowsNT 4.0
Microsoft® Word2000 for Windows®	Word2000
Microsoft® Word98 for Windows®	Word98
Microsoft® Excel2000 for Windows®	Excel2000
Microsoft® Excel97 for Windows®	Excel97
Microsoft® Outlook™ 2000 for Windows®	Outlook2000
Microsoft® Outlook™ 98 for Windows®	Outlook98
Microsoft® Draw98 for Windows®	Draw98
Microsoft/Shogakukan Bookshelf Basic	Bookshelf Basic
Microsoft® IME 2000	MS-IME2000
Microsoft® IME 98	MS-IME98
Microsoft® Internet Explorer 5.00.2314.100310	Internet Explorer
Microsoft® Outlook™ Express	Outlook Express
OAK V6.0	OAK
Lotus 1-2-3 2000	1-2-3 2000
ロータス ノーツ パーソナル	ノーツ パーソナル
翻訳サーフィン(ホームページ翻訳) V5.0	翻訳サーフィン
NIFTY MANAGER for Windows Version 5.00	ニフティマネジャー
ニフティサーブでインターネット for Windows	ニフティサーブでインターネット
辞書&検索ソフトシリーズ スーパー 統合辞書99 広辞苑・新英和和英中辞典・漢字源・現代用語の基礎知識99	スーパー統合辞書99
ゼンリン電子地図帳Z[zi:] for FUJITSU	ゼンリン電子地図
バーチャル・サウンド・キャンパス VSC-88	VSC-88
Intellisync® for Notebooks	Intellisync
VirusScan for Windows 95/98	VirusScan
10円メールマスター Ver.2	10円メールマスター
柿木将棋 for Windows® 95	柿木将棋

製品名称	本書での表記
ロボワード Ver4.0 for Windows95/98	ロボワード
Keyboard Master完全版	キーボードマスター
おまかせ記文 V2	おまかせ記文
筆まめVer.8富士通版	筆まめ
筆ぐるめ Version6.0 for Windows®	筆ぐるめ
FM手帳 (Personal Intelligence Manager)	FM手帳
AOL4.0 for Windows95/98	AOL
栗原はるみのすてきレシピ	すてきレシピ

## 機種名の表記について

FMVシリーズの各機種を、次のように表記しています。

### FMV-DESKPOWER

機種名	本書の表記	第4章でのアイコン
FMV-DESKPOWER C/50L	C/50L	
FMV-DESKPOWER C/45L	C/45L	
FMV-DESKPOWER C/457	C/457	
FMV-DESKPOWER C/40L	C/40L	
FMV-DESKPOWER C/407	C/407	
FMV-DESKPOWER C/405	C/405	
FMV-DESKPOWER M/45L	M/45L	
FMV-DESKPOWER M/457	M/457	
FMV-DESKPOWER M/40L	M/40L	
FMV-DESKPOWER M/407	M/407	
FMV-DESKPOWER M/405	M/405	
FMV-DESKPOWER ME/355	ME/355	
FMV-DESKPOWER ME/35B	ME/35B	
FMV-DESKPOWER S/457	S/457	
FMV-DESKPOWER Pliché model 40X	プリシェ	
FMV-DESKPOWER Pliché model 40		

### FMV-BIBLO

機種名	本書の表記	第4章でのアイコン
FMV-BIBLO NE/36LA	NE/36LA	
FMV-BIBLO NE/36L	NE/36L	
FMV-BIBLO NE/36X	NE/36X	
FMV-BIBLO NE/33	NE/33	
FMV-BIBLO NE/33E	NE/33E	
FMV-BIBLO NR/33X	NR/33X	
FMV-BIBLO MF/33	MF/33	





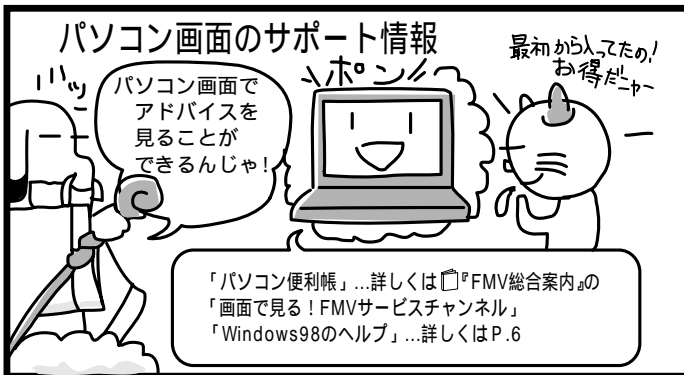
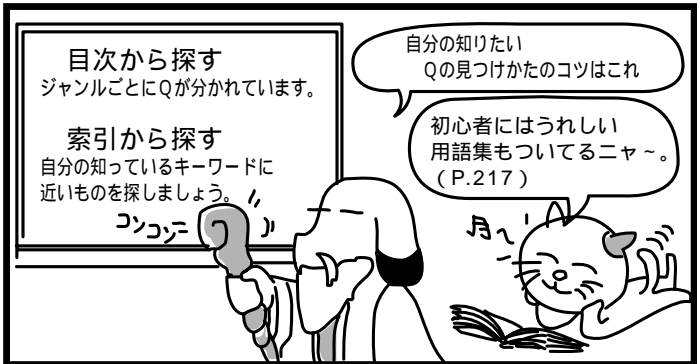
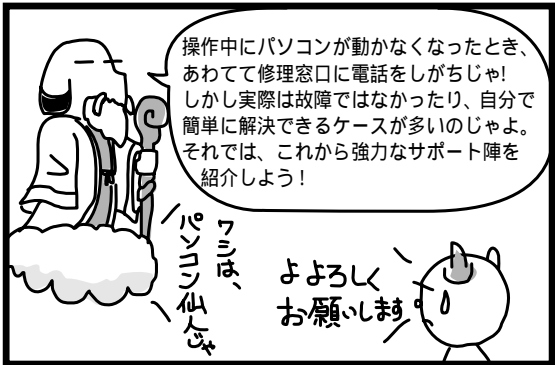
# 1

## はじめに

ここでは、トラブル解決までの道のりについて説明しています。

解決までの道のり .....	2
パソコンをふりだしにもどす .....	4
Windows98 のヘルプを使おう .....	6

# 解決までの道のり



ほかにも...

**お使いになるうえでの注意事項**

細かいことじゃが、  
案外読んでおくとタメになるのが『お使いになるうえでの注意事項』じゃ!

あなだれもないやせび読んどこと

**留意・ヘルプ・etc.**

あと目を通しておくと良いものは...  
それぞれのアプリケーションに添付のマニュアル  
それぞれのアプリケーションの中のヘルプなどじゃ。  
情報は多いにこしたことはない。

ハッガンバルであります

**FMV診断**

FMV診断でパソコンに異常がないか診断してみよう。  
FMV診断は簡単に始められるのじゃ。  
(詳しくはP.87)

OKです!!

**ふりだしにもどす**

どうもうまいかない場合  
ちょっといじりすぎたんで元にもどしたい場合

本パソコンを、  
購入時の状態にもどせるのじゃよ

思ったより簡単だニャ!

**「ふりだしにもどす」  
とは? 次頁参照**

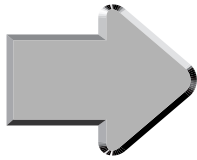
**サポート情報**

ここまで来て、どうしても解決できない場合は、サポートセンターに電話してみましょう。  
電話番号は間違えないでニャ。

以上、解決までの道のりじゃ!!  
根気よくガンバルのじゃぞ!!

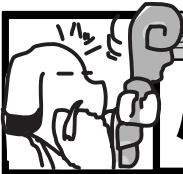
次ページ、  
「ふりだしにもどす」も  
見といてね。

ありがたう!!  
仙下!!



それでも解決できないときは、困ったときの最終手段！

# パソコンをふりだしにもどす

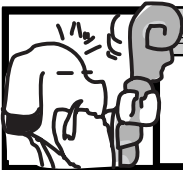


## ふりだしにもどすということ

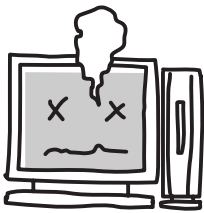
「もう、なにをしても直らない...」という状況になったら、「リカバリCD-ROM」を使ってパソコンをご購入時の状態に戻すことができます。

本書では「リカバリCD-ROM」を使ってパソコンをご購入時の状態に戻すことを「ふりだしにもどす」といいます。

「リカバリCD-ROM」を使うと、一般的にWindowsの再インストールと呼ばれる作業を、手順を減らして簡単に行うことができます。



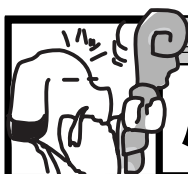
## こんなときに行います



電源を入れてもWindows98が起動しない  
Cドライブをフォーマットしてしまった  
原因は分からないけれどパソコンが動かない  
システムを入れ直したい



など上記以外の場合でもとにかくご購入時の状態に戻したい、というときに行います。ただし、いろいろと注意しなければいけないことがありますので、ふりだしにもどすことが本当に必要かどうかよく考えてから行ってください。



# ふりだしにもどすしくみ

## スタート

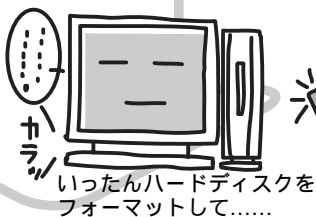
「リカバリCD-ROM起動ディスク」  
でパソコンを起動します。



## ハードディスクのフォーマット

Cドライブにある全てのファイル  
は削除されます。

あらかじめバックアップを  
取っておきます。

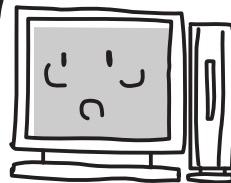


いったんハードディスクを  
フォーマットして.....

## リカバリ(再インストール)

Windows98と  
アプリケーションを入れ直します。  
Windows98とご購入時の  
アプリケーションは  
「リカバリCD-ROM」から  
一括して復元されます。

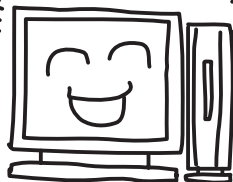
一部のアプリケーションは別途、インストール  
が必要です。



「リカバリCD-ROM」を実行

## ふりだしにもどる

もう  
もどる



ウム！  
これで買ってきた  
ときと同じ状態じゃ！



# Windows98のヘルプを使おう

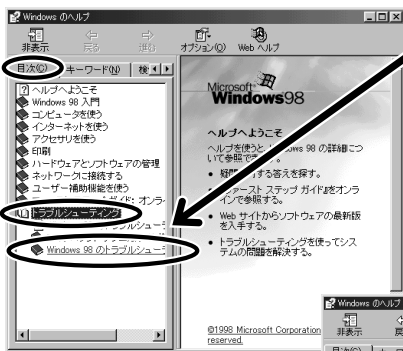
画面上で、解決の糸口となるヘルプ情報を見つけましょう。

Windows98のヘルプの使いかたは次のとおりです。



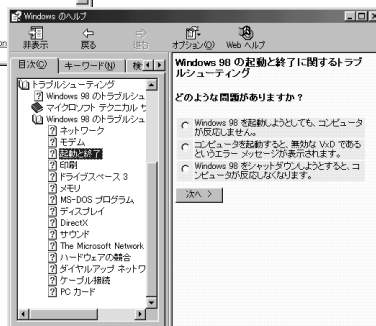
1

「スタート」ボタンをクリックし、「ヘルプ」をクリックします。



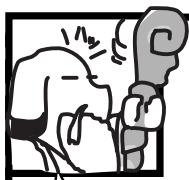
2

「目次」タブの「トラブルシューティング」をクリックし、「Windows98のトラブルシューティング」をクリックします。



3

表示された一覧から、目的の項目をクリックすると、右側のウィンドウにヘルプ情報が表示されます。



アドバイス  
じゃ!

## 「キーワード検索」もできます

1. 手順 2 で「検索」タブをクリックします。
2. キーワードを入力し、「検索開始」をクリックします。
3. 表示されたトピックから、目的の項目をクリックします。
4. 「表示」をクリックすると、右側のウィンドウにヘルプ情報が表示されます。



# 2

## トラブル解決 Q & A

ここでは、本パソコンを使っていて、故障かなと思うようなトラブルが発生した場合の対処方法を、Q & A 方式で説明しています。

動かない .....	8
画面（ディスプレイ）.....	14
マウス / フラットポイント .....	26
キーボード / 文字入力.....	29
CD-ROM .....	32
フロッピーディスク / ハードディスク .....	35
音声.....	37
通信 / インターネット.....	42
BIBLO.....	79
アプリケーション .....	81

# 動かない



## 電源が入らない



次の点を確認してください。

DESKPOWER と BIBLO で対処法が異なります。



## DESKPOWER の場合

確認点	原因と対処
パソコン本体の電源ランプは点灯していますか？	電源ケーブルが正しく接続されているか確認してください。
ディスプレイの電源ランプは点灯していますか？ (プリシェ除く)	次のケーブルが正しく接続されているか確認してください。 ・ディスプレイ用電源ケーブル ・ディスプレイケーブル 確認しても点灯しない場合は、ディスプレイの電源スイッチを押して電源を入れてください。

接続については、『取扱説明書』の「接続する」をご覧ください。

以上の点を確認しても電源が入らない場合は、次のQもあわせてご覧ください。

●▶ P.15 「Q 画面に何も表示されない」

それでも電源が入らない場合は、本パソコンが故障している可能性があります。「それでも解決できないときは」(●▶ P.88) をご覧になり、弊社パーソナルエコーセンター、またはご購入元にご相談ください。



## BIBLO の場合

確認点	原因と対処
AC アダプタは接続されていますか？	接続については、『取扱説明書』の「接続する」をご覧ください。また、ご購入後、最初にお使いになるときはACアダプタを接続してください。
電源のスイッチはONになっていますか？	SUS/RES スwitchを押して電源を入れてください。MAINスイッチが   側になっているか確認してください (NR/33X 除く)。MAINスイッチが 側になっている場合は、  側へスライドして電源を入れてください。MAINスイッチが   側になっている場合は、SUS/RES スwitchを押してください。

## バッテリーをご使用の場合

確認点	原因と対処
バッテリーはしっかり取り付けられていますか？	『使いこなす本 ハード編』の「バッテリーで使う」をご覧ください。
バッテリーは充電されていますか？	ACアダプタを接続して充電してください。バッテリーを充電後、本パソコンを使わなかった場合でも、約1ヶ月で自然放電してしまいます。

以上の点を確認しても電源が入らない場合は、次のQもあわせてご覧ください。

●▶ P.15 「Q 画面に何も表示されない」

それでも電源が入らない場合は、本パソコンが故障している可能性があります。「それでも解決できないときは」(●▶ P.88) をご覧になり、弊社パーソナルエコーセンター、またはご購入元にご相談ください。

## Q & A

動かない

画面  
(ディスプレイ)

マウス/  
フラットポイント

キーボード/  
文字入力

CD-ROM

フロッピーディスク/  
ハードディスク

音声

通信/  
インターネット

BIBLO

アプリケーション



## 電源を入れたらエラーメッセージが表示されて Windows 98 が起動しない



本書巻頭の「困ったときの画面集」をご覧ください。それぞれのエラーメッセージの対処法が載っています。

また、マウスが正しく接続されていないと、エラーメッセージが表示される場合があります( DESKPOWER )。この場合は、**[Enter]**を押し、「マウスは正しく接続されていますか」( ●▶ P.26 )をご覧ください。キーボードでWindowsを終了した後、マウスを正しく接続してください。

拡張カードなどのオプション機器を増設されている方は、『使いこなす本ハード編』の「BIOSが表示するメッセージ一覧」もあわせてご覧ください。以上のことを確認してもWindows98が起動しない場合は、「第4章 パソコンをふりだしにもどす」( ●▶ P.91 )をご覧ください。本パソコンをご購入時の状態に戻していただくか、「それでも解決できないときは」( ●▶ P.88 )をご覧ください。弊社パーソナルエコーセンターにご相談ください。



## オプション機器を取り付けたら動かなくなった



次の原因が考えられます。

### 正しく接続されていない

いったん本パソコンの電源を切ったあと(外付けのオプション機器の場合、オプション機器の電源も切ってください)、オプション機器が正しく取り付けられているか確認してください。

### 正しく設定されていない

オプション機器に添付のマニュアルをご覧ください。オプション機器の設定などが正しくされているか確認してください。

### リソースの値が変更されている

オプション機器に添付のマニュアル、および『使いこなす本ハード編』の「BIOSが表示するメッセージ一覧」をご覧ください。



## 電源スイッチを押しても電源が切れない



DESKPOWER

電源スイッチを押したら画面は真っ暗になったのですが、電源ランプが消えません。どうしてでしょうか？



電源スイッチを押すと、電源は切れずに省電力モードになります。

本パソコンは電源スイッチを押しただけでは電源が切れず、省電力モードになります。省電力モードになると画面は真っ暗になります。

電源スイッチについて詳しくは、『使いこなす本 ハード編』の「電源を入れる / 電源を切る」をご覧ください。

### スタンバイ（省電力）機能から復帰するには

スタンバイボタン、または電源スイッチを1回押し、数秒待ってください。スタンバイ（省電力）機能から復帰すると、Windows98の画面に戻ります。

### 電源を切るには

電源スイッチは通常使わないでください。

電源の切りかたについては、『使いこなす本 ハード編』の「今日はおしまい。電源を切るには？」をご覧ください。

## Q & A

動かない

画面  
(ディスプレイ)

マウス/  
フラットポイント

キーボード/  
文字入力

CD-ROM

フロッピーディスク/  
ハードディスク

音声

通信/  
インターネット

BIBLO

アプリケーション



## 操作中に動かなくなった



次の手順に従って、操作していたアプリケーションを強制終了してください。

### 重要

直前の作業内容は保存されません

この手順でアプリケーションを強制終了した場合や、電源を切った場合は、直前の作業内容は保存されません。

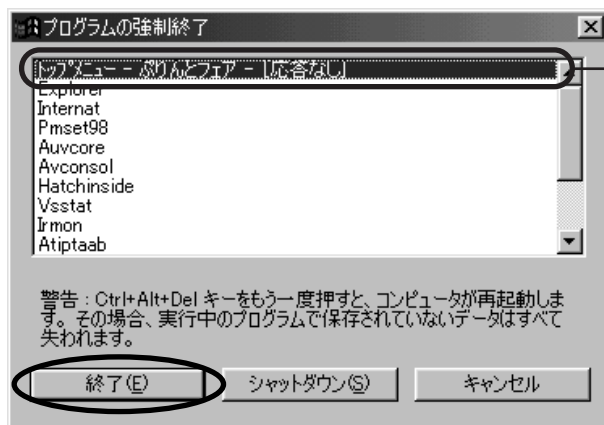
## アプリケーションを強制終了する

1 **Ctrl** と **Alt** を押しながら **Delete** を 1 回押します。

「プログラムの強制終了」ウィンドウが表示されます。

アプリケーションによっては、ウィンドウが表示されるまで 10 秒 ~ 20 秒かかることがあります。20 ~ 30 秒待ってもウィンドウが表示されないときは、「Windows98 を強制的に再起動する」に進んでください。

2 動かなくなったアプリケーションをクリックし、「終了」をクリックします。



例  
「ぷりんとフェア」を操作中に動かなくなった場合

通常、動かなくなったアプリケーションには「応答なし」と表示されます。

警告：Ctrl+Alt+Del キーをもう一度押すと、コンピュータが再起動します。その場合、実行中のプログラムで保存されていないデータはすべて失われます。

(この画面は、状況により若干異なります)

3 終了を確認するメッセージが表示された場合は、「終了」をクリックします。選んだアプリケーションが強制終了されます。アプリケーションによっては、強制終了に 20 ~ 30 秒かかることがあります。

アプリケーションが強制終了できない場合は、Windows98を強制的に再起動します。

## Windows 98 を強制的に再起動する

- 1 **Ctrl** と **Alt** を押しながら **Delete** を 1 回押します。
- 2 もう一度 **Ctrl** と **Alt** を押しながら **Delete** を押します。  
Windows98 が再起動します。
- 3 手順2の操作を 2 ~ 3 回繰り返しても再起動ができない場合は、次の操作を行ってください。



### DESKPOWER をお使いの場合

電源スイッチを 4 秒以上押し続けて電源を切ってください。それでも電源が切れない場合は、いったん電源スイッチから指を離し、もう一度 4 秒以上押し続けてください。電源ランプが消えたことを確認し、約 10 秒待ってから電源を入れ直してください。



### BIBLO (NR/33X 除く) をお使いの場合

MAIN スイッチを使って電源を切り、約 10 秒待ってから電源を入れ直してください。



### NR/33X をお使いの場合

リセットスイッチを押して再起動してください。リセットスイッチについて詳しくは、『使いこなす本 ハード編』をご覧ください。  
リセットスイッチを押しても Windows98 が再起動しない、または電源が切れない場合は、SUS/RES スイッチを 4 秒以上 (状態表示 LCD の①が消えるまで) 押し続けて、電源を切ってください。そのあと、約 10 秒待ってから電源を入れ直してください。

## アドバイス

スキャンディスクが起動することがあります

アプリケーションを強制終了したあと、もしくは強制終了できずに電源を切ったあとは、次に Windows98 を起動したときに「スキャンディスク」(青い画面)が自動的に起動することがあります。スキャンディスクは、Windows98 やハードディスクの状態をチェックし、必要に応じて修復するツールです。

スキャンディスクを実行した結果、エラーがない場合はそのままお使いください。エラーが表示されたときは、メッセージに従って修復してください。ただし、修復してもトラブルが発生する場合があります。その場合は、「それでも解決できないときは」( ●▶ P.88 )をご覧ください、弊社パーソナルエコーセンターへご相談ください。

## Q & A

動かない

画面  
(ディスプレイ)

マウス/  
フラットポイント

キーボード/  
文字入力

CD-ROM

フロッピーディスク/  
ハードディスク

音声

通信/  
インターネット

BIBLO

アプリケーション

# 画面（ディスプレイ）



## 画面が真っ暗になった



本パソコンの省電力機能が働いている可能性があります。

省電力機能とは、パソコンの電源を入れた状態で一定時間使用しなかった場合に、消費する電力を自動的に減らして待機する機能です。

### 画面を再び表示させるには

DESKPOWER と BIBLO で省電力機能の解除の方法が異なります。



DESKPOWER

スタンバイボタン、または電源スイッチを1回押し、数秒待ってください。



BIBLO

画面が再び表示されるまで、次の操作を順番に行ってください。

SUS/RES スイッチを押してください

MAINスイッチが | 側になっているか確認してください（NR/33X 除く）

MAINスイッチが 側になっている場合は、I側へスライドしてください。

それでも表示されない場合は、バッテリーの残量が不足している可能性があります。ACアダプタを接続して、SUS/RES スイッチを押してください。





## 画面に何も表示されない



次の点を確認してください。

DESKPOWER と BIBLO で対処法が異なります。

次の点を確認しても画面に何も表示されない場合は、「それでも解決できないときは」( ●▶ P.88 ) をご覧になり、弊社パーソナルエコーセンター、またはご購入元にご相談ください。



### DESKPOWER の場合

電源ランプの状態により対処法が異なります。

電源ランプが消えている場合は、電源ケーブルが正しく接続されているか確認してください。

電源ランプが点灯している場合は、次の点を順番に確認してください。

スタンバイ(省電力)機能が働いている場合は、スタンバイ(省電力)機能から復帰してください。スタンバイ(省電力)機能については、『使いこなす本 ハード編』の「スタンバイ(省電力)機能を使う」をご覧ください。

**ディスプレイケーブルが正しく接続されているか確認してください**

**ディスプレイの明るさや濃淡を調整してください**

調整方法については、ディスプレイのマニュアル(小冊子)をご覧ください。プリシェをお使いの場合は、『使いこなす本 ハード編』の「各部の名称と働き」をご覧ください。

**Ctrl と Alt を押しながら Delete を押して、本パソコンを再起動してください**

**ディスプレイドライバをインストールしてください**

ゲームソフトなどをインストールした際に、本パソコンに合わないディスプレイドライバに置き換えられた可能性があります。『使いこなす本 ハード編』の「ディスプレイドライバをインストールする」をご覧ください。ディスプレイドライバをインストールし直してください。

## Q & A

動かない

画面  
(ディスプレイ)

マウス/  
フラットポイント

キーボード/  
文字入力

CD-ROM

フロッピーディスク/  
ハードディスク

音声

通信/  
インターネット

BIBLO

アプリケーション



## BIBLO の場合

状態表示 LCD の表示により対処法が異なります。

### ④が点灯

確認点	原因と対処
省電力機能が働いていませんか？	SUS/RES スイッチを押してください。
外付けディスプレイに表示するように設定されていませんか？	<b>[Fn]</b> を押しながら <b>[F10]</b> を何度か押してください ( <b>[Fn]</b> を押しながら <b>[F10]</b> を押すたびに、外付けディスプレイ表示と液晶ディスプレイ表示が切り替わります )。
パソコンの動作がおかしくありませんか？	<b>[Ctrl]</b> と <b>[Alt]</b> を押しながら <b>[Delete]</b> を押して、本パソコンを再起動してください。
ディスプレイドライバの設定は正しいですか？	ゲームソフトなどをインストールした際に、本パソコンに合わないドライバに置き換えられた可能性があります。 『使いこなす本 ハード編』の「ディスプレイドライバをインストールする」をご覧ください。ディスプレイドライバをインストールし直してください。

### ④が点滅

確認点	原因と対処
サスペンドしています	ACアダプタを接続してから、SUS/RES スイッチを押してください。

### ④が消灯、または表示なし

確認点	原因と対処
電源が切れています	SUS/RES スイッチを押してください。 MAIN スイッチが   側になっているときは、  側へスライドしてください ( NR/33X 除く )。 MAIN スイッチが   側になっているときは、SUS/RES スイッチを押してください。

バッテリーを取り付けていない、またはバッテリーの残量が不足しているために電源が入らない場合は、AC アダプタを接続してください。



## 画面が乱れる



考えられる次の原因を順番に確認してください。

### 近くにテレビなどの強い磁気を発生するものはありませんか

強い磁気を発生するものは、ディスプレイやパソコン本体から離して置いてください。

高圧電線の近くにお住まいの場合、ディスプレイやパソコン本体の置き場所を変えることによって、画面の乱れが直る場合もあります。

### ディスプレイの調整は正しいですか（プリシェを除く DESKPOWER のみ）

ディスプレイのマニュアル（小冊子）をご覧ください。

### 解像度や発色数の設定が変わっていませんか

解像度が低くなっていたり、発色数が少なく設定されていたりすると、画面が乱れたように感じることがあります。設定し直してください。

●▶ 『使いこなす本 ハード編』 「画面の解像度や発色数を変える」

### 違うディスプレイが選ばれていませんか

次の手順に従ってディスプレイの種類を確認し、必要に応じて変更してください。

#### 重要

大切なデータを失わないために

次の操作を行うと、本パソコンは再起動される場合があります。次の操作を行う前に、作業中のデータは必ず保存しておいてください。

**1** 「スタート」ボタンをクリックし、「設定」にマウスポインタを合わせ、「コントロールパネル」をクリックします。  
「コントロールパネル」ウィンドウが表示されます。

**2** (画面) をクリックします。

## Q & A

動かない

画面  
(ディスプレイ)

マウス/  
フラットポイント

キーボード/  
文字入力

CD-ROM

フロッピーディスク/  
ハードディスク

音声

通信/  
インターネット

BIBLO

アプリケーション

**3** 「設定」タブをクリックし、お使いのディスプレイのモデル名が表示されているか確認します。



(これ以降の画面は、機種により若干異なります)

DESKPOWER(プリシエ除く)をお使いの場合は、ディスプレイ背面のラベル、またはディスプレイのマニュアル(小冊子)をご覧ください。

プリシエおよびBIBLOをお使いの場合は、次の表をご覧ください。

型名	ご購入時に設定されているディスプレイのモデル名
プリシエ 40X	Super VGA1024 × 768
プリシエ 40	Super VGA800 × 600
NE/36LA, NE/36L, NE/36X, NR/33X	ラップトップ ディスプレイ パネル(1024 × 768)
NE/33, NE/33E, MF/33	ラップトップ ディスプレイ パネル(800 × 600)



違うモデル名が表示されている場合  
手順 4 へ進みます。

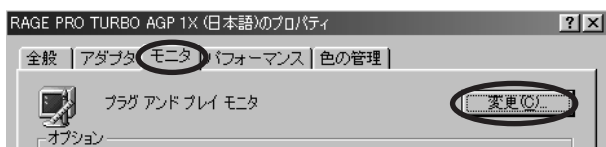


お使いのディスプレイのモデル名が表示されている場合  
「OK」をクリックし、手順 14 へ進みます。

**4** 「詳細」をクリックします。

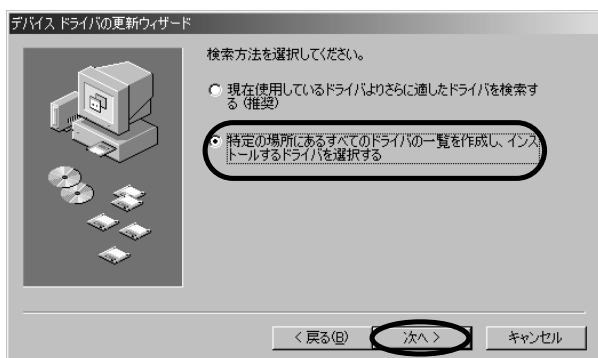


5 「モニタ」タブをクリックし、「変更」をクリックします。

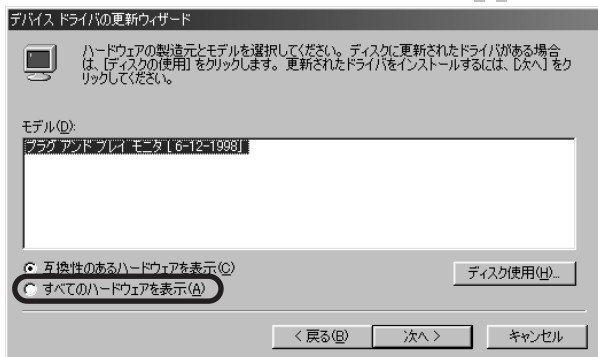


6 「デバイス ドライバの更新ウィザード」ウィンドウの「次へ」をクリックします。

7 「特定の場所にあるすべてのドライバの一覧を作成し、インストールするドライバを選択する」の左の  をクリックして  にし、「次へ」をクリックします。



8 「すべてのハードウェアを表示」の左の  をクリックして  にします。



Q & A

動かない

画面  
(ディスプレイ)

マウス/  
フラットポイント

キーボード/  
文字入力

CD-ROM

フロッピーディスク/  
ハードディスク

音声

通信/  
インターネット

BIBLO

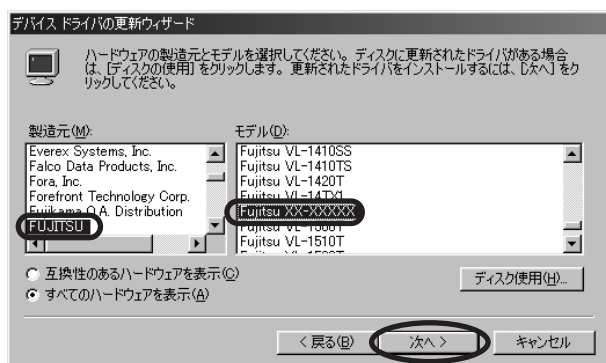
アプリケーション

## 9 お使いのディスプレイの「製造元」と「モデル」をクリックして「次へ」をクリックします。

お使いのディスプレイが一覧にない場合は、ディスプレイのマニュアルをご覧になり、設定を変更してください。

DESKPOWER(プリシエ除く)をお使いの場合は、ディスプレイ背面のラベル、またはディスプレイのマニュアル(小冊子)をご覧ください。

プリシエおよびBIBLOをお使いの場合は、ご購入時の「製造元」は「標準モニタの種類」を、「モデル」名は、P.18の表をご覧ください。



## 10 「次へ」をクリックします。 ディスプレイのドライバがインストールされます。

## 11 「完了」をクリックします。 ディスプレイのプロパティのウィンドウに戻ります。

## 12 「閉じる」をクリックします。

### アドバイス

メッセージが表示されたら

リフレッシュレートの調整を確認するメッセージが表示されることがあります。表示された場合には、「OK」をクリックします。さらに、リフレッシュレートの設定の保存を確認するメッセージが表示されます。「はい」をクリックします。

## 13 「画面のプロパティ」ウィンドウの「OK」をクリックします。 本パソコンの再起動を確認するメッセージが表示された場合は、「はい」をクリックします。 本パソコンが再起動され、ディスプレイのモデル名が変更されます。

## 14 「コントロールパネル」ウィンドウの右上にある **X** (閉じるボタン) をクリックします。 「コントロールパネル」ウィンドウが閉じます。

## それでも解決しない

ゲームソフトなどをインストールした際に、本パソコンに合わないディスプレイドライバに置き換えられた可能性があります。

『使いこなす本 ハード編』の「ディスプレイドライバをインストールする」をご覧ください。ディスプレイドライバをインストールし直してください。

以上のすべての項目を確認しても画面が乱れる場合は、ご購入元にご相談ください。

## Q & A

動かない

画面  
(ディスプレイ)

マウス/  
フラットポイント

キーボード/  
文字入力

CD-ROM

フロッピーディスク/  
ハードディスク

音声

通信/  
インターネット

BIBLO

アプリケーション



## タスクバー(「スタート」ボタン)が画面から見えなくなった




次の手順に従って操作してください。

### 確認

アプリケーションを最大化していませんか？

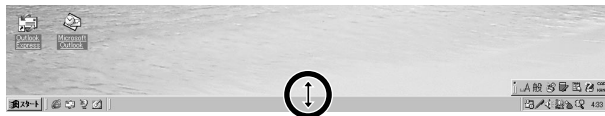
アプリケーションを最大化すると、タスクバーが隠れてしまうことがあります。

その場合は、アプリケーションのウィンドウの右上にある  (最小化ボタン) をクリックして最小化してください。

- 1 画面の端の、タスクバーのあった位置(通常は画面の下)にマウスポインタを移動し、マウスポインタの形が ↓ (縦の矢印) または ← (横の矢印) になる場所を探します。



- 2 マウスポインタの形が ↓ (縦の矢印) または ← (横の矢印) になったら、マウスやフラットポイントの左ボタンを押しながら、そのまま画面中央方向へドラッグします。タスクバーが表示されます。



(この画面は、機種により若干異なります)

- 3 タスクバーが大きくなりすぎた場合は、画面端方向(通常は画面の下方)へドラッグして調整してください。

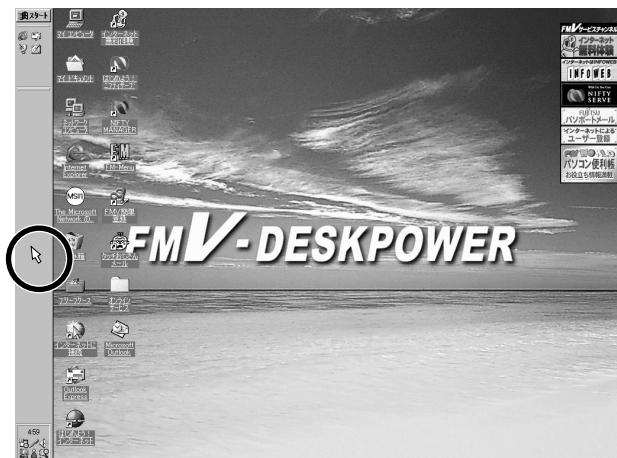


## タスクバー(「スタート」ボタン)が移動してしまった



タスクバーは画面の端(上下左右)に置くことができます。  
元の位置に戻すには、次の手順に従って操作してください。

- 1 移動してしまったタスクバーの上の何もボタンがないところにマウスポインタを合わせます。



タスクバー

(これ以降の画面は、機種により若干異なります)

- 2 マウスまたはフラットポイントの左ボタンを押しながら、タスクバーが元あった位置(通常は画面の下)の方向へドラッグします。  
タスクバーが元の位置に戻ります。







## 「Windows 98 へようこそ」画面を表示させたい



「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」, 「アクセサリ」, 「システム ツール」の順にマウスポインタを合わせ、「Windows へようこそ」をクリックします。

「Windows98 へようこそ」画面が表示されます。

### アドバイス

再び表示されないようにするには

「Windows98 へようこそ」画面の下にある「Windows を起動するたびにこの画面を表示する」の左の  をクリックして  にし、画面右上にある  (閉じるボタン) をクリックします。

「Windows98 へようこそ」画面が閉じ、次に Windows98 を起動してもこの画面は表示されなくなります。

## Q & A

動かない

画面  
(ディスプレイ)

マウス/  
トラックポイント

キーボード/  
文字入力

CD-ROM

フロッピーディスク/  
ハードディスク

音声

通信/  
インターネット

BIBLO

アプリケーション




## 画面にあった「FMV サービスチャンネル」が消えてしまった



「画面のプロパティ」ウィンドウを使って再び表示できます。

- 1 「スタート」ボタンをクリックし、「設定」にマウスポインタを合わせ、「コントロールパネル」をクリックします。  
「コントロールパネル」ウィンドウが表示されます。

- 2  (画面) をクリックします。

- 3 「Web」タブをクリックします。



(これ以降の画面は、機種により若干異なります)

- 4 「Active Desktop を Web ページとして表示」の左がになっているか確認し、「富士通インターネットサービス」の左のをクリックしてにします。



- 5 「OK」をクリックします。  
「FMV サービスチャンネル」がデスクトップに表示されます。
- 6 「コントロールパネル」ウィンドウの右上にある  (閉じるボタン) をクリックします。  
「コントロールパネル」ウィンドウが閉じます。



## アクティブデスクトップを解除したい



デスクトップの何も無いところにマウスポインタを合わせて右クリックし、表示されたメニューの「アクティブデスクトップ」から「Web ページで表示」をクリックしてチェックを消してください。

また、「スタート」ボタンをクリックし、「設定」、「アクティブ デスクトップ」の順にマウスポインタを合わせ、「Web ページで表示」をクリックしてチェックを消すことでもアクティブデスクトップを解除できます。



## アイコンが動かせない

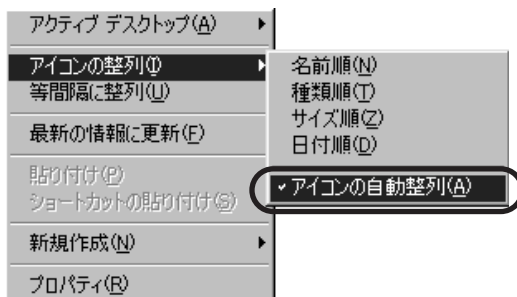
好きな場所に動かしても整列してしまうのですが？



アイコンが自動的に整列するように設定されているためです。

デスクトップの何も無いところで右クリックし、表示されたメニューの「アイコンの整列」にマウスポインタを合わせ、「アイコンの自動整列」をクリックしてチェックマークを消してください。

「アイコンの自動整列」の設定が解除され、自分の使いやすい場所にアイコンを動かすことができます。



## Q & A

動かない

画面  
(ディスプレイ)

マウス/  
フラットポイント

キーボード/  
文字入力

CD-ROM

フロッピーディスク/  
ハードディスク

音声

通信/  
インターネット

BIBLO

アプリケーション

# マウス/フラットポイント



## マウスポインタが動かない




次の点を確認してください。

スクロールボタン(マウスの真ん中のボタン)を押していませんか  DESKPOWER

クリックしてみてください。マウスポインタが表示される(動かせる)場合があります。

知らずにスクロールボタンを押してしまった場合、マウスポインタが変わってしまい、好きな方向に動かさないように見える場合があります。

スクロールボタンの使いかたについては、『使いこなす本ハード編』の「スクロールボタンを使う」をご覧ください。









### アプリケーションの操作中でしたか

アプリケーションを強制終了し、本パソコンを再起動してください。

●▶ P.12「Q 操作中に動かなくなった」

### マウスは正しく接続されていますか

マウスの接続がゆるんでしまうと、マウスで操作できなくなります。正しく接続されていない場合は、次の手順に従ってキーボードでWindowsを終了し、本パソコンの電源を切ったあとにマウスを接続してください。

- 1 を押すか、または を押しながら を押します。  
「スタート」メニューが表示されます。
- 2 を押して「Windowsの終了」を選び、を押します。  
「Windowsの終了」ウィンドウが表示されます。
- 3 または を押して「電源を切れる状態にする」を選び、を押します。  
電源が切れます。

キーボードも使えない場合は、強制終了してください。

●▶ P.13 「Windows98 を強制的に再起動する」

マウスの接続方法については、次のマニュアルをご覧ください。



DESKPOWER

『取扱説明書』の「接続する」



BIBLO

『使いこなす本 ハード編』の「マウス/テンキーボードを接続する」

以上の点を確認してもマウスポインタが動かない場合は、「第3章 サポート情報」(●▶ P.85)をご覧ください。

### アドバイス



BIBLO にマウスを接続した場合

フラットポイントが使えない場合があります。フラットポイントでマウスポインタを動かしたい場合は、マウスを取り外してください。



BIBLO で BIOS セットアップのパスワードを設定した場合

サスペンドから復帰したとき、フラットポイントやマウスは使えません。BIOS セットアップで設定したパスワードを入力して **[Enter]** を押してください。

## Q & A

動かない

画面  
(ディスプレイ)

マウス/  
フラットポイント

キーボード/  
文字入力

CD-ROM

フロッピーディスク/  
ハードディスク

音声

通信/  
インターネット

BIBLO

アプリケーション



## マウスの動きが悪い

購入時にはスムーズに動いていたマウスが、最近は思うように動かないのですが？



マウスの中が汚れている可能性があります。

マウスを裏返して裏ボタンを外し、ボールを取り外して、ボールと中のローラーを掃除してください。

### アドバイス



DESKPOWER をお使いの場合

詳しくは、『使いこなす本 ハード編』の「マウスのお手入れ」をご覧ください。



## ダブルクリックで操作したい

クリックでアイコンを選択してダブルクリックで開く（起動する）ように変えたいのですが？

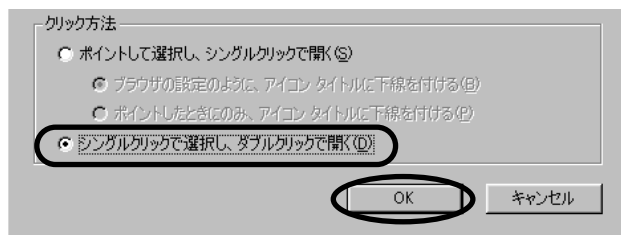


次の手順に従って設定を変更してください。

- 1 「スタート」ボタンをクリックし、「設定」にマウスポインタを合わせ、「フォルダオプション」をクリックします。
- 2 「全般」タブの「カスタム：選択する設定に基づきます」の左の  をクリックして  にし、「設定」をクリックします。



- 3 「カスタム設定」ウィンドウの「クリック方法」で「シングルクリックで選択し、ダブルクリックで開く」の左の  をクリックして  にし、「OK」をクリックします。



- 4 「フォルダオプション」ウィンドウの「閉じる」をクリックします。  
クリックでアイコンを選択してダブルクリックで開く（起動する）ようになります。

# キーボード / 文字入力




## 日本語が入力できない

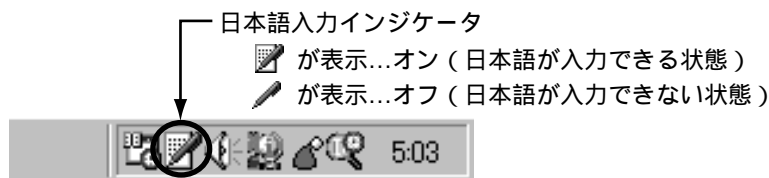


次の点を確認してください。



### 入力する場所に（カーソル）が点滅表示されていますか




カーソルが点滅表示されていないと文字は入力できません。その場合は入力する場所にマウスポインタを合わせ、の形になったらクリックしてください。



### タスクバーの表示がになっていますか



（この画面は、機種により若干異なります）

になっている場合は、次の表をご覧ください。日本語を入力できる状態にしてください。切り替え方法は、お使いの日本語入力システムにより異なります。

日本語入力システムの種類	切り替え方法
MS-IME2000	 を1回押す
MS-IME98	
ATOK（一太郎）	 を押しながら  を1回押す
OAK（OASYS）	

になっていても日本語が入力できない場合は、『かるがるパソコン入門』をご覧ください。

OASYSをお使いの方は、OASYSのマニュアルをご覧ください。

## Q & A

動かない

画面  
(ディスプレイ)

マウス/  
フラットポイント

キーボード/  
文字入力

CD-ROM

フロッピーディスク/  
ハードディスク

音声

通信/  
インターネット

BIBLO

アプリケーション



## キーボードから入力した文字がうまく表示されない



うまく表示されない状況によって原因が異なります。

状況	原因・対処
文字がまったく表示されない	<p>入力する場所にカーソルが点滅表示されていない 入力する場所にマウスポインタを合わせ、<b>I</b>の形になったらクリックしてください。</p> <p>キーボードが正しく接続されていない( DESKPOWER ) 『取扱説明書』の「接続する」をご覧になり、キーボードの接続方法が正しいか確認してください。 キーボードを接続し直す場合は、Windows98を終了し、本パソコンの電源を切ったあとで行ってください。</p>
押したキーと違う文字が表示される	<p>入力方法(ローマ字入力/かな入力)の設定が違う 入力方法の切り替えかたについては、『かるがるパソコン入門』をご覧ください。 OASYSをお使いの方は、OASYSのマニュアルをご覧ください。</p> <p>書体(フォント)の種類が違う 書体によっては、日本語に対応していないものもあります。書体の種類を変更して再度入力してください。</p>
一部の文字が表示されない	<p>テンキーの数字が表示されない</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●▶ P.31 「Q テンキーの数字が入力できない」 「~」(チルダ)が表示されない</li> <li>●▶ P.50 「Q インターネットで使う「~」(チルダ)を入力したい」</li> </ul> <p>キーの刻印どおりに表示されない 「φ」「£」「『」「』」「々」「ヶ」「~」「」「\」「~」などの文字はキーボードに刻印はされていますが、一般的な規格により、そのキーを押しても入力できません。 これらの文字を入力する方法については、『お役立ちシート』またはワープロソフトのマニュアルをご覧ください。</p>





## テンキーの数字が入力できない

キーボードのテンキーの部分が使えなくなったのですが？



テンキーモードをオン（使える状態）にすると数字を入力できます。DESKPOWER と BIBLO で対処法が異なります。

### 確認

マウスキーを設定していませんか？

コントロールパネルの「ユーザー補助」の「マウス」タブの「マウスキー機能を使う」の左がになっていると数字を入力できません。

になっている場合は、クリックしてにしてください。



## DESKPOWER の場合

テンキーモードをオン（使える状態）にするときは、**Num Lock** を押して、キーボードの右上にある Num Lock を点灯させてください。

テンキーモードがオフのときは、テンキーのキーの下に刻印されている機能に切り替わります。



テンキーモードがオン（使える状態）のとき

テンキーモードがオフ（使えない状態）のとき



## BIBLO の場合

テンキーモードをオン（使える状態）にするときは、**Num Lk** を押して、状態表示 LCD に **1** を表示させてください。

キーの前面に刻印されている文字を入力する状態に切り替わります。

テンキーモードがオフのときは、キーの表面に刻印されている文字を入力する状態に切り替わります。



テンキーモードがオフ（使えない状態）のとき

テンキーモードがオン（使える状態）のとき

### アドバイス



**BIBLO** テンキーボードをお使いの場合

▶ 『使いこなす本 ハード編』の「マウス/テンキーボードを接続する」

## Q & A

動かない

画面  
(ディスプレイ)

マウス/  
フラットポイント

キーボード/  
文字入力

CD-ROM

フロッピーディスク/  
ハードディスク

音声

通信/  
インターネット

BIBLO

アプリケーション

# CD-ROM



## CD-ROM ドライブからデータの読み込みができない



次の点を確認してください。

なお、『かるがるパソコン入門』がうまく動かない場合は、『かるがるパソコン入門』の「この④で困ったら」もあわせてご覧ください。

次の点を確認しても、CD-ROM ドライブからデータの読み込みができない場合は、「第3章 サポート情報」( ●▶ P.85 ) をご覧ください。

確認点	原因と対処
CD-ROM をドライブにセットしたばかりの状態でも CD-ROM を使おうとしていませんか？	CD-ROM はドライブにセットしてから約10秒待ってからお使いください。「アクセスできません」と表示された場合は、約10秒待ち、「再試行」をクリックしてください。
CD-ROM がトレイの中央に正しくセットされていますか？ CD-ROM が表裏逆に入っていませんか？	CD-ROM のレーベル面（文字が書いてある面）を上にして、もう一度トレイに正しくセットしてください。
CD-ROM が汚れていませんか？ CD-ROM に結露または水滴がついていませんか？	乾いた柔らかい布で、中央から外側に向かって拭いてください。
CD-ROM に傷がついていませんか？ CD-ROM が極端に反っていませんか？	CD-ROM を交換してください。
本パソコンに対応していない CD-ROM を使用していませんか？	本パソコンに対応している CD-ROM をご使用ください。詳しくは、『使いこなす本ハード編』の「CD-ROM を使う」、または「CD-ROM / DVD-ROM を使う」をご覧ください。
CD-ROM ドライブのユニットが正しく取り付けられていますか？ ( NR/33X, MF/33 のみ )	CD-ROM ドライブのユニットを正しく取り付けてください。 取り付け方法については、『使いこなす本ハード編』をご覧ください。



## CD-ROM を取り出したら青い画面になった



次の手順に従って操作してください。

- 1 使っていた CD-ROM をセットし直し、10 秒ほど待ってから **Enter** を押します。元の画面に戻ります。

### アドバイス

二重に起動したときは

**Enter** を押し、CD-ROM を利用するアプリケーションが二重に起動して元に戻る場合があります。この場合は、CD-ROM を利用するアプリケーションを順番に終了させてください。

元の画面に戻らない場合

**Enter** を押ししても元の画面に戻らない場合は、CD-ROM を CD-ROM ドライブから取り出して Windows 98 を強制的に再起動してください。この場合は、手順 2 以降の操作は必要ありません。

●▶ P.13 「Windows98 を強制的に再起動する」

- 2 使っていたアプリケーションを終了します。作成中のファイルがある場合は、保存して終了します。
- 3 使っていた CD-ROM を CD-ROM ドライブから取り出します。
- 4 「スタート」ボタンをクリックし、「Windows の終了」をクリックします。
- 5 「再起動する」をクリックし、「OK」をクリックします。本パソコンが再起動されます。

上の手順で本パソコンを再起動できない場合は、Windows98 を強制的に再起動してください。

●▶ P.13 「Windows98 を強制的に再起動する」

## Q & A

動かない

画面  
(ディスプレイ)

マウス/  
フラットポイント

キーボード/  
文字入力

CD-ROM

フロッピーディスク/  
ハードディスク

音声

通信/  
インターネット

BIBLO

アプリケーション






## CD-ROM が取り出せない (MF/33 除く)



CD-ROM は、パソコンの電源が入っていないと取り出すことはできません。

電源が入っていない場合は、電源を入れて Windows98 を起動させてから、EJECT ボタンを押してください。パソコンの電源が入っているのに取り出せない場合は、まずパソコンの電源をいったん切ってください。そのあと、もう一度電源を入れてから取り出してみてください。

それでも取り出せない場合は、次の手順で「マイコンピュータ」から取り出してください。

- 1 デスクトップの  (マイコンピュータ) をクリックします。  
「マイコンピュータ」ウィンドウが表示されます。
- 2  にマウスポインタを合わせて右クリックし、表示されたメニューの「取り出し」をクリックします。  
トレイが飛び出します。
- 3 CD-ROM を取り出します。  
トレイが少ししか飛び出していない場合は、トレイを静かに引き出してから、CD-ROM を取り出してください。
- 4 「マイコンピュータ」ウィンドウの右上にある  (閉じるボタン) をクリックします。  
「マイコンピュータ」ウィンドウが閉じます。

以上のことを行っても CD-ROM が取り出せない場合は、CD-ROM ドライブの穴にクリップなどを差し込んでトレイを出してください。詳しくは、『使いこなす本 ハード編』の「CD-ROM を使う」、または「CD-ROM / DVD-ROM を使う」をご覧ください。

# フロッピーディスク / ハードディスク



フロッピーディスクの読み込み、書き込みができない



次の点を確認してください。

BIBLOをお使いの方は、次のページもあわせてご覧ください。

次の点をすべて確認してもフロッピーディスクの読み込み、書き込みができない場合は、「第3章 サポート情報」( ●▶ P.85 ) をご覧ください。

確認点	原因と対処
フロッピーディスクは正しくセットされていますか？	挿入方向を確認し、フロッピーディスクをカシャッと音がするまでしっかりと差し込んでください。
書き込む場合、フロッピーディスクが書き込み禁止になっていませんか？	フロッピーディスクの書き込み禁止タブを書き込み可能な状態にしてください。詳しくは、『使いこなす本 ハード編』の「フロッピーディスクのデータを守るには」をご覧ください。
書き込む場合、フロッピーディスクはフォーマットしてありますか？	フロッピーディスクをフォーマット（初期化）してください。詳しくは、『かるがるパソコン入門』をご覧ください。
別のフロッピーディスクは使用できますか？	別のフロッピーディスクが使用できる場合、使えないフロッピーディスクは壊れている可能性があります。フロッピーディスクを交換してください。
フロッピーディスクドライブのヘッドが汚れていませんか？	クリーニングフロッピーでヘッドの汚れを落としてください。詳しくは、『使いこなす本 ハード編』の「フロッピーディスクドライブのお手入れ」をご覧ください。

## Q & A

動かない

画面  
(ディスプレイ)

マウス/  
フラットポイント

キーボード/  
文字入力

CD-ROM

フロッピーディスク/  
ハードディスク

音声




通信/  
インターネット

BIBLO

アプリケーション



## BIBLO の場合

確認点	原因と対処
フロッピーディスクドライブのユニットが正しく取り付けられていますか？ (NR/33X, MF/33のみ)	フロッピーディスクドライブのユニットを正しく取り付けてください。取り付け方法については、  『使いこなす本 ハード編』をご覧ください。
フロッピーディスクドライブのユニットのタイプが正しく設定されていますか？  BIOS セットアップで、「メインメニュー」の「フロッピーディスク A」が「使用しない」に設定されていませんか？	BIOS セットアップを実行し、「メインメニュー - 」の「フロッピーディスク A」を「1.44 /1.2MB 3.5"」に設定してください。 BIOS セットアップについて詳しくは、  『使いこなす本 ハード編』の「BIOS セットアップ」をご覧ください。
BIOS セットアップで、「セキュリティ」メニューの「フロッピーディスクアクセス」の設定が「管理者のみ可能」に設定されていませんか？	BIOS セットアップを実行し、「セキュリティ」メニューの「フロッピーディスクアクセス」を「常に可能」に設定してください。BIOS セットアップについて詳しくは、  『使いこなす本 ハード編』の「BIOS セットアップ」をご覧ください。



### フロッピーディスクドライブを使っていないのに音がする

フロッピーディスクドライブにフロッピーディスクが入っていないのに、フロッピーディスクドライブから音がするのですが？



故障ではありません。

これは、フロッピーディスクが入っていないときにも、ドライブのモーターを動かすようになっているためです。

アプリケーションによっては、起動時にフロッピーディスクドライブへアクセスするため、音がする場合もあります。

# 音声



## 音が出ない

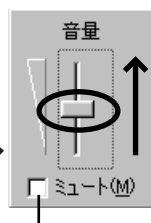
スピーカーの音量ボリュームを動かしても音が出ないのですが？



タスクバーの または をクリックして表示される画面の「ミュート」(消音)の左が  になっているか確認し、音量つまみを中間より少し上にドラッグしてください。



または を  
クリック



が  になっていると音は出ません。

画面の音量つまみの「ミュート」(消音)の左が  になっていると音は出ません。 になっているときは、クリックして  にしてください。音量つまみを閉じるには、デスクトップの何も無いところをクリックします。

それでも音が出ない場合は、次の点を確認してください。

## Q & A

動かない

画面  
(ディスプレイ)

マウス/  
フラットポイント

キーボード/  
文字入力

CD-ROM

フロッピーディスク/  
ハードディスク

音声

通信/  
インターネット

BIBLO

アプリケーション



## DESKPOWER の場合

### スピーカーは正しく接続されていますか

スピーカーに電源スイッチがある場合は、スピーカーの電源が入っているか確認してください。スピーカーの接続方法については、『取扱説明書』の「接続する」をご覧ください。

### 音量ボリュームの調節は正しいですか

音量調節については、『使いこなす本 ハード編』の「スピーカー/ヘッドホンを使う」をご覧ください。

### ヘッドホンが接続されていませんか (M/45L, M/457, M/40L, M/407, M/405, ME/355, ME/35B 除く)

ヘッドホンが接続されているとスピーカーから音は出ません。スピーカーから音を出したい場合は、ヘッドホンを取り外してください。



## BIBLO の場合

### 音量ボリュームの調節は正しいですか

音量調節については、『使いこなす本 ハード編』の「音量を調節する」をご覧ください。

### スピーカーがオフ (使えない状態) になっていませんか

を押しながら を押して、スピーカーからピーと音が出るか確認してください。音が出ない場合は、スピーカーがオフ (使えない状態) になっているので、再度 を押しながら を押してスピーカーをオン (使える状態) にしてください。スピーカーの音量調節については、『使いこなす本 ハード編』の「音量を調節する」をご覧ください。





## スピーカーから変な音が出る



スピーカーにマイクを近づけている場合は、マイクをスピーカーから離してみてください。

それでも変な音が出る場合は、次の手順に従って、使用していない入力機器を「ミュート」(消音)にしてください。

ただし、マイクなどの入力機器が「ミュート」(消音)になっていても、入力されている音声が非常に大きい場合、わずかに音声が漏れることがあります。

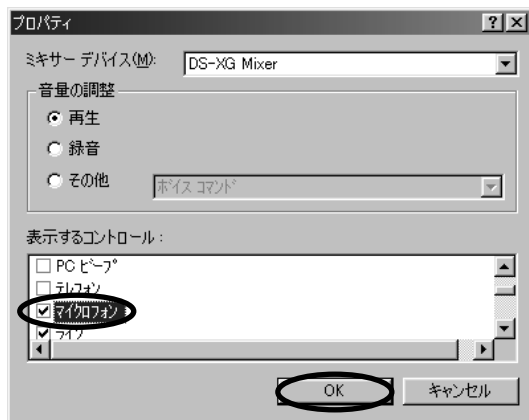
- 1 タスクバーの (音量) にマウスポインタを合わせて右クリックし、表示されたメニューの「音量コントロールを開く」をクリックします。  
音量コントロールのウィンドウが表示されます。

### アドバイス

タスクバーに (音量) が表示されていないときは

▶▶ P.40 「Q タスクバーに (音量) が表示されない」

- 2 「オプション」メニューの「プロパティ」をクリックします。
- 3 「表示するコントロール」の「マイクロフォン」、「マイク」または「Mic」の左の  をクリックして  にし、「OK」をクリックします。



(この画面は、機種により若干異なります)

- 4 「マイクロフォン」、「マイク」または「Mic」の「ミュート」の左が  になっているか確認します。  
 になっている場合は、クリックして  にします。

## Q & A

動かない

画面  
(ディスプレイ)

マウス/  
フラットポイント

キーボード/  
文字入力

CD-ROM

フロッピーディスク/  
ハードディスク

音声

通信/  
インターネット

BIBLO

アプリケーション


- 5 音量コントロールのウィンドウの右上にある **X** (閉じるボタン) をクリックします。  
音量コントロールのウィンドウが閉じます。




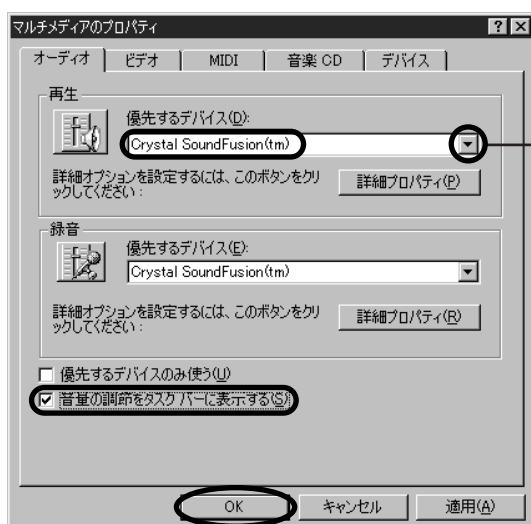
## タスクバーに (音量) が表示されない





パソコン (Windows98) を再起動してください。



パソコン (Windows98) を再起動しても、 (音量) が表示されない場合は、次の項目を確認してください。

- 1 「スタート」ボタンをクリックし、「設定」にマウスポインタを合わせ、「コントロールパネル」をクリックします。  
「コントロールパネル」ウィンドウが表示されます。
- 2  (マルチメディア) をクリックします。
- 3 「音量の調節をタスクバーに表示する」の左が  になっているか確認し、「OK」をクリックします。  
 になっている場合は、クリックして  にし、「OK」をクリックします。



「(利用可能なデバイスを使用する)」になっている場合は、 をクリックしてサウンドドライバを選択します。

- 4 「コントロールパネル」ウィンドウの右上にある  (閉じるボタン) をクリックします。  
「コントロールパネル」ウィンドウが閉じます。

タスクバーに  (音量) が表示されているかどうか確認してください。  
上記の設定を確認しても表示されない場合は、 『使いこなす本 ハード編』の「サウンドドライバをインストールする」をご覧になり、サウンドドライバをインストールし直してください。

## Q & A

動かない

画面  
(ディスプレイ)

マウス/  
フラットポイント

キーボード/  
文字入力

CD-ROM

フロッピーディスク/  
ハードディスク

音声

通信/  
インターネット

BIBLO

アプリケーション

# 通信 / インターネット



## うまく通信できない



パソコン本体に内蔵されているモデムが動作しない場合は、お使いのアプリケーションを終了させてから、次の項目を順番に確認してください。

途中で問題が見つかった場合は、必要に応じて問題を解決し、そのつど通信できるか確認してください。

なお、本パソコンを再起動すると、通信できるようになる場合もあります。外線発信番号を設定してもうまく通信できない場合は、「Q 外線発信番号を設定して通信ができない」( ●▶ P.77 ) もあわせてご覧ください。

インターネットについては、「Q インターネットにつながらない」( ●▶ P.56 ) もあわせてご覧ください。

ここでは、ご家庭の一般回線についてのみ説明しています。

## モジュラーケーブルの接続を確認する

接続については『取扱説明書』の「接続する」をご覧ください。


## 切替器をお使いの場合

切替器を使ってFAXなどと切り替えてお使いの場合は、切替器がパソコン本体側に接続されているか確認してください。

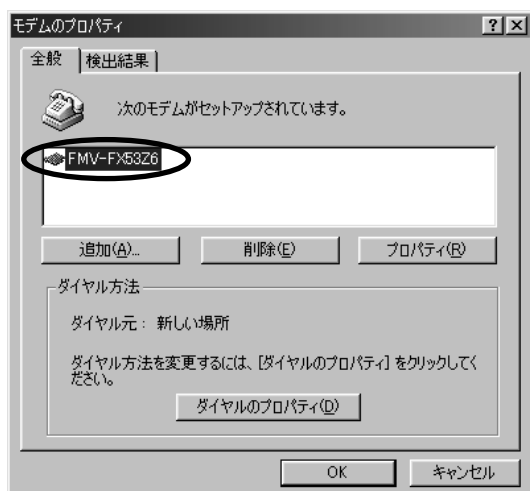
## モデムの機種名を確認する

次の手順で、お使いのパソコンに内蔵されているモデムの機種名を確認してください。

- 1 「スタート」ボタンをクリックし、「設定」にマウスポインタを合わせ、「コントロールパネル」をクリックします。  
「コントロールパネル」ウィンドウが表示されます。

2  (モデム) をクリックします。

3 お使いの機種種のモデム名が表示されているか確認します。



お使いの機種により、モデム名は異なります。

機種名	モデム名
C/50L,C/45L,C/457,S/457,プリシェ	FMV-FX53Z6
C/40L,C/407,C/405,M/45L,M/457, M/40L,M/407,M/405,ME/355,ME/35B	FMV-FX52Z1
BIBLO	Fujitsu LB RWModem V.90 56K J Fujitsu SOFT PDC

Fujitsu SOFT PDC は、携帯電話用のモデムです。

## Q & A

動かない

画面  
(ディスプレイ)

マウス/  
フラットポイント

キーボード/  
文字入力

CD-ROM

フロッピーディスク/  
ハードディスク

音声

通信/  
インターネット


BIBLO

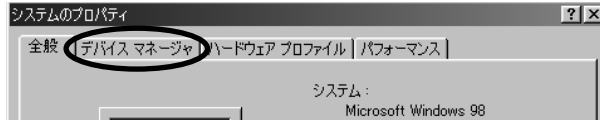
アプリケーション

## アドバイス

「標準のモデム」が表示されているときは

次の手順に従ってモデムを設定し直してください。

- 1 「スタート」ボタンをクリックし、「設定」にマウスポインタを合わせ、「コントロールパネル」をクリックします。  
「コントロールパネル」ウィンドウが表示されます。
- 2  (システム) をクリックします。
- 3 「デバイスマネージャ」タブをクリックします。





- 4  を数回クリックし、「モデム」の左の  をクリックします。



(これ以降の画面は、機種により若干異なります)

- 5 「標準のモデム」をクリックし、「削除」をクリックします。



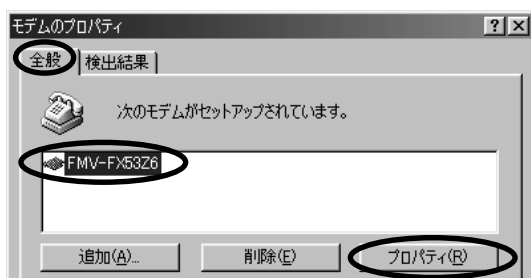
- 6 「デバイス削除の確認」ウィンドウの「OK」をクリックします。  
「システムのプロパティ」ウィンドウに戻ります。
- 7 「閉じる」をクリックします。  
「コントロールパネル」ウィンドウに戻ります。
- 8  (モデム) をクリックします。  
「モデムのプロパティ」ウィンドウが表示されます。
- 9 「全般」タブにモデムの名前が1つだけ表示されていることを確認します。
- 10 「OK」をクリックします。
- 11 「コントロールパネル」ウィンドウの右上にある  (閉じるボタン) をクリックします。  
「コントロールパネル」ウィンドウが閉じます。

## モデムの動作を確認する

モデム名が正しく表示されていた場合は、次の手順でモデムが使える状態になっているか確認します。

「モデムのプロパティ」ウィンドウが表示されているところから説明します。

- 1 「全般」タブに、P.43の表のモデム名が反転表示されていることを確認し、「プロパティ」をクリックします。



(これ以降の画面は、機種により若干異なります)

- 2 「ポート」が「COM2」に、「最高速度」が「115200」になっているか確認します。「115200」を設定してうまく接続できない、回線が切断されてしまうなどの現象が起こる場合は、▼をクリックし、「38400」をクリックしてください。



### アドバイス

外線発信番号を設定している場合

外線発信番号を設定している場合は、手順2で「接続」タブをクリックし、「接続オプション」の「トーンを待ってからダイヤルする」の左が☐になっているか確認してください。

☑になっている場合は、クリックして☐にしてください。

### Q & A

動かない

画面  
(ディスプレイ)

マウス/  
フラットポイント

キーボード/  
文字入力

CD-ROM

フロッピーディスク/  
ハードディスク

音声

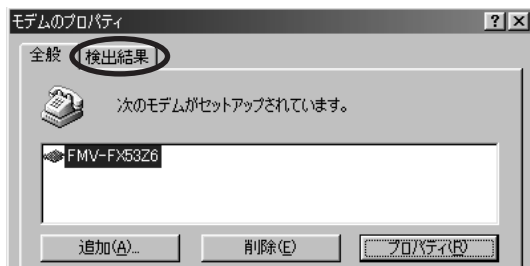
通信/  
インターネット

BIBLO

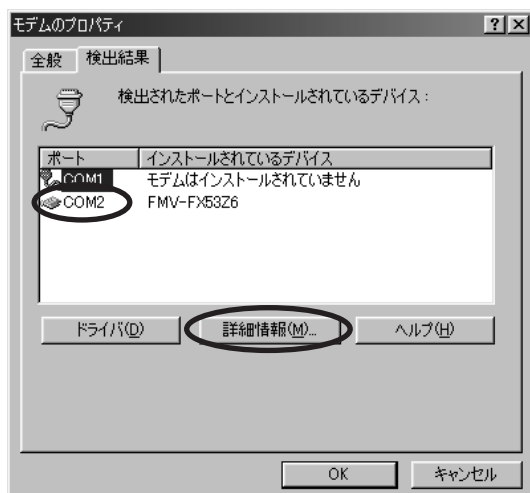
アプリケーション

- 3 「OK」をクリックします。  
「モデムのプロパティ」ウィンドウに戻ります。

- 4 「検出結果」タブをクリックします。



- 5 「COM2」をクリックし、「詳細情報」をクリックします。



モデムが正しく動作しているときは、モデムからの応答があり、「詳細情報」ウィンドウが表示されます。


- 6 「OK」をクリックします。  
「モデムのプロパティ」ウィンドウに戻ります。

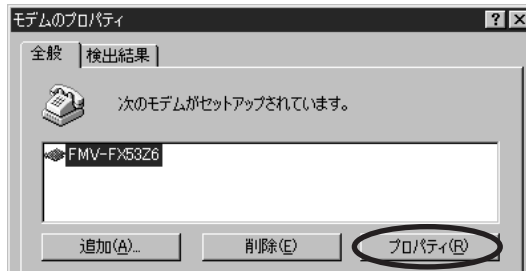


## アドバイス

### 回線品質による通信速度の問題

回線品質の問題により、次の手順により通信速度を低下させることで、通信が可能となる場合があります。

- 1 「スタート」ボタンをクリックし、「設定」にマウスポインタを合わせ、「コントロールパネル」をクリックします。  
「コントロールパネル」ウィンドウが表示されます。
- 2  (モデム) をクリックします。
- 3 「プロパティ」をクリックします。



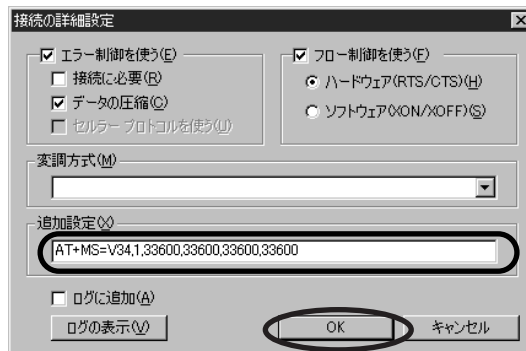
(これ以降の画面は、機種により若干異なります)


- 4 「接続」タブの「詳細」をクリックします。



- 5 「追加設定」に次のように入力し、「OK」をクリックします。

AT+MS=V34,1,33600,33600,33600,33600



- 6 「OK」をクリックします。
- 7 「閉じる」をクリックします。
- 8 「コントロールパネル」ウィンドウの右上にある  (閉じるボタン) をクリックします。

## Q & A

動かない

画面  
(ディスプレイ)

マウス/  
フラットポイント

キーボード/  
文字入力

CD-ROM

フロッピーディスク/  
ハードディスク

音声

通信/  
インターネット

BIBLO

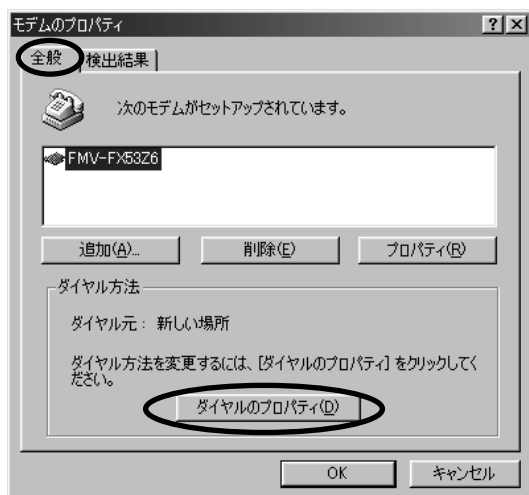
アプリケーション

## ダイヤルに必要な情報を確認する

モデムが使える状態になっていることが確認できたら、ダイヤル時に必要な情報が正しく設定されているか確認します。

「モデムのプロパティ」ウィンドウが表示されているところから説明します。

- 1 「全般」タブをクリックし、「ダイヤルのプロパティ」をクリックします。



(これ以降の画面は、機種により若干異なります)

- 2 「国名/地域」、「市外局番」、「外線発信番号」、「ダイヤル方法」を確認します。間違っていたら修正します。



「日本」になっていることを確認します。

パソコンをお使いの地域の市外局番が半角数字で入力されていることを確認します。

会社やホテルなどで、外線に電話をかけるときに必要な番号(たとえば0)を入力します。  
ご家庭では、通常必要ありません。

電話回線の種類が正しく設定されていることを確認します。

トーン：プッシュホン回線のことです。プッシュ式の電話機で、ダイヤル中に「ピッポッパツ」と音がする場合に選びます。

パルス：ダイヤル回線のことです。電話機がダイヤル式の場合や、ダイヤル中に「ブツブツツ」という音がするプッシュ式の電話機をお使いの場合に選びます。

## アドバイス

外線発信番号を設定するときは

外線発信番号を設定するとき、「0」などの番号に続けて「,」（カンマ）を半角で入力すると、カンマ1個につき約2秒間のダイヤル待ち時間を設定できます。番号を設定しただけではうまくつながらない場合は、「0,」や「0,,」などのように、カンマを付けて入力してください。

- 3 「OK」をクリックします。  
「モデムのプロパティ」ウィンドウに戻ります。
- 4 「閉じる」または「OK」をクリックします。
- 5 「コントロールパネル」ウィンドウの右上にある **X** (閉じるボタン) をクリックします。  
「コントロールパネル」ウィンドウが閉じます。

## 通信アプリケーションの設定を確認する

ダイヤルに必要な設定を確認したら、通信をするための設定項目を探し、項目が正しく設定されているか確認します。ここでは、代表的な項目について説明します。

### 回線種別（ダイヤル方法）

電話回線の種類を指定します。お使いの電話回線に合わせて設定してください。

トーン：プッシュホン回線のことです。プッシュ式の電話機で、ダイヤル中に「ピッポッパ」と音がする場合に選びます。

パルス：ダイヤル回線のことです。電話機がダイヤル式の場合や、ダイヤル中に「ブツブツツ」という音がするプッシュ式の電話機をお使いの場合に選びます。

### 電話番号

電話番号が半角文字の数字で正しく入力されているか確認してください。

### モデム / 通信ポート

お使いのモデムや、モデムが接続されている通信ポートが正しく設定されているか確認してください。

通常は「COM2」を設定してください。

## 回線状態を確認する

パソコン本体からモジュラーケーブルをはずし、電話機のみを回線に接続した状態で電話をかけたとき、雑音、エコー、混信などが聞こえないか確認します。雑音、エコー、混信などが聞こえる場合は、NTTにご相談ください。

## Q & A

動かない

画面  
(ディスプレイ)

マウス/  
フラットポイント

キーボード/  
文字入力

CD-ROM

フロッピーディスク/  
ハードディスク

音声

通信/  
インターネット

BIBLO

アプリケーション

## それでも通信できない場合

以上の点を確認しても問題が見つからず、通信ができない場合は、「第3章 サポート情報」( ●▶P.85 )をご覧ください。



## インターネットで使う「～」(チルダ)を入力したい



「～」(チルダ)を入力するには、日本語入力システムがオフの状態です。 **[Shift]** を押しながらか **[^\_^]** を押します。

キーボードに刻印されている **[02]** では入力できません。

### アドバイス

日本語入力システムのオン/オフの切り替え方法

Word2000、Word98をお使いの方は、**[CapsLock]** を押します。

一太郎、OASYSをお使いの方は、**[Alt]** を押しながらか **[CapsLock]** を1回押します。




## 通信のときに出る音を消したい

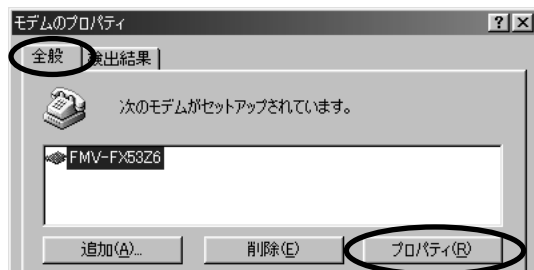


次の手順に従って設定してください。

**1** 「スタート」ボタンをクリックし、「設定」にマウスポインタを合わせ、「コントロールパネル」をクリックします。  
「コントロールパネル」ウィンドウが表示されます。

**2**  (モデム) をクリックします。

**3** 「全般」タブに、P.43の表のモデム名が反転表示されていることを確認し、「プロパティ」をクリックします。

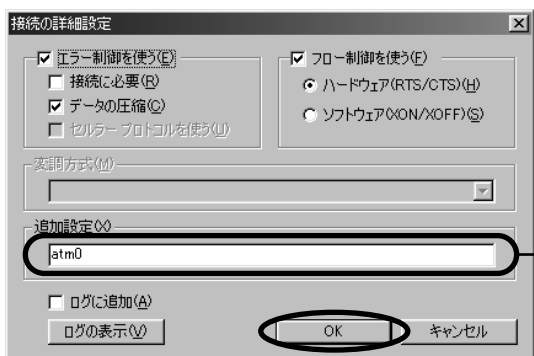


(これ以降の画面は、機種により若干異なります)

#### 4 「接続」タブの「詳細」をクリックします。



#### 5 「追加設定」の欄に「atm0<sup>ゼロ</sup>」と入力し、「OK」をクリックします。



#### 6 「OK」をクリックします。

#### 7 「閉じる」をクリックします。

#### 8 「コントロールパネル」ウィンドウの右上にある **X** (閉じるボタン) をクリックします。

なお、お使いのアプリケーションによっては音が消えない場合があります。ご了承ください。

### Q & A

動かない

画面  
(ディスプレイ)

マウス/  
フラットポイント

キーボード/  
文字入力

CD-ROM

フロッピーディスク/  
ハードディスク

音声

通信/  
インターネット

BIBLO

アプリケーション



## 「ダイヤルアップ接続」ウィンドウが表示されない


Internet Explorer を起動したのに「ダイヤルアップ接続」ウィンドウが表示されないのですが？



次の点を確認してください。

### オフラインモードになっていませんか

オフラインモード(インターネットにつながっていない状態)で、以前ダウンロードした情報を見ていたときなどに、表示されないことがあります。


ページのどこか(マウスポインタがになる場所)をクリックしてください。「オフラインモードにないURL」ウィンドウが表示されますので、「接続」をクリックします。「ダイヤルアップ接続」ウィンドウが表示されます。

### 別のウィンドウに隠れていませんか

「ダイヤルアップ接続」ウィンドウが別のウィンドウに隠れてしまっている場合があります。

この場合は、**[Alt]** を押しながら **[Tab]** を何回か押すことで表示されます。

### 設定が変わってしまっていないですか

ダイヤルアップネットワークが正常に機能していないか、プロバイダの設定が消えてしまった可能性があります。『使いこなす本 インターネット編』の「すでに InfoWeb に加入しているとき」、または「InfoWeb 以外のプロバイダに加入しているとき」をご覧ください。接続の設定をやり直してください。

なお、「ダイヤルアップ接続」ウィンドウの設定を変更したい(パスワードの保存の解除など)にもかかわらず、自動的にインターネットに接続してしまい、「ダイヤルアップ接続」ウィンドウを表示させることができない場合は、「Q インターネットに自動的に接続する設定を解除したい」(●▶P.78)をご覧ください。



## 「ダイヤルアップ接続」ウィンドウで「接続」をクリックしたらエラーメッセージが表示された



それぞれ次のような原因が考えられます。

ここでは、InfoWeb に加入していることを前提に説明しています。InfoWeb 以外のプロバイダに加入している場合は参考としてお読みになり、詳細は各プロバイダへお問い合わせください。

表示されるメッセージ	原因・対処方法
回線が使用中です。しばらくしてから、やり直してみてください。	<p>次のような原因が考えられます。</p> <p>回線が混雑していてつながらない しばらくしてから、もう一度接続してみるか、アクセスポイントを他の場所に変更してみてください。アクセスポイントの変更方法については、『使いこなす本 インターネット編』の「自宅の電話番号が変わったときには」をご覧ください。 モデムが使える状態になっていない 接続や設定の確認を行ってください。 ●▶ P.42 「Q うまく通信できない」 他のアプリケーションがモデムを使っている タスクバーに表示されているすべてのアプリケーションを終了してから、もう一度接続してみてください。それでもこのエラーメッセージが表示される場合は、本パソコンの電源を切り、約10秒待ってからもう一度電源を入れてください。 アクセスポイントの電話番号が間違っている 接続のプロパティで「全般」タブの設定を確認してください。 ●▶ P.56 「接続のプロパティを確認する」</p>
ダイヤル先のコンピュータは、ダイヤルアップネットワーク接続を確立できません。パスワードを確認してから、やり直してみてください。	<p>ID、パスワードが間違っている可能性があります。 入力ミス もう一度、パスワードまたはIDを正しく入力してください。パスワードやIDはすべて半角文字で入力し、英大文字 / 英小文字を間違えないように注意してください。 正式パスワードへの自動変更日を過ぎたのに初期パスワードを使おうとしている (InfoWeb の場合) 正式パスワードを「パスワード」欄に入力してください。 パスワードには、加入手続き時に通知される「初期パスワード」と、後日郵送される「会員登録通知書」に記載された「正式パスワード」があります。 初期パスワードには有効期限があります。有効期限を過ぎると、初期パスワードを使ってプロバイダに接続することはできません。</p>

### Q & A

動かない

画面  
(ディスプレイ)

マウス/  
フラットポイント

キーボード/  
文字入力

CD-ROM

フロッピーディスク/  
ハードディスク

音声





通信/  
インターネット

BIBLO

アプリケーション

表示されるメッセージ	原因・対処方法
<p>[ サーバーの種類 ] で指定された互換性のあるネットワークプロトコルが処理できませんでした。</p>	<p>次のような原因が考えられます。</p> <p>パスワードの入力ミス もう一度、パスワードを正しく入力してください。パスワードはすべて半角文字で入力し、英大文字 / 英小文字を間違えないように注意してください。正式パスワードへの自動変更日を過ぎたのに初期パスワードを使おうとしている (InfoWeb の場合) 正式パスワードを、「パスワード」欄に入力してください。</p> <p>パスワードには、加入手続き時に通知される「初期パスワード」と、後日郵送される「会員登録通知書」に記載された「正式パスワード」があります。初期パスワードには有効期限があります。有効期限を過ぎると、初期パスワードを使ってプロバイダに接続することはできません。</p> <p>プロトコルの設定が間違っている サーバーの種類などの設定が間違っている可能性があります。接続のプロパティで「サーバーの種類」タブの設定を確認してください。 ●▶ P.56 「接続のプロパティを確認する」</p> <p>スクリプトの設定が間違っている 接続のプロパティで「スクリプト処理」タブの設定を確認してください。 ●▶ P.56 「接続のプロパティを確認する」</p>
<p>Microsoft ダイアルアップアダプタは、現在のネットワーク設定で動作するように設定されていません。コントロールパネルでサーバーの種類とネットワーク設定を調べてから、接続し直してみてください。</p>	<p>スクリプトの設定が間違っている可能性があります。接続のプロパティで「スクリプト処理」タブの設定を確認してください。 ●▶ P.56 「接続のプロパティを確認する」</p>
<p>サーバーへの接続が完了できませんでした。設定を調べてから接続し直してみてください。</p>	<p>サーバーの種類などの設定が間違っている可能性があります。接続のプロパティで「サーバーの種類」タブの設定を確認してください。 ●▶ P.56 「接続のプロパティを確認する」</p>
<p>モデムは、ほかのダイアルアップネットワーク接続またはほかのプログラムが使用中です。</p>	<p>他のアプリケーションがモデムを使っているタスクバーに表示されているすべてのアプリケーションを終了してから、もう一度接続してみてください。それでもこのエラーメッセージが表示される場合は、本パソコンの電源を切り、約10秒待ってからもう一度電源を入れてください。</p> <p>アクセスポイントの電話番号が間違っている 接続のプロパティで、「全般」タブの設定を確認してください。 ●▶ P.56 「接続のプロパティを確認する」</p>
<p>コンピュータは、モデムからの応答を受信しません。</p>	<p>モデムが使える状態になっていません。モデムが正常に動作しているか確認してください。 ●▶ P.42 「Q うまく通信できない」</p>



表示されるメッセージ	原因・対処方法
<p>接続 InfoWeb は切断されました。再接続しますか？</p>	<p>接続ができて30秒ぐらいたつとこのエラーメッセージが表示され、回線が切断されてしまう場合は、接続のプロパティでインターネットの設定が正しく行われているか確認してください。 ●▶ P.56 「接続のプロパティを確認する」</p>
<p>ダイヤル先のコンピュータから切断されました。</p>	<p>次のような原因が考えられます。</p> <p>回線が混雑してつながらない しばらくしてから、もう一度接続してみるか、アクセスポイントを他の場所に変更してみてください。アクセスポイントの変更方法については、『使いこなす本 インターネット編』の「自宅の電話番号が変わったときには」をご覧ください。 モデムが使える状態になっていない 「Q うまく通信できない」(●▶ P.42)をご覧ください。 スクリプトの設定が間違っている 接続のプロパティで「スクリプト処理」タブの設定を確認してください。 ●▶ P.56 「接続のプロパティを確認する」 アクセスポイント番号が間違っている 接続のプロパティで「全般」タブの設定を確認してください。 ●▶ P.56 「接続のプロパティを確認する」 接続時間の設定が短い 「ダイヤル時の接続タイムアウト」の設定時間を解除します。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」、「アクセサリ」、「通信」の順にマウスポインタを合わせ、「ダイヤルアップネットワーク」をクリックします。</li> <li>2.  (InfoWeb) にマウスポインタを合わせて右クリックし、表示されたメニューの「プロパティ」をクリックします。</li> <li>3. 「全般」タブの「接続の方法」の中にある「設定」をクリックします。</li> <li>4. 「接続」タブをクリックします。</li> <li>5. 「接続オプション」の中にある「ダイヤル時の接続タイムアウト」の左のをクリックしてにします。</li> <li>6. 「OK」をクリックし、ウィンドウを閉じていきます。</li> </ol>

## Q & A

動かない

画面  
(ディスプレイ)

マウス/  
フラットポイント

キーボード/  
文字入力

CD-ROM

フロッピーディスク/  
ハードディスク

音声

通信/  
インターネット

BIBLO

アプリケーション



## インターネットにつながらない




「Q うまく通信できない」( ●▶ P.42 ) をご覧になり、電話回線の接続、モデムの設定などを確認してください。それでもつながらないときは、次の手順に従って、「接続のプロパティ」と「インターネットのプロパティ」の設定を確認し、間違っている場合は、修正してください。

ここでは、InfoWebに加入していることを前提に説明しています。InfoWeb以外のプロバイダに加入している場合は参考としてお読みになり、詳細は各プロバイダへお問い合わせください。

またここでは、ご家庭の一般回線についてのみ説明しています。ISDNの回線を使う場合は、お使いのターミナルアダプタ(TA)またはISDNカードのマニュアルに従って接続や設定を確認してください。


### 接続のプロパティを確認する

- 1 「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」、「アクセサリ」、「通信」の順にマウスポインタを合わせ、「ダイヤルアップネットワーク」をクリックします。
- 2  (InfoWeb) にマウスポインタを合わせて右クリックし、表示されたメニューの「プロパティ」をクリックします。  
接続名に「InfoWeb」以外の名前を設定した場合は、設定した名前のアイコンにマウスポインタを合わせて右クリックしてください。
- 3 「全般」タブの設定内容を確認します。



#### ① 市外局番 / 電話番号

アクセスポイントの電話番号が半角文字で入力されているか確認します。

ここが空欄の場合は、 『使いこなす本 インターネット編』の「自宅の電話番号が変わったときには」で再度設定を行ってください。

## アドバイス

同じ市外局番内で隣の市町村などに電話をかけるとき

通常は、現在の所在地の市外局番と、アクセスポイントの市外局番が同じ場合、パソコンが市外局番を省略して電話をかけます。ところが、同じ市外局番内で隣の市町村などに電話をかけるとき、市外局番が必要な場合もあります。このような場合で、接続がうまくいかないときは、次の手順をお試しください。

- 1 「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」,「アクセサリ」,「通信」の順にマウスポインタを合わせ、「ダイヤルアップネットワーク」をクリックします。
- 2 接続に使用しているアイコン（通常はInfoWeb）をクリックします。  
「接続」ウィンドウが表示され、「電話番号」に、市外局番を除いたアクセスポイント番号が表示されます。
- 3 「電話番号」の欄をクリックして、電話番号の前に市外局番を入力します。
- 4 「接続」をクリックします。

それでも接続できないときは「キャンセル」をクリックし、次の手順を行ってください。

- 1 「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」,「アクセサリ」,「通信」の順にマウスポインタを合わせ、「ダイヤルアップネットワーク」をクリックします。
- 2 接続に使用しているアイコン（通常はInfoWeb）にマウスポインタを合わせて右クリックし、表示されたメニューの「プロパティ」をクリックします。
- 3 「全般」タブの「市外局番とダイヤルのプロパティを使う」の左のをクリックしてにします。
- 4 「電話番号」の欄に、アクセスポイントの電話番号を入力します。
- 5 「OK」をクリックします。

### ② 国番号

「日本 (81)」が設定されているか確認します。

### ③ 市外局番とダイヤルのプロパティを使う

になっているか確認します。

### ④ 接続の方法

お使いのモデムが設定されているか確認します。●▶ P.43 手順 3 の表

## 4 設定内容を確認したら、「設定」をクリックします。



## Q & A

動かない

画面  
(ディスプレイ)

マウス/  
フラットポイント

キーボード/  
文字入力

CD-ROM

フロッピーディスク/  
ハードディスク

音声

通信/  
インターネット

BIBLO

アプリケーション

## 5 「全般」タブの設定内容を確認します。




### ① ポート

「COM2」が設定されているか確認します。

### ② 最高速度

「115200」が設定されているか確認します。

「115200」を設定して、うまく接続できない、回線が切断されてしまうなどの現象が起  
こる場合は、をクリックし、「38400」をクリックしてください。

## 重要

外線発信番号を設定している場合

外線発信番号を設定している場合は、「接続」タブをクリックし、「トーンを待ってからダイヤルする」  
の左がになっているか確認します。になっている場合は、クリックしてにします。

## 6 設定内容を確認したら、「OK」をクリックします。

## 7 「サーバーの種類」タブをクリックし、設定内容を確認します。



### ① ダイヤルアップサーバーの種類

「PPP:インターネット、Windows NT Server、Windows98」が設定されているか確認します。

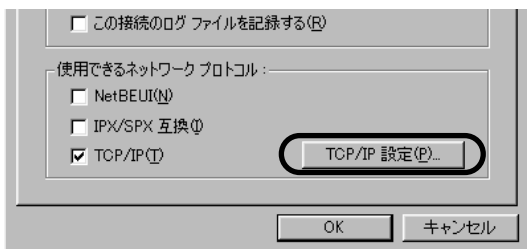
### ② 詳細オプション

すべて  になっているか確認します。

### ③ 使用できるネットワークプロトコル

「TCP/IP」のみ  になっているか確認します。

## 8 設定内容を確認したら、「TCP/IP 設定」をクリックします。



## Q & A

動かない

画面  
(ディスプレイ)

マウス/  
フラットポイント

キーボード/  
文字入力

CD-ROM

フロッピーディスク/  
ハードディスク

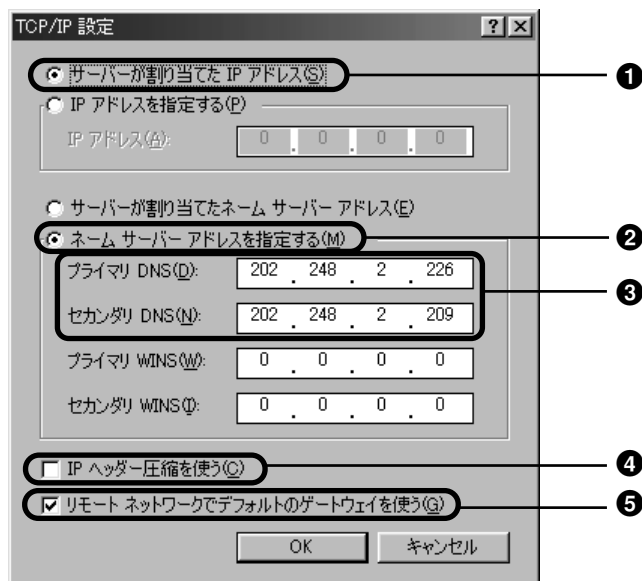
音声

通信/  
インターネット

BIBLO

アプリケーション

## 9 「TCP/IP 設定」ウィンドウの設定内容を確認します。



### ① サーバーが割り当てた IP アドレス

になっているか確認します。

### ② ネームサーバーアドレスを指定する

になっているか確認します。

### ③ プライマリ DNS / セカンダリ DNS

InfoWebに加入している場合、次のDNSアドレスの数値が設定されているか確認します。

- プライマリ DNS... 「202.248.2.226」または「202.248.2.209」のどちらかの数値が設定されていることを確認します。  
「0.0.0.0」になっている場合は、前述のどちらかの数値を入力してください。

- セカンダリ DNS... 「202.248.2.226」または「202.248.2.209」のどちらかの数値（プライマリDNSとは別の数値）が設定されていることを確認します。「0.0.0.0」になっている場合は、「プライマリDNS」とは別の数値を入力してください。

### ④ IP ヘッダー圧縮を使う

になっているか確認します。 になっている場合は、クリックして にします。

### ⑤ リモートネットワークでデフォルトのゲートウェイを使う

になっているか確認します。


## 10 設定内容を確認したら、「OK」をクリックします。

- 11 「スクリプト処理」タブをクリックし、「ファイル名」に何も入力されていないことを確認します。



- 12 「マルチリンク」タブをクリックし、「追加デバイスを使わない」の左が☑になっているか確認し、「OK」をクリックします。



- 13 「ダイヤルアップネットワーク」ウィンドウの右上にある  (閉じるボタン) をクリックします。  
「ダイヤルアップネットワーク」ウィンドウが閉じます。

接続のプロパティの確認は終わりです。  
次は、インターネットのプロパティを確認してください。

## Q & A

動かない

画面  
(ディスプレイ)

マウス/  
フラットポイント

キーボード/  
文字入力

CD-ROM

フロッピーディスク/  
ハードディスク


音声

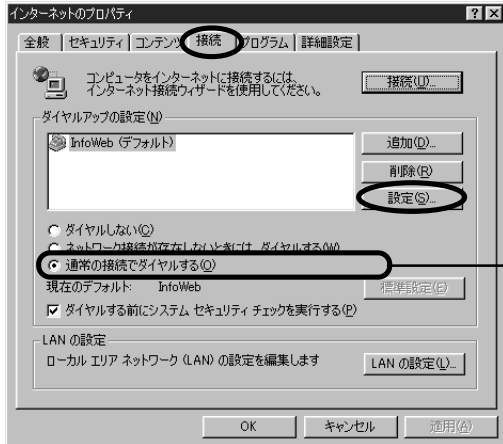
通信/  
インターネット

BIBLO

アプリケーション

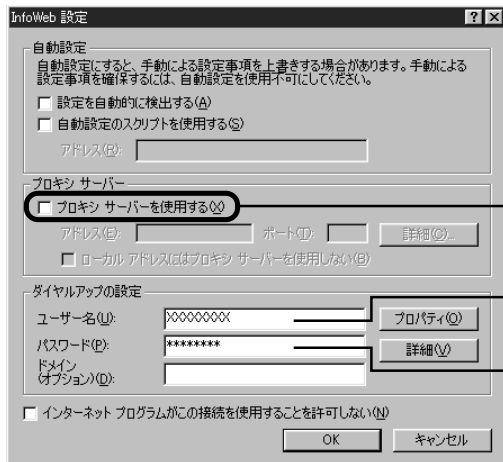
## インターネットのプロパティを確認する

- 1 デスクトップの  (Internet Explorer) にマウスポインタを合わせて右クリックし、表示されたメニューの「プロパティ」をクリックします。
- 2 「接続」タブをクリックして設定内容を確認し、「設定」をクリックします。



☒ になっているか確認します。

- 3 設定内容を確認します。



- 1 プロキシサーバーを使用する

☐ になっているか確認します。

- 2 ユーザー名

「コネクション ID」が入力されているか確認します。

- 3 パスワード

「\*\*\*\*\*」となっている場合は、インターネット接続時にパスワードの入力を省略できます。

空欄または、パスワード( \*) を削除した場合は、インターネット接続時に毎回パスワードを入力することになります。パスワードの入力を省略できるようにするには、「コネクションID初期パスワード」、または「コネクションID正式パスワード」を入力します。パスワードを入力すると「\*」で表示されますが、これは入力したパスワードを他人に見られないようにするためです。



## 重要

ユーザー名とパスワードについて

☐『使いこなす本 インターネット編』の「InfoWebに加入しよう」でメモした内容をご覧ください。  
ただし、パスワード(③)は「会員登録通知書」がお手元に届いて、パスワードの自動変更日を過ぎたら、「コネクションID 正式パスワード」を入力してください。

**4** 「OK」をクリックします。  
「インターネットのプロパティ」ウィンドウに戻ります。

**5** 「OK」をクリックします。

これで、確認作業はすべて終わりです。もう一度、接続を試してみてください。

## Q & A

動かない

画面  
(ディスプレイ)

マウス/  
フラットポイント

キーボード/  
文字入力

CD-ROM

フロッピーディスク/  
ハードディスク

音声

通信/  
インターネット

BIBLO

アプリケーション



## ホームページが表示されない



状況によって原因が異なります。



エラーメッセージが表示される場合 ( ●▶ P.64 )




エラーメッセージが表示されない場合 ( ●▶ P.68 )

ここでは、InfoWeb に加入していることを前提に説明しています。InfoWeb 以外のプロバイダに加入している場合は参考としてお読みになり、詳細は各プロバイダへお問い合わせください。

### エラーメッセージが表示される場合

InfoWeb にはつながったのに「サーバーが見つからない」というエラーメッセージが表示される場合は、次の手順に従って「DNS アドレス」と「プロキシの設定」を確認し、間違っている場合は修正してください。

#### DNS アドレスを確認する

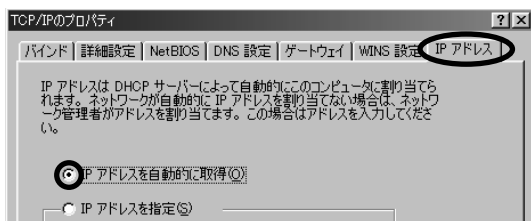
- 1 「スタート」ボタンをクリックし、「設定」にマウスポインタを合わせ、「コントロールパネル」をクリックします。  
「コントロールパネル」ウィンドウが表示されます。
- 2  (ネットワーク) をクリックします。
- 3 「現在のネットワークコンポーネント」の中から、「TCP/IP-> ダイヤルアップアダプタ」をクリックし、「プロパティ」をクリックします。






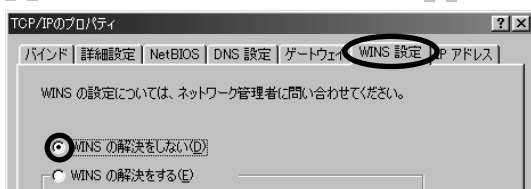
(この画面は、機種や状況により若干異なります)

- 4 「TCP/IP のプロパティ情報」ウィンドウの「OK」をクリックします。

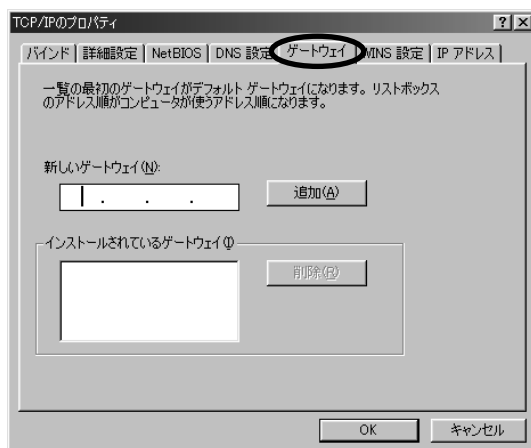
- 5 「IPアドレス」タブをクリックし、「IPアドレスを自動的に取得」の左がになっているか確認します。



- 6 「WINS設定」タブをクリックし、「WINSの解決をしない」の左がになっているか確認します。  
になっているときは、クリックしてにしてください。



- 7 「ゲートウェイ」タブをクリックし、下の画面のように何も設定されていない状態か確認します。



## Q & A

動かない

画面  
(ディスプレイ)

マウス/  
フラットポイント

キーボード/  
文字入力

CD-ROM

フロッピーディスク/  
ハードディスク

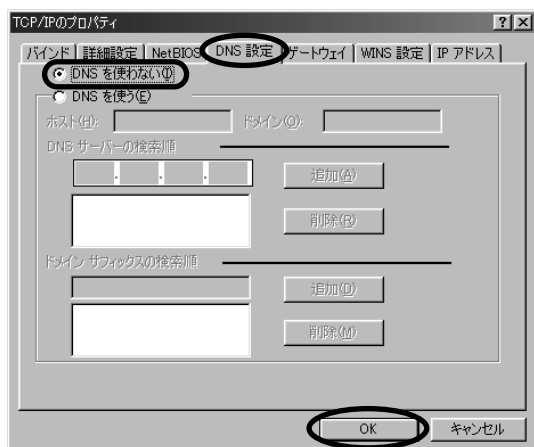
音声

通信/  
インターネット

BIBLO

アプリケーション

- 8 「DNS 設定」タブをクリックし、「DNS を使わない」の左が☑になっているか確認し、「OK」をクリックします。



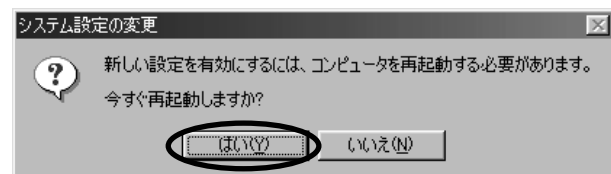
- 9 「ネットワーク」ウィンドウの「OK」をクリックします。

#### アドバイス

DNS の設定を変更した場合

DNS の設定を変更した場合、「システム設定の変更」ウィンドウが表示されます。

「はい」をクリックして本パソコンを再起動します。





- 10 「コントロールパネル」ウィンドウの右上にある **X** (閉じるボタン) をクリックします。

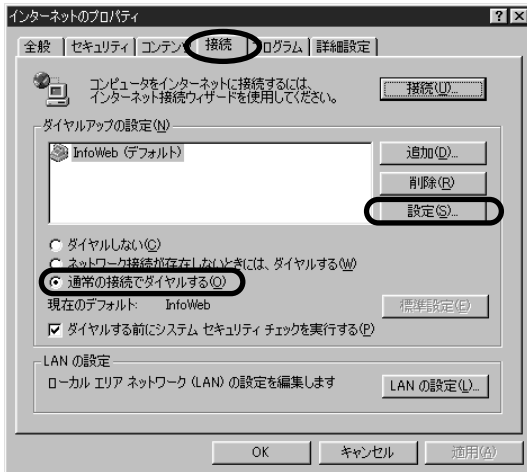
「コントロールパネル」ウィンドウが閉じます。


- 11 次に「接続のプロパティを確認する」(●▶P.56) の手順 1 ~ 9 に従って設定内容を確認し、「OK」をクリックしてウィンドウを閉じていきます。

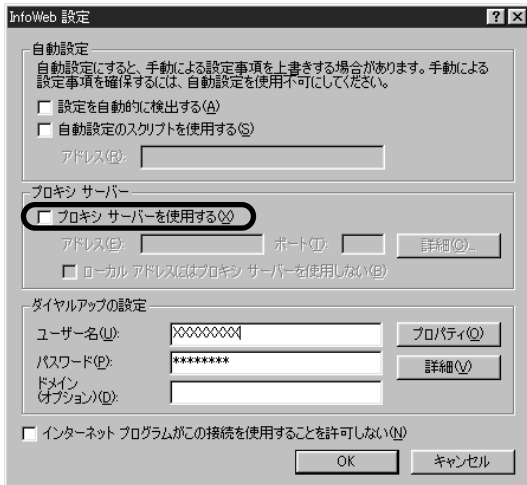
続いて、プロキシの設定を確認します。

## プロキシの設定を確認する

- 1 デスクトップの  (Internet Explorer) にマウスポインタを合わせて右クリックし、表示されたメニューの「プロパティ」をクリックします。
- 2 「接続」タブをクリックし、「通常のコネクションでダイヤルする」の左が  になっているか確認し、「設定」をクリックします。



- 3 「プロキシサーバーを使用する」の左が  になっているか確認します。



- 4 「OK」をクリックします。

これで確認作業は終わりです。もう一度、接続を試してみてください。

## Q & A

動かない

画面  
(ディスプレイ)

マウス/  
トラックポイント

キーボード/  
文字入力

CD-ROM

フロッピーディスク/  
ハードディスク

音声


通信/  
インターネット

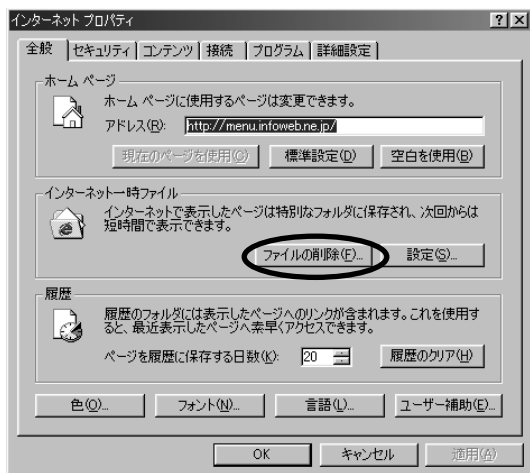
BIBLO

アプリケーション

## エラーメッセージが表示されない場合

次の手順に従って一時ファイル(キャッシュ)をすべて削除してから接続をやり直してみてください。

- 1 デスクトップの  (Internet Explorer) にマウスポインタを合わせて右クリックし、表示されたメニューの「プロパティ」をクリックします。
- 2 「全般」タブの「ファイルの削除」をクリックします。



- 3 確認のウィンドウが表示されたら、「OK」をクリックします。



- 4 「インターネットのプロパティ」ウィンドウの「OK」をクリックします。

もう一度、接続を試してみてください。



## Eメールを「送受信」しようとしたらエラーメッセージが表示された



それぞれ次のような原因が考えられます。

ここでは、InfoWeb に加入していることを前提に説明しています。InfoWeb 以外のプロバイダに加入している場合は、参考としてお読みになり、詳細は各プロバイダへお問い合わせください。

エラーメッセージ	原因と対処方法
ダイヤルアップネットワーク接続を確立できません。ダイヤルアップネットワークで接続が正しく設定されているかどうか確かめてください。 エラー 676 回線が使用中です。	回線が混雑していてつながりません。 しばらくしてから、もう一度接続してみるか、アクセスポイントを他の場所に変更してみてください。アクセスポイントの変更方法については、『使いこなす本 インターネット編』の「自宅の電話番号が変わったときには」をご覧ください。
ダイヤル先のコンピュータは、ダイヤルアップネットワーク接続を確立できません。パスワードを確認してから、やり直してみてください。	パスワードの入力ミス もう一度、パスワードを正しく入力してください。パスワードはすべて半角文字で入力し、英大文字/英小文字を間違えないように注意してください。 正式パスワードへの自動変更日を過ぎたのに初期パスワードを使おうとしている (InfoWeb の場合) 正式パスワードを「パスワード」欄に入力してください。パスワードには、加入手続きのときに通知される「初期パスワード」と、後日郵送される「会員登録通知書」に記載された「正式パスワード」があります。 初期パスワードには有効期限があります。有効期限を過ぎると、初期パスワードを使ってInfoWebに接続することはできません。 プロトコルの設定が間違っている 接続のプロパティで「サーバーの種類」タブの設定を確認してください。 ●▶ P.56 「接続のプロパティを確認する」
要求されたタスクを処理中に、エラーが発生しました。	プロバイダに接続できなかったときに表示されます。「非表示」をクリックすると、ウィンドウが閉じます。数分待ってからもう一度  (送受信) をクリックしてください。

### Q & A

動かない

画面  
(ディスプレイ)

マウス/  
トラックポイント

キーボード/  
文字入力

CD-ROM

フロッピーディスク/  
ハードディスク

音声

通信/  
インターネット

BIBLO

アプリケーション



## E メールをきちんと送信できない



考えられる次の原因を順番に確認してください。

ここでは、InfoWebに加入していることを前提に説明しています。InfoWeb以外のプロバイダに加入している場合は参考としてお読みになり、詳細は各プロバイダへお問い合わせください。

### 宛先のメールアドレスは合っていますか

送信後しばらくするとエラーメールが返ってきます。  
送り先（宛先）のメールアドレスをもう一度確認してください。  
メールアドレスを入力するときは、半角英数字で入力し、英字の大文字や小文字、「.」（ピリオド）の位置を間違えないように注意してください。

### メールソフトの設定は正しいですか

次の手順でアカウントの設定を確認してください。

#### 確認

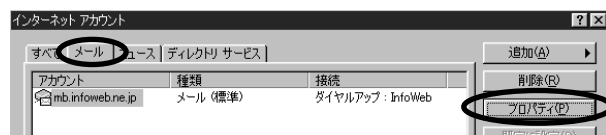
回線を切断してください

回線に接続している場合は、「ファイル」メニューの「オフライン作業」をクリックしてチェックをつけてから確認作業を始めてください。チェックがついているときは、回線は切断されています。

#### 1 「ツール」メニューの「アカウント」をクリックします。

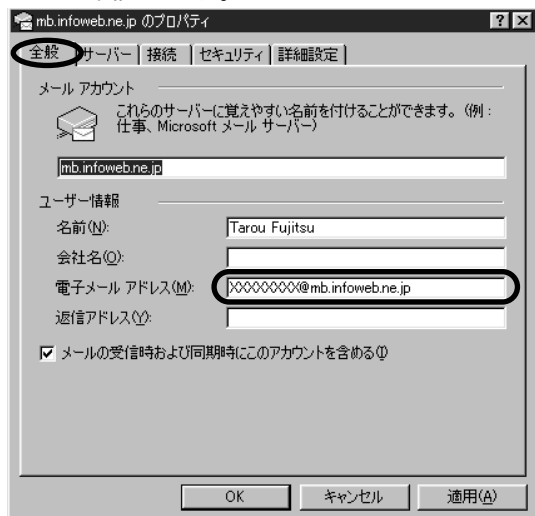


#### 2 「メール」タブをクリックし、「プロパティ」をクリックします。





### 3 「全般」タブの「電子メールアドレス」に「メールアドレス」が正しく入力されているか確認します。



#### アドバイス

「メールアドレス」について

☐『使いこなす本 インターネット編』の「InfoWebに加入しよう」でメモした内容をご覧ください。  
「会員登録通知書」がお手元に届いたら、もう一度ご確認ください。

#### Q & A

動かない

画面  
(ディスプレイ)

マウス/  
フラットポイント

キーボード/  
文字入力

CD-ROM

フロッピーディスク/  
ハードディスク

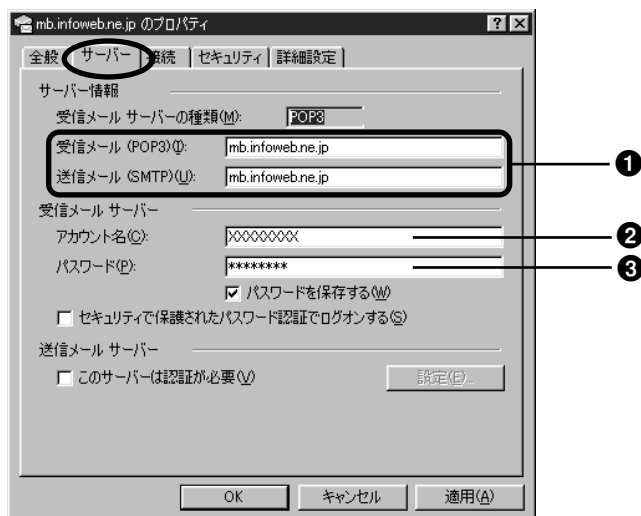
音声

通信/  
インターネット

BIBLO

アプリケーション

## 4 「サーバー」タブをクリックし、設定内容を確認します。



### ① 受信メール (POP3) / 送信メール (SMTP)

「メールサーバ名」が正しく入力されているか確認します。

### ② アカウント名

「メールアカウント」が正しく入力されているか確認します。

### ③ パスワード

「\*\*\*\*\*」となっている場合は、メールサーバ接続時にパスワードの入力を省略できます。

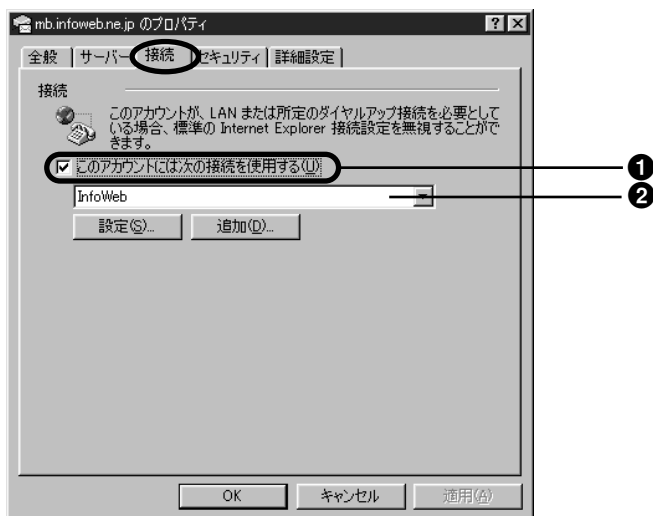
空欄または、パスワード(＊)を削除した場合は、メールサーバ接続時に毎回パスワードを入力することになります。パスワードの入力を省略できるようにするには、「メールアカウント初期パスワード」または「メールアカウント正式パスワード」をこの欄に入力します。パスワードを入力すると「＊」で表示されますが、これは入力したパスワードを他人に見られないようにするためです。

## 重要

「メールサーバ名」「メールアカウント」、パスワードについて

『使いこなす本 インターネット編』の「InfoWeb に加入しよう」でメモした内容をご覧ください。ただし、パスワード(③)は「会員登録通知書」がお手元に届いて、パスワードの自動変更日を過ぎたら、「メールアカウント正式パスワード」を入力してください。

## 5 「接続」タブをクリックし、設定内容を確認します。



- ① このアカウントには次の接続を使用する  になっているか確認します。
- ② ダイヤルアップ接続の名前（ここでは、InfoWeb）が表示されていることを確認します。  
接続名に「InfoWeb」以外の名前を設定している場合は、設定した名前が表示されているか確認します。

## 6 「OK」をクリックします。 「インターネット アカウント」ウィンドウに戻ります。

## 7 「閉じる」をクリックします。

これで、メールソフトの設定の確認は終わりです。

### Q & A

動かない

画面  
(ディスプレイ)

マウス/  
フラットポイント

キーボード/  
文字入力

CD-ROM

フロッピーディスク/  
ハードディスク

音声

通信/  
インターネット

BIBLO

アプリケーション

## DNS アドレスの設定は正しいですか

「接続のプロパティを確認する」( ●▶ P.56 ) の手順 1 ~ 3、7 ~ 9 をご覧になり、DNS アドレスの設定が正しいか確認してください。

## インターネット上で送れない文字を使っていませんか

次の点には十分ご注意ください。

半角カタカナ文字は使わない

カタカナ文字を使う場合は、必ず全角で入力してください。

丸付き数字や特殊な文字、記号は使わない

丸付き数字やローマ数字など特殊な文字は、文字化け(入力した文字とまったく関係ない文字が表示される)してしまいます。

海外へのメールには全角文字を使わない

全角文字は、日本語以外では使えません。アルファベットの全角文字も、英語環境のコンピュータでは文字化け(入力した文字とまったく関係ない文字が表示される)します。ただし、メールを送る相手が日本語環境のコンピュータの(日本語版 Windows などを使っている)場合は特に問題はありません。

原因が思い当たらない場合は、半角のアルファベットだけを使ったメールを作って、目的の宛先に送信してみてください。このメールがきちんと送信できていれば、メールを送信するための設定に間違いはないことがわかります。特定のメールだけが送れない場合は、インターネット上では送れない文字を使っているか、添付したファイルに何らかの原因があります。

## 経由しているメールサーバーが止まっていますか

しばらくするとエラーメールが返ってきます。

エラーメールの内容を見て判断してください(通常は英語です)。経由しているメールサーバーが止まっている場合は、メールサーバーが復旧するまでその宛先にメールを送信することはできません。



## Eメールをうまく受信できない



次の点を確認してください。

### メールソフトの設定は正しいですか

メールソフトの設定を確認してください。

●▶ P.70「メールソフトの設定は正しいですか」

### 受信するメールのサイズが大きすぎませんか

受信しようとするメールのサイズが大きすぎると、受信できない場合があります。

### お互いの環境やメールソフトの種類は同じですか

受信はできるが情報が正しく表示されない、添付されているファイルが読めないなどの場合には、お互いの環境やメールソフトの種類が違うことが考えられます。添付されているデータの種類や使用しているメールソフトなどを確認してください。Outlook Expressは、「HTML形式」の電子メールを扱うことができます。しかし、その電子メールを受信する相手のメールソフトも「HTML形式」に対応していなければ、送られた電子メールは入力した文字と関係のない文字が表示され、意味不明なものになってしまうことがあります。

Outlook Expressは、文章を修飾したり、背景に絵や色を付けていない文字だけのメールもすべて、HTML形式で送信するように設定されています。

どんなメールソフトでも確実に読めるようにするには、次の手順で送信するメールを「テキスト形式」(文字だけのメール)に設定することをお勧めします。

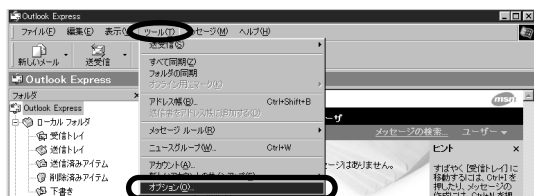
### 送信するメールを「テキスト形式」に設定する

#### 確認

回線を切断してください

回線に接続している場合は、「ファイル」メニューの「オフライン作業」をクリックしてチェックをつけてから確認作業を始めてください。チェックがついているときは、回線は切断されています。

## 1 「ツール」メニューの「オプション」をクリックします。



## Q & A

動かない

画面  
(ディスプレイ)

マウス/  
フラットポイント

キーボード/  
文字入力

CD-ROM



フロッピーディスク/  
ハードディスク

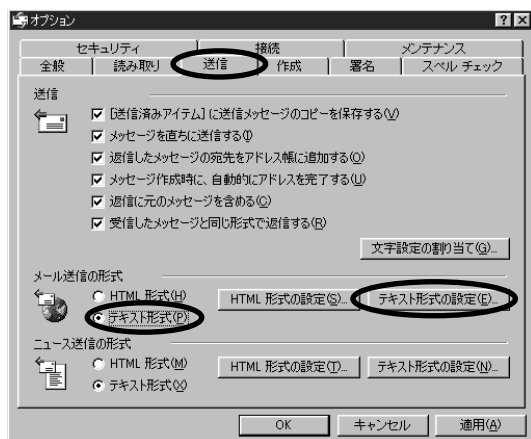
音声

通信/  
インターネット

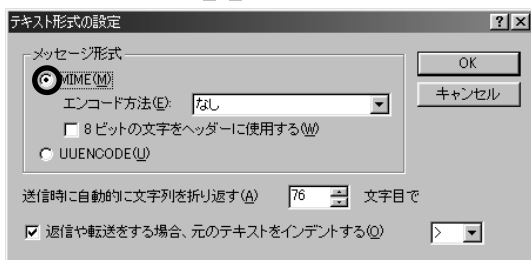
BIBLO

アプリケーション

- 2 「送信」タブをクリックし、「メール送信の形式」の「テキスト形式」の左のをクリックしてにし、「テキスト形式の設定」をクリックします。



- 3 「MIME」の左がになっているか確認します。



- 4 「OK」をクリックしてウィンドウを閉じていきます。




## 外線発信番号を設定して通信ができない

会社やホテルで使われる内線電話（構内交換機などを使った、内線番号などを利用して電話）で、外線発信番号を設定して通信ができないのですが？




次の手順に従って設定を変更してください。

- 1 「スタート」ボタンをクリックし、「設定」にマウスポインタを合わせ、「コントロールパネル」をクリックします。  
「コントロールパネル」ウィンドウが表示されます。
- 2  (モデム) をクリックします。
- 3 「全般」タブの「プロパティ」をクリックします。
- 4 「接続」タブをクリックし、「接続オプション」の「トーンを待ってからダイヤルする」の左が  になっているか確認し、「OK」をクリックします。  
 になっている場合は、クリックして  にします。



になっているか確認します。

- 5 「閉じる」をクリックします。
- 6 「コントロールパネル」ウィンドウの右上にある  (閉じるボタン) をクリックします。

なお、「Q うまく通信できない」( ●▶P.42) もあわせてご覧ください。  
また、アプリケーションによっては、個別に同様の設定が必要な場合があります。  
詳しくは、各アプリケーションのマニュアルまたはヘルプなどをご覧ください。

## Q & A

動かない

画面  
(ディスプレイ)

マウス/  
フラットポイント

キーボード/  
文字入力

CD-ROM

フロッピーディスク/  
ハードディスク

音声

通信/  
インターネット

BIBLO

アプリケーション



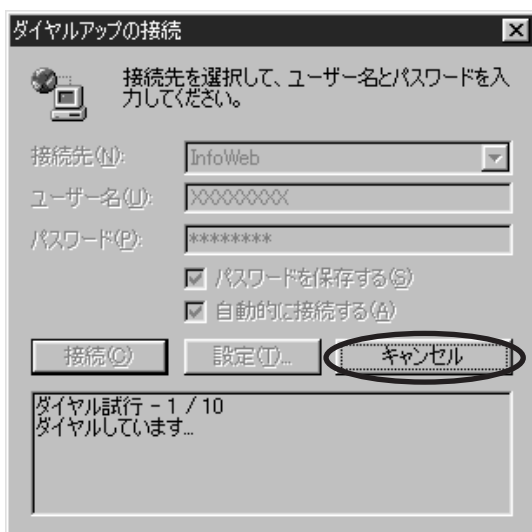
## インターネットに自動的に接続する設定を解除したい



デスクトップの (Internet Explorer)をクリックし、いったんインターネット接続を行ってください。

「ダイヤルアップの接続」ウィンドウが表示されている間に、「キャンセル」をクリックします。「自動的に接続する」の左のをクリックしてにすると自動接続の設定が解除されます。

ユーザー名、パスワードを変更したい場合はここで入力し直します。



クリックして□にします。



# BIBLO



## バッテリーが充電されない

BIBLO



次の点を確認してください。

確認点	原因と対処
バッテリーは正しく取り付けられていますか？ (バッテリーをお使いの場合)	増設のバッテリーを取り付けた場合 (NR/33Xのみ) 正しく取り付けられているか確認してください。 ●▶ 『使いこなす本 ハード編』の「内蔵バッテリーユニットを増設する」 内蔵バッテリーパックを交換した場合 正しく取り付けられているか確認してください。 ●▶ 『使いこなす本 ハード編』の「内蔵バッテリーパックを交換する」
AC アダプタは正しく接続されていますか？	コンセントおよびパソコン本体に正しく接続し直してください ●▶ 『使いこなす本 ハード編』の「ACアダプタを取り付ける」
パソコン本体が熱くなっていますか？ (状態表示 LCD の➡が点滅)	SUS/RES スイッチを押して、作業を中断してください。バッテリーの温度が上昇すると、保護機能が働いて充電が休止されることがあります。しばらくすると、自動的に充電が再開されます。中断していた作業を再開するには、もう一度 SUS/RES スイッチを押してください。
パソコン本体が冷えていませんか？ (状態表示 LCD の➡が点滅)	パソコンを暖かいところに置いて、ACアダプタを接続し直してください。バッテリーの温度が5℃以下になると、保護機能が働いて充電が休止されることがあります。しばらくすると、自動的に充電が再開されます。

### アドバイス

.....  
バッテリーが90%以上残っているとき

.....  
バッテリーが約90%以上残っているときは、充電を開始しない場合があります。  
.....

バッテリーについて詳しくは、『使いこなす本 ハード編』の「バッテリーで使う」をご覧ください。

### Q & A

動かない

画面  
(ディスプレイ)

マウス/  
フラットポイント

キーボード/  
文字入力

CD-ROM

フロッピーディスク/  
ハードディスク


音声

通信/  
インターネット

BIBLO

アプリケーション



状態表示 LCD のバッテリー残量表示の点滅が止まらない  BIBLO



次の原因が考えられます。

### が点滅している場合

バッテリー残量が 12%以下になっています。すぐに SUS/RES スイッチを押し、サスペンドさせてから、ACアダプタを接続してバッテリーを充電してください。


### が点滅している場合

バッテリーパックが正しく取り付けられているか確認してください。正しく取り付けられている場合は、バッテリーパックが異常(故障または寿命)です。新しいバッテリーパックと交換してください。

詳しくは、『使いこなす本 ハード編』の「バッテリーで使う」をご覧ください。




状態表示 LCD に  が常に点滅している  BIBLO

CD-ROM ドライブに CD-ROM をセットしていないのに、状態表示 LCD に  (CD-ROM ドライブアクセス表示) が点滅しているのですが？



故障ではありません。これは、Windows 98 が CD-ROM ドライブに CD-ROM が入っているかどうか定期的に調べているためです。

Windows 98 には、Auto Run 機能という、CD-ROM をセットすると自動的にプログラムが始まる機能があります。この Auto Run 機能のために、Windows 98 はパソコンに CD-ROM が入っているかどうか定期的に調べます。

この Auto Run 機能を解除すれば、状態表示 LCD に  (CD-ROM ドライブアクセス表示ランプ) が点滅しなくなります。ただし、この場合は音楽 CD をはじめとするすべての種類の CD の Auto Run 機能が解除されます。



パソコンが熱い  BIBLO



テレビやビデオなどの家電製品と同じように、パソコンも長時間お使いになると熱く感じられることがありますが、故障ではありません。

# アプリケーション



## アプリケーションがうまく動かない



次の点を確認してください。

### アプリケーションを起動し過ぎていませんか

同時に複数のアプリケーションを起動している場合、アプリケーションがうまく動かないことがあります。使っていないアプリケーションやウィンドウは閉じてください。

またメモリを増設すると解決することもあります。メモリの増設については、『使いこなす本 ハード編』の「メモリを増やす」をご覧ください。

### ハードディスクの空き領域は十分ですか

ハードディスクの空き領域があまりにも少ない場合(100MB以上推奨)アプリケーションがうまく動かないことがあります。ハードディスクの空き領域の確認方法については、「ハードディスクの空き領域を確認する」(●▶P.185)をご覧ください。

### アプリケーションの設定は正しいですか

各アプリケーションのマニュアルをもう一度ご覧になり確認してください。

### Windows 95 対応のアプリケーションについて

一部のWindows95対応のアプリケーションにおいて、Windows98(本パソコン)では正常に動作しない場合があります。Windows98での動作保証については、各アプリケーションの開発メーカーにお問い合わせください。

### 『お使いになるうえでの注意事項』に該当する箇所はありませんか

いくつかのアプリケーションには制限事項などがあります。

市販のアプリケーションの場合は、あわせて「Q 市販のアプリケーションをインストールしたらパソコンがおかしくなった」(●▶P.82)をご覧ください。それでもアプリケーションの問題が直らない場合は、そのアプリケーションをいったん削除し、インストールし直すことをお勧めします。

- ▶P.194「アプリケーションを削除する」
- ▶P.184「アプリケーションをインストールする」

## Q & A

動かない

画面  
(ディスプレイ)

マウス/  
フラットポイント

キーボード/  
文字入力

CD-ROM

フロッピーディスク/  
ハードディスク

音声

通信/  
インターネット

BIBLO

アプリケーション



## 市販のアプリケーションをインストールしたらパソコンがおかしくなった



次の点を確認してください。

### 重要


あらかじめご了承ください

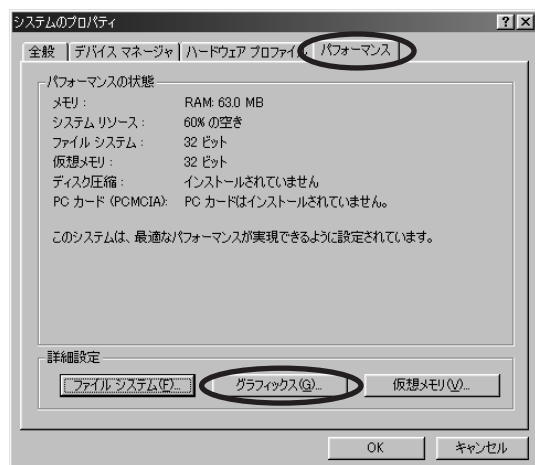
別途お買い求めいただいたアプリケーションによっては、ソフトウェアおよびハードウェアの相性により動作が不安定になる場合があります。あらかじめご了承ください。

## 設定が変わってしまっている

アプリケーション（ゲームを含む）をインストールしたことによって、本パソコンの設定が変わった可能性があります。注意事項などがいないか、そのアプリケーションに添付されているマニュアルをお読みください。

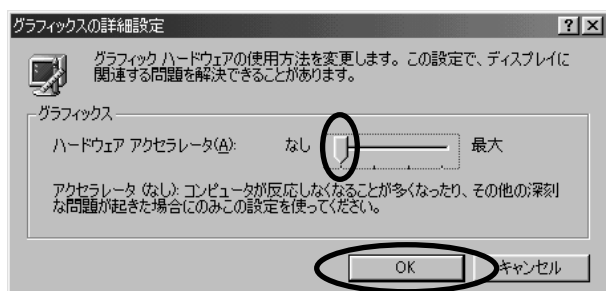
また、アプリケーションによっては、次の手順で正常に動作する場合があります。

- 1 「スタート」ボタンをクリックし、「設定」にマウスポインタを合わせ、「コントロールパネル」をクリックします。  
「コントロールパネル」ウィンドウが表示されます。
- 2 （システム）をクリックします。
- 3 「パフォーマンス」タブをクリックし、「グラフィックス」をクリックします。



（この画面は、機種により若干異なります）

- 4 「ハードウェア アクセラレータ」の  を「なし」にドラッグし、「OK」をクリックします。



「システムのプロパティ」ウィンドウに戻ります。

- 5 「閉じる」をクリックします。
- 6 「システム設定の変更」ウィンドウの「はい」をクリックし、本パソコンを再起動します。


なお、上記の操作を行っても、アプリケーションによっては性能低下や音声ノイズなどの問題が発生する場合があります。ご了承ください。

## Windows 3.1 でも使用できるアプリケーションについて

Windows 3.1 でも使用できるアプリケーション(16ビットアプリケーション)とMS-IME98の組み合わせでお使いの場合は、エラーメッセージが表示される場合があります。ご了承ください。

## ドライバが置き換わってしまっている

アプリケーションをインストールしたことによって、本パソコンに合わないドライバに置き換えられた可能性もあります。ディスプレイドライバまたはサウンドドライバをインストールし直してください。

それぞれのインストール方法については、 『使いこなす本ハード編』の「ドライバのインストール」をご覧ください。

それでも解決できない場合は、各アプリケーションの開発元にお問い合わせください。

## Q & A

動かない

画面  
(ディスプレイ)

マウス/  
フラットポイント

キーボード/  
文字入力

CD-ROM

フロッピーディスク/  
ハードディスク

音声



通信/  
インターネット

BIBLO

アプリケーション



## ボタンからアプリケーションが起動できない

 DESKPOWER  BIBLO (NE/36LA, NE/36L, NE/36X, NE/33, NE/33Eのみ)



FM便利ツールが起動していないと、ボタンからアプリケーションを起動できません。

「スタート」メニューからFM便利ツールを起動してください。

# 3

## サポート情報

ここでは、どうしても解決策を見つけられなかったときに、ご利用いただきたいサポートサービスを紹介しています。

情報サービスを利用しよう .....	86
「FMV 診断」を使ってみよう .....	87
それでも解決できないときは .....	88

# 情報サービスを利用しよう

次の方法で情報サービスを行っております。

サービス内容	サービス名、連絡先または参照方法
通信	製品の最新情報、Q&A 富士通パソコン情報ページ「FM WORLD」 (インターネット) アドレス(URL) <a href="http://www.fmworld.ne.jp">http://www.fmworld.ne.jp</a> 富士通 FM シリーズ情報「FM INFO」 (ニフティサーブ) ニフティサーブ内の任意のメニューより 「GO FMINFO」と入力。
	新製品情報やパソコンの使いかた 富士通パソコンポートメール 無料メールサービスです。 デスクトップの「FMV サービスチャンネル」の 「パソコンポートメール」をクリック。
FAX	カタログ、価格表 富士通パソコン FAX サービス (千葉) 043-299-3642 (大阪) 06-949-3270
	全国のパーソナルエコーセンターの場所をご案内 富士通パーソナルエコーセンター FAX音声情報サービス 044-777-8000
電話	InfoWeb についてのサービス内容、加入方法のお問い合わせ、資料請求 富士通 InfoWeb サービスセンター フリーダイヤル 0120-5442-54 0120-5442-56
	FM シリーズの Q&A FM インフォメーションテレホンガイド 電話から音声で情報が入手できます。 フリーダイヤル 0120-89-2235

営業時間などの詳細については、添付の『パソコンFMシリーズ サポート&サービス 富士通パソコンポート ご案内』をご覧ください。

ニフティサーブやインターネットから参照する場合は、ニフティサーブやインターネットのプロバイダに入会している必要があります。インターネットについては『使いこなす本 インターネット編』をご覧ください。



# 「FMV 診断」を使ってみよう

本パソコンには、「FMV 診断」という診断プログラムが用意されています。本書やいろいろなQ&A集情報をご覧になっても問題が解決しない場合にお試しください。本パソコンの問題点を診断し、お客様が具体的にどこに連絡すればよいかなどのアドバイスをします。診断所要時間は、お客様のハードディスクの使用量によって変わりますが、5～30分程度です。「FMV 診断」の操作方法は次のとおりです。

## 1 本パソコンの電源を入れ、デスクトップ画面が表示されたことを確認します。

### アドバイス

Windows98 が起動しない場合

Windows98 が起動しない場合は、「FMV 診断」での診断はできません。


もう一度本書などをご覧になり、それでも解決できない場合は、弊社パーソナルエコーセンターにお問い合わせください。

●▶ P.88 「それでも解決できないときは」

## 2 起動中のアプリケーション（VirusScanやFM 便利ツールなどのタスクバーに常駐するタイプのアプリケーションも含む）をすべて終了します。スクリーンセーバーを「なし」に設定します。スクリーンセーバーの設定方法については、『わかるがるパソコン入門』をご覧ください。


### アドバイス

VirusScan と FM 便利ツールの終了方法

VirusScan を終了するには、タスクバーの (McAfee VirusScan スケジューラ) にマウスポインタを合わせて右クリックし、表示されたメニューの「終了」をクリックします。

FM 便利ツールを終了するには、「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」、「FM 便利ツール」の順にマウスポインタを合わせ、「5. 終わる」をクリックします。


アプリケーションの終了方法

詳しくは、『わかるがるパソコン入門』をご覧ください。診断中、FMV 診断がエラーを起こす場合があります。

## 3 「スタート」ボタンをクリックし、「FMV 診断」をクリックします。画面に表示されるメッセージに従ってください。

### アドバイス

フロッピーディスクドライブ、または CD-ROM ドライブを診断する場合

フロッピーディスクドライブを診断する場合は、フォーマット済みのフロッピーディスクが1枚必要です。フロッピーディスクのフォーマット方法は、『わかるがるパソコン入門』をご覧ください。

CD-ROM ドライブを診断する場合は、何らかの CD-ROM が 1 枚必要です。

## それでも解決できないときは

本書やいろいろなQ&A集情報をご覧になっても問題が解決しない場合は、巻末のトラブルチェックシートにトラブル状況などを記入のうえ、次の連絡先までお問い合わせください。

### 連絡先

こんなときには	連絡先
故障かなと思われたとき	パーソナルエコーセンター ...フリーダイヤル 0120-49-7038 ご購入元
FMシリーズの技術的なご質問・ご相談	FM インフォメーションサービス ...フリーダイヤル 0120-89-4321 会員制有料サービス 「富士通パソコンメンバーズサービス」 ...入会については、本パソコンに添付されているカタログをご覧ください。
お使いになっているソフトウェアの お問い合わせ	本書の最後に記載されている 「お問い合わせ先一覧」をご覧ください。

営業時間などの詳細については、添付の『パソコンFMシリーズ サポート&サービス 富士通パソコンポート ご案内』をご覧ください。

### 重要

修理に出す前にバックアップをしてください

パソコンを修理に出した場合、パソコンの内容が修理前とは異なり、ご購入時の状態や何も入っていない状態になってしまう場合があります。大切なデータは必ずバックアップしておいてください。

## お問い合わせをする前に

巻末のトラブルチェックシートをご記入のうえ、お問い合わせください。トラブルチェックシートの記入方法については、次のページをご覧ください。

また、パソコンを操作していただく場合もありますので、なるべくパソコン本体の近くで電話をおかけください。

なお、電話番号はお間違いのないようにお確かめのうえ、おかけくださるようお願いいたします。

### アドバイス

FM インフォメーションサービスを利用される場合

FM インフォメーションサービスは、お客様からのお電話を受け付け、あらためてお客様のお宅に電話を差し上げる「コールバック方式」です。

したがって、最初に電話される際は、パソコンの近くにいる必要はありません。

サポート

## トラブルチェックシート記入例

トラブルチェックシートは、お客様からのお電話を受けるオペレーターが素早く対処するために、必要なことがらをまとめたものです。この例を参考にして、できるだけ詳しくお書きください。トラブルチェックシートは巻末にあります。

お使いのパソコンの機種名は？	品名 <sup>*</sup> : FMV- (C/40L )		
	型名 <sup>*</sup> : FMV (C40L1 )		
	モデル: ・2000・Word・一太郎・OASYS		
	購入日: XX年00月00日 購入店: ○○電器		
メモリは増設しましたか？	・していない ・した (メーカー: 容量: MB)		
お使いのプリンタは？	種類	型番号	メーカー
その他のオプション機器	品名	型番号	メーカー
お使いのアプリケーションは？ (あとから自分でインストールしたアプリケーションを記入してください)	アプリケーション名	バージョン/レベル	メーカー

### ・トラブル状況





トラブルの内容は？	買った○○○というゲームをインストールしたらパソコンが動かなくなった		
何をしているときに起こりましたか？	ゲームをインストールしたあと		
エラーメッセージは表示されましたか？ その内容は？	なし		
以前は問題なく動作していましたか？	・以前は動作した ・今回初めて試した	・前から動作しない	
どのマニュアルをみて操作していますか？	・マニュアル名: ゲームのマニュアル ・マニュアル番号:		

\* 品名、型名については、保証書をご覧ください。  
原因と思われるものの提供会社をよくご確認のうえ、まずその提供元にお問い合わせください。

# 4

## パソコンをふりだしにもどす

ここでは、パソコンをご購入時の状態に戻す方法について説明しています。  
「ふりだしにもどす前に」を必ず読んでから作業を始めてください。

パソコンをふりだしにもどすまで .....	92
1. ふりだしにもどす前に ~必ずお読みください~ .....	94
2. 「リカバリ CD-ROM」の実行 .....	99
3. 「リカバリ CD-ROM」実行後に行うこと  Wordモデル .....	112
4. 「リカバリ CD-ROM」実行後に行うこと  Office 2000 Personalモデル .....	122
5. 「リカバリ CD-ROM」実行後に行うこと  一太郎モデル .....	129
6. 「リカバリ CD-ROM」実行後に行うこと  OASYSモデル .....	142
7. その他のアプリケーションのインストール .....	154
8. ライブラリをアップデートする .....	160
9. パソコンがふりだしにもどったあとは .....	162

# パソコンをふりだしにもどすまで

## 準備

作業を始める前に準備しておくことを記述しています。必ず事前に読んでから作業を始めてください。

ファイルのバックアップ

(P.94)

必要なものを用意する

(P.95)

注意事項の確認

(P.96)

### ファイルのバックアップ

お客様が作成したファイルは、ご自身でバックアップする必要があります。リカバリを実行すると、ご購入後に作成されたファイル、設定などはすべて削除されますので、注意してください。

### 必要なものを用意する

「リカバリCD-ROM」など作業に使用するものは、はじめに準備または確認してください。

### 注意事項の確認

ふりだしにもどすときのパソコンの状態、作業中のトラブルについて、原因と対処方法をまとめて記載しています。

## 作業

実際の作業手順を記述しています。マニュアルに沿って作業を進めてください。

リカバリ

(P.99)

1

### リカバリ

「リカバリCD-ROM」を実行し、パソコンをご購入時の状態に復元することをリカバリと言います。実行すると最初にパソコンのCドライブをフォーマット(初期化)します。

その後、一部のアプリケーションを除き、自動でご購入時の状態に戻ります。

Windows98、およびInternet Explorer5.0のみを復元することはできません。

1 ME/35B, NE/33Eをお使いの方は、そのままお進みください。

トラブル解決の最後の手段「パソコンをふりだしにもどす」の作業手順です。  
半日～1日かかる作業ですので、はじめに全体の流れを把握しましょう。

アプリケーションのインストール

Wordモデル  
(P.112)  
2 3

Office 2000  
Personalモデル  
(P.122)  
2 3

一太郎モデル  
(P.129)  
2 3

OASYSモデル  
(P.142)  
3

ライブラリのアップデート

(P.160)

パソコンがふりだしにもどる

### アプリケーションのインストール

「リカバリCD-ROM」では復元されないアプリケーションをインストールします。ご購入時に搭載されていたワープロのモデルによって、インストールするアプリケーションが異なります。

2 [F]プリシエをお使いの方は、このあと「おまかせ記文」をインストールしてください。

3 [C], [M], [S]をお使いの方は、このあと「Pinball Arcade」をインストールしてください。

## 最後に

お客様が以前に使っていたパソコンの状態に近づけます。

パソコンがふりだしに  
もどったあとは

(P.162)

作業前にバックアップしたファイルの戻しかた、パソコンの環境を設定する方法などを紹介しています。お客様のパソコン環境を整える参考にしてください。

ふりだしにもどす

# 1

## ふりだしにもどす前に ~必ずお読みください~

ここに書かれていることを必ず確認し、準備してください。

### ファイルをバックアップする

パソコンをふりだしにもどすと、ご購入後お客様が作成したファイル、追加したアプリケーションなどがすべて消えてしまいます。お客様が作成したファイルは必ずご自身でバックアップしてください。またバックアップしたファイルはパソコンをふりだしにもどしたあと、同じ保存場所に戻すようにします。そのために元のファイルの保存場所を、メモするなどして忘れないようにしてください。

#### アドバイス

バックアップとは

万一のときに備え、大切なファイルを失わないために、ファイルをコピーして控えを取ることです。ハードディスクをフォーマットする前に、一時的にファイルを別の場所に保存することもバックアップといえます。

### 「FM かんたんバックアップ」を使ってバックアップする

「FM かんたんバックアップ」を使うと、お客様が作成したファイルやメールアドレスなどのバックアップとインターネットの設定などのバックアップが簡単にできます。バックアップの仕方について ●▶ P.167 「FM かんたんバックアップ」でバックアップする」

### コピーしてバックアップする

「FM かんたんバックアップ」でバックアップできないファイルを、保存先にコピーしてバックアップします。

ファイルのコピーについて ●▶  『かるがるパソコン入門』








## 必要なものを用意する

次のCD-ROMやマニュアルが必要です。お使いのモデル名を確認し、が付いている添付品を準備してください。

用意するもの	Word モデル	Office 2000 Personalモデル	一太郎 モデル	OASYS モデル
実際に使用するもの				
リカバリセット				
 リカバリ CD-ROM 起動ディスク 1 4				
 リカバリ CD-ROM 1/2, 2/2				
 取扱説明書				
 Windows98 ファーストステップガイド				
 アプリケーション CD 2				
Microsoft Excel97&Word98&Outlook98 CD-ROMマニュアルセット				
 Excel97&Word98&Outlook98				
 Bookshelf Basic				
Microsoft Office 2000 Personal CD-ROMマニュアルセット				
 Microsoft Office 2000 Personal				
 Bookshelf Basic				
一太郎9・花子9パック CD-ROMマニュアルセット				
 一太郎9・花子9パック				
● 登録はがきのシート				
OASYS CD-ROMマニュアルセット				
 OASYS プログラムディスク				
 OASYS V6.0 アップデートパック				
ロータス CD-ROMマニュアルセット				
 1-2-3 2000				
 ノーツ パーソナル				
 Pinball Arcade 3				

ふりだしにもどす

-  「リカバリ CD-ROM 起動ディスク」は、本パソコンに添付されていたもののコピーをお使いください。コピーを作成していない場合は、添付品をお使いください。
- 一太郎モデル、または プリシエをお使いの方のみ、準備してください。
- , ,  をお使いの方のみ、準備してください。
- BIBLO をお使いの場合は「リカバリ CD-ROMセットアップ起動ディスク」と表記されていますが、本書では「リカバリ CD-ROM 起動ディスク」に読み替えてください。


## ふりだしにもどす前の注意事項

ふりだしにもどす前に次の項目を確認してください。

### 本体の接続状態について


パソコンをふりだしにもどすときは、ご購入時に添付されている機器以外は接続しないでください。作業が中止されたり、Windows98のセットアップなどでマニュアルに記載されている手順と異なってしまう場合があります。

#### アドバイス


BIBLO をお使いの方は  BIBLO

必ず AC アダプタを使用し、コンセントから電源を確保してください。

また、フロッピーディスクと CD-ROM ドライブを使用できる状態にする必要があります。

取り付けかた ●▶  『使いこなす本 ハード編』

### CD-ROM の取り扱いについて

CD-ROM のセットのしかたなどはお使いの機種によって異なります。 『使いこなす本ハード編』で確認してください。

### CD-ROM ドライブ名を確認する

CD-ROM のファイルを実行するときには、CD-ROM ドライブ名を入力する必要があります。作業を始める前に、お客様がお使いの CD-ROM ドライブ名を確認してください。

●▶ P.187 「CD-ROM ドライブ名を確認してください」

なお、ご購入時の CD-ROM ドライブ名は「E」です。

CD-ROM ドライブ名はハードディスクの領域を設定し直した場合など、お使いの状況により異なります。

### 「リカバリ CD-ROM」の動作環境について

「リカバリ CD-ROM」を実行するには、リカバリするハードディスクドライブ（C ドライブ）が次の条件を満たしている必要があります。（ご購入時は次の設定になっています。）

- FAT32 に設定されている
- 基本 MS-DOS 領域が作成されている
- 容量が 3.5GB 以上（NE/33E は 2.5GB 以上）である
- アクティブ（状態:A）な領域に設定されている

ハードディスクの領域を設定し直した場合など、正しく設定されているかよく確認してください。

●▶ P.207 「ハードディスクの領域を設定する」

## 本章の手順について

本章では、ご購入時の設定に戻す手順を説明しています。したがって、お客様ご自身で設定を変更される場合、ご自身の責任において行ってください。

途中で中断したり設定を変更したりすると、記載の手順と変わってしまう場合があります。また、ファイルの作成日などファイルの状態がご購入時と違ってしまう場合があります。ご購入時と同じファイル状態にしたい場合は、必ず記載の手順でインストールしてください。

## 再起動について

本文中、再起動などは最後にまとめて行うように記載しています。アプリケーションをインストールした後は、すぐにアプリケーションを使わず、一度パソコンを再起動してからお使いになることをお勧めします。

ふりだしにもどす

## 作業中の注意事項

ここではパソコンをふりだしにもどしている間に起こる場合があるトラブルをまとめています。

## 全体的なトラブル

### ■ 画面が真っ暗になった ■

省電力機能が働いた可能性があります。省電力機能を解除してください。DESKPOWER と BIBLO で省電力機能の解除の方法が異なります。



DESKPOWER

スタンバイボタン、または電源スイッチを1回押し、数秒待ってください。



BIBLO

ACアダプタが接続されていることを確認して、SUS/RES スイッチを押してください。

## リカバリ中のトラブル

### ■「スタート」メニューから電源が切れない■



DESKPOWER

電源スイッチを4秒以上押し続けてください。それでも電源が切れない場合は、いったん電源スイッチから指を離し、もう一度4秒以上押し続けてください。



BIBLO






SUS/RESスイッチを1回押します。そのあと、もう一度SUS/RESスイッチを4秒以上(状態表示LCDの④が消えるまで)押して、電源を切ってください。



MAINスイッチを側へスライドさせて電源を切ってください。

### ■リカバリメニューが表示されない■

- フロッピーディスクは正しくセットされていますか？  
フロッピーディスクを取り出してください。再度「リカバリCD-ROM起動ディスク」をセットして、**[Ctrl]**と**[Alt]**を押しながら**[Delete]**を押し、パソコンを再起動してください。
- BIOSセットアップの画面のままになっていませんか？( NR/33X, MF/33のみ)  
BIOSセットアップが正しく終了されていません。**[Esc]**を何回か押して、BIOSセットアップの設定をやり直してください。

### ■リカバリが中断される■

次のような原因が考えられます。以下の項目を確認してください。

- オプション機器を取り付けたままにしているか確認してください。  
オプション機器を取り付けたままにしていることが考えられます。パソコンの電源を切り、オプション機器はすべて取りはずしてください。その後、「リカバリCD-ROM」の実行」(●▶P.99)からやり直してください。
- ハードディスクの領域を確認してください。  
ハードディスクの領域が変更されている可能性があります。ハードディスクの領域を設定し直してください。その場合は必ず、「大容量ディスクのサポートを使用可能にする」に設定してください。  
●▶P.207「ハードディスクの領域を設定する」

# 2

## 「リカバリ CD-ROM」の実行

「リカバリ CD-ROM」を実行し、ハードディスクの中身を復元します。

### BIOS の設定をご購入時の状態に戻す

BIOS セットアップを行い、設定をご購入時の状態に戻します。

BIOS の設定をご購入時と違っていると、「リカバリ CD-ROM」が実行できない場合があります。


ふりだしにもどす

#### アドバイス


バイオス

BIOS セットアップとは

BIOS セットアップとはハードディスクやフロッピーディスクドライブなど、ハードウェアの環境を設定するものです。

●▶  『使いこなす本 ハード編』

操作方法は機種ごとに異なります。お使いの機種に合わせ、進んでください。

 このあとは



DESKPOWER

●▶ P.99



BIBLO

(NR/33X, MF/33 を除く) ●▶ P.99



NR/33X,



MF/33

●▶ P.101

### BIOS の設定をご購入時の状態に戻す


( DESKPOWER  BIBLO (NR/33X, MF/33 を除く) の場合)

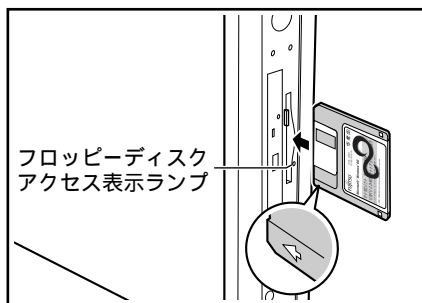
**1** パソコンの電源が入っている場合は、「スタート」メニューから一度電源を切りません。

#### アドバイス

「スタート」メニューから電源が切れない場合

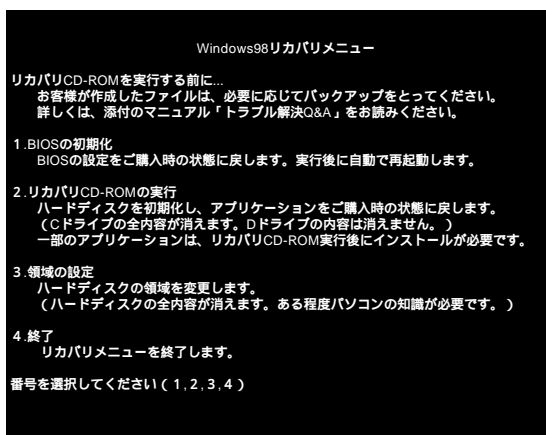
「作業中の注意事項」(●▶ P.97) をご覧になり、電源を切ってください。

- 2  「リカバリ CD-ROM 起動ディスク」をフロッピーディスクドライブに差し込みます。



(お使いの機種により異なります)

- 3 パソコンの電源を入れます。  
しばらくすると画面に「Windows98 リカバリメニュー」が表示されます。



- 4 **①**( BIOS の初期化 ) を押します。  
初期化が行われ、自動的に再起動されます。しばらくすると再び「Windows98 リカバリメニュー」が表示されます。

**アドバイス**

.....  
BIOS でパスワードを設定している場合  
BIOS の初期化はされません。『使いこなす本 ハード編』「ご購入時の設定に戻す」をご覧になり、BIOS の設定をご購入時の状態に戻してから、「リカバリ CD-ROM」を実行する( ●▶ P.103 ) にお進みください。  
.....



このあとは

●▶ P.103 「リカバリ CD-ROM」を実行する」

# BIOS の設定をご購入時の状態に戻す

(  NR/33X,  MF/33 の場合 )

1 パソコンの電源が入っている場合は、「スタート」メニューから一度電源を切ります。

## アドバイス

「スタート」メニューから電源が切れない場合  
「作業中の注意事項」( ●▶ P.97 ) をご覧になり、電源を切ってください。

2 キーボードの **(F2)** の位置を確認します。  
パソコンの電源を入れたあと、すぐこのキーを押せるようにしてください。

ふりだしにもどす

3 パソコンの電源を入れ、画面の下に「ESC キーを押すと自己診断画面、F2 キーを押すとBIOSセットアップを起動します。」と表示されている間に、**(F2)** を押します。



ここに表示されます。

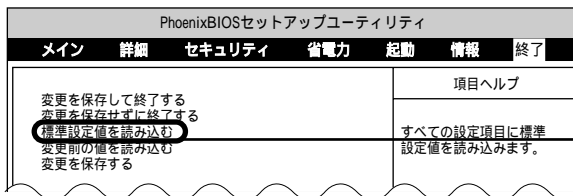
しばらくすると、BIOS セットアップが始まります。

## アドバイス

BIOS セットアップの画面が表示されなかったら  
再度、手順 1 からやり直してください。

4 **(Esc)** を押します。  
「終了」メニューが表示されます。

5 **(↑)** **(↓)** を押して、「標準設定値を読み込む」にカーソルを合わせ、**(Enter)** を押します。




カーソルを合わせる

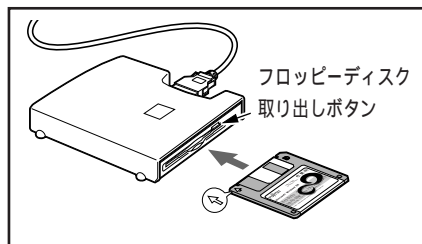
(お使いの機種により異なります)

「標準設定値を読み込みますか?」というメッセージが表示されます。

- 6 「はい」にカーソルが合っていることを確認し、**Enter**を押します。  
「いいえ」にカーソルが合っている場合は、**←**を押して「はい」に合わせます。

「終了」メニューに戻ります。

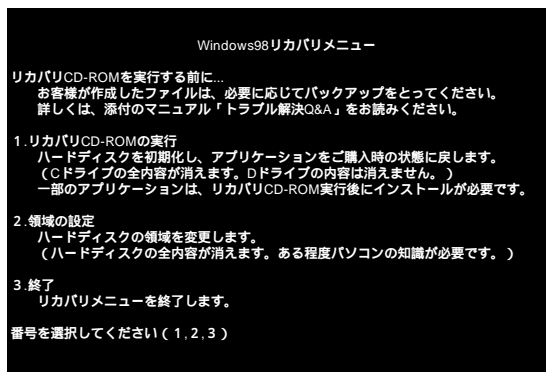
- 7  「リカバリ CD-ROM 起動ディスク」をフロッピーディスクドライブに差し込みます。



(お使いの機種により異なります)

- 8 「変更を保存して終了する」にカーソルが合っていることを確認し、**Enter**を押します。  
「変更した内容を保存して終了しますか？」というメッセージが表示されます。

- 9 「はい」にカーソルが合っていることを確認し、**Enter**を押します。  
しばらくすると画面に「Windows98 リカバリメニュー」と表示されます。



### アドバイス

メニュー画面が表示されない場合

「作業中の注意事項」(●▶P.97)をご確認のうえ、作業をやり直してください。



このあとは





●▶P.103 「リカバリ CD-ROM」を実行する」





# 「リカバリ CD-ROM」を実行する

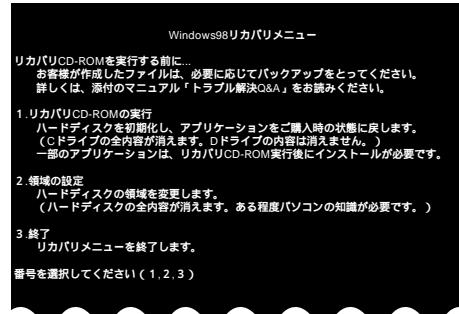
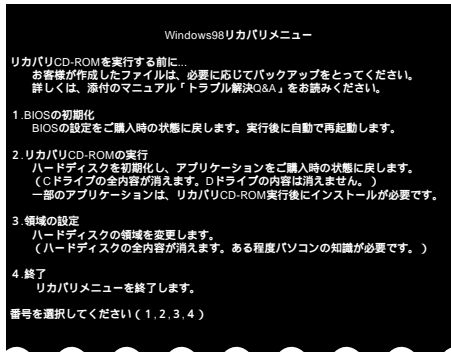
準備ができたなら「リカバリ CD-ROM」を実行します。

## 1 「リカバリ CD-ROM」を実行します。

 **DESKPOWER**  **BIBLO** (NR/33X, MF/33 を除く) **②** を押します。  
 **NR/33X**,  **MF/33** **①** を押します。

  (NR/33X, MF/33 を除く)

 **NR/33X**,  **MF/33**



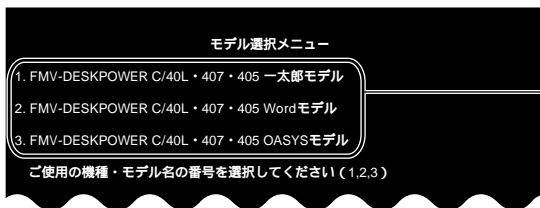
ふりだしにもどす

「リカバリ CD-ROM」についての説明が表示されます。

### アドバイス

情報を設定する画面が表示された場合

該当する機種、モデル名左の番号の数字キーを押してください。



機種名左の番号の数字キーを押す  
例：C/407 一太郎モデルをお使いの場合 **①** を押します。

(お使いの機種により異なります)

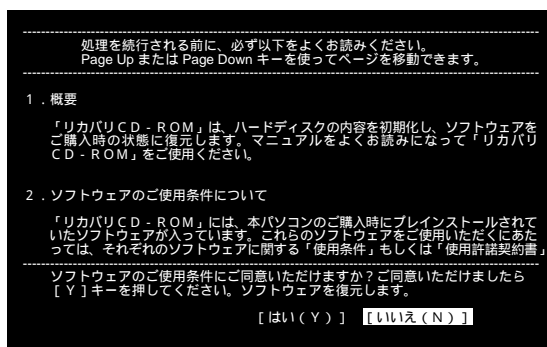
しばらくすると、「リカバリ CD-ROM」についての説明が表示されます。

## 2 内容をよくお読みください。



ソフトウェアのご使用条件について

●▶ 『取扱説明書』『ソフトウェアの使用条件』



## 3 ソフトウェアのご使用条件に同意していただいた場合は、を押して「はい」にカーソルを合わせ、を押します。

### アドバイス

作業が中断された場合

「作業中の注意事項」(●▶P.97)をご確認ください。

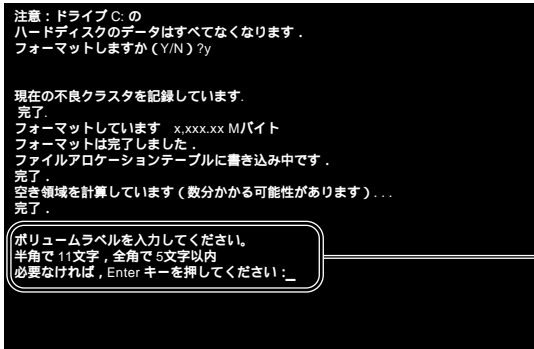
ハードディスクをフォーマット（初期化）します。

## 4 を押し、を押します。

注意：ドライブC: の  
ハードディスクのデータはすべてなくなります。  
フォーマットしますか (Y/N) ?y

フォーマットが完了するまでしばらくかかります。  
フォーマットが終了すると、「ボリュームラベルを入力してください。」というメッセージが表示されます。

## 5 ポリウムラベルは入力せず、そのまま **[Enter]** を押します。



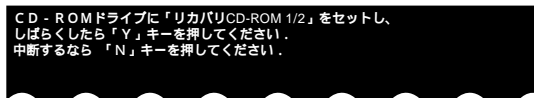
ポリウムラベルは入力しないでください。  
作業が中断されます。

ふりだしにもどす

⑥ 「リカバリ CD-ROM」から、ファイルをコピーします。

## 6 ⑥ 「リカバリ CD-ROM 1/2」を CD-ROM ドライブにセットします。

## 7 10 秒ほど待ってから、**[Y]** を押します。



(お使いの機種により異なります)

ファイルのコピーが始まります。

ファイルのコピーには、しばらく時間がかかります。

### アドバイス

作業が中断された場合

「作業中の注意事項」( ●▶ P.97 ) をご確認ください。



## 8 表示されている画面をよく確認して、お進みください。

CD-ROMドライブに「リカバリCD-ROM 2/2」をセットし、  
しばらくしたら「Y」キーを押してください。  
中断するなら「N」キーを押してください。



⑧「リカバリ CD-ROM 2/2」をセットし、手順7から繰り返してください。

正常にソフトウェアの復元作業が行われました。  
A: ¥>



手順9へお進みください。

### アドバイス

.....  
上記のメッセージが表示されない場合  
「作業中の注意事項」( ●▶ P.97 )をご確認ください。  
.....

## 9 フロッピーディスクとCD-ROMを、それぞれフロッピーディスクドライブとCD-ROMドライブから取り出します。

## 10 **Ctrl** と **Alt** を押しながら **Delete** を押します。 パソコンが再起動されます。


このあと、ご購入後初めて電源を入れたときと同じようにWindows98のセットアップが始まります。

# Windows 98 のセットアップをする

Windows98のセットアップを行います。画面に表示されるメッセージに従って進んでください。ここでは、セットアップの手順を簡単に説明しています。

詳しい説明は、『取扱説明書』をご覧ください。

## 重要

 プリシエをお使いの方へ

パソコンがふりだしにもどるまでは、マウスを使って操作してください。パソコン本体に添付されているペンは使わないでください。

ふりだしにもどす

- 1 「Windowsのセットアップをする前に」という画面では **[ESC]** を押して先に進みます。(ME/35Bをお使いの方は、手順2から始めてください。)

## アドバイス

次の画面に進めない場合

**[ESC]** を押したあと、手順2の画面が表示されないときは、マウスまたはフラットポイントを少し動かしてみてください。

## 2 Windows 98 を使うための設定をします。

- ユーザー情報の入力

- 1 「名前」を入力（省略不可）
- 2 「会社名」を入力（省略可）  
（「名前」、「会社名」は、次にパソコンをふりだしにもどすまで、変更することはできません。）
- 3 「次へ」をクリック

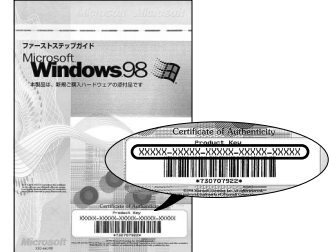
- 「使用許諾契約書」への同意

- 1 「使用許諾契約書」の内容を確認
- 2 「同意する」をクリック
- 3 「次へ」をクリック

● 「プロダクトキー」の入力



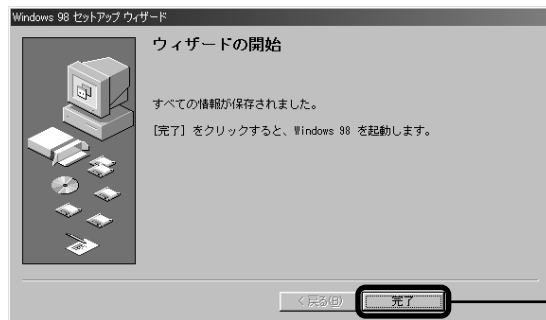
① 『ファーストステップガイド』  
の表紙に印刷されている  
「Product key」の英数字を入力



(表紙は変更されることがあります)

② 「次へ」をクリック

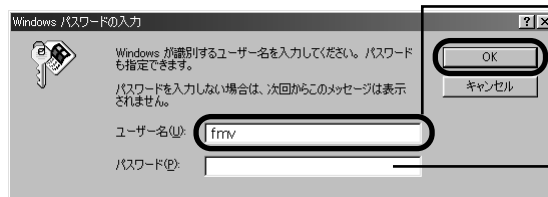
● 「ウィザードの開始」の確認



「完了」をクリック

### 3 本体の設定をします。

● 「Windows パスワード」の入力



① 「ユーザー名」を入力  
(ご購入時のセットアップでは  
「fmv」と入力しています。)

② 「OK」をクリック

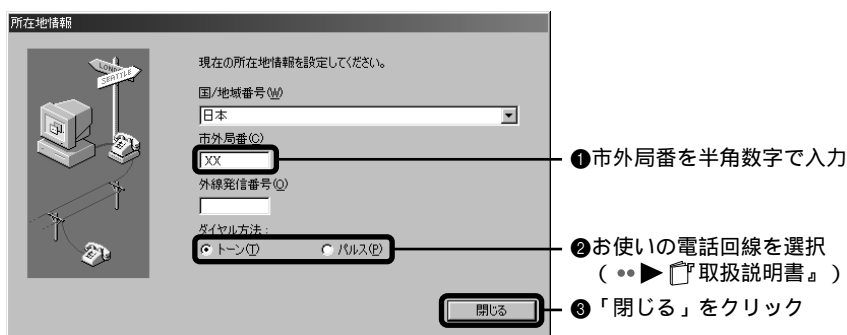
「パスワード」は、ここでは入力する  
必要はありません。パスワードを設定  
する場合は、セットアップが終了して  
から行ってください。

しばらくお待ちください。

- 「日付と時刻のプロパティ」の確認



- 「所在地情報」の入力



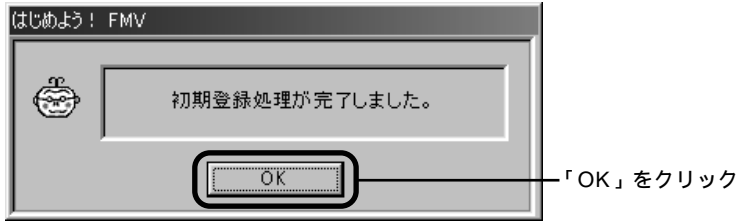
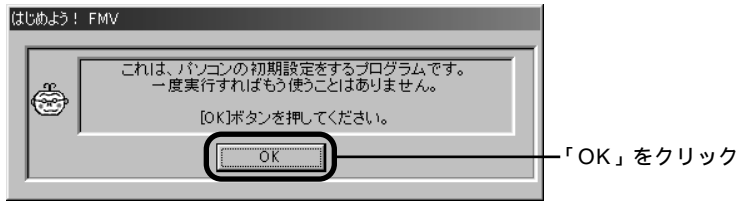
Windows98 が起動します。しばらくお待ちください。

## 4 パソコンを使うための設定をします。

- 「はじめよう！ FMV」をクリック



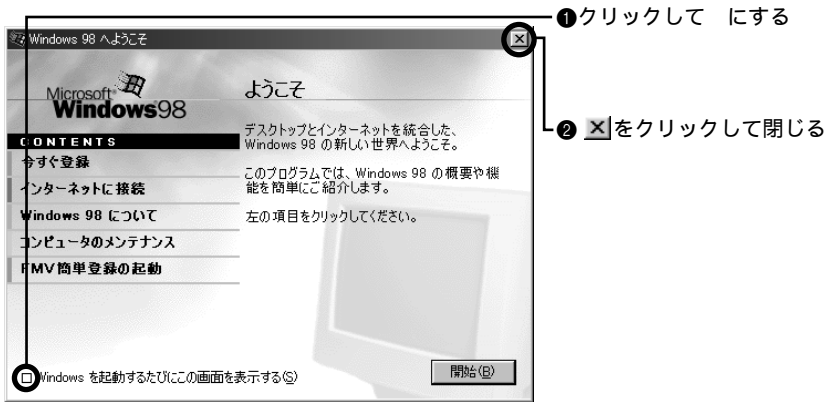
ふりだしにもどす



パソコンが再起動されます。しばらくお待ちください。



- 「Windows98 へようこそ」を閉じる





## アドバイス

「Windows98 へようこそ」ウィンドウについて

再び表示させるには\*\*▶▶ P.23 「Q 「Windows98 へようこそ」画面を表示させたい」


表示させる設定にしている場合、以降のふりだしにもどす作業中は、パソコン再起動後、必ずこのウィンドウを閉じてください。



 ME/35B,  NE/33Eをお使いの方は、パソコンがふりだしにもどりました。「パソコンがふりだしにもどったあとは」( ●▶P.162 )にお進みください。

それ以外の機種の方は、「リカバリCD-ROM」では復元されないアプリケーションをインストールする必要があります。お使いのモデルに合わせ、「リカバリCD-ROM」実行後に行うこと」にお進みください。

 このあとは

 Wordモデル

●▶ P.112

**3**

「リカバリCD-ROM」実行後に行うこと」

 Office 2000 Personalモデル

●▶ P.122

**4**

「リカバリCD-ROM」実行後に行うこと」

 一太郎モデル

●▶ P.129

**5**

「リカバリCD-ROM」実行後に行うこと」

 OASYSモデル

●▶ P.142

**6**

「リカバリCD-ROM」実行後に行うこと」

 ME/35B,  NE/33E

●▶ P.162

**9**

「パソコンがふりだしにもどったあとは」



ふりだしにもどす


# 3

## 「リカバリ CD-ROM」実行後に行うこと Wordモデル

次のアプリケーションは、「リカバリ CD-ROM」から復元されません。  
以下の表の順番で、ご自身でインストールしてください。

アプリケーション名	使用する CD-ROM
Excel97 (表計算)	
Word98 (ワープロ)	
MS-IME98 (日本語入力システム)	
Draw98 (画像加工) 「Excel97」、「Word98」、「Outlook98」と 一緒に使用するため「Draw98」のみの インストールはできません。	 「Excel97&Word98&Outlook98」
Outlook98 (情報管理)	
Bookshelf Basic (マルチメディア統合辞典)	 「Bookshelf Basic」
Pinball Arcade (ゲーム) 1	 「Pinball Arcade」
おまかせ記文 (手紙作成) 2 必ず「Word98」をインストールしてから 「おまかせ記文」をインストールしてくだ さい。	 「アプリケーション CD」


1   をお使いの方のみ

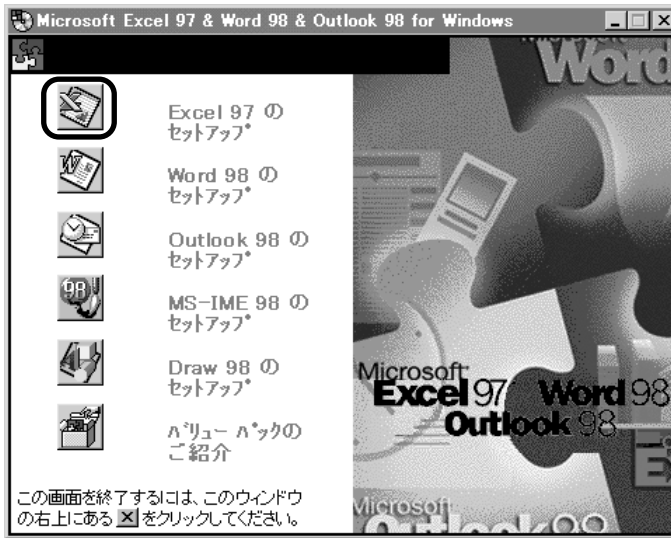
2  プリシェをお使いの方のみ

# Excel97 のインストール

① 「Excel97&Word98&Outlook98」を用意してください。

1 ② 「Excel97&Word98&Outlook98」を CD-ROM ドライブにセットします。

2  (Excel97 のセットアップ) をクリックします。

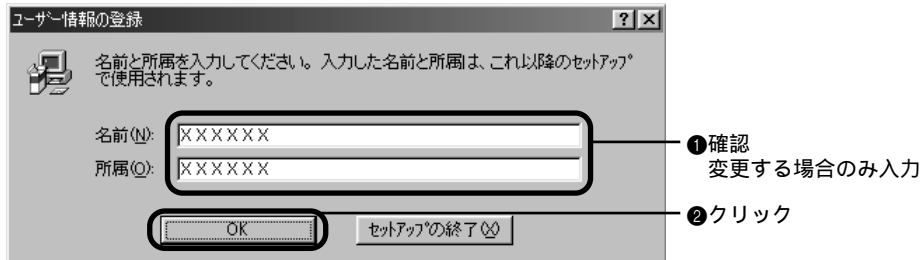


ふりだしにもどす

「Microsoft Excel97 セットアップ」ウィンドウが表示されます。

3 「継続」をクリックします。

4 「名前」、「所属」を確認し、「OK」をクリックします。



「ユーザー情報の確認」ウィンドウが表示されます。

5 「OK」をクリックします。  
プロダクト ID が表示されます。

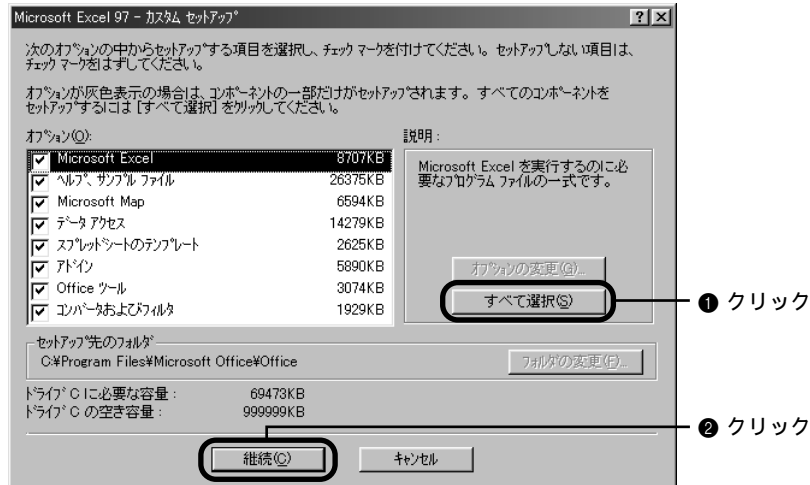
6 「OK」をクリックします。  
セットアップ先が表示されます。

7 「OK」をクリックします。

8 「カスタムセットアップ」をクリックします。



9 「すべて選択」をクリックし、「継続」をクリックします。



ファイルのコピーが始まり、しばらくすると「Microsoft Excel97セットアップが完了しました。」というメッセージが表示されます。

### アドバイス

「Microsoft Excel97 - Windows の再起動」ウィンドウが表示された場合  
「Windows の再起動」をクリックしてください。パソコンが再起動されます。  
このあと、「Word98 のインストール」( ●▶ P.115 )にお進みください。

10 「OK」をクリックします。


次に、「Word98」のインストールを行います。

# Word98 のインストール

## 確認

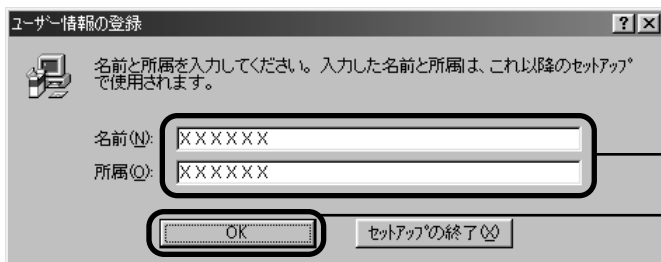
「Microsoft Excel97&Word98&Outlook98 for Windows」ウィンドウが表示されていますか？

表示されていない場合は、CD-ROM をセットし直してください。しばらくすると表示されます。

1  (Word98 のセットアップ) をクリックします。  
「Microsoft Word98 セットアップ」ウィンドウが表示されます。

2 「継続」をクリックします。

3 「名前」、「所属」を確認し、「OK」をクリックします。



「ユーザー情報の確認」ウィンドウが表示されます。

4 「OK」をクリックします。  
プロダクト ID が表示されます。

5 「OK」をクリックします。  
セットアップ先が表示されます。

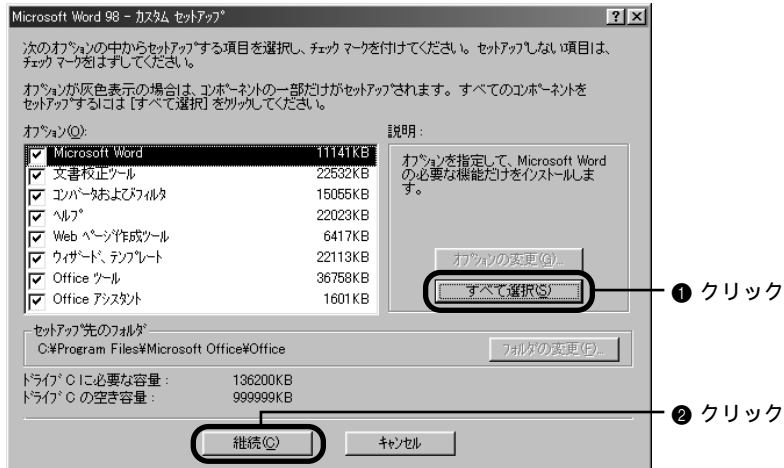
6 「OK」をクリックします。

7 「カスタムセットアップ」をクリックします。



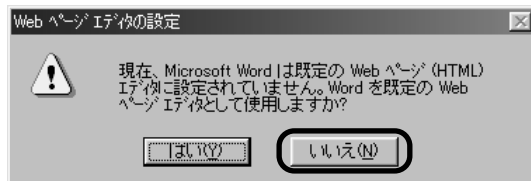
ふりだしにもどす

## 8 「すべて選択」をクリックし、「継続」をクリックします。



ファイルのコピーが始まり、しばらくすると「Web ページエディタの設定」ウィンドウが表示されます。

## 9 「いいえ」をクリックします。



「Microsoft Word98 セットアップが完了しました。」というメッセージが表示されます。

### アドバイス

「Microsoft Word98 - Windows の再起動」ウィンドウが表示された場合

「Windows の再起動」をクリックしてください。パソコンが再起動されます。

このあと、「MS-IME98 のインストール」( ●▶ P.117 ) にお進みください。

## 10 「OK」をクリックします。


次に、「MS-IME98」のインストールを行います。

# MS-IME98 のインストール

## 確認

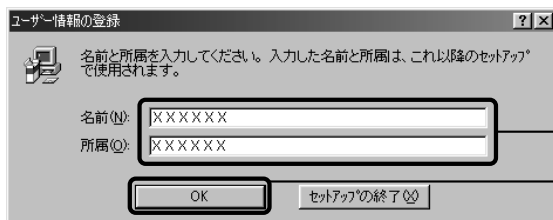
「Microsoft Excel97&Word98&Outlook98 for Windows」ウィンドウが表示されていますか？

表示されていない場合は、CD-ROM をセットし直してください。しばらくすると表示されます。

1  MS-IME98 のセットアップ) をクリックします。  
「Microsoft IME98 セットアップ」ウィンドウが表示されます。

2 「継続」をクリックします。

3 「名前」、「所属」を確認し、「OK」をクリックします。

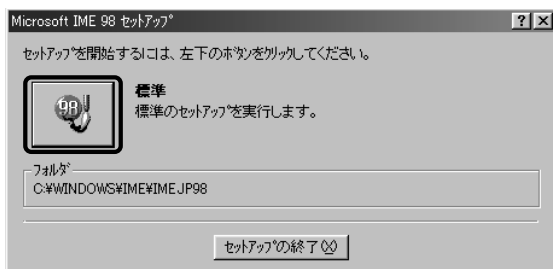


① 確認  
変更する場合のみ入力  
② クリック

「ユーザー情報の確認」ウィンドウが表示されます。

4 「OK」をクリックします。

5 「標準」をクリックします。



ファイルのコピーが始まり、しばらくすると「Microsoft IME98」ウィンドウが表示されます。

6 「OK」をクリックします。

「Windows を再起動したら、セットアップは完了します。」というメッセージが表示されません。

7 「Windows の再起動」をクリックします。  
パソコンが再起動されます。

次に、「Draw98」のインストールを行います。


ふりだしにもどす

# Draw98 のインストール

## 確認

「Microsoft Excel97&Word98&Outlook98 for Windows」ウィンドウが表示されていますか？

表示されていない場合は、CD-ROM をセットし直してください。しばらくすると表示されます。

**1**  (Draw98 のセットアップ) をクリックします。  
「Microsoft Draw98 セットアップ」ウィンドウが表示されます。

**2** 「継続」をクリックします。

**3** 「継続」をクリックします。



ファイルのコピーが始まり、しばらくすると「Microsoft Draw98 セットアップが完了しました。」というメッセージが表示されます。

**4** 「OK」をクリックします。

次に、「Outlook98」のインストールを行います。




# Outlook98 のインストール

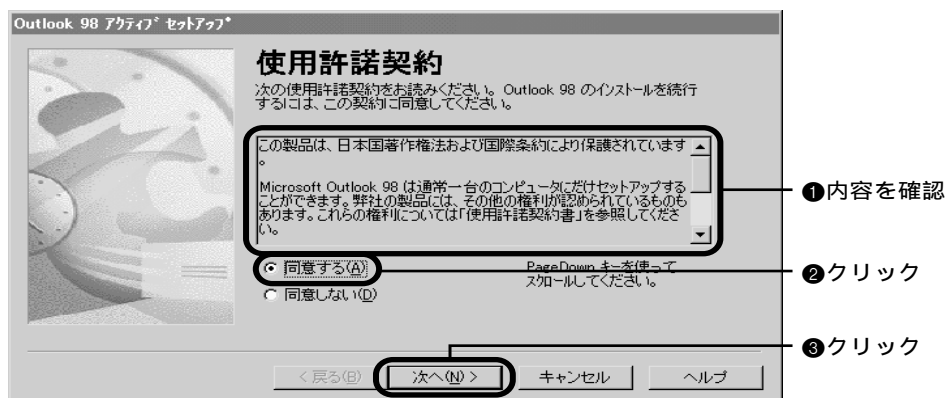
## 確認

「Microsoft Excel97&Word98&Outlook98 for Windows」ウィンドウが表示されていますか？

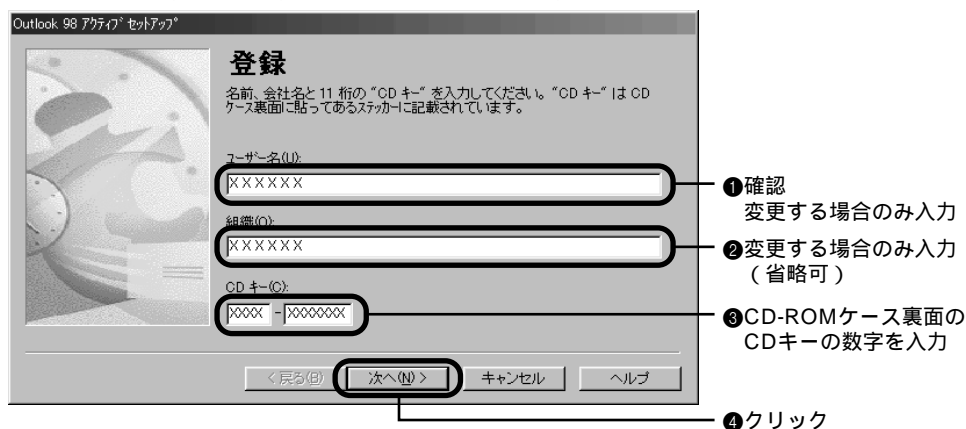
表示されていない場合は、CD-ROMをセットし直してください。しばらくすると表示されます。


- 1  (Outlook98 のセットアップ) をクリックします。  
「Outlook98 アクティブセットアップ」ウィンドウが表示されます。
- 2 「次へ」をクリックします。
- 3 「使用許諾契約」の内容をよくお読みください。内容に同意していただいた場合は、「同意する」をクリックし、「次へ」をクリックします。

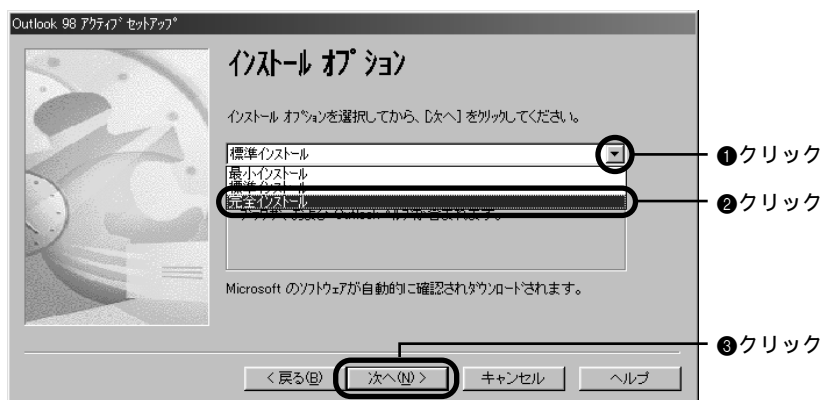
ふりだしにもどす



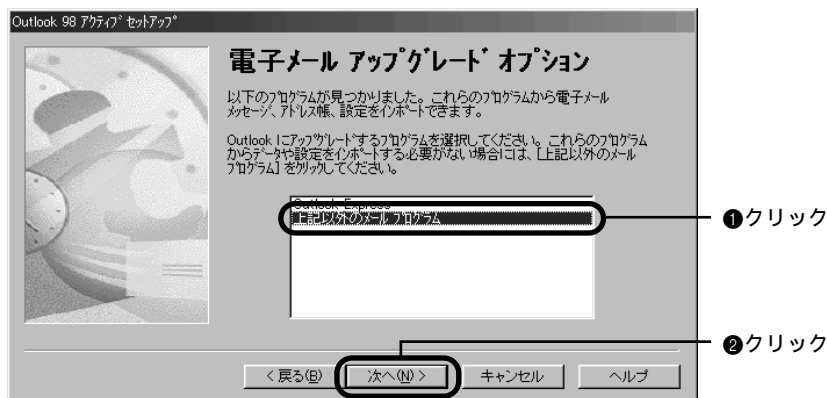
- 4 「ユーザー名」、「組織」、「CDキー」を入力し、「次へ」をクリックします。




- 5  をクリックし、「完全インストール」をクリックして、「次へ」をクリックします。



- 6 「上記以外のメールプログラム」をクリックし、「次へ」をクリックします。



- 7 「インターネットのみ」の左が  になっていることを確認し、「次へ」をクリックします。  
インストール先を指定するウィンドウが表示されます。

- 8 「次へ」をクリックします。  
「セットアップの準備中」という表示のあと、ファイルのコピーが始まり、しばらくすると「コンポーネントのインストールは完了しました。」というメッセージが表示されます。

- 9 「OK」をクリックします。  
パソコンが再起動されます。

- 10  「Excel97 & Word98 & Outlook98」を CD-ROM ドライブから取り出します。

次に、「Bookshelf Basic」のインストールを行います。

# Bookshelf Basic のインストール

④ 「Bookshelf Basic」を用意してください。

- 1 ④ 「Bookshelf Basic」を CD-ROM ドライブにセットします。  
「Microsoft/Shogakukan Bookshelf Basic Version 2.0 のインストール」ウィンドウが表示されます。
- 2 「次へ」をクリックします。
- 3 「インストール先フォルダの選択」ウィンドウが表示されたら、「次へ」をクリックします。
- 4 「インストールする準備ができました！」と表示されたら、「次へ」をクリックします。  
ファイルのコピーが始まり、しばらくすると「Bookshelf Basic」が起動されます。
- 5 「Microsoft/Shogakukan Bookshelf Basic Version 2.0」ウィンドウの右上にある **X** (閉じるボタン) をクリックします。

ふりだしにもどす




- 6 ④ 「Bookshelf Basic」を CD-ROM ドライブから取り出します。

設定を有効にするため、パソコンを再起動します。

- 7 「スタート」ボタンをクリックし、「Windows の終了」をクリックします。
- 8 「再起動する」をクリックし、「OK」をクリックします。  
パソコンが再起動されます。

 このあとは

 ,  ●▶ P.154 「Pinball Arcade のインストール」

 プリシェ ●▶ P.157 「おまかせ記文のインストール」




それ以外の機種 ●▶ P.160 「ライブラリをアップデートする」


# 4

## 「リカバリ CD-ROM」実行後に行うこと

次のアプリケーションは、「リカバリ CD-ROM」から復元されません。  
以下の表の順番で、ご自身でインストールしてください。

アプリケーション名	使用する CD-ROM
Office 2000 Personal 「Excel2000」、「Word2000」、「Outlook 2000」、「MS-IME2000」をインストール します。	 「Microsoft Office 2000 Personal」
Bookshelf Basic (マルチメディア統合辞典)	 「Bookshelf Basic」
Pinball Arcade (ゲーム) 1	 「Pinball Arcade」
おまかせ記文 (手紙作成) 2 必ず「Word2000」をインストールしてか ら「おまかせ記文」をインストールして ください。	 「アプリケーション CD」

1    をお使いの方のみ

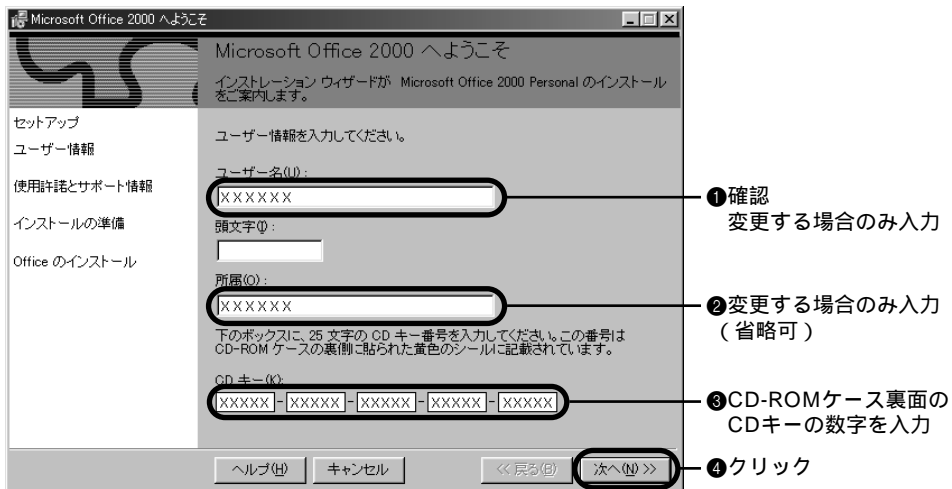
2  プリシェをお使いの方のみ

# Office 2000 Personal のインストール

「Microsoft Office 2000 Personal」を用意してください。

1 「Microsoft Office 2000 Personal」をCD-ROMドライブにセットします。

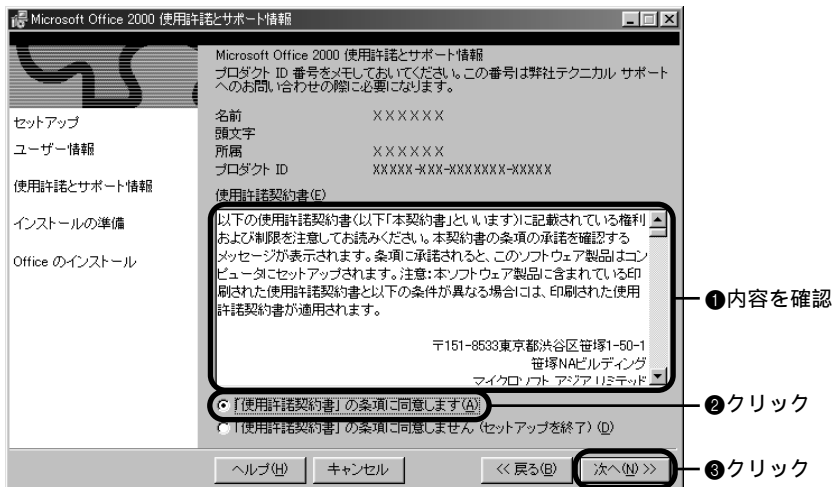
2 「ユーザー名」、「所属」、「CDキー」を入力し、「次へ」をクリックします。



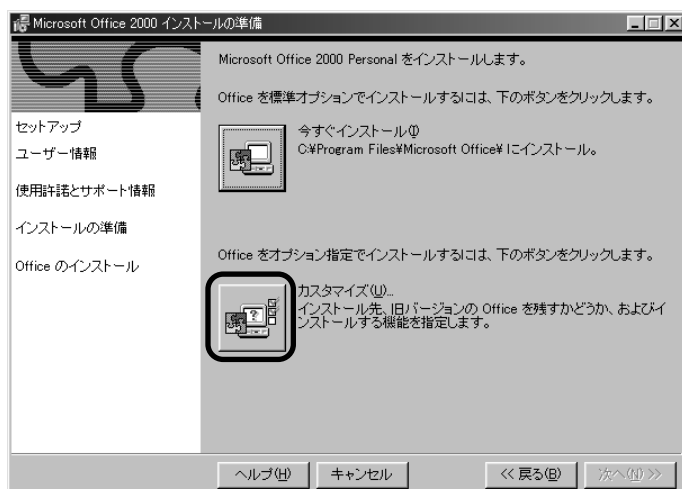
ふりだしにもどす

「Microsoft Office 2000 使用許諾とサポート情報」ウィンドウが表示されます。

3 「使用許諾契約書」の内容をよくお読みください。内容に同意していただいた場合は「「使用許諾契約書」の条項に同意します」をクリックし、「次へ」をクリックします。



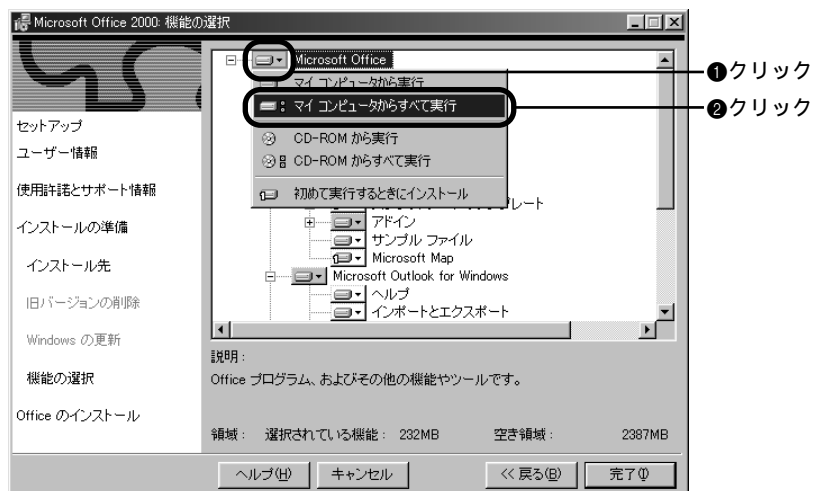
#### 4 「カスタマイズ」をクリックします。



インストール先が表示されます。

#### 5 「次へ」をクリックします。







#### 6 「Microsoft Office」の左の [ ] をクリックし、「マイコンピュータからすべて実行」をクリックします。

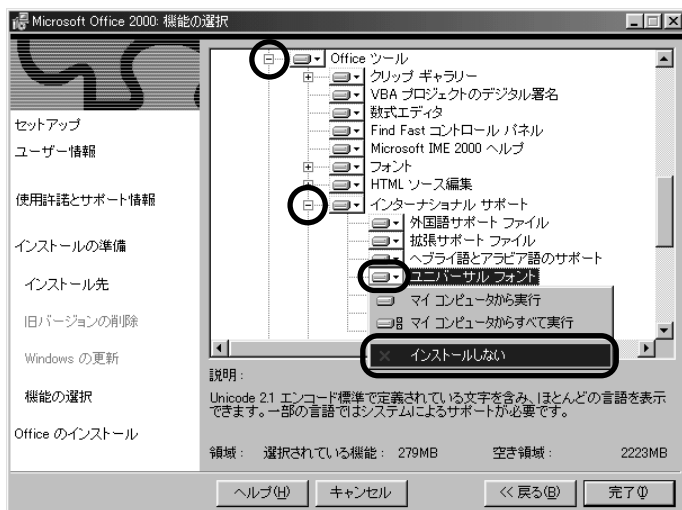


## 重要

ME/355 をお使いの方へ

「完了」をクリックする（手順7）前に、以下の設定にする必要があります。次の手順に従ってインストールされないと、Excel2000の使用中にパソコンが反応しなくなることがあります。必ず記載の手順に従って、インストールしてください。（詳しい説明が『お使いになるうえでの注意事項』『Office 2000 Personalについて』にもあります。）

- 1  をクリックし、画面を下にスクロールします。
- 2 「Office ツール」の左の  をクリックし、「インターナショナル サポート」の左の  をクリックします。  
 が  に変わり、一覧が表示されます。
- 3 「ユニバーサル フォント」の左の  をクリックし、「インストールしない」をクリックします。



 が  に変わります。

続いて、手順7にお進みください。

ふりだしにもどす

**7** 「完了」をクリックします。  
ファイルのコピーが始まり、しばらくすると「インストーラ情報」ウィンドウが表示されません。

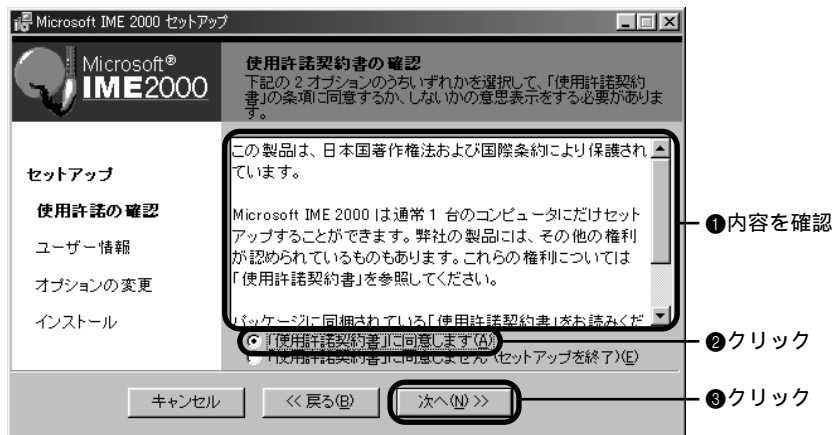
**8** 「はい」をクリックします。  
パソコンが再起動されます。  
しばらくすると「今すぐMicrosoft IMEをインストールしますか？」というメッセージが表示されます。

続いて、「MS-IME 2000」をインストールします。

**9** 「はい」をクリックします。  
「Microsoft IME 2000 へようこそ。」というメッセージが表示されます。

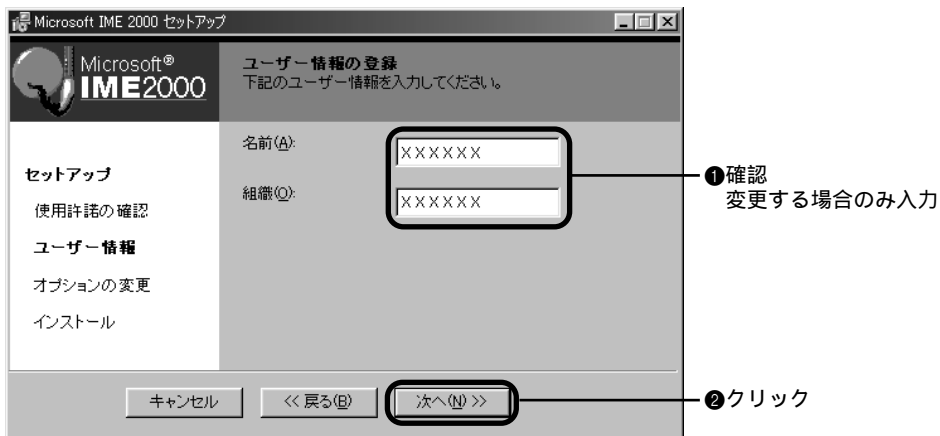
**10** 「次へ」をクリックします。

- 11 「使用許諾契約書」の内容をよくお読みください。内容に同意していただいた場合は「使用許諾契約書」に同意します」をクリックし、「次へ」をクリックします。

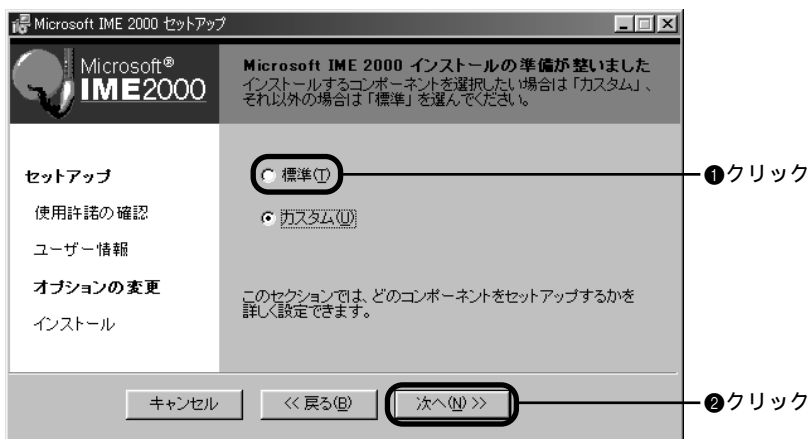


ユーザー情報を登録するウィンドウが表示されます。

- 12 「名前」、「組織」を確認し、「次へ」をクリックします。



- 13 「標準」をクリックし、「次へ」をクリックします。



「インストールしますか?」というメッセージが表示されます。



14 「インストール」をクリックします。  
ファイルのコピーが始まり、しばらくすると「セットアップが完了しました。」というメッセージが表示されます。

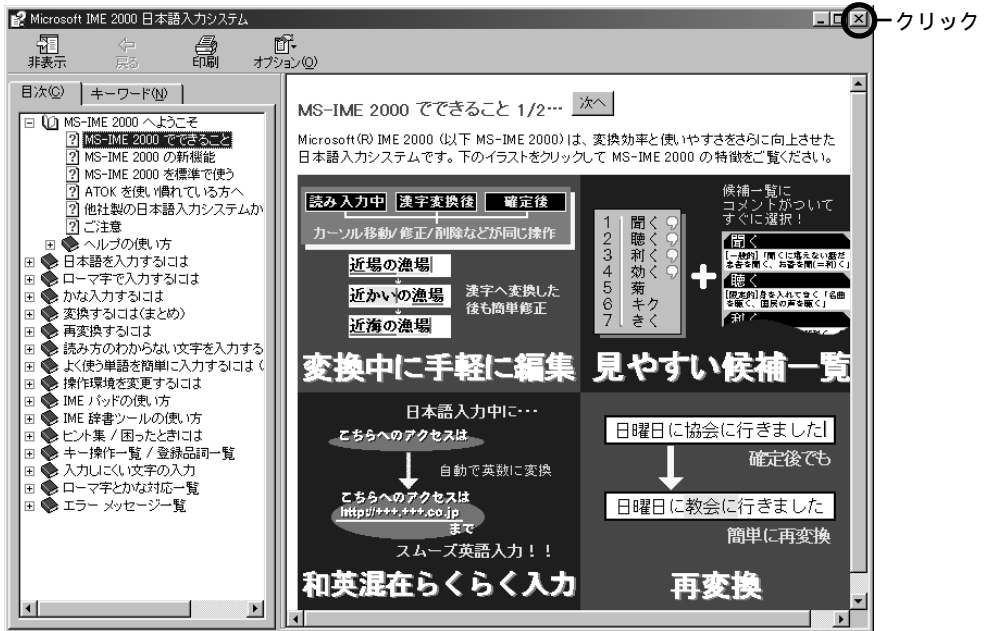
15 「OK」をクリックします。  
「設定変更を有効にするには、システムを再起動する必要があります。」というメッセージが表示されます。


16 「はい」をクリックします。  
パソコンが再起動されます。  
しばらくすると「Microsoft IME 2000へのユーザー情報の登録」ウィンドウが表示されます。

ふりだしにもどす

17 「登録しない」をクリックします。

18 「Microsoft IME 2000 日本語入力システム」ウィンドウの右上にある **X** (閉じるボタン) をクリックします。



19  「Microsoft Office 2000 Personal」をCD-ROMドライブから取り出します。

次に、「Bookshelf Basic」のインストールを行います。

# Bookshelf Basic のインストール

④ 「Bookshelf Basic」を用意してください。

- 1 ④ 「Bookshelf Basic」を CD-ROM ドライブにセットします。  
「Microsoft/Shogakukan Bookshelf Basic Version 2.0のインストール」ウィンドウが表示されます。
- 2 「次へ」をクリックします。
- 3 「インストール先フォルダの選択」ウィンドウが表示されたら、「次へ」をクリックします。
- 4 「インストールする準備ができました！」と表示されたら、「次へ」をクリックします。  
ファイルのコピーが始まり、しばらくすると「Bookshelf Basic」が起動されます。
- 5 「Microsoft/Shogakukan Bookshelf Basic Version 2.0」ウィンドウの右上にある **X** (閉じるボタン) をクリックします。



- 6 ④ 「Bookshelf Basic」を CD-ROM ドライブから取り出します。

設定を有効にするため、パソコンを再起動します。

- 7 「スタート」ボタンをクリックし、「Windows の終了」をクリックします。
- 8 「再起動する」をクリックし、「OK」をクリックします。  
パソコンが再起動されます。

 このあとは

 ,  ,  ●▶ P.154 「Pinball Arcade のインストール」

 プリシエ ●▶ P.157 「おまかせ記文のインストール」




それ以外の機種 ●▶ P.160 「ライブラリをアップデートする」


## 5

## 「リカバリ CD-ROM」実行後に行うこと

次のアプリケーションは、「リカバリ CD-ROM」から復元されません。  
以下の表の順番で、ご自身でインストールしてください。

アプリケーション名	使用する CD-ROM
一太郎 9・花子 9 パック (ワープロ)	 「一太郎 9・花子 9 パック」  「アプリケーション CD」
1-2-3 2000 (表計算)	 「1-2-3 2000」
ノーツ パーソナル (情報管理)	 「ノーツ パーソナル」
Pinball Arcade (ゲーム) 1	 「Pinball Arcade」
おまかせ記文 (手紙作成) 2	 「アプリケーション CD」
必ず「一太郎 9・花子 9 パック」をインストールしてから「おまかせ記文」をインストールしてください。	

1    をお使いの方のみ

2  プリシェをお使いの方のみ

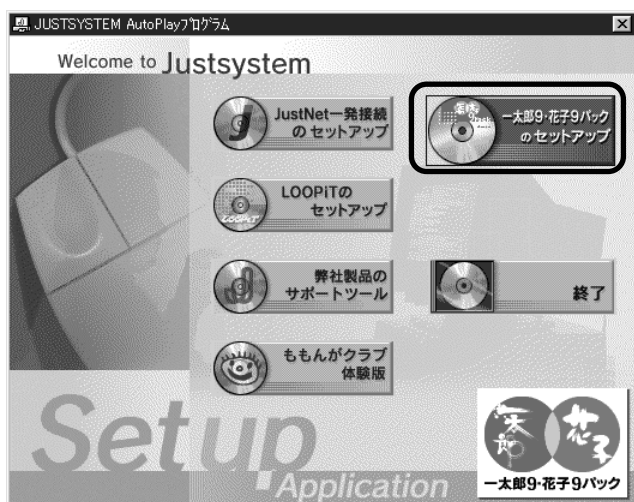
ふりだしにもどす

# 一太郎 9・花子 9 パックのインストール

① 「一太郎 9・花子 9 パック」を用意してください。

1 ② 「一太郎 9・花子 9 パック」を CD-ROM ドライブにセットします。

2 「一太郎 9・花子 9 パックのセットアップ」をクリックします。

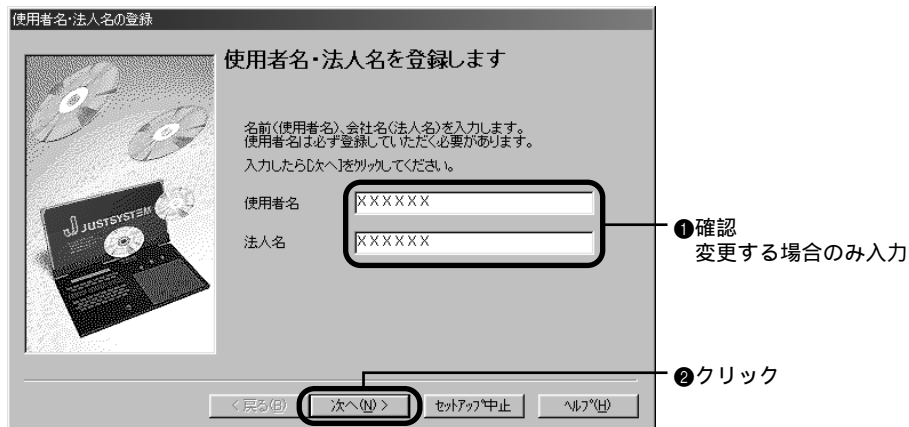


3 「セットアップ開始」をクリックします。

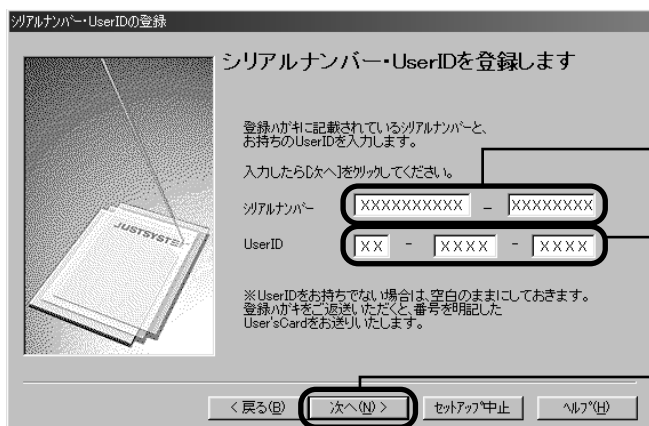
4 「使用許諾契約の確認」の内容をよくお読みになり、「確認」をクリックします。  
「一太郎 9・花子 9 パックのセットアップ開始」ウィンドウが表示されます。

5 「次へ」をクリックします。

6 「使用者名」、「法人名」を確認し、「次へ」をクリックします。



## 7 「シリアルナンバー」と「UserID」を入力し、「次へ」をクリックします。



① 一太郎9パックの登録ハガキのシートに記載されている番号を入力

② 登録ハガキを送ると返送されるID番号を入力  
まだユーザー登録をしていない場合は、空欄のままにしてください。

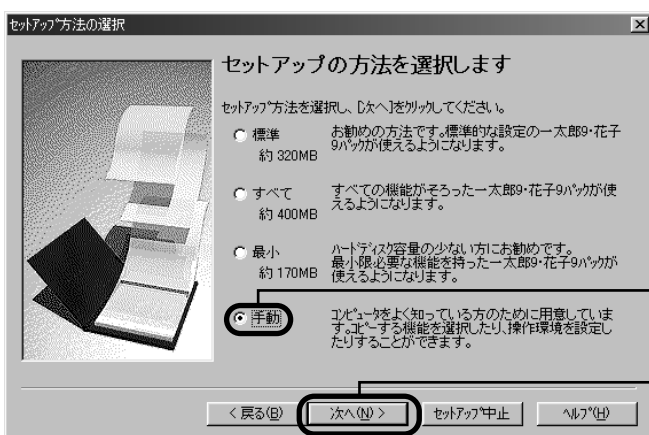
③ クリック

ふりだしにもどす

## 8 表示されている内容を確認し、「登録する」をクリックします。

このあとは、「一太郎9パック」の設定を行います。以降の手順では、ご購入時と同じ状態になるように設定しています。

## 9 「手動」をクリックし、「次へ」をクリックします。



① クリック

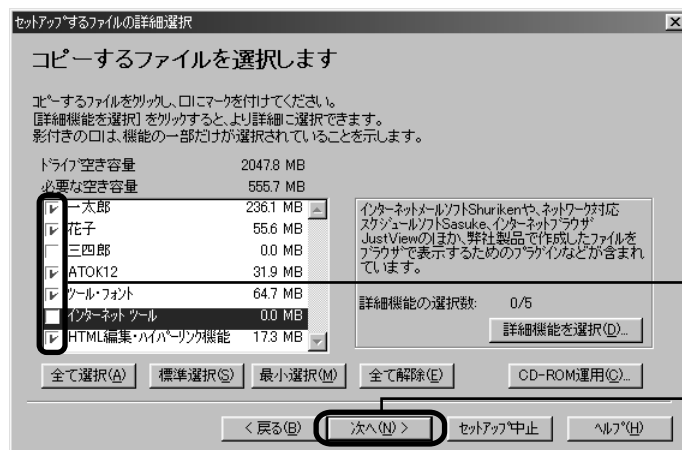
② クリック

「手動でのセットアップ」ウィンドウに、インストールの説明が表示されます。

## 10 「次へ」をクリックします。

## 11 「C:¥JUST」の左がになっていることを確認し、「次へ」をクリックします。

- 12 「三三四郎」、「インターネットツール」の左のをクリックしてにし、「次へ」をクリックします。



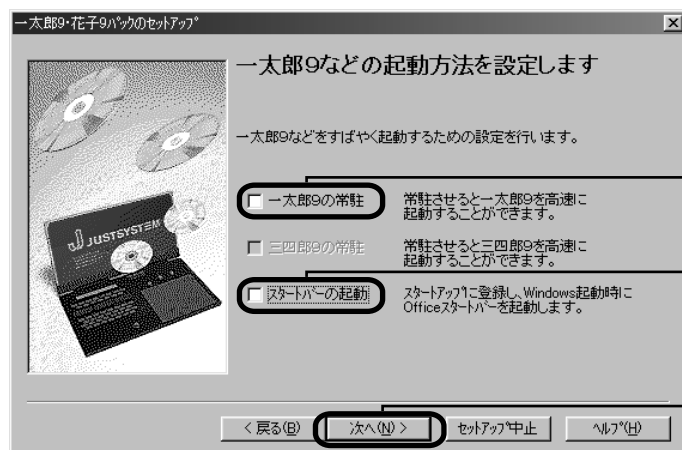
- ① 「三三四郎」、「インターネットツール」をにする  
(それ以外はのまま)
- ② 「次へ」をクリック

- 13 プログラムを登録するグループが「JUSTSYSTEM アプリケーション」、「JUSTSYSTEM インターネットツール」になっていることを確認し、「次へ」をクリックします。

- 14 「Windows 準拠型」の左がになっていることを確認し、「次へ」をクリックします。

- 15 「ローマ字漢字入力(R漢)」の左がになっていることを確認し、「次へ」をクリックします。

- 16 「一太郎9の常駐」の左がになっていることを確認し、「スタートバーの起動」をクリックしてにし、「次へ」をクリックします。

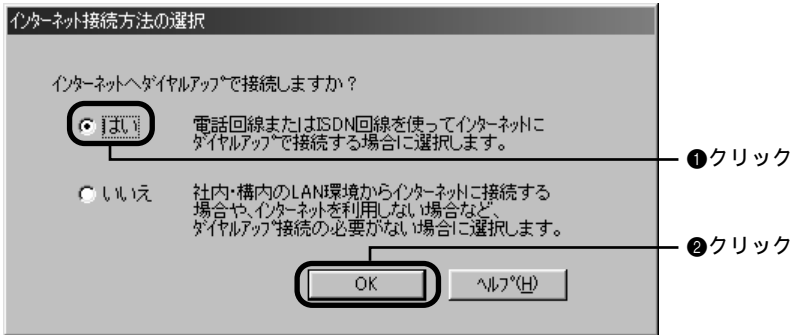


- ① このようになっていることを確認
- ② クリックしてにする
- ③ クリック

17 「標準のフォルダ名にする」の左がになっていることを確認し、「次へ」をクリックします。

18 「ファイルのコピーを開始します」というメッセージが表示されたら、「コピー開始」をクリックします。  
ファイルのコピーが始まり、しばらくすると「インターネット接続方法の選択」ウィンドウが表示されます。

19 「はい」をクリックし、「OK」をクリックします。



「JustNet に入会するには」ウィンドウが表示されます。

20 「確認」をクリックします。

21 「再起動」をクリックします。

22 「OK」をクリックします。  
パソコンが再起動されます。

23  「一太郎 9・花子 9 パック」を CD-ROM ドライブから取り出します。

## アドバイス

ご購入時と同じ状態にするには

一太郎9・花子9パックをインストールすると、ご購入時とデスクトップの設定が変わります。同じ状態にしたい場合は次の操作を行ってください。

- デスクトップのアイコンを削除する

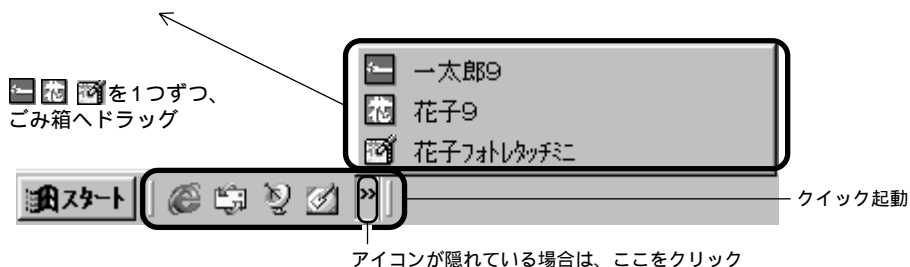
次のショートカットアイコンを(ごみ箱)にドラッグして削除してください。

プリシェ ..... (花子フォトレタッチミニ)

それ以外の機種 ..... (花子9) (花子フォトレタッチミニ)

- タスクバーの「クイック起動」のショートカットアイコンを削除する

一太郎9) (花子9) (花子フォトレタッチミニ) を「クイック起動」から削除してください。



## 一太郎ダイヤルアップ修正モジュールのコピー

① 「アプリケーションCD」を用意してください。

1 ① 「アプリケーションCD」をCD-ROMドライブにセットします。

2 「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」にマウスポインタを合わせ、「MS-DOSプロンプト」をクリックします。  
「MS-DOSプロンプト」ウィンドウが表示されます。

3 次のように入力し、**[Enter]**を押します。

```
C:¥WINDOWS>copy e:¥jsentry¥jsentry.pcd c:¥just¥jslib32
```

「copy」と「e:」の間、「jsentry.pcd」と「c:」の間は  を1回押してください。

「c:¥just¥jslib32¥jsentry.pcdを上書きしますか」というメッセージが表示されます。

4 **[Y]**を押し、**[Enter]**を押します。  
ファイルがコピーされます。

5 「MS-DOSプロンプト」ウィンドウの右上にある **✕** (閉じるボタン) をクリックします。

6 ① 「アプリケーションCD」をCD-ROMドライブから取り出します。

次に、「1-2-3 2000」のインストールを行います。



# 1-2-3 2000 のインストール

① 「1-2-3 2000」を用意してください。

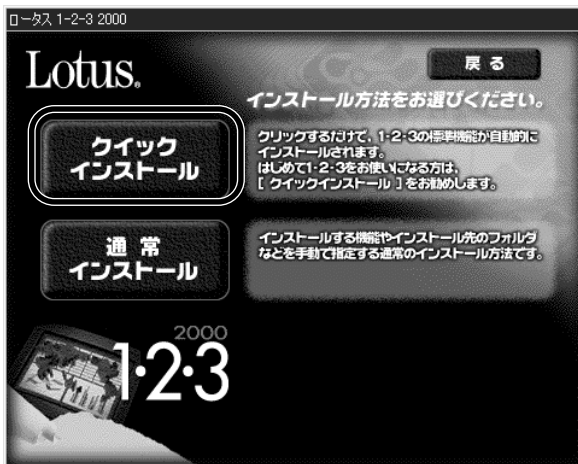
1 ② 「1-2-3 2000」をCD-ROMドライブにセットします。

2 「インストール」をクリックします。

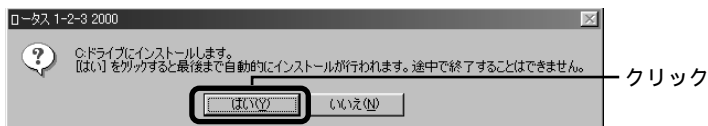


ふりだしにもどす

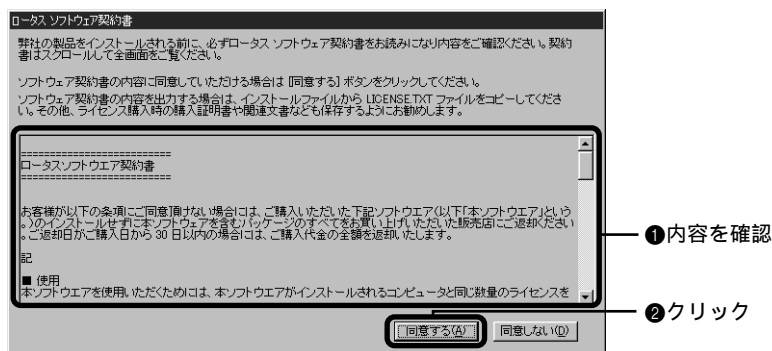
3 「クイックインストール」をクリックします。



4 「はい」をクリックします。



- 5** 「ロータス ソフトウェア契約書」の内容をよくお読みください。内容に同意していただいた場合は「同意する」をクリックします。



ファイルをハードディスクにコピーします。


ファイルのコピーが始まり、しばらくすると「今すぐコンピュータを再起動しますか?」というメッセージが表示されます。

- 6** 「はい」をクリックします。  
パソコンが再起動されます。

次に、「1-2-3 2000」に「7 桁郵便番号対応機能」を追加します。

## 7 桁郵便番号対応機能のインストール

- 1** 「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」、「ロータスアプリケーション」の順にマウスポインタを合わせ、「1-2-3 2000」をクリックします。  
「1-2-3 へようこそ」ウィンドウが表示されます。
- 2** 「キャンセル」をクリックします。
- 3** 「ファイル」メニューの「アドイン」から「アドインの管理」をクリックします。  
「アドイン管理」ウィンドウが表示されます。
- 4** 「登録」をクリックします。  
「アドインの登録」ウィンドウが表示されます。
- 5** 「postal.12a」をクリックし、「開く」をクリックします。  
「アドイン管理」ウィンドウに戻ります。
- 6** 「C:\¥lotus¥123¥addin¥postal.12a」をクリックして✓にし、「終了」をクリックします。

- 7 メニューの中に「アクション」メニューが追加されていることを確認し、 (閉じるボタン) をクリックします。



設定を有効にするため、パソコンを再起動します。

- 8 「スタート」ボタンをクリックし、「Windows の終了」をクリックします。
- 9 「再起動する」をクリックし、「OK」をクリックします。  
パソコンが再起動されます。

ふりだしにもどす

- 10  「1-2-3 2000」を CD-ROM ドライブから取り出します。

#### アドバイス

ロータス アプローチ 98 で通信をお使いの方へ  
お使いになるときに、モデムポートの設定を「COM2」にする必要があります（データを作成して  
いない状態ではモデムポートの設定はできません）。  
操作手順など詳しくは、ヘルプをご覧ください。

次に、「ノーツ パーソナル」のインストールを行います。

# ノート パーソナルのインストール

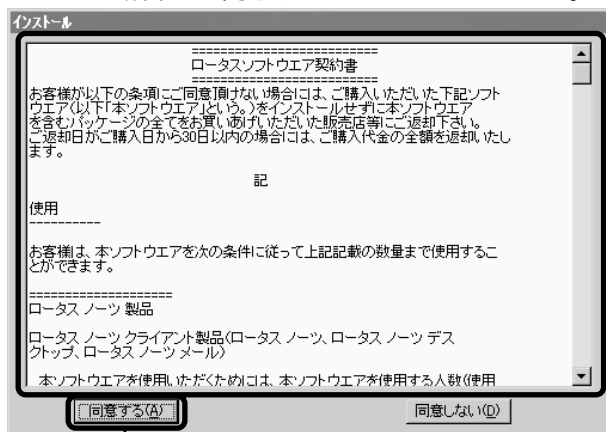
① 「ノート パーソナル」を用意してください。

1 ② 「ノート パーソナル」をCD-ROMドライブにセットします。

2 「インストールする」をクリックします。



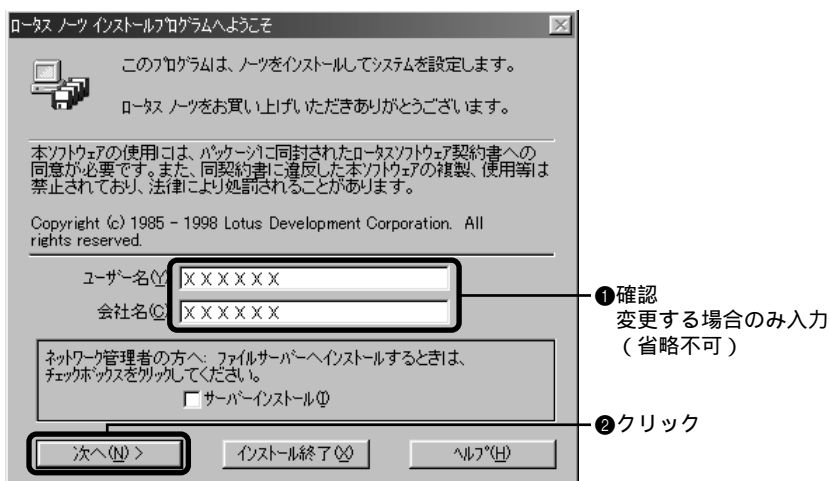
3 「ロータスソフトウェア契約書」の内容をよくお読みください。内容に同意していただいた場合は「同意する」をクリックします。



① 内容を確認

② クリック

## 4 「ユーザー名」、「会社名」を確認し、「次へ」をクリックします。



ふりだしにもどす

### 重要

「ユーザー名」、「会社名」は省略できません

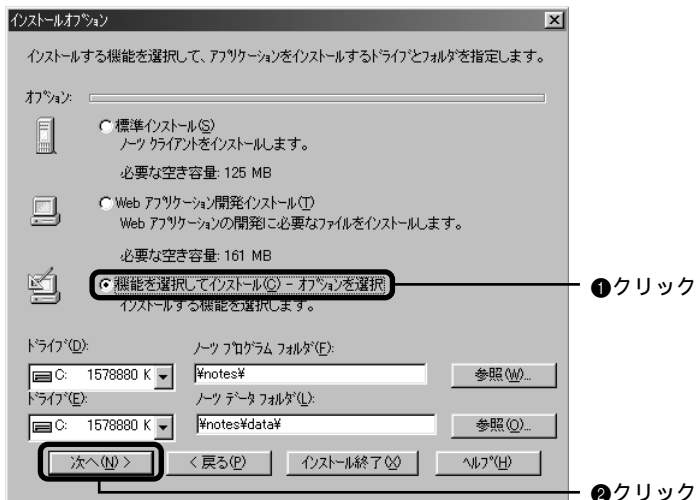
空欄になっている場合は必ず入力してください。個人でお使いの場合、「会社名」にはお客様のお名前などご自由に入力してください。

「名前の確認」ウィンドウが表示されます。

## 5 「はい」をクリックします。

このあとは、「ノーツ パーソナル」の設定を行います。以降の手順では、ご購入時と同じ状態になるように設定しています。

## 6 「機能を選択してインストール」をクリックし、「次へ」をクリックします。



「機能の選択」ウィンドウが表示されます。

7 「ノーツ」タブに表示されている「ドキュメントデータベース」と「ノーツR4Jヘルプ」の左のをクリックし、にします。

8 「ノーツR4Jヘルプ」の左のをクリックし、にします。

機能の選択

知\*をリッパしてオ\*ションを選択します。

インストールする機能を選択します。

<input checked="" type="checkbox"/>	ノーツ クライアント ツールボックス	21562 K	インストールする コンポーネントを選択しま す。
<input type="checkbox"/>	ノーツ クライアント ツードリアル	592 K	
<input type="checkbox"/>	ノーツ クライアント サンプル	5680 K	
<input type="checkbox"/>	ノーツ クライアントデータ	13450 K	
<input type="checkbox"/>	ドキュメントデータベース	1232 K	
<input checked="" type="checkbox"/>	ノーツ R4J ヘルプ	45312 K	
<input type="checkbox"/>	ノーツ R4J ヘルプライト	13248 K	
<input type="checkbox"/>	添付ファイルビューアー	8199 K	
<input checked="" type="checkbox"/>	Java サポートファイル	5663 K	
<input checked="" type="checkbox"/>	Java インターナショナル	3043 K	

必要な空き容量: 151360 K  
使用可能な空き容量: 906176 K

c:\notes\\*

次へ(N) > < 戻る(B) インストール終了(O) ヘルプ(H)

チェックマークをこのように設定  
にする機能  
 ・ ノーツ クライアント  
 ・ 個人データファイル  
 ・ ノーツ モデムファイル  
 ・ ノーツ R4J ヘルプ  
 ・ Javaサポートファイル  
 ・ Javaインターナショナル

まだ「次へ」はクリックしない

9 「ノーツパーソナル」タブをクリックし、「ノーツDEグルメ」の左のをクリックしてにし、「次へ」をクリックします。

機能の選択

知\*をリッパしてオ\*ションを選択します。

インストールする機能を選択します。

<input checked="" type="checkbox"/>	インターネット接続	1120 K	INSで公開されてい る、このグルメ情報を紹 介するデータベースの サンプルです。
<input checked="" type="checkbox"/>	簡単ホームページ作成	1696 K	
<input checked="" type="checkbox"/>	ノーツDEグルメ	16848 K	

必要な空き容量: 134336 K  
使用可能な空き容量: 906176 K

c:\notes\data\\*

次へ(N) > < 戻る(B) インストール終了(O) ヘルプ(H)

①クリック

②チェックマークをこのように設定  
にする機能  
 ・ インターネット接続  
 ・ 簡単ホームページ作成

③クリック

「プログラムフォルダの選択」ウィンドウが表示されます。

10 「次へ」をクリックします。  
「ファイルの転送」ウィンドウが表示されます。

ファイルをハードディスクにコピーします。

**11** 「はい」をクリックします。  
ファイルのコピーが始まり、しばらくすると「インストール完了」ウィンドウが表示されます。

**12** 「終了」をクリックします。  
「ノートスを起動しますか？」というメッセージが表示されます。

**13** 「いいえ」をクリックします。

**14**  「ノートス パーソナル」を CD-ROM ドライブから取り出します。

ふりだしにもどす


設定を有効にするため、パソコンを再起動します。

**15** 「スタート」ボタンをクリックし、「Windows の終了」をクリックします。

**16** 「再起動する」をクリックし、「OK」をクリックします。  
パソコンが再起動されます。

 このあとは

 ,  ,  ●▶ P.154 「Pinball Arcade のインストール」

 プリシェ ●▶ P.157 「おまかせ記文のインストール」


それ以外の機種 ●▶ P.160 「ライブラリをアップデートする」

# 6

## 「リカバリ CD-ROM」実行後に行うこと OASYSモデル


次のアプリケーションは、「リカバリ CD-ROM」から復元されません。  
以下の表の順番で、ご自身でインストールしてください。

アプリケーション名	使用する CD-ROM
OASYS (ワープロ)	 「OASYS プログラムディスク」
	 「OASYS V6.0 アップデートパック」
1-2-3 2000 (表計算)	 「1-2-3 2000」
ノーツ パーソナル (情報管理)	 「ノーツ パーソナル」
Pinball Arcade (ゲーム)	 「Pinball Arcade」

 をお使いの方のみ

## OASYS のインストール

 「OASYS プログラムディスク」を用意してください。

- 1  「OASYS プログラムディスク」を CD-ROM ドライブにセットします。
- 2 「インストール」をクリックします。

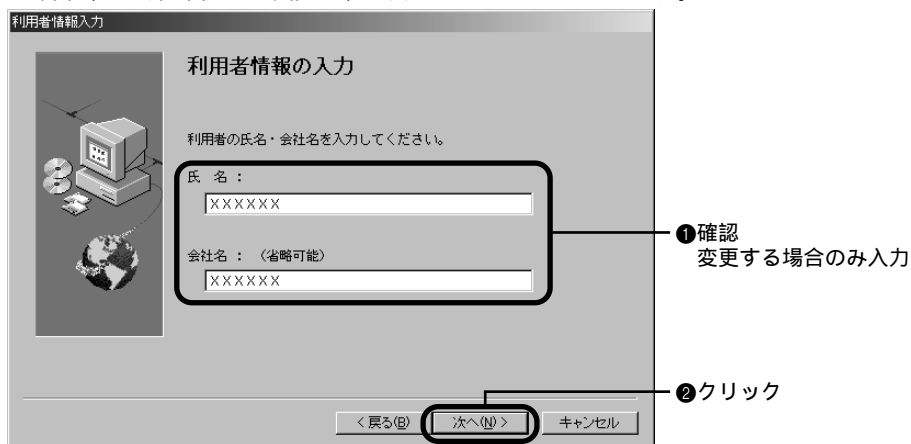


「OASYS V6 セットアップ」ウィンドウが表示されます。

- 3 「次へ」をクリックします。
- 4 「使用許諾の確認」の内容をよくお読みになり、「次へ」をクリックします。



## 5 「氏名」、「会社名」を確認し、「次へ」をクリックします。



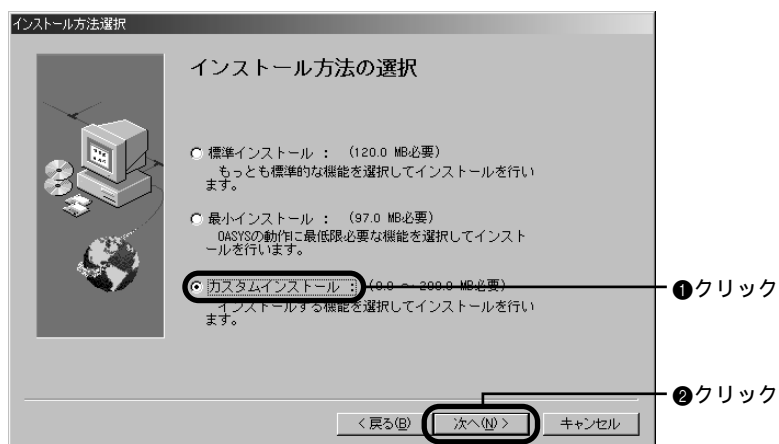
「利用者情報確認」ウィンドウが表示されます。

## 6 「次へ」をクリックします。

このあとは、「OASYS」の設定を行います。以降の手順では、ご購入時と同じ状態になるように設定しています。

## 7 「Windows 標準操作」の左がになっていることを確認し、「次へ」をクリックします。

## 8 「カスタムインストール」をクリックし、「次へ」をクリックします。

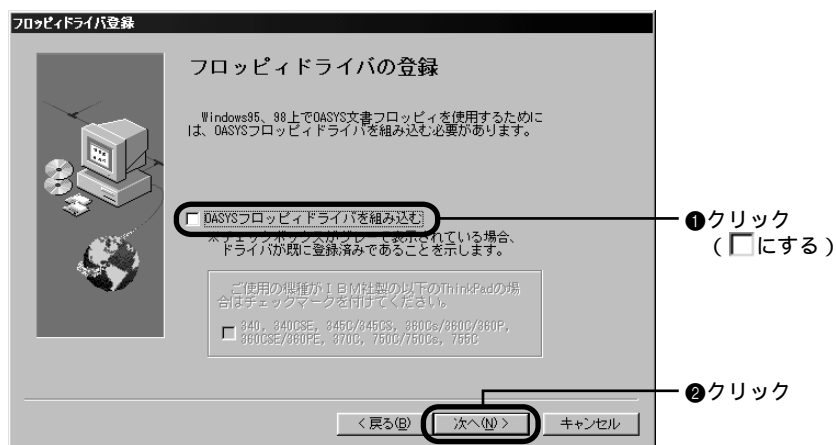


「インストール機能選択」ウィンドウが表示されます。

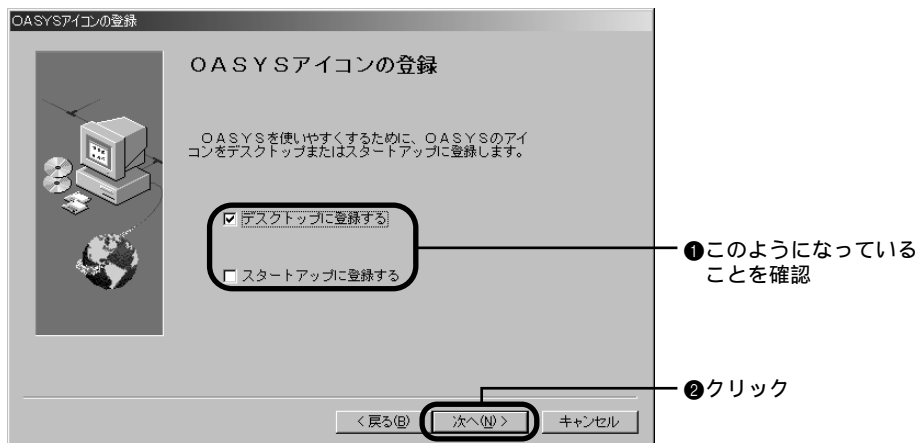
## 9 「全選択」をクリックし、「次へ」をクリックします。 「フォルダ指定」ウィンドウが表示されます。

ふりだしにもどす

- 10** 「次へ」をクリックします。  
「指定されたフォルダは存在しません 新規に作成しますか」というメッセージが表示されます。
- 11** 「はい」をクリックします。  
「OAKインストール指定」ウィンドウが表示されます。
- 12** 「インストールする」の左が☑になっていることを確認し、「次へ」をクリックします。
- 13** 「106/109日本語キーボード」が表示されていることを確認し、「次へ」をクリックします。
- 14** 「文字の入力方式」が「全Rかな」、「書類の作成」が「作成する」に設定されていることを確認し、「次へ」をクリックします。
- 15** 「OASYS フロッピドライブを組み込む」の左の☑をクリックして☐にし、「次へ」をクリックします。



- 16** 「デスクトップに登録する」の左のみになっていることを確認し、「次へ」をクリックします。



ふりだしにもどす

- 17** アイコンの登録先が「OASYS V6」となっていることを確認し、「次へ」をクリックします。  
「インストール機能確認」ウィンドウが表示されます。

「OASYS」のファイルをハードディスクにコピーします。

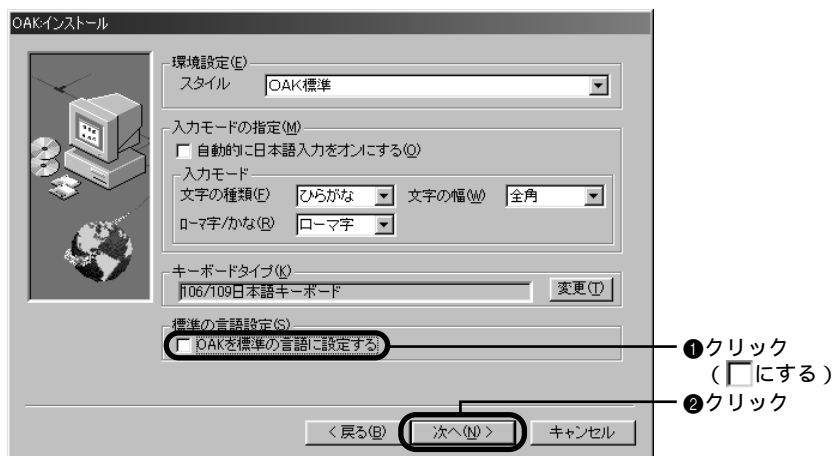
- 18** 「完了」をクリックします。  
ファイルのコピーが始まります。  
しばらくすると、「OAK」のインストールが始まります。

- 19** 「次へ」をクリックします。

このあとは、「OAK」の設定を行います。以降の手順では、ご購入時と同じ状態になるように設定しています。

- 20** 「次へ」をクリックします。

- 21 下の画面のように設定し、「次へ」をクリックします。



アイコンの登録先を指定するウィンドウが表示されます。

- 22 「次へ」をクリックします。  
インストール内容を確認するウィンドウが表示されます。

「OAK」のファイルをハードディスクにコピーします。

- 23 「完了」をクリックします。  
ファイルのコピーが始まり、しばらくすると「インストールが完了しました。」というメッセージが表示されます。

- 24 「Windowsに戻る」をクリックします。

- 25 「OAK V6」ウィンドウの右上にある **X** (閉じるボタン) をクリックします。

- 26 ① 「OASYS プログラムディスク」を CD-ROM ドライブから取り出します。

## OASYS のアップデート

OASYS プログラムのデータを追加インストールします。

- ① 「OASYS V6.0 アップデートパック」を用意してください。

- 1 ① 「OASYS V6.0 アップデートパック」を CD-ROM ドライブにセットします。

- 2 「スタート」ボタンをクリックし、「ファイル名を指定して実行」をクリックします。  
「ファイル名を指定して実行」ウィンドウが表示されます。

### 3 「名前」に次のように入力します。

e:¥update.exe

#### アドバイス

入力がうまくいかないときは

「参照」をクリックし、以下の手順でファイルを指定してください。

- 1 「ファイルの場所」の右の▼をクリックし、「Oasys601 (E:)」をクリックします。  
「ファイルの場所」に「Oasys601 (E:)」と表示されます。
- 2 「Update」をクリックし、「開く」をクリックします。  
「ファイル名を指定して実行」ウィンドウに戻り、「名前」に「E:¥Update.exe」と表示されます。

ふりだしにもどす

### 4 「OK」をクリックします。

「OASYS : アップデートインストール」ウィンドウが表示されます。

### 5 すべての項目がになっていることを確認し、「開始」をクリックします。



「アップデート処理を開始します」というメッセージが表示されます。

### 6 「はい」をクリックします。

ファイルのコピーが始まります。

アップデートが正しく終了すると、「アップデートした製品を有効とするためWindowsを再起動してください」というメッセージが表示されます。

### 7 「OK」をクリックします。

### 8 「スタート」ボタンをクリックし、「ファイル名を指定して実行」をクリックします。 「ファイル名を指定して実行」ウィンドウが表示されます。

## 9 「名前」に次のファイル名を入力します。

e:\oak\update.exe

### アドバイス

入力がうまくいかないときは

「参照」をクリックし、以下の手順でファイルを指定してください。

- 1 「ファイルの場所」の右の▼をクリックし、「Oasys601 (E:)」をクリックします。  
「ファイルの場所」に「Oasys601 (E:)」と表示されます。
- 2 「Oak」をクリックし、「開く」をクリックします。  
「ファイルの場所」に「Oak」と表示されます。
- 3 「Update」をクリックし、「開く」をクリックします。  
「ファイル名を指定して実行」ウィンドウに戻り、「名前」に「E:\OAK\Update.exe」と表示されます。

## 10 「OK」をクリックします。

「OAK : アップデートインストール」ウィンドウが表示されます。

## 11 「開始」をクリックします。



「アップデート処理を開始します」というメッセージが表示されます。



## 12 「はい」をクリックします。

「アップデートインストールが終了しました」というメッセージが表示されます。

## 13 「OK」をクリックします。

## 14 ④「OASYS V6.0 アップデートパック」をCD-ROMドライブから取り出します。

## OAK を標準の言語に設定する


- 1 「スタート」ボタンをクリックし、「設定」にマウスポインタを合わせ、「コントロールパネル」をクリックします。  
「コントロールパネル」ウィンドウが表示されます。
- 2  キーボード) をクリックします。  
「キーボードのプロパティ」ウィンドウが表示されます。
- 3 「言語」タブをクリックします。
- 4 「OAK V6.0」をクリックし、「既定値として設定」をクリックします。
- 5 「OK」をクリックします。
- 6 「コントロールパネル」ウィンドウの右上にある  (閉じるボタン) をクリックします。

設定を有効にするため、パソコンを再起動します。

- 7 「スタート」ボタンをクリックし、「Windows の終了」をクリックします。
- 8 「再起動する」をクリックし、「OK」をクリックします。  
パソコンが再起動されます。

## OASYS ドライバのインストール

ワープロ専用機のフロッピーディスクを使用するためのドライバを2種類インストールします。

- 1 「スタート」ボタンをクリックし、「設定」にマウスポインタを合わせ、「コントロールパネル」をクリックします。  
「コントロールパネル」ウィンドウが表示されます。
- 2  (ハードウェアの追加) をクリックします。  
「新しいハードウェアの追加ウィザード」ウィンドウが表示されます。
- 3 「次へ」をクリックします。  
プラグアンドプレイ機器を検索するウィンドウが表示されます。

ふりだしにもどす

## 4 「次へ」をクリックします。

### アドバイス

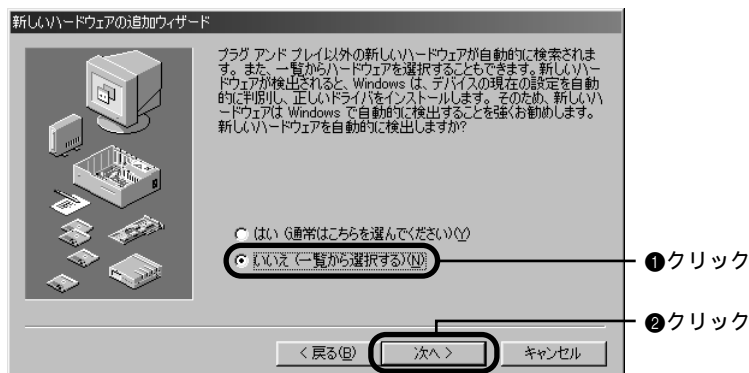
「インストールするデバイスは一覧にありますか？」と表示された場合

「デバイスは一覧にない」をクリックし、「次へ」をクリックしてください。

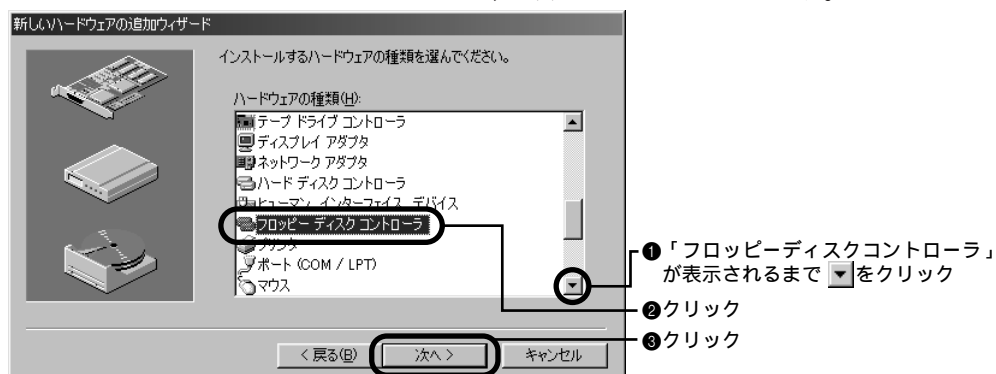
「次のプラグアンドプレイデバイスがインストールされました」と表示された場合

「ほかのデバイスもインストールする」をクリックし、「次へ」をクリックしてください。

## 5 「いいえ」をクリックし、「次へ」をクリックします。



## 6 をクリックし、「ハードウェアの種類」の一覧をスクロールし、「フロッピーディスクコントローラ」をクリックして、「次へ」をクリックします。



ハードウェアの製造元とモデルを設定するウィンドウが表示されます。

## 7 「ディスク使用」をクリックします。



## 8 「配布ファイルのコピー元」に次のように入力します。

c:\¥program files¥oasysv6¥drivers



### アドバイス

入力がうまくいかないときは

「参照」をクリックし、以下の手順でファイルを指定してください。

- 1 「フォルダ」の一覧の「c:\¥」をクリックし、「OK」をクリックします。
- 2 「Program Files」をクリックし、「OK」をクリックします。
- 3 「oasysv6」をクリックし、「OK」をクリックします。
- 4 「drivers」をクリックし、「OK」をクリックします。
- 5 「OK」をクリックします。

「ディスクからインストール」ウィンドウに戻り、「配布ファイルのコピー元」に「C:\¥Program Files¥OASYSV6¥DRIVERS」と表示されます。

ふりだしにもどす

## 9 「OK」をクリックします。

## 10 製造元の「FUJITSU」をクリックし、モデルに「Fujitsu Oasys Floppy Driver」が選択されていることを確認して、「次へ」をクリックします。



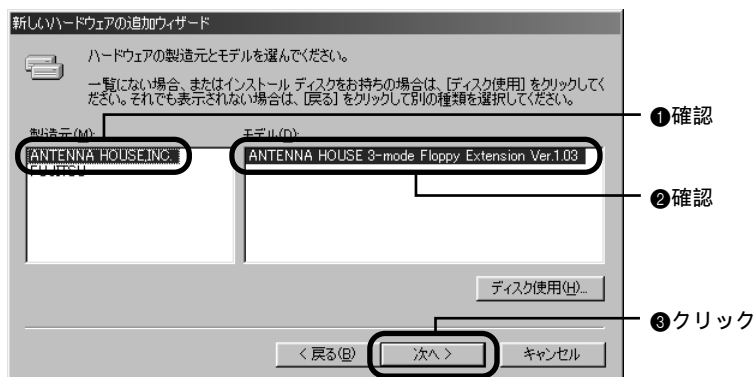
「ハードウェアのインストールを正常に続行します。」というメッセージが表示されます。

## 11 「完了」をクリックします。

「今すぐ再起動しますか?」というメッセージが表示されます。

- 12** 「いいえ」をクリックします。  
「コントロールパネル」ウィンドウに戻ります。

- 13** 手順 2 ~ 手順 12 を繰り返します。  
そのとき手順 10 では、製造元に「ANTENNA HOUSE,INC.」、モデルに「ANTENNA HOUSE 3-mode Floppy Extension Ver.1.03」がそれぞれ選択されていることを確認し、「次へ」をクリックします。



- 14** 「コントロールパネル」ウィンドウの右上にある **X** (閉じるボタン) をクリックします。

## Data Access Objects のインストール

ニフティサーバに接続するためのドライバをインストールします。

- ① 「OASYS プログラムディスク」を用意してください。

- 1** ① 「OASYS プログラムディスク」を CD-ROM ドライブにセットします。  
しばらくすると、「OASYS」ウィンドウが表示されます。

- 2** 「終了」をクリックします。

- 3** 「スタート」ボタンをクリックし、「ファイル名を指定して実行」をクリックします。  
「ファイル名を指定して実行」ウィンドウが表示されます。

## 4 「名前」に次のファイル名を入力します。

e:¥oasysnim¥disk1¥setup.bat

### アドバイス

入力がうまくいかないときは

「参照」をクリックし、以下の手順でファイルを指定してください。

- 1 「ファイルの場所」の右の▼をクリックし、「Oasys601 (E:)」をクリックします。  
「ファイルの場所」に「Oasys601 (E:)」と表示されます。
- 2 「Oasysnim」をクリックし、「開く」をクリックします。  
「ファイルの場所」に「Oasysnim」と表示されます。
- 3 「Disk1」をクリックし、「開く」をクリックします。  
「ファイルの場所」に「Disk1」と表示されます。
- 4 「Setup」をクリックし、「開く」をクリックします。  
このとき「Setup」をクリックしないように気をつけてください。  
「ファイル名を指定して実行」ウィンドウに戻り、「名前」に「E:¥OASYSNIM  
¥DISK1¥Setup.bat」と表示されます。

ふりだしにもどす

## 5 「OK」をクリックします。

「Welcome」ウィンドウが表示されます。

## 6 「Next」をクリックします。

ファイルがコピーされます。

## 7 ファイルのコピーが終了したら、「スタート」ボタンをクリックし、「Windowsの終了」をクリックします。

## 8 「再起動する」をクリックし、「OK」をクリックします。

パソコンが再起動されます。

## 9 「OASYS プログラムディスク」をCD-ROMドライブから取り出します。

 このあとは

▶▶ P.135 「1-2-3 2000 のインストール」

# 7

## その他のアプリケーションのインストール

ここでは「リカバリ CD-ROM」実行後に行うこと」の続きになっています。

### Pinball Arcade のインストール (C, M, S のみ)

C, M, S をお使いの方は、ご自身で「Pinball Arcade」をインストールする必要があります。

① 「Pinball Arcade」を用意してください。

1 ② 「Pinball Arcade」を CD-ROM ドライブにセットします。

2 「INSTALL」をクリックします。



3 「CONTINUE」をクリックします。

- 4 内容をよくお読みください。内容に同意していただいた場合は「I ACCEPT」をクリックします。



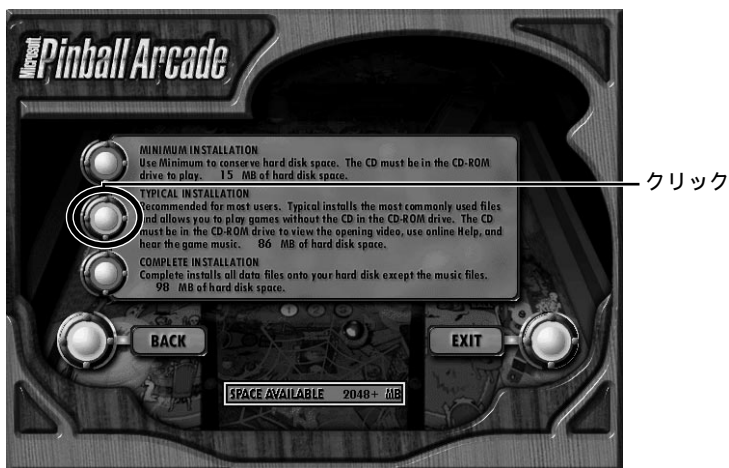
ふりだしにもどす

セットアップ先が表示されます。

- 5 「CONTINUE」をクリックします。  
「Do you want Setup to create it? 」というメッセージが表示されます。

- 6 「はい」をクリックします。

- 7 「TYPICAL INSTALLATION」をクリックします。




ファイルのコピーが始まり、しばらくすると「Do you want setup to add a shortcut to Pinball Arcade to your desktop? 」というメッセージが表示されます。

**8** 「いいえ」をクリックします。  
Product IDが表示されます。

**9** 「CONTINUE」をクリックします。

**10** 「EXIT」をクリックします。

**11**  「Pinball Arcade」をCD-ROMドライブから取り出します。

 このあとは

●▶ P.160





「ライブラリをアップデートする」

## おまかせ記文のインストール ( のみ )

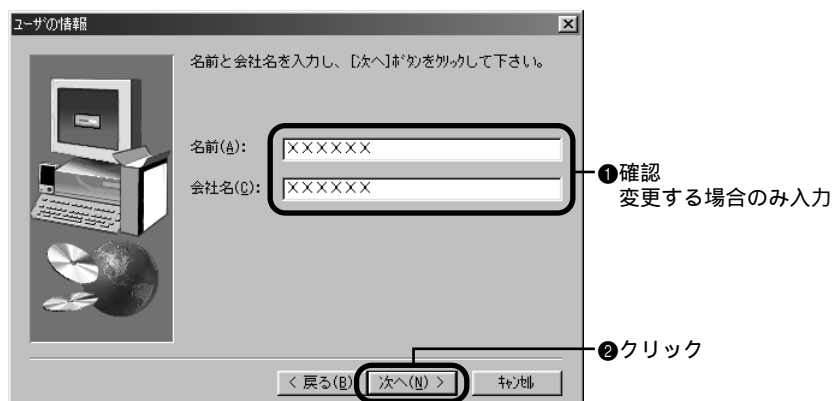
「Word98」、「Word2000」または「一太郎9・花子9パック」をインストールしてから、ご自身でインストールしてください。

 「アプリケーションCD」を用意してください。

- 1**  「アプリケーションCD」をCD-ROMドライブにセットします。
- 2** 「スタート」ボタンをクリックし、「設定」にマウスポインタを合わせ、「コントロールパネル」をクリックします。  
「コントロールパネル」ウィンドウが表示されます。
- 3**  (アプリケーションの追加と削除) をクリックします。  
「アプリケーションの追加と削除のプロパティ」ウィンドウが表示されます。
- 4** 「インストール」をクリックします。  
「フロッピーディスクまたはCD-ROMからのインストール」ウィンドウが表示されます。
- 5** 「次へ」をクリックします。  
「インストールプログラムの実行」ウィンドウが表示されます。
- 6** 「インストールプログラムのコマンドライン」に「E:¥AplSetup.exe」と表示されていることを確認します。
- 7** 「完了」をクリックします。  
「アプリケーション・セットアップ・ランチャー」ウィンドウが表示されます。
- 8** 「アプリケーションの名称」から「おまかせ記文V2」をクリックし、「インストール」をクリックします。  
「ようこそ」ウィンドウが表示されます。
- 9** 「次へ」をクリックします。  
「製品ライセンス契約」ウィンドウが表示されます。
- 10** 内容をよくお読みください。内容に同意していただいた場合は、「はい」をクリックします。  
「ユーザの情報」ウィンドウが表示されます。

ふりだしにもどす

- 11 「名前」、「会社名」を確認し、「次へ」をクリックします。



「インストール先の選択」ウィンドウが表示されます。

- 12 「次へ」をクリックします。  
「プログラムフォルダの選択」ウィンドウが表示されます。

- 13 「次へ」をクリックします。  
「ファイルコピーの開始」ウィンドウが表示されます。

- 14 「次へ」をクリックします。  
ファイルのコピーが始まり、しばらくすると「セットアップの完了」ウィンドウが表示されます。

- 15 「完了」をクリックします。

- 16 「コントロールパネル」ウィンドウの右上にある **X** (閉じるボタン) をクリックします。

- 17  「アプリケーション CD」を CD-ROM ドライブから取り出します。



このあと、ご購入時と同じデスクトップにする方法を説明しています。引き続き作業を行ってください。





## ご購入時と同じデスクトップにする (P のみ)

次のショートカットアイコンは、ご購入時にはデスクトップに作成されていますが、パソコンをふりだしにもどした場合は、ご自身で作成する必要があります。



Wordモデル

-  (Microsoft Excel)
-  (Microsoft Word)

Office 2000 Personalモデル

-  (Microsoft Excel)
-  (Microsoft Word)

一太郎モデル

-  (1-2-3 2000)
-  (ワツ R4.6.2)

( ) 内は、ショートカットアイコンの名称です。

次の手順を参考にして、デスクトップにショートカットアイコンを作成してください。

## ショートカットを作成する

ふりだしにもどす

ここではMicrosoft Excelを例にデスクトップにショートカットを作成する方法を説明します。

登録したいアプリケーション名にアイコンを合わせます。

- 1 「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」、「Microsoft Excel」の順にマウスポインタを合わせます。
- 2 「Microsoft Excel」のアイコン上で右クリックし、表示されたメニューの「送る」にマウスポインタを合わせ、「デスクトップ(ショートカットを作成)」をクリックします。  
デスクトップの何も無いところをクリックすると、デスクトップにショートカットアイコンが作成されています。

 このあとは

●▶ P.160



「ライブラリをアップデートする」

## ライブラリをアップデートする

「リカバリCD-ROM」を実行し、アプリケーションのインストールがひととおり終わったら、次の手順に従って、ライブラリのアップデートを行ってください。

②「リカバリCD-ROM 2/2」を用意してください。

- 1 起動中のアプリケーション（VirusScanやFM便利ツールなどのタスクバーに常駐するタイプのアプリケーションも含む）をすべて終了します。  
スクリーンセーバーを「なし」に設定します。  
スクリーンセーバーの設定方法については、『かるがるパソコン入門』をご覧ください。

### アドバイス

VirusScanとFM便利ツールの終了方法

VirusScanを終了するには、タスクバーの (McAfee VirusScan スケジューラ) にマウスポインタを合わせて右クリックし、表示されたメニューの「終了」をクリックします。

FM便利ツールを終了するには、「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」、「FM便利ツール」の順にマウスポインタを合わせ、「5. 終わる」をクリックします。

- 2 ②「リカバリCD-ROM 2/2」をCD-ROMドライブにセットします。

- 3 「スタート」ボタンをクリックし、「ファイル名を指定して実行」をクリックします。  
「ファイル名を指定して実行」ウィンドウが表示されます。

- 4 「名前」に次のように入力します。大文字でも小文字でもかまいません。

E:¥LIBUPD¥SPEU.EXE

「:(コロン)」です

### アドバイス

入力がかまわないときは

「参照」をクリックし、以下の手順でファイルを指定してください。

- 1 「ファイルの場所」の右の をクリックし、「 (E:)」をクリックします。

「ファイルの場所」に「 (E:)」と表示されます。

- 2 「 Libupd」をクリックし、「開く」をクリックします。

「ファイルの場所」に「 Libupd」が表示されます。

- 3 「 Speu」をクリックし、「開く」をクリックします。

「ファイル名を指定して実行」ウィンドウに戻り、「名前」に「E:¥LIBUPD¥Speu.exe」と表示されます。

- 5 「OK」をクリックします。  
ファイルのコピーが始まります。

コピー中を示す画面が消えたあと、設定を有効にするため、パソコンを再起動します。


- 6 「スタート」ボタンをクリックし、「Windows の終了」をクリックします。

- 7 「再起動する」をクリックし、「OK」をクリックします。  
パソコンが再起動されます。

- 8  「リカバリ CD-ROM 2/2」を CD-ROM ドライブから取り出します。

ふりだしにもどす









### 重要

M/45L, M/457, M/40L, M/407, M/405 の一太郎モデルをお使いの方へ  
このあと、サウンドドライバをインストールする必要があります。インストール方法は、 「アプリケーション CD」の次のファイル(「インストール手順」)に従ってください。

**E:\¥UPDATE¥SOUND¥YAMAHA¥1032¥README.TXT**

「インストール手順」は、次の方法でご覧になれます。

 「アプリケーション CD」を用意してください。

- 1  「アプリケーション CD」を CD-ROM ドライブにセットします。
- 2 「 マイコンピュータ」をクリックします。
- 3 「 (E:)」をクリックします。
- 4 「 Update」をクリックします。
- 5 「 Sound」をクリックします。
- 6 「 Yamaha」をクリックします。
- 7 「 1032」をクリックします。
- 8 「 readme」をクリックします。

「インストール手順」が表示されます。これに従って、サウンドドライバをインストールしてください。

パソコンがふりだしにもどりました。



このあとは

▶▶ P.162



「パソコンがふりだしにもどったあとは」

# 9


## パソコンがふりだしにもどったあとは

パソコンがふりだしにもどったら、バックアップしたファイルを復元するなど、以前に使っていた環境に近づけましょう。

### ハードの接続と設定

#### ■ オプション機器を接続する ■

プリンタなどのオプション機器の接続方法について

●▶  『使いこなす本 ハード編』

オプション機器に添付のマニュアルも合わせてご覧ください。

#### ■ ハードディスクをフォーマットする（領域を設定し直した場合のみ）■

拡張 MS-DOS 領域に作成したドライブ（D以降）は、必ずハードディスクをフォーマットしてからお使いください。

### アプリケーションをインストールする

ご購入後にインストールしたアプリケーション（市販のアプリケーションなど）は、改めてインストールする必要があります。

Dドライブにインストールしていたアプリケーションも使えなくなる場合がありますので、再インストールしてください。

インストール方法はそれぞれのアプリケーションに添付のマニュアルをご覧ください。

### バックアップしたファイルを復元する

「ふりだしにもどす前に」でバックアップしたファイルを元の場所に戻します。

#### ■ 「FM かんたんバックアップ」でバックアップしたファイルを復元する ■

「FM かんたんバックアップ」でバックアップしたファイルを元の場所に復元します。

復元の仕方について ●▶ P.172 「FM かんたんバックアップ」で復元する」

#### ■ コピーしてバックアップしたファイルを復元する ■

ファイルを元の場所にコピーします。このとき、違う場所にコピーすると使用できなかったり、別途設定が必要になったりする場合がありますのでご注意ください。

また、ご購入後にインストールするアプリケーションのファイルを復元する場合は、先にアプリケーションをインストールしてからファイルをコピーしてください。

## その他の作業

### ■ インターネットに接続する ■

インターネットに接続していた方は、接続の設定を行うだけで再びご利用になれます。オンラインサインアップを行う必要はありません。

FMかんたんバックアップ/インターネット設定でバックアップと復元を行った場合は、接続の設定を行う必要はありません。●▶ P.172「FMかんたんバックアップ」で復元する」

### ■ FMV 簡単登録について ■

「FMV 簡単登録」に登録したお客様の情報は消えています。必要な場合は、「FMV 簡単登録」を起動して、情報を入力してください。

●▶ 『FMV 総合案内』




ただし、ユーザー登録やオンラインサインアップがすでにお済みの場合、実際の電話回線を使っただけの登録は必要ありません（二重登録になりますので絶対行わないでください）。

ふりだしにもどす



### ■ パソコンの設定を変える ■

画面の背景など、お客様が以前使っていたパソコンの設定に戻します。

次の設定については下記のマニュアルをご覧ください。

- 画面の背景を変える ●▶ 『かるがるパソコン入門』
- スクリーンセーバーを設定する ●▶ 『かるがるパソコン入門』
- 画面の解像度や発色数を変える ●▶ 『使いこなす本 ハード編』
- デスクトップにショートカットアイコンを登録する ●▶ P.159「ショートカットを作成する」

### ■ 「リカバリ CD-ROM 起動ディスク」のコピーを作る(まだコピーを作成していない場合) ■

フロッピーディスクは磁気や水分、熱などに弱く、壊れてしまうことがあります。「リカバリ CD-ROM 起動ディスク」がないと、パソコンをふりだしにもどすことができません。「リカバリ CD-ROM 起動ディスク」は、あらかじめコピーを作り、大切に保管してください。

コピーの作り方 ●▶ 『FMV 総合案内』「「リカバリ CD-ROM 起動ディスク」のコピーを作る」

実際の作業にはコピーしたフロッピーディスクをお使いください。



# 5

## バックアップをしよう！

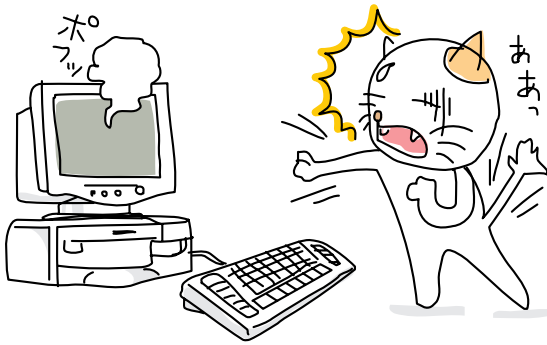
ここでは、本パソコンのバックアップツールを使ったバックアップのしかたを中心に、バックアップするときの注意などを説明しています。

バックアップをしよう！ .....	166
「FM かんたんバックアップ」でバックアップする .....	167
「FM かんたんバックアップ」で復元する .....	172

# バックアップをしよう！

ガーン！今までのファイルが...

とならないよう、日ごろからファイルはバックアップしておきたいものです。



ガーン！今までのファイルが...

「トラブルは、忘れたころにやってくる」

...日ごろから、バックアップする習慣を  
つけましょう。

いざというときに備えて、重要と思われるファイルは、Dドライブやフロッピーディスクなどにコピーし、保存しておくことをお勧めします。この作業をバックアップといいま

す。  
パソコンの電源を切る前に、ファイルをまとめてバックアップする習慣をつけましょう。





# 「FM かんたんバックアップ」でバックアップする

## 「FM かんたんバックアップ」について

本パソコンには、「FM かんたんバックアップ」というバックアップツールが用意されています。「FM かんたんバックアップ」を使うと、お客様が作成したファイルなどのバックアップや復元が簡単にできます。

なお、「FM かんたんバックアップ」によって、お客様の作成したファイルがすべてバックアップされる訳ではありません。バックアップできないファイルは、必ずご自身でバックアップしてください。

特に次のファイルは、ご自身でバックアップしてください。

- 「アプリケーション名」に登録されていないアプリケーションで作成したファイル
- 「データ格納バス」と違うところに保存されているファイル

### 重要

バックアップするファイルの保存先について

データの保存先は、ご購入時「D:¥FM\_BACKUP」に設定されています。保存先は変更しないでください。

ただし、「C」、「D」以外にハードディスクドライブが存在する場合に限り、保存先のドライブは変更できます。

また、ハードディスク以外にバックアップしたい場合は、かんたんバックアップを使わず、ご自身でファイルをコピーしてバックアップしてください。

### アドバイス

「FM かんたんバックアップ」を使った復元について

「FM かんたんバックアップ」でバックアップしたときから復元するまでの間に、バックアップしたファイルを変更したり、新しくファイルを作ったり、設定を変更すると、その内容はバックアップされていません。そのまま「FM かんたんバックアップ」で復元すると、バックアップしたときのファイルや設定内容が復元されるので、その間に変更した内容や新しく作ったファイル、設定した内容はすべて消えてしまいます。十分に注意してください。

「FM かんたんバックアップ」は「FM かんたんバックアップ/データ」と「FM かんたんバックアップ/インターネット設定」の2種類あり、それぞれ、バックアップするファイルの内容が異なります。

ここでは、「FM かんたんバックアップ/データ」と「FM かんたんバックアップ/インターネット設定」を使ってバックアップする方法をそれぞれ説明します。


バックアップ

# 「FM かんたんバックアップ/データ」でバックアップする

- 1 起動中のアプリケーション（VirusScan や FM 便利ツールなどのタスクバーに常駐するタイプのアプリケーションも含む）をすべて終了します。  
スクリーンセーバーを「なし」に設定します。  
スクリーンセーバーの設定方法については、『わかるがるパソコン入門』をご覧ください。

## アドバイス

VirusScan と FM 便利ツールの終了方法

VirusScan を終了するには、タスクバーの  McAfee VirusScan スケジューラ）にマウスポインタを合わせて右クリックし、表示されたメニューの「終了」をクリックします。

FM 便利ツールを終了するには、「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」、「FM 便利ツール」の順にマウスポインタを合わせ、「5. 終わる」をクリックします。

- 2 「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」、「FM かんたんバックアップ」、「データ」の順にマウスポインタを合わせ、「FM かんたんバックアップ/データ」をクリックします。

- 3 ①～④の手順に従って操作してください。

アプリケーション名	データ格納パス
<input checked="" type="checkbox"/> マイドキュメント	C:\My Documents
<input checked="" type="checkbox"/> IE(お気に入り)	C:\WINDOWS\Favorites
<input checked="" type="checkbox"/> Outlook Express	C:\WINDOWS\Application Data\Identities
<input type="checkbox"/> 複数ユーザ登録時データ	C:\Windows\Profiles
<input checked="" type="checkbox"/> Excel97	C:\My Documents
<input checked="" type="checkbox"/> Word98	C:\My Documents
<input checked="" type="checkbox"/> Outlook98 デフォルトデータ	C:\Windows\Application Data\Microsoft\Outlook
<input checked="" type="checkbox"/> Outlook98 個人用フォルダ	C:\My Documents
<input checked="" type="checkbox"/> ニフティマネージャ データ	C:\Program Files\NIFTY\Database

バックアップデータ格納先: D:\FM\_BACKUP  
空き容量: 2.35GB

① 「バックアップ」をクリック

② バックアップしたいアプリケーション名をクリックして  にします。

③ 「D:¥FM\_BACKUP」となっていることを確認します。

④ 「バックアップ開始」をクリックします。

## アドバイス

「バックアップを続けますか?」というメッセージが表示された場合

すでにバックアップデータが存在する場合、表示されます。「はい」をクリックしてください。

「XXXXのデータ格納パスにデータが存在しません。」というメッセージが表示された場合  
「XXXX」にはアプリケーション名が表示されます。

そのアプリケーションを一度も使用していないと表示されることがあります。その場合は、「OK」をクリックしてください。

- 4 しばらく待ちます。  
このとき、タブをクリックするなど操作は行わないでください。
- 5 「バックアップ処理を終了しました。」と表示されたら、「OK」をクリックします。  
「FM かんたんバックアップ/データ」ウィンドウに戻ります。
- 6 「OK」をクリックします。
- 7 「設定を保存して終了します。」というメッセージが表示されたら、「OK」をクリックします。  
「FM かんたんバックアップ/データ」ウィンドウが閉じます。

これで、「FM かんたんバックアップ/データ」により、ファイルがバックアップされました。

バックアップ

# 「FM かんたんバックアップ/インターネット設定」でバックアップする

- 1 起動中のアプリケーション（VirusScan や FM 便利ツールなどのタスクバーに常駐するタイプのアプリケーションも含む）をすべて終了します。  
スクリーンセーバーを「なし」に設定します。  
スクリーンセーバーの設定方法については、『わかるがるパソコン入門』をご覧ください。

## アドバイス

VirusScan と FM 便利ツールの終了方法

VirusScan を終了するには、タスクバーの [McAfee VirusScan スケジューラ] にマウスポインタを合わせて右クリックし、表示されたメニューの「終了」をクリックします。

FM 便利ツールを終了するには、「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」, 「FM 便利ツール」の順にマウスポインタを合わせ、「5. 終わる」をクリックします。

- 2 「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」, 「FM かんたんバックアップ」, 「インターネット設定」の順にマウスポインタを合わせ、「FM かんたんバックアップ/インターネット設定」をクリックします。  
「FM かんたんバックアップ/インターネット設定の留意事項」ウィンドウが表示されます。


- 3 内容を確認し、「閉じる」をクリックします。  
「FM かんたんバックアップ/インターネット設定」ウィンドウが表示されます。

- 4 「設定を保存する」をクリックします。



- 5 しばらく待ちます。  
このとき、タブをクリックするなど、操作は行わないでください。

- 6 「設定保存が成功しました。」と表示されたら、「OK」をクリックします。  
「FM かんたんバックアップ/インターネット設定」ウィンドウに戻ります。

**7** 「FMかんたんバックアップ/インターネット設定」ウィンドウの右上にある  (閉じるボタン) をクリックします。

「FMかんたんバックアップ/インターネット設定」ウィンドウが閉じます。

これで、「FMかんたんバックアップ/インターネット設定」により、ファイルがバックアップされました。

バックアップ

## 「FM かんたんバックアップ」で復元する

ここでは、「FMかんたんバックアップ/データ」と「FMかんたんバックアップ/インターネット設定」を使ってファイルを復元する方法をそれぞれ説明します。

### 重要

ご自分でバックアップしたファイルを復元するときはバックアップしたときと同じように、ファイルを元の場所にコピーしてください。このとき、違う場所にコピーすると、使用できなったり、別途設定が必要になる場合がありますのでご注意ください。

ご購入後にインストールしたアプリケーションのファイルを復元する場合は先にアプリケーションをインストールしてからファイルをコピーしてください。

## 「FM かんたんバックアップ」を使った復元について

### 復元する前の注意（ふりだしにもどす作業の場合を除く）

「FM かんたんバックアップ」でバックアップしたときから復元するまでの間に、バックアップしたファイルを変更したり、新しくファイルを作ったり、設定を変更すると、その内容はバックアップされていません。そのまま「FM かんたんバックアップ」で復元すると、バックアップしたときのファイルや設定内容が復元されるので、その間に変更した内容や新しく作ったファイル、設定した内容はすべて消えてしまいます。十分に注意してください。

### 「FM かんたんバックアップ/インターネット設定」の復元について

「FMかんたんバックアップ/インターネット設定」でバックアップしたファイルは、「FM かんたんバックアップ/データ」と「FM かんたんバックアップ/インターネット設定」の両方で復元できます。


# 「FM かんたんバックアップ/データ」でファイルを復元する

「FM かんたんバックアップ/データ」でバックアップしたファイルを元の場所に復元します。

- 1 起動中のアプリケーション（VirusScan や FM 便利ツールなどのタスクバーに常駐するタイプのアプリケーションも含む）をすべて終了します。  
スクリーンセーバーを「なし」に設定します。  
スクリーンセーバーの設定方法については、『[わかるがるパソコン入門](#)』をご覧ください。

## アドバイス

VirusScan と FM 便利ツールの終了方法

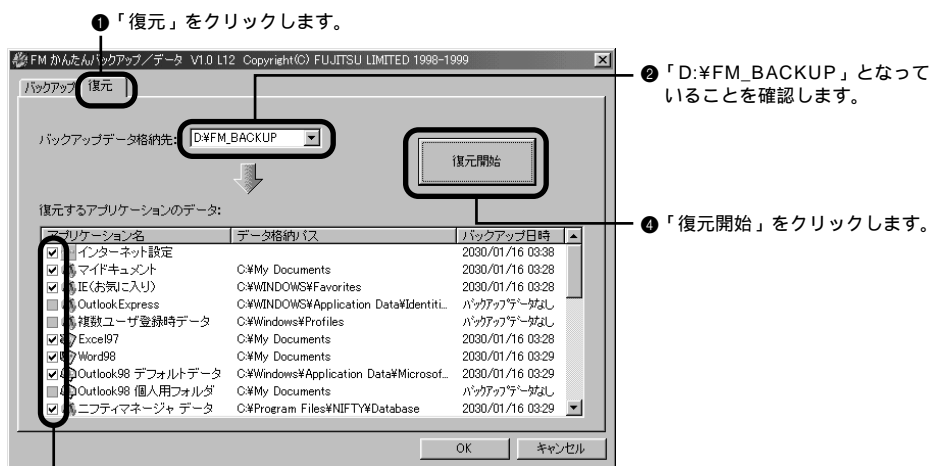
VirusScan を終了するには、タスクバーの  (McAfee VirusScan スケジューラ) にマウスポインタを合わせて右クリックし、表示されたメニューの「終了」をクリックします。

FM 便利ツールを終了するには、「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」>「FM 便利ツール」の順にマウスポインタを合わせ、「5. 終わる」をクリックします。

バックアップ

- 2 「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」>「FM かんたんバックアップ」>「データ」の順にマウスポインタを合わせ、「FM かんたんバックアップ/データ」をクリックします。

- 3 ①～④の手順に従って操作してください。



- 3 復元するアプリケーション名の左が  になっていることを確認します。  
「インターネット設定」の左が  になっていると、「FMかんたんバックアップ/インターネット設定」でバックアップしたファイルも復元できます。

- 4 「復元を続けますか？」というメッセージが表示されたら、「はい」をクリックします。

**5** しばらく待ちます。  
このとき、タブをクリックするなど、操作は行わないでください。

**6** 「復元処理を終了しました。」と表示されたら、「OK」をクリックします。  
本パソコンが再起動され、復元が終了します。

**アドバイス** .....

ファイルが復元されなかった場合


- 「バックアップデータ格納先」が間違っていて指定されている  
ドライブ名をバックアップのときと同じドライブに指定し直してください。
  - ファイルがバックアップされていない  
バックアップしたときに、ファイルのバックアップに失敗しています。この場合、ファイルの復元はできません。
- .....

これで、「FM かんたんバックアップ / データ」でバックアップしたファイルが元の場所に復元されました。




## 「FM かんたんバックアップ/インターネット設定」でファイルを復元する

「FM かんたんバックアップ/インターネット設定」でバックアップしたファイルを元の場所に復元します。

- 1 起動中のアプリケーション（VirusScan や FM 便利ツールなどのタスクバーに常駐するタイプのアプリケーションも含む）をすべて終了します。  
スクリーンセーバーを「なし」に設定します。  
スクリーンセーバーの設定方法については、『 かるがるパソコン入門』をご覧ください。

### アドバイス

VirusScan と FM 便利ツールの終了方法

VirusScan を終了するには、タスクバーの  McAfee VirusScan スケジューラ）にマウスポインタを合わせて右クリックし、表示されたメニューの「終了」をクリックします。

FM 便利ツールを終了するには、「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」, 「FM 便利ツール」の順にマウスポインタを合わせ、「5. 終わる」をクリックします。

バックアップ

- 2 「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」, 「FM かんたんバックアップ」, 「インターネット設定」の順にマウスポインタを合わせ、「FM かんたんバックアップ/インターネット設定」をクリックします。  
「FM かんたんバックアップ/インターネット設定の留意事項」ウィンドウが表示されます。
- 3 内容を確認し、「閉じる」をクリックします。  
「FM かんたんバックアップ/インターネット設定」ウィンドウが表示されます。
- 4 「復元」タブをクリックします。  
「標準の保存ファイルが見つかりました。保存されている項目を表示します。」と表示されます。
- 5 「OK」をクリックします。  
「FM かんたんバックアップ/インターネット設定」ウィンドウに戻ります。

## 6 「設定を復元する」をクリックします。



## 7 しばらく待ちます。

このとき、タブをクリックするなど、操作は行わないでください。

## 8 「設定の復元が終了しました。」と表示されたら、「OK」をクリックします。 本パソコンが再起動され、復元が終了します。

これで、「FM かんたんバックアップ/インターネット設定」でバックアップしたファイルが元の場所に復元されました。

# 6

## コンピュータウイルス対策

ここでは、コンピュータウイルスとは何か、コンピュータウイルスの予防や対策について説明しています。

コンピュータウイルス対策 ..... 178

# コンピュータウイルス対策

最近、テレビや雑誌などで“コンピュータウイルス”という言葉が使われる機会が増えています。コンピュータウイルスとは、いったい何なのでしょう？

ここでは、次のことを説明します。

- コンピュータウイルスって何？
- コンピュータウイルスの予防
- VirusScan（ウイルススキャン）を使ったコンピュータウイルス対策
- コンピュータウイルスを発見した場合

## コンピュータウイルスって何？

コンピュータウイルスとは、悪質なプログラムやマクロの一種です。ウイルスが人間の体に侵入して健康をむしばむように、コンピュータウイルスはパソコンに侵入して、ハードディスクの大切なデータなどを破壊します。また、“ウイルス”の名前のとおり、次々と感染し広がっていく恐れもあります。

コンピュータウイルスには、さまざまな種類や程度があります。なかには社会問題を起こすものも発生しています。

コンピュータウイルスに感染しないよう、各自での注意が必要です。

なお、コンピュータウイルスに感染してしまい、修理が必要になった場合、保証期間内であっても有償修理になる場合があります。ご了承ください。



## コンピュータウイルスの予防

コンピュータウイルスは、次のような状況から自分のパソコンに感染します。

- 感染しているソフトをコピーし、実行する
- 感染しているファイルをクリックする（開く）

感染を予防するには、次のようなことに気をつけてください。

- 疑わしいものは受けとらない  
知っている人からだといっても安心はできません。すでにその人のファイルが感染している恐れもあるからです。
- Eメールの添付ファイルには注意する  
知っている人からだといっても安心できません。添付ファイルがある場合は、差出人に、添付ファイルの内容を別途確認したほうがよいでしょう。
- インターネットから、むやみにファイルをダウンロードしない
- 出どころの不明なソフト（ファイル）には注意する  
転載されたものやもらったソフトは、むやみに使わないようにしましょう。
- 何らかのソフトやファイルを入手した場合、作者のコメントやメッセージに記載されている内容と、サイズや日付が合っているかどうか注意する
- ニュースや雑誌などで公表される、新種のコンピュータウイルスについての情報に注意する

ウイルス対策

## VirusScan（ウイルススキャン）を使ったコンピュータウイルス対策

本パソコンには、VirusScan（ウイルススキャン）というコンピュータウイルス対策ソフトが用意されています。VirusScan でコンピュータウイルスに備えましょう。

### ウイルス検査をしよう

VirusScan を使った、ウイルス検査方法は次のとおりです。

- 1 「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」、「McAfee VirusScan」の順にマウスポインタを合わせ、「McAfee VirusScan セントラル」をクリックします。
- 2 「スキャン」をクリックします。

## 定期的にウイルス検査をする

VirusScanを使って、定期的にウイルス検査をしましょう。VirusScanには定期的にウイルス検査をする「スケジュール」機能があります。詳しくは、VirusScanのヘルプをご覧ください。

## インターネット接続中 VirusScan を働かせる

VirusScanでは、インターネットに接続している間、次のような監視をする設定ができません。

- インターネットから何らかのファイルをダウンロードするとき、そのファイルに対してウイルス検査をする
- Eメール添付ファイルに対してウイルス検査をする

設定方法は次のとおりです。

- 1 「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」、「McAfee VirusScan」の順にマウスポインタを合わせ、「McAfee VirusScan セントラル」をクリックします。
- 2 「Vshield」をクリックします。
- 3 「ウィザード」をクリックします。
- 4 表示されるメッセージに従って設定します。

## VirusScan のアップデートについて

### ■ ウイルスパターンファイルについて ■

VirusScanはウイルスパターンファイルを使って、コンピュータウイルスを発見します。毎日のように、いろいろなコンピュータウイルスの新種が発生しています。これに対抗するため、VirusScanのウイルスパターンファイルも随時更新されています。常に最新のウイルスパターンファイルを使ってウイルス検査することをお勧めします。

最新版のVirusScanのウイルスパターンファイルは、インターネットのホームページで入手できます。アドレス（URL）は次のとおりです。

<http://www.nai.com/japan>

### ■ アップグレード版のご案内 ■

VirusScanのウイルスパターンファイルだけでは対処できないコンピュータウイルスの場合、別途アップグレード版を購入する必要があります。新たにお買い求めください。

## コンピュータウイルスを発見したら

本パソコンの VirusScan でコンピュータウイルスが発見された場合、次の処置をしてください。

### ■ 本当に感染しているかの判断 ■

感染していると思われるファイルが発見された場合、それが100%「コンピュータウイルス」とは限りません。感染していると思ったファイルでも、あわてて削除しないようお勧めします。

### ■ 感染しているファイルからウイルスを除去する ■

VirusScan により自動的にコンピュータウイルスを除去できます。

コンピュータウイルスの除去について詳しくは VirusScan のヘルプをご覧ください。しかし、すべてのコンピュータウイルスに対して除去できるとは限りません。コンピュータウイルスによっては、すでにデータを破壊してしまい、復活できないものがあるためです。ご了承ください。

## コンピュータウイルスの被害届け出先

コンピュータウイルスの届け出制度は、通商産業省の「コンピュータウイルス対策基準（平成2年4月10日付通商産業省告示第139号 / 平成9年9月24日改訂通商産業省告示第535号）」に基づき、平成2年4月にスタートした制度です。コンピュータウイルスを発見した場合、ウイルス被害の拡大と再発を防ぐために必要な情報を、情報処理振興事業協会（IPA）に届け出ることとされています。

届け出する場合は、次ページの書式をお使いください。

〒 113-6591  
東京都文京区本駒込 2-28-8  
情報処理振興事業協会  
セキュリティセンター  
ウイルス対策室 宛  
TEL 03-5978-7509  
FAX 03-5978-7518  
E-mail [virus@ipa.go.jp](mailto:virus@ipa.go.jp)

(届出者)  
住所  
会社・団体名  
部署  
氏名  
TEL  
FAX  
E-mail

コンピュータウイルスの被害（感染・発病）について、下記のとおり届け出ます。

記

1. 発見場所（部署名または個人名）
2. ウイルス名称（内容）（名称がわからない場合は症状を記載）
3. 発見年月日

年 月 日

4. 感染機種

機種 : 富士通 F M V シリーズ ( IBM 互換機 )  
OS : Windows98 WindowsNT  
ネットワーク  
( チェックマークをつけてください。LAN 接続以外は、スタンドアロンです )  
: スタンドアロン ( 単体 ) LAN 接続

5. 発見方法

ワクチンなどによる定期検査を行っている 頻度 ( 毎日・毎週 回 / 毎 )

発見方法 ( )  
発見に利用したソフトウェア  
( VirusScan for Windows95/98 ( ネットワークアソシエイツ株式会社製 ) )  
( 上記以外 名称 : 社名 : )

6. 推定される感染経路

感染元

他人から譲渡 ( 国内 )	インターネット ( ftp site, web site, NetNews )
他人から譲渡 ( 国外 )	電子メール
雑誌などの付録	不明
パソコン通信 ( BBS )	その他 ( )

媒体

フロッピーディスク	電子メール添付ファイル
CD-ROM	その他 ( )
ダウンロードファイル	

7. 被害状況

PC 台  
HD 台  
FD 枚  
その他

8. 回復処置

回復方法 ( )  
回復に利用したソフトウェア  
( VirusScan for Windows95/98 ( ネットワークアソシエイツ株式会社製 ) )  
( 上記以外 名称 : 社名 : )  
投入人日  
( 人・日 ( 0.5 日単位で記述 ) )

この届出はコンピュータウイルス対策基準（平成 9 年 9 月 24 日付通商産業省告示第 535 号）の規定に基づいています。届け出られた内容は被害の拡大及び再発の防止に活用しますが、記載されているプライバシーに関する情報を公表することはありません。



# 7

## アプリケーションのインストールと削除

ここでは、アプリケーションのインストール / 削除の方法とインストール / 削除するときの注意について、ハードディスクの空き領域を増やす方法について説明しています。

アプリケーションのインストール / 削除 .....	184
ハードディスクの空き領域を増やす .....	198
スーパー統合辞書 99 の辞書データをインストールする .....	201

# アプリケーションのインストール / 削除

## アプリケーションのインストール / 削除とは

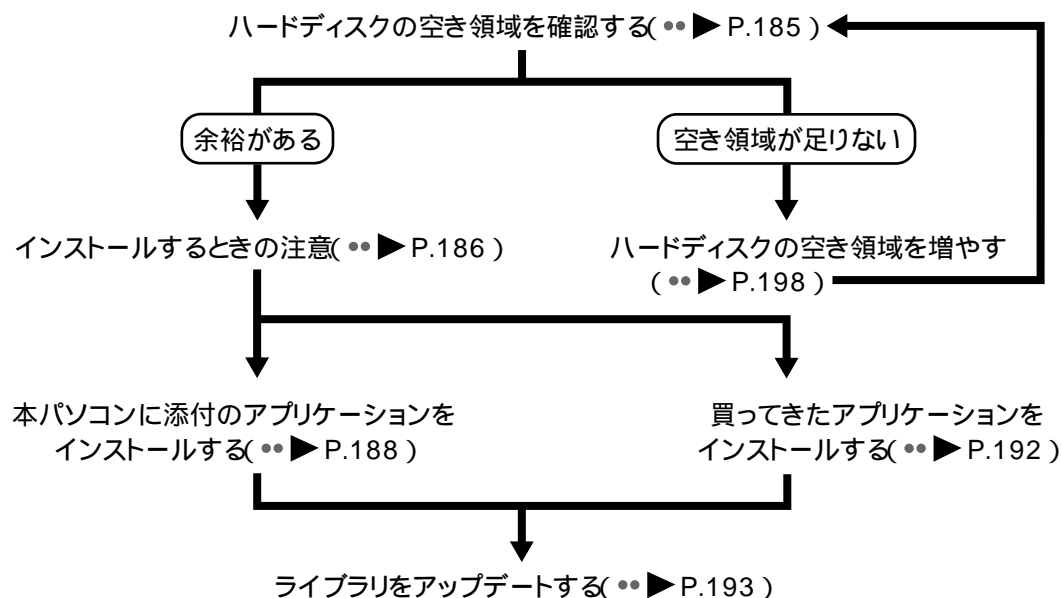
アプリケーションの種類によっては、そのアプリケーションをパソコンで使えるようにするため、あらかじめ何らかのファイルをパソコンにコピーしておく必要があります。この作業を「アプリケーションのインストール」といいます。

本パソコンにはご購入時より、あらかじめたくさんのアプリケーションがインストールされています。なお、市販されているアプリケーションの多くは、アプリケーションのインストールが必要です。

逆に、アプリケーションをパソコンから削除することを「アプリケーションの削除(アンインストール)」といいます。一回削除したアプリケーションを再び使いたい場合は、そのアプリケーションをインストールし直す必要があります。

## アプリケーションをインストールする

アプリケーションをインストールする流れは次のようになっています。

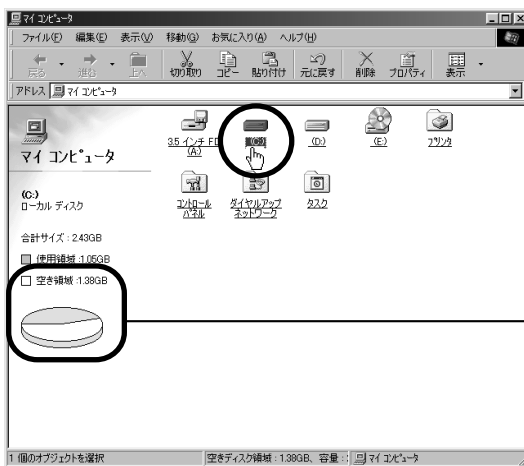


## ハードディスクの空き領域を確認する

アプリケーションをインストールするには、ハードディスクに十分な空き領域が必要です。空き領域が足りないと、インストールが中止されます。また、インストールが完了しても、エラーメッセージが表示される場合があります。インストール後、Cドライブの空き領域が最低でも100MB以上になるようにしてください。お使いのハードディスクの状況によっては、より大きな空き領域が必要な場合もあります。次の手順でハードディスクの空き領域を確認できます。

1 デスクトップの  (マイコンピュータ) をクリックします。

2 空き領域を確認したいハードディスクドライブのアイコンにマウスポインタを合わせます。ここではクリックはしません。アイコンが反転表示され、「マイコンピュータ」ウィンドウの中の左側の部分に、選択したハードディスクの空き領域が表示されます。



ここで空き領域を確認できます。

(この画面は、機種により若干異なります)

### アドバイス

もっと詳しい情報が見たいときは

ハードディスクドライブのアイコンにマウスポインタを合わせて右クリックし、表示されるメニューの「プロパティ」をクリックすると、さらに詳しい情報を見ることができます。

空き領域の欄が表示されない場合

ウィンドウの状態により表示されない場合があります。

- 表示させたウィンドウが小さい場合

ウィンドウを大きくしてください。

●▶  『かるがるパソコン入門』

- 表示設定がされていない場合

「表示」メニューの「Web ページ」にチェックがついていない場合は、空き領域の欄が表示されません。クリックしてチェックをつけてください。


空き領域が足りない場合は、「ハードディスクの空き領域を増やす」( ●▶ P.198 ) をご覧になり、十分な空き領域をとってください。本パソコンに添付のアプリケーションをインストールするのに必要な空き領域については、「本パソコンに添付のアプリケーションをインストールする」( ●▶ P.188 ) をご覧ください。本パソコンに添付以外のアプリケーションをインストールするのに必要な空き領域については、それぞれのアプリケーションに添付のマニュアルなどをご覧ください。

## インストールするときの注意


### ■ 起動しているアプリケーションはすべて終了してください ■

他のアプリケーションが起動していると、インストールが正常に終了しない場合があります。インストールする前に、次の作業を行ってください。

- 起動しているアプリケーションをすべて終了する
- タスクバーに常駐するタイプのアプリケーション( VirusScanやFM便利ツールなど ) をすべて終了する

たとえばVirusScanを終了するには、タスクバーの  ( McAfee VirusScan スケジューラ ) にマウスポインタを合わせて右クリックし、表示されたメニューの「終了」をクリックします。

またFM便利ツールを終了するには、「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」, 「FM便利ツール」の順にマウスポインタを合わせ、「5. 終わる」をクリックします。

- スクリーンセーバーを「なし」に設定する  
設定方法については、 『かるがるパソコン入門』をご覧ください。

### ■ もとのアプリケーションを削除してください ■

アプリケーションによっては、パソコンに同じアプリケーションが入っていると、上書きしてインストールできない場合があります。インストールし直す場合は、もとのアプリケーションを削除してから始めてください。

- ▶ P.194 「アプリケーションを削除する」

## 重要

アプリケーションを削除する前に

アプリケーションを削除する方法は、アプリケーションにより異なります。また、再インストールする場合、上書きインストールを推奨するアプリケーションもあります。削除できないアプリケーションもありますので、必ずアプリケーションのマニュアルをお読みください。

## ■ CD-ROM ドライブ名を確認してください ■



CD-ROM ドライブ名はお使いの機種、状況により異なります。

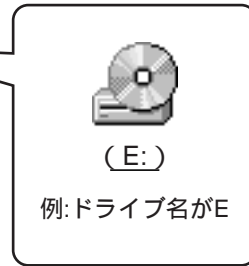
CD-ROMのファイルを実行するときに、CD-ROMドライブ名を入力する必要があります。作業を始める前に、お客様がお使いのCD-ROMドライブ名を確認してください。

なお、ご購入時のCD-ROMドライブ名はEです（本マニュアルではEとして説明しています）。

### アドバイス

「マイコンピュータ」でドライブ名を確認する

CD-ROMドライブ名がわからない場合は、デスクトップの（マイコンピュータ）をクリックして、CD-ROMドライブ名を確認してください。「マイコンピュータ」ウィンドウのの下にある（ ）の中に表示されている文字がCD-ROMドライブ名です。



（この画面は、状況により若干異なります）

## 本パソコンに添付のアプリケーションをインストールする

本パソコンには、あらかじめたくさんのアプリケーションがインストールされていますが、次のような場合には、本パソコン添付の④「アプリケーション CD」や専用ディスクからアプリケーションをインストールする必要があります。

- ご購入時にはインストールされていないアプリケーションをお使いになる場合
- ご購入時にあらかじめインストールされていたアプリケーションを削除し、もう一度使いたい場合
- アプリケーションの動きがおかしい場合

添付のアプリケーションをお使いになる際の注意事項については、『お使いになるうえでの注意事項』もあわせてご覧ください。

### ■ ④「アプリケーション CD」からインストールする ■

次の表にあるアプリケーションは、④「アプリケーション CD」からインストールします。

- のついたアプリケーションがアプリケーション CD に入っています。
- 「アプリケーション名称」の右の欄の数字は、インストールに必要なハードディスク領域の目安です（単位：MB）。
- のついているアプリケーションは、本パソコンのご購入時にはインストールされておりません。

#### アドバイス

④「アプリケーション CD」とは

本パソコンに添付されている CD-ROM で、次のようなときに使います。

- ④「アプリケーション CD」のレーベル（文字が書いてある面）に記載されているアプリケーション（うれしレシビ、らくらく写真館（PhotoCard）など）を使うとき
- 本パソコンにあらかじめインストールされているアプリケーションを一度削除したあと、またインストールするとき（一部のアプリケーションは専用の CD-ROM からインストールします）

④「アプリケーション CD」の内容一覧

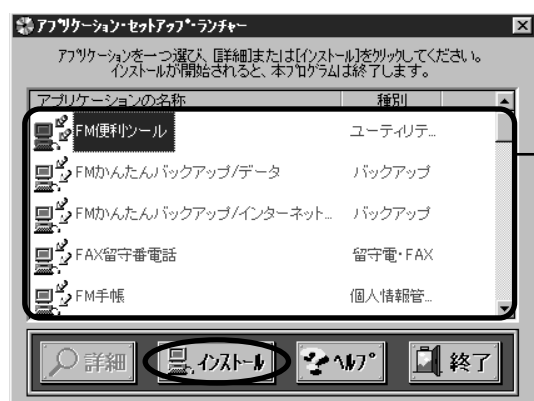
④「アプリケーション CD」の中にある、「indexcd.htm」というファイルをクリックすると、④「アプリケーション CD」の内容一覧をご覧になれます。

アプリケーション名称	MB	機種名					
		C/50L	M/45L	ME/355	プリシェ	NE/36LA	NE/33
		C/45L	M/457			NE/36L	MF/33
		C/457	M/40L			NE/36X	
		C/40L	M/407			NR/33X	
		C/407	M/405			NE/33E	
		C/405	ME/35B				
			S/457				
FM 便利ツール	67						
便利帳 (パソコン便利帳)	30						
FM かんたんバックアップ	3						
FAX 留守番電話	15						
FM 手帳	25						
メモリダイヤルリンク	3	-		-	-		
うれしレシビ	20			-	-		-
ささっと家計簿	5			-	-		-
らくらく写真館	51			-	-		-
おしゃべりホームページ	11						
ぶりんとフェア	27			-	-		-
翻訳サーフィン	50						
はじめよう! インターネット(InfoWeb)	3						
AOL	20						
Hatch inside	1						
10円メールマスター	4	-		-	-		
タッチおじさんメール	20						
ニフティマネジャー	26						
ニフティサーブでインターネット	20						
学研総合辞書	40	-		-	-		-
駅すばあと	25			-	-		-
筆まめ	66	-		-	-		-
筆ぐるめ	227				-		
GAMEPACK2000	63			-	-		-
お父さんのための囲碁 FMV(NE/33E除く)	7			-	-		-
お父さんのための釣り - 川釣り編 - FMV(NE/33E除く)	26			-	-		-
柿木将棋	16			-	-		-
SANRIO TINY PARK VOL.4	28			-	-		-
サンリオ アクセサリー	14			-	-		-
VSC-88 (MF/33のみ)	15	-		-	-		-
通信ジューク4 (MF/33のみ)	6	-		-	-		-
MusicBox (MF/33のみ)	9	-		-	-		-
DoReMiX (MF/33のみ)	18	-		-	-		-
Intellisync	24	-		-	-		-
VirusScan	20						
ロボワード	21	-		-	-		-
らんらんチャチャチャ	70	-		-	-		-
POE'S Card Game Collection	10	-		-	-		-
キーボードマスター	20	-		-	-		-
おまかせ記文	4	-		-	-		-
FM Advisor	10						
FMV 診断	3						
省電力管理ユーティリティ	9	-		-	-		-

インストールと削除

④「アプリケーション CD」に収録されているアプリケーションのインストール方法は次のとおりです。

- 1 ④「アプリケーション CD」を CD-ROM ドライブにセットします。
- 2 「スタート」ボタンをクリックし、「ファイル名を指定して実行」をクリックします。「ファイル名を指定して実行」ウィンドウが表示されます。
- 3 「名前」に次のように入力し、「OK」をクリックします。  
e:¥ap1setup.exe
- 4 「アプリケーションの名称」欄から、インストールするアプリケーションの名称をクリックし、「インストール」をクリックします。  
アプリケーションのインストールが始まります。



インストールするアプリケーションの名称をクリックします。

(この画面は、機種により若干異なります)

このあとのインストール手順は、各アプリケーションごとに違います。それぞれのマニュアルや、インストール時に表示される画面のメッセージに従って、インストールを進めてください。インストールが終わったら、ライブラリのアップデートを行ってください。

●▶ P.193 「ライブラリをアップデートする」

## ■ 専用ディスクからインストールする ■

次の表にあるアプリケーションは、それぞれの専用ディスクからインストールします。

・ 2000 モデルのみ

アプリケーション名称	容量	用意するディスク
Word2000		
Excel2000		
Outlook2000	341	④「Microsoft Office 2000 Personal」
MS-IME2000		
Bookshelf Basic	10	④「Bookshelf Basic」



・ Word モデルのみ

アプリケーション名称	容量	用意するディスク
Word98	100	②「Microsoft Excel97&Word98&Outlook98」
Excel97	56	
Outlook98	38	
MS-IME98	8	
Draw98	5	
Bookshelf Basic	9	②「Bookshelf Basic」

・ 一太郎 / OASYS モデルのみ

アプリケーション名称	容量	用意するディスク
1-2-3 2000	102	②「1-2-3 2000」
ノーツ パーソナル	114	②「ノーツ パーソナル」
一太郎9・花子9パック（一太郎モデルのみ）	463	②「一太郎9・花子9パック」
OASYS（OASYSモデルのみ）	237	②「OASYS V6 プログラムディスク」

- ・ C/50L, C/45L, C/457, C/40L, C/407, C/405, M/45L, M/457, M40L, M/407, M/405, ME/35B, プリシェ, NE36LA, NE36L, NE36X, NE/33E, S/457, NR/33Xのみ

アプリケーション名称	容量	用意するディスク
ゼンリン電子地図	81	②「ゼンリン電子地図」

- ・ C/50L, C/45L, C/457, C/40L, C/407, C/405, M/45L, M/457, M/40L, M/407, M/405, ME/35B, NE/36LA, NE/36L, NE/36X, S/457, NR/33Xのみ

（本パソコンのご購入時にはインストールされておりません。）

アプリケーション名称	容量	用意するディスク
トワイライトエクスプレス ゴルフ 98 富士中央ゴルフ倶楽部	127	②「ゴルフ 98」

- ・ C/50L, C/45L, C/457, C/40L, C/407, C/405, M/45L, M/457, M40L, M/407, M/405, S/457のみ

アプリケーション名称	容量	用意するディスク
Pinball Arcade	87	②「Pinball Arcade」

・ プリシェのみ

アプリケーション名称	容量	用意するディスク
すてきレシピ	22	②「すてきレシピ」

それぞれのディスクからのインストールについては、各アプリケーションのマニュアルをご覧ください。

インストールが終わったら、ライブラリのアップデートを行ってください。

- ▶ P.193「ライブラリをアップデートする」

インストールと削除

## 買ってきたアプリケーションをインストールする

買ってきたアプリケーションを使うには、ほとんどの場合インストールが必要になります。

CD-ROMをセットすると自動でインストール作業が始まるものや、Windows98の「アプリケーションの追加と削除」機能を使ってインストールするものがあります。

インストールするには、アプリケーションのマニュアルをご覧ください。

インストールが終わったら、ライブラリのアップデートを行ってください。

●▶ P.193「ライブラリをアップデートする」

### アドバイス

「バージョンの競合」ウィンドウが表示された場合は

インストール中、「バージョンの競合」ウィンドウが表示される場合があります。

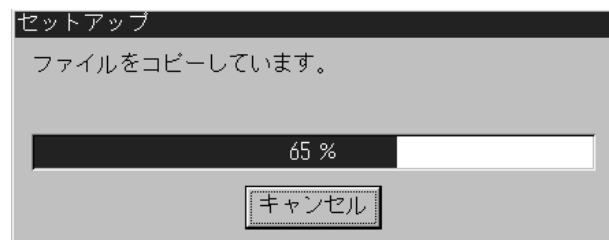
その場合は、表示されたメッセージの内容をよくお読みになり、インストール元の媒体に入っているファイルがインストールされるように、「はい」または「いいえ」を選んでください。

セットアップ画面のまま操作できなくなった場合は

インストール中、セットアップ画面でインストールとは関係のないウィンドウが表示され、操作できなくなる場合があります。その場合、**[Alt]**を押しながら**[Tab]**を押し、「セットアップが完了しました。」というメッセージを前面に表示させてください。

インストールは中断しないでください

ファイルのコピー中に「キャンセル」などをクリックすると、一部のファイルのみがコピーされ、アプリケーションは使えないがハードディスクの空き領域が減ってしまう場合があります。ファイルのコピー中は、中断しないことをお勧めします。



(ファイルコピー中を表す画面例)

インストール終了後の注意


アプリケーションを個別にインストールしたあと、タスクバーに余分なボタンが残る場合があります。この場合は、そのボタンをクリックすると、ボタンが消えます。

FM-Menu をお使いの方へ

FM-Menu に登録されているアプリケーションの再インストールを行うと、そのアプリケーションは FM-Menu から起動できなくなる場合があります。その場合、インストール後、FM-Menu のボタンを登録し直してください。


## ライブラリをアップデートする

アプリケーションをインストールしたあとは、次の手順に従って、ライブラリのアップデートを行ってください。


- 1 起動中のアプリケーション（VirusScanやFM 便利ツールなどのタスクバーに常駐するタイプのアプリケーションも含む）をすべて終了します。  
スクリーンセーバーを「なし」に設定します。  
スクリーンセーバーの設定方法については、『 かるがるパソコン入門』をご覧ください。

### アドバイス

VirusScan と FM 便利ツールの終了方法

VirusScan を終了するには、タスクバーの  (McAfee VirusScan スケジューラ) にマウスポインタを合わせて右クリックし、表示されたメニューの「終了」をクリックします。

FM 便利ツールを終了するには、「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」、「FM 便利ツール」の順にマウスポインタを合わせ、「5. 終わる」をクリックします。

- 2  「リカバリ CD-ROM 2/2」を CD-ROM ドライブにセットします。
- 3 「スタート」ボタンをクリックし、「ファイル名を指定して実行」をクリックします。  
「ファイル名を指定して実行」ウィンドウが表示されます。
- 4 「名前」に次のように入力します。大文字でも小文字でもかまいません。  
`E:¥LIBUPD¥SPEU.EXE`  
「:(コロン)」です
- 5 「OK」をクリックします。  
ファイルのコピーが始まります。

コピー中を示す画面が消えたあと、設定を有効にするため、パソコンを再起動します。

- 6 「スタート」ボタンをクリックし、「Windows の終了」をクリックします。
- 7 「再起動する」をクリックし、「OK」をクリックします。  
パソコンが再起動されます。

インストールと削除

# アプリケーションを削除する

次の注意を読んでから削除してください。

## アプリケーションを削除するときの注意

### ■ アプリケーションを削除する前に ■


これらの方法で削除したアプリケーションは設定内容なども消えてしまうため、再インストールし、設定し直さないかぎり元に戻すことはできません。削除する前に、お使いのアプリケーションのマニュアルをご覧になり、設定や情報を保存できるかどうか確認し、必要に応じて保存してください。

アプリケーションを削除する方法は、アプリケーションにより異なります。また、再インストールする場合、上書きインストールを推奨するアプリケーションや削除できないアプリケーションもありますので、必ずアプリケーションのマニュアルをご覧ください。

### ■ 起動しているアプリケーションはすべて終了してください ■


他のアプリケーションが起動していると、エラーが発生する場合があります。アプリケーションの削除をする前に、次の作業を行ってください。

- 起動しているアプリケーションをすべて終了する
- タスクバーに常駐するタイプのアプリケーション( VirusScanやFM便利ツールなど)をすべて終了する

たとえばVirusScanを終了するには、タスクバーの  (McAfee VirusScan スケジューラ) にマウスポインタを合わせて右クリックし、表示されたメニューの「終了」をクリックします。

またFM便利ツールを終了するには、「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」、「FM 便利ツール」の順にマウスポインタを合わせ、「5. 終わる」をクリックします。

- スクリーンセーバーを「なし」に設定する

設定方法については、『かるがるパソコン入門』をご覧ください。

### ■ 共有ファイルは削除しない ■

共有ファイルは削除しないことをお勧めします。

アプリケーションの削除中に、「共有ファイルを削除しますか?」というメッセージが表示されることがあります。共有ファイルを削除すると、インストールされている他のアプリケーションが影響を受け正しく動作しなくなる場合があります。

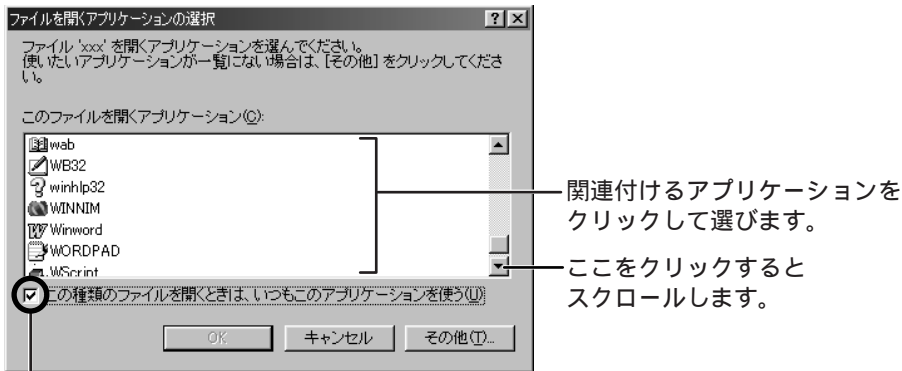
### ■ Data Access Objects (DAO) について ■

「アプリケーションの追加と削除」の一覧に表示されている、Data Access Objects (DAO) 3.0およびData Access Objects (DAO) 3.5 はさまざまなアプリケーションで使用しています。削除しないことをお勧めします。

## ■ アプリケーションの削除後の注意 ■

- 特定のファイルとアプリケーションが関連付けられている(特定のファイルを指定すると、自動的にそのファイルを扱えるアプリケーションが起動する)場合、そのアプリケーションを削除すると、関連付けの設定も解除されます。次の方法で新たに関連付けを設定できます。

### 1 関連付けが解除されたファイルをクリックします。



(この画面は、状況により若干異なります)





になっていると、以降ここで選ばれたアプリケーションで関連付けされます。どのアプリケーションと関連付けされているのかははっきりしない場合は、 にしておくことをお勧めします。

### 2 「OK」をクリックします。

#### アドバイス

「プログラム開始エラー！」と表示される場合

これはアプリケーションを削除したにも関わらず、スタートアップにそのアプリケーションのショートカットが登録されたままになっているために発生します。次の手順に従って、スタートアップの該当するショートカットを削除してください。

- 1 「スタート」ボタンにマウスポインタを合わせて右クリックし、表示されたメニューの「開く」をクリックします。  
「スタートメニュー」ウィンドウが表示されます。
- 2 「プログラム」をクリックします。  
「プログラム」ウィンドウが表示されます。
- 3  を数回クリックし、 (スタートアップ) をクリックします。  
「スタートアップ」フォルダに登録されているアプリケーションの一覧が表示されます。
- 4 削除したいアプリケーションのアイコンをデスクトップの  (ごみ箱) へドラッグします。  
「ファイルの削除の確認」ウィンドウが表示されます。
- 5 「はい」をクリックします。  
アプリケーションが「スタートアップ」フォルダから削除されます。  
「スタートアップ」フォルダに登録されているアプリケーションを削除しても、ショートカットが削除されるだけなので、本来のアプリケーションは削除されません。
- 6 「スタートアップ」ウィンドウの右上にある  (閉じるボタン) をクリックします。  
「スタートアップ」ウィンドウが閉じます。

## アプリケーションを削除する

アプリケーションを削除するには、次の2つの方法があります。

- アンインストール機能を使う
- 「アプリケーションの追加と削除」機能を使う

### ■ アンインストール機能を使う ■

Windows98に対応したアプリケーションには、アンインストール機能(アプリケーションを削除する機能)が用意されているものがあります。各アプリケーションによって操作方法が違います。

詳しくは各アプリケーションのマニュアルをご覧ください。

### ■ 「アプリケーションの追加と削除」機能を使う ■

「コントロールパネル」にある「アプリケーションの追加と削除」機能で、アプリケーションを削除できます。削除方法は次のとおりです。

#### アドバイス

インストールディスクを要求されたら

アプリケーションによっては、削除するときにインストールディスクを要求される場合があります。

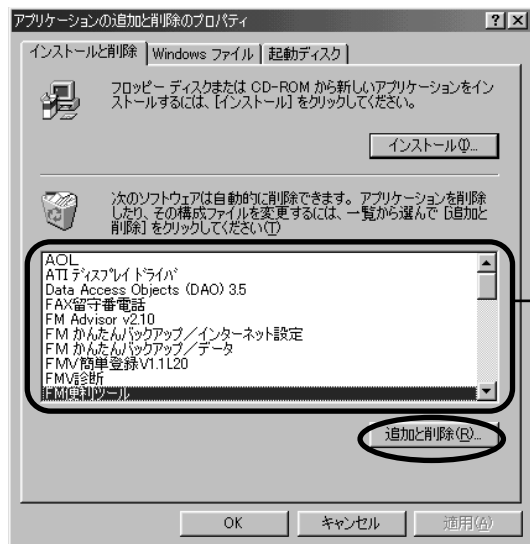
メッセージに従い、必要なものを用意してください。

**1** 「スタート」ボタンをクリックし、「設定」にマウスポインタを合わせ、「コントロールパネル」をクリックします。

「コントロールパネル」ウィンドウが表示されます。

**2**  (アプリケーションの追加と削除) をクリックします。

**3** 削除したいアプリケーションをクリックし、「追加と削除」をクリックします。



一覧より削除する  
アプリケーションを  
クリックします。

(この画面は、機種により若干異なります)

- 4** 画面の指示に従ってアプリケーションを削除します。  
アプリケーションの削除が終了したら、次の手順に進みます。

**アドバイス**

共有ファイルについてメッセージが表示されたら  
アプリケーションを削除しているとき、「共有ファイルも削除しますか?」というようなメッセージが表示される場合があります。削除すると他のアプリケーションを起動できなくなる場合がありますので、削除しないことをお勧めします。

「いくつかのファイルは削除されませんでした」というメッセージが表示されたら  
上のようなメッセージが表示されても、削除が完了していれば問題ありません。

- 5** 「アプリケーションの追加と削除のプロパティ」ウィンドウが表示されている場合は、「OK」をクリックします。

- 6** 「コントロールパネル」ウィンドウの右上にある **X** (閉じるボタン) をクリックします。  
「コントロールパネル」ウィンドウが閉じます。

「アプリケーションの追加と削除」機能で削除できないアプリケーションについては、アプリケーションのマニュアルまたはヘルプをご覧ください。

# ハードディスクの空き領域を増やす

ハードディスクの空き領域を増やすには、アプリケーションを削除する方法と不要なファイルを削除する方法があります。

アプリケーションを削除する方法については、「アプリケーションを削除する」(●▶P.196)をご覧ください。

不要なファイルを削除するには、次の方法があります。

## アドバイス

Dドライブも使える

本パソコンには、Windows98やアプリケーションなどが入っているCドライブのほか、Dドライブもあります。Cドライブの空き領域を無理に空けずに、Dドライブにアプリケーションをインストールし直すこともできます。


## ■ ごみ箱を空にする ■

Windows98では、ファイルを削除してもごみ箱に移動するだけなので、ハードディスクの中にはデータが残っています。次の手順に従ってごみ箱の中のファイルを削除すれば、ハードディスクの空き領域を増やすことができます。

## 重要

ファイルを削除する前に

次の手順で削除されたファイルは、二度と使うことはできません。削除する前によく内容を確認してください。

- 1 デスクトップの  (ごみ箱) をクリックします。  
「ごみ箱」ウィンドウが表示されます。
- 2 「ファイル」メニューの「ごみ箱を空にする」をクリックします。  
ファイルの削除を確認するウィンドウが表示されます。
- 3 「はい」をクリックします。  
ごみ箱の中のファイルがすべて削除されます。




## ■ 自分で作った不要なファイルを削除する ■

次の手順でファイルのサイズや最後に更新した日付けなどを調べ、必要なファイルかどうか確認しながら、不要ならば削除することができます。

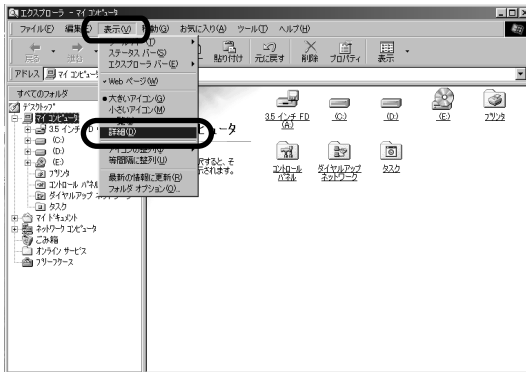
### 重要

削除してはいけないファイルについて

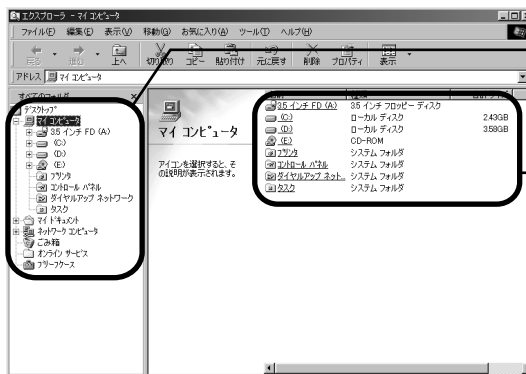
自分で作ったファイル以外は、削除しないでください。むやみに知らないファイルを削除してしまうと、インストールされているアプリケーションが起動できなくなるなど、他のアプリケーションに影響を与える場合があります。

1 デスクトップの  (マイコンピュータ) にマウスポインタを合わせて右クリックし、表示されたメニューの「エクスプローラ」をクリックします。

2 「表示」メニューの「詳細」をクリックします。



ウィンドウの右側が詳細表示に変わり、ファイルの名前に加えて、サイズ、ファイルの種類、更新日時が表示されます。



ドライブやフォルダの一覧が表示されます。

ウィンドウの左側でクリックしたドライブやフォルダの詳細情報が表示されます。

(この画面は、機種により若干異なります)

## アドバイス

画像ファイルやサウンドファイルについて

画像ファイルやサウンドファイルにはサイズの大きなものが多いため、削除するとハードディスクの空き領域を増やす効果があります。

調べやすくするには


長い間使っていないファイルを削除するときは「日付順」、画像やサウンドファイルを削除するときは「種類順」といったように、ファイルを並べ替えると目的のファイルが探しやすくなります。

「表示」メニューの「アイコンの整列」から、指定したい並び順をクリックします。「名前順」、「種類順」、「サイズ順」、「日付順」に並べ替えることができます。

**3** 削除したいファイルにマウスポインタを合わせます。ここではクリックしません。ファイルが反転表示されます。

**4** 「ファイル」メニューの「削除」をクリックします。  
「ファイルの削除の確認」ウィンドウが表示されます。

**5** 「はい」をクリックします。  
削除したファイルがごみ箱に移動します。

**6** デスクトップの  (ごみ箱) をクリックします。  
「ごみ箱」ウィンドウが表示されます。


**7** 削除したファイルにマウスポインタを合わせます。ここではクリックしません。ファイルが反転表示されます。

**8** 「ファイル」メニューの「削除」をクリックします。  
「ファイルの削除の確認」ウィンドウが表示されます。


**9** 「はい」をクリックします。  
ファイルがごみ箱から削除されます。


## アドバイス

もっと空き領域を増やしたいときは


もっと空き領域を増やしたい場合は、ハードディスクを増設する方法もあります。ハードディスクの増設について詳しくは、『使いこなす本ハード編』をご覧ください。

## スーパー統合辞書 99 の辞書データをインストールする

スーパー統合辞書 99 は ME/355, プリシェ, NE/33, MF/33 には添付されていません。スーパー統合辞書 99 は CD-ROM のみでお使いになれますが、辞書データをハードディスクにインストールすると、毎回  「スーパー統合辞書 99」をセットする必要がなくなります。

なお、ハードディスクにインストールできるのは、テキストデータ(文字情報)のみです。画像・音声データを使いたい場合は、 「スーパー統合辞書 99」をセットしてください。また、スーパー統合辞書 99 の各データ容量は次のとおりです。あらかじめハードディスクの空き容量を確認してからインストールしてください。

●▶ P.185 「ハードディスクの空き領域を確認する」

アプリケーション名称	容量	入っている 
検索ソフト (CDView)	6MB	
統合辞書全辞書データ	356MB	(ディスク 1 と 2 両方)
「広辞苑」用データのみ	150MB	ディスク 1
「新英和英中辞典」用データのみ	91MB	ディスク 2
「漢字源」用データのみ	29MB	ディスク 2
「現代用語の基礎知識 99」用データのみ	89MB	ディスク 2



容量は、1MB=1,048,576 (1,024 × 1,024) バイトで表記しています。

ハードディスクにインストールした辞書データを使う場合は、検索ソフト (CDView) をインストールする必要があります。各辞書データの容量に、検索ソフト (CDView) の容量分 (6MB) を足したハードディスクの空き領域を確認してください。

### 辞書データをインストールする

インストールと削除

#### ■ スーパー統合辞書 99 をいったん終了する ■

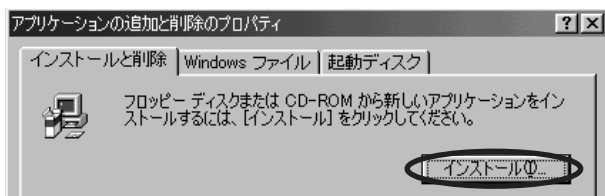
- 1 インストールしたいデータの入っている  「スーパー統合辞書 99」(ディスク 1 またはディスク 2) をセットします。
- 2 「スーパー統合辞書 99」のタイトルウィンドウの右上にある  (閉じるボタン) をクリックします。
- 3 「終了」ウィンドウが表示されるので、「はい」をクリックし、スーパー統合辞書 99 をいったん終了させます。

## ■ 検索ソフト (CDView) をインストールする ■

- 1 「スタート」ボタンをクリックし、「設定」にマウスポインタを合わせ、「コントロールパネル」をクリックします。  
「コントロールパネル」ウィンドウが表示されます。

- 2  (アプリケーションの追加と削除) をクリックします。

- 3 「インストール」をクリックします。

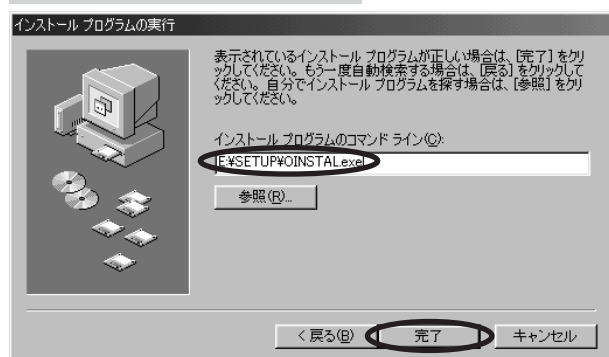


「フロッピーディスクまたは CD-ROM からのインストール」ウィンドウが表示されます。

- 4 「次へ」をクリックします。

- 5 「インストールプログラムのコマンドライン」に次の内容を入力して「完了」をクリックします。

e:¥SETUP¥OINSTALL.exe



- 6 画面の指示に従ってインストールします。

次に辞書データをインストールします。

## ■ 全辞書データをインストールする場合 ■

- 1 「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」、「CDView」の順にマウスポインタを合わせ、「スーパー統合辞書 99」の全辞書インストール」をクリックします。  
「これは、スーパー統合辞書 99 の全辞書をインストールします。続行しますか？」と表示されます。

2 「はい」をクリックし、画面の指示に従ってインストールします。

## ■ 個別に辞書データをインストールする場合 ■

1 「スタート」ボタンをクリックし、「設定」にマウスポインタを合わせ、「コントロールパネル」をクリックします。  
「コントロールパネル」ウィンドウが表示されます。

2  (アプリケーションの追加と削除) をクリックします。

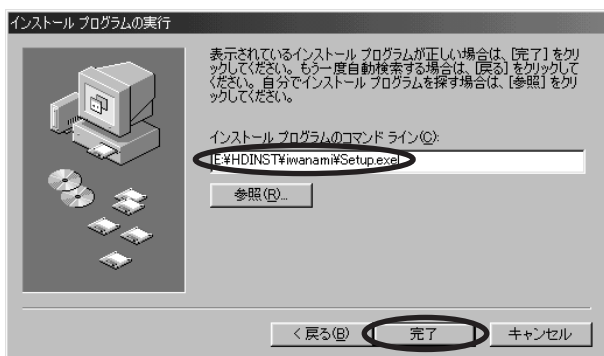
3 「インストール」をクリックします。



「フロッピーディスクまたは CD-ROM からのインストール」ウィンドウが表示されます。

4 「次へ」をクリックします。

5 「インストールプログラムのコマンドライン」に次の内容を入力して「完了」をクリックします。



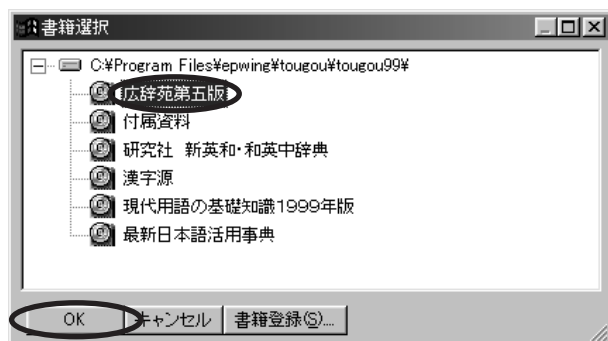
辞書データ	入力する内容
「広辞苑」用データ	e:\\$HDINST%\IWANAMI\SETUP.EXE
「新英和和英中辞典」用データ	e:\\$HDINST%\KENKYUSHI\SETUP.EXE
「漢字源」用データ	e:\\$HDINST%\GAKKEN\SETUP.EXE
「現代用語の基礎知識 99」用データ	e:\\$HDINST%\JIYUKOK\SETUP.EXE

- 6 画面の指示に従ってインストールします。
- 7 インストール終了後 CD-ROM を取り出します。
- 8 「コントロールパネル」ウィンドウの右上の **X** (閉じるボタン) をクリックします。  
「コントロールパネル」ウィンドウが閉じます。

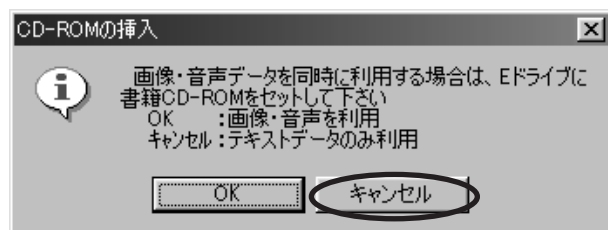
## インストールした辞書データを使う

インストールした辞書データを使う方法は次のとおりです。

- 1 「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」, 「CDView」の順にマウスポインタを合わせ、「CDView」をクリックします。  
「書籍選択」ウィンドウに、インストールした辞書データが表示されます。
- 2 使いたい辞書データをクリックし、「OK」をクリックします。



- 3 「キャンセル」をクリックします。



辞書のウィンドウが表示されます。

なお、ハードディスクにインストールしたデータはテキストデータのみです。画像・音声データを使いたい場合は手順3で⑧「スーパー統合辞書99」をセットし、「OK」をクリックしてください。

## アドバイス

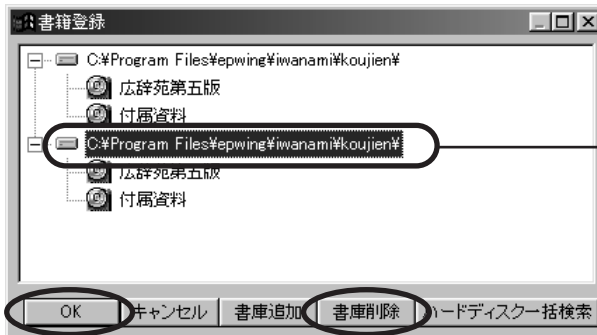
「書籍が見つかりません。」と表示されたときは

インストールした辞書データが手順1のウィンドウに表示されず、「書籍が見つかりません。」と表示されたときは、次の操作を行ってください。

- 1 「書籍選択」ウィンドウの「書籍登録」をクリックします。
- 2 「ハードディスク一括検索」をクリックします。  
辞書データが表示されます。

「ハードディスク一括検索」を行うと

同じ辞書データが表示される場合があります。その場合は次のように「書庫削除」をクリックして、「OK」をクリックしてください。



例：「広辞苑」が複数表示されてしまった場合

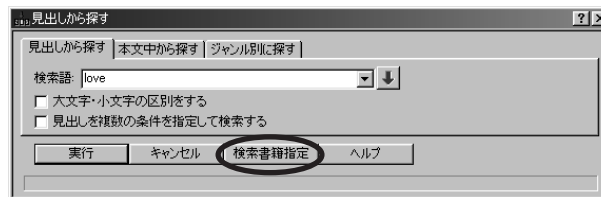
ここをクリックして「書庫削除」をクリックします。

インストールと削除

全辞書をインストールすると、複数の辞書で検索できます

ある辞書で検索して該当する項目がない場合、複数の辞書で検索することができます。これは全辞書をインストールした場合に有効です。

- 1 「検索」メニューから「見出しから探す」をクリックします。  
「見出しから探す」ウィンドウが表示されます。
- 2 「検索語」の欄に検索したい言葉を入力します。
- 3 「検索書籍指定」をクリックします。



- 4 検索したい辞書をクリックして選択します。  
複数の辞書を選択するには **(Ctrl)** を押しながらクリックします。すべての辞書を選択するには「全選択」をクリックします。
- 5 「OK」をクリックします。  
「見出しから探す」ウィンドウに戻ります。
- 6 「実行」をクリックします。  
「検索結果一覧」ウィンドウに検索結果が表示されます。
- 7 見たい項目をクリックします。  
解説が表示されます。





# 付 録

## ハードディスクの領域を設定する

ここでは、ハードディスクの領域を設定する方法について説明しています。

ある程度パソコンについての知識を必要とする記述があります。特に問題のない場合、ご購入時のままの領域でお使いになることをお勧めします。

# ハードディスクの領域を設定する

ハードディスクは、ご購入時にはCドライブとDドライブに区切られています。区切ったそれぞれの場所のことを領域といいます。Cドライブにあたる部分を「基本MS-DOS領域」といい、Windows98がインストールされています。

Dドライブにあたる部分は「拡張MS-DOS領域」と呼ばれ、その中に「論理MS-DOSドライブ」と呼ばれる領域が作成されています。

## 領域を設定する前に






ここではハードディスクの領域を設定する前に読んでいただきたい注意事項をまとめてあります。必ず、読んでから設定を行ってください。

- **ハードディスクのファイルは消えてしまいます**  
ハードディスクの領域を設定すると、ハードディスクのファイルはすべて消えてしまいます。(Dドライブのファイルも消えてしまいます。)大切なファイルは必ずフロッピーディスクなどにバックアップしてから、設定を行ってください。設定後、「パソコンをふりだしにもどす」(●▶P.91)作業が必要になります。
- **ハードディスクの容量をご確認ください**  
ハードディスク全体の容量は、『使いこなす本 ハード編』の「仕様一覧」で確認できます。作業を始める前に、どのように領域を区切るかを考えてから設定することをお勧めします。
- **ご購入時の領域の状態に戻す手順を記載しています**  
ここでは、ハードディスクの領域をご購入時の状態に戻す手順を説明しています。ご購入時の状態から領域を変更したい場合は、アドバイスなどをお読みになり、画面のメッセージに従って、ご自身で設定してください。

### アドバイス

ご購入時の状態から領域を変更する場合

- Cドライブは必ず「FAT32」に設定してください  
FAT32に設定するには手順5(●▶P.210)で (大容量ディスクのサポートを使用可能にする)を押してください。
- 「リカバリCD-ROM」を実行する領域(基本MS-DOS領域)は3.5GB以上(NE/33Eは2.5GB以上)に設定してください  
基本MS-DOS領域の容量が少ないと、正常に復元されない場合や復元後にエラーが頻繁に表示されることがあります。余裕を持って設定してください。
- 作成する領域の数によってドライブ名が変わります  
作成する領域の数を変更すると、A、C以外のドライブ名(CD-ROMドライブ名など)が変更されますので、お使いになるときご注意ください。

- BIBLO をお使いのお客様の領域には、Save To Disk 領域が存在します  
Save To Disk 領域は「領域 1 (種類:Non-DOS)」と表示されます。通常、特に設定し直す必要はありません。ただし、Save To Disk 領域を設定し直したい場合は、MS-DOS 領域を作成する前に設定してください。その場合、Save To Disk 領域の容量はご購入時から変更されますのでご注意ください。
  - ▶  『使いこなす本 ハード編』
-  「リカバリ CD-ROM 起動ディスク」を用意してください  
領域の設定は、パソコンの電源が切れた状態で  「リカバリ CD-ROM 起動ディスク」から始めます。 「リカバリ CD-ROM 起動ディスク」は必ず、本パソコンに添付されていたもののコピーをご使用ください。
  - ▶  『FMV 総合案内』 「リカバリ CD-ROM 起動ディスク」のコピーを作る」

## 領域設定の流れ

操作を行う前に領域設定の概要を把握し、流れを確認しておきましょう。








1. 現在の領域を確認する  
現在のハードディスクの領域を確認します。特に設定し直す必要がなかった場合は、そのまま終了します。
2. 領域を削除する  
正しく設定されていない場合や領域を変更したい場合は、現在の領域を削除します。削除の順番は以下の通りです。
  - ① 拡張 MS-DOS 領域内の論理 MS-DOS ドライブ (D 以降のハードディスクドライブ) の削除
  - ② 拡張 MS-DOS 領域の削除
  - ③ 基本 MS-DOS 領域 (C ドライブ) の削除
3. 領域を作成する
  - ① 基本 MS-DOS 領域 (C ドライブ) の作成  
ここは重要なので、必ず作成してください。
  - ② 拡張 MS-DOS 領域の作成
  - ③ 拡張 MS-DOS 領域内の論理 MS-DOS ドライブ (D 以降のハードディスクドライブ) の作成

領域の設定





このあとは「パソコンをふりだしにもどす」( ●▶ P.91 ) 作業を行ってください。

# 領域を設定する

## 領域設定を開始する

- 1 パソコンの電源が入っている場合は、一度電源を切ります。
- 2  「リカバリ CD-ROM 起動ディスク」をフロッピーディスクドライブに差し込みます。
- 3 パソコンの電源を入れます。  
しばらくすると、画面に「Windows98 リカバリメニュー」が表示されます。
- 4 領域の設定をします。  
 DESKPOWER  BIBLO ( NR/33X, MF/33 を除く )  を押します。  
 NR/33X,  MF/33  を押します。

しばらくすると、「大容量ディスクのサポートを使用可能にしますか」というメッセージが表示されます。

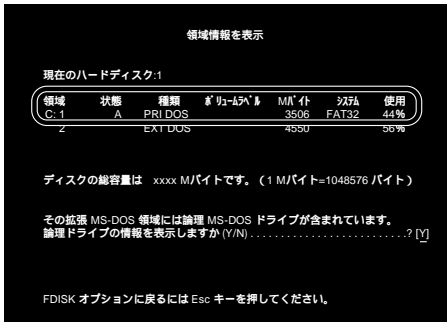
- 5  を押し、 を押します。  
ここでは必ず  ( 大容量ディスクのサポートを使用可能にする ) を押してください。 を押すと、領域が「FAT32」に設定されます。

「FDISK オプション」画面が表示されます。

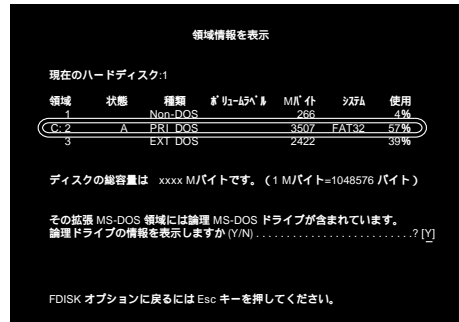
# 現在の領域を確認する

1 **[4]** (領域情報を表示) を押し、**[Enter]** を押します。

2 Cドライブの状態を確認します。



(お使いの機種により異なります)



(お使いの機種により異なります)

それぞれの値が正しく設定されていることを確認してください。

確認項目	状態	種類	Mバイト	システム
値	A	PRI DOS	3500以上	FAT32 またはUNKNOWN

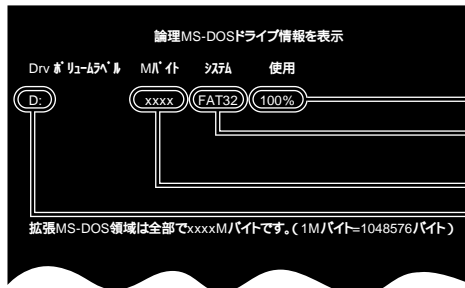
この値は、入力した値と若干異なって設定される場合があります。NE/33Eをお使いの方は2500以上に設定されています。

## アドバイス

Cドライブ以外の領域の状態を確認するには

手順2で「領域」に「2」が存在する場合(BIBLOをお使いの方は「領域」に「3」が存在する場合は、Cドライブ以外にも領域が設定されています。その設定を確認する場合は、次のようにしてください。

- 1 **[Y]** を押し、**[Enter]** を押します。  
「論理 MS-DOS ドライブ情報を表示」という画面が表示されます。
- 2 状態を確認します。



拡張MS-DOS領域中の使用率が表示されます。  
FAT32、UNKNOWNのどちらかが表示されます。  
設定されている容量です。  
ハードディスクのドライブ名です。

確認が終わったら、次の手順3へ進んでください。

- 3 **[Esc]** を押します。  
「FDISK オプション」画面が表示されます。

ハードディスクの状態を確認したら、領域の設定を行います。



このあとは

- すべての値が正しく設定されていた場合  
**[Esc]** を押し、領域の設定を終了します。ふりだしにもどす場合は、「パソコンをふりだしにもどす」( ●▶ P.91 ) へお進みください。
- Cドライブで正しく設定されていない項目が1つでもあった場合  
(または領域を変更したい場合)  
領域を設定し直します。  
●▶ P.212 「領域を削除する」
- 手順2で「領域は定義されていません」と表示された場合  
領域が削除されていますので、作成するところから始めます。  
●▶ P.214 「領域を作成する」

### アドバイス

BIBLO をお使いの方は

『使いこなす本 ハード編』をご覧になり、Save To Disk領域を作成してから、「領域を作成する」( ●▶ P.214 ) にお進みください。

## 領域を削除する

### ■ 拡張 MS-DOS 領域内の論理ドライブの削除 ■

- 1 **[3]**(領域または論理 MS-DOS ドライブを削除) を押し、**[Enter]** を押します。  
「MS-DOS 領域または論理 MS-DOS ドライブを削除」画面が表示されます。
- 2 **[3]**(拡張 MS-DOS 領域内の論理 MS-DOS ドライブを削除) を押し、**[Enter]** を押します。  
「どのドライブを削除しますか」というメッセージが表示されます。
- 3 **[D]** を押し、**[Enter]** を押します。  
「D」は削除するハードディスクドライブのドライブ名です。  
「ボリュームラベルを入力してください」というメッセージが表示されます。
- 4 **[Enter]** を押します。

### アドバイス

ボリュームラベルを付けている場合

一覧の「ボリュームラベル」欄にボリュームラベルが表示されている場合は、その名前を入力してから **[Enter]** を押してください。

「よろしいですか」というメッセージが表示されます。

- 5 **[Y]** を押し、**[Enter]** を押します。  
D の論理 MS-DOS ドライブが削除されます。

#### **アドバイス**

E:、F: ...とさらに領域を分けて使用していた場合  
手順 3 ~ 手順 5 を繰り返し、論理 MS-DOS ドライブをすべて削除してください。その場合、手順 3 で  
は削除する領域のドライブ名を入力します。

「拡張 MS-DOS 領域の論理ドライブはすべて削除されました。」というメッセージが表示されます。

- 6 **[Esc]** を押します。  
「論理ドライブは定義されていません。」というメッセージが表示されます。

- 7 **[Esc]** を押します。  
「FDISK オプション」画面に戻ります。

### ■ 拡張 MS-DOS 領域の削除 ■

- 8 **[3]** (領域または論理 MS-DOS ドライブを削除) を押し、**[Enter]** を押します。  
「MS-DOS 領域または論理 MS-DOS ドライブを削除」画面が表示されます。

- 9 **[2]** (拡張 MS-DOS 領域を削除) を押し、**[Enter]** を押します。  
「続けますか」というメッセージが表示されます。

- 10 **[Y]** を押し、**[Enter]** を押します。  
「拡張 MS-DOS 領域を削除しました。」というメッセージが表示されます。

- 11 **[Esc]** を押します。  
「FDISK オプション」画面に戻ります。

### ■ 基本 MS-DOS 領域の削除 ■

- 12 **[3]** (領域または論理 MS-DOS ドライブを削除) を押し、**[Enter]** を押します。  
「MS-DOS 領域または論理 MS-DOS ドライブを削除」画面が表示されます。

- 13 **[1]** (基本 MS-DOS 領域を削除) を押し、**[Enter]** を押します。  
「どの基本領域を削除しますか」というメッセージが表示されます。

- 14  DESKPOWER **[1]** を押し、**[Enter]** を押します。

-  BIBLO **[2]** を押し、**[Enter]** を押します。

「ボリュームラベルを入力してください」というメッセージが表示されます。

15 **[Enter]** を押します。

**アドバイス** .....

ボリュームラベルを付けている場合

一覧の「ボリュームラベル」欄にボリュームラベルが表示されている場合は、その名前を入力してから

**[Enter]** を押してください。  
.....

「よろしいですか」というメッセージが表示されます。

16 **[Y]** を押し、**[Enter]** を押します。

「基本 MS-DOS 領域を削除しました。」というメッセージが表示されます。

17 **[Esc]** を押します。

「FDISK オプション」画面に戻ります。

## 領域を作成する

### ■ 基本 MS-DOS 領域を作成する ■

1 **[1]** (MS-DOS 領域または論理 MS-DOS ドライブを作成) を押し、**[Enter]** を押します。

2 **[1]** (基本 MS-DOS 領域を作成) を押し、**[Enter]** を押します。  
しばらくすると、「基本 MS-DOS 領域に使用できる最大サイズを割り当てますか」というメッセージが表示されます。

3 **[N]** を押し、**[Enter]** を押します。

**アドバイス** .....

**[Y]** を押すと

ハードディスク全体が基本 MS-DOS 領域に割り当てられます (C と D に分けられていた領域が C ドライブにまとめられます)。

1 **[Y]** を押し、**[Enter]** を押します。

「変更を有効にするには、コンピュータを再起動してください。」というメッセージが表示されます。


2 **[Esc]** を押します。

画面に「A:¥>」と表示されます。

このあとは、「パソコンをふりだしにもどす」( ●▶▶ P.91 ) へお進みください。  
.....



- 4 「3500」と入力し、**[Enter]**を押します。  
ご購入時は、3500MBに設定されています。入力した値は若干異なって設定される場合があります。

 NE/33Eをお使いの方は「2500」と入力してください。

#### アドバイス

基本 MS-DOS 領域を自由に設定したい場合

基本 MS-DOS 領域は 3500MB 以上 (NE/33E は 2500MB 以上) に設定してください。

- 5 **[Esc]**を押します。  
「FDISK オプション」画面に戻ります。

### ■ アクティブな領域を設定する ■

- 6 **[2]**(アクティブな領域を設定)を押し、**[Enter]**を押します。  
「アクティブにしたい領域の番号を入力してください。」というメッセージが表示されます。

- 7  **[1]**を押し、**[Enter]**を押します。  
「領域 1 がアクティブになりました。」というメッセージが表示されます。

 **[2]**を押し、**[Enter]**を押します。

「領域 2 がアクティブになりました。」というメッセージが表示されます。

領域の設定

- 8 **[Esc]**を押します。  
「FDISK オプション」画面に戻ります。

次に、拡張 MS-DOS 領域を作成します。

### ■ 拡張 MS-DOS 領域を作成する ■

- 9 **[1]**(MS-DOS 領域または論理 MS-DOS ドライブを作成)を押し、**[Enter]**を押します。

- 10 **[2]**(拡張 MS-DOS 領域を作成)を押し、**[Enter]**を押します。

- 11 そのまま **[Enter]**を押します。  
「拡張 MS-DOS 領域を作成しました。」というメッセージが表示されます。

- 12 **[Esc]**を押します。  
「拡張 MS-DOS 領域内に論理 MS-DOS ドライブを作成」画面が表示されます。

## ■ 拡張 MS-DOS 領域内の論理 MS-DOS ドライブを作成する ■

- 13** 残りをすべて D ドライブとする場合は、表示されている値（最大値）を確認し、**Enter** を押します。

### アドバイス

E:、F: ... とさらに領域を分けて使用するには

手順 13 でそのまま **Enter** を押さず、ドライブの容量を[ ]に入力してから、**Enter** を押します。「拡張 MS-DOS 領域の使用可能な領域はすべて論理ドライブに割り当てられています。」と表示されるまで、繰り返してください。

- 14** 「拡張 MS-DOS 領域の使用可能な領域はすべて論理ドライブに割り当てられています。」と表示されたら、**Esc** を押します。

「FDISK オプション」画面に戻ります。

### アドバイス

設定した領域を確認する


領域の設定が終わったら、間違いなく設定されたか確認することをお勧めします。「現在の領域を確認する」(●▶P.211) をご覧になり、作成したドライブすべてを確認してください。正しく設定されていたら、次の手順 15 (●▶P.216) へ進んでください。

- 15** **Esc** を押します。

「変更を有効にするには、コンピュータを再起動してください。」というメッセージが表示されます。

- 16** **Esc** を押します。

画面に「A:¥>」と表示されます。

- 17**  「リカバリ CD-ROM 起動ディスク」をフロッピーディスクドライブから取り出します。



このあとは

●▶P.91 「パソコンをふりだしにもどす」



# パソコン用語集

ここでは、パソコンを使っているときによく目にする用語を、特に初心者の方を対象に説明しています。必要に応じてお読みください。

## 記号・数字

### @ (アットマーク)

文字のひとつ。インターネットのメールアドレスなどに使われる。

### ~ (チルダ)

文字のひとつ。インターネットのホームページアドレスの指定に使われることが多い。

### 3.5 インチFD (エフディー)

3.5 インチサイズのフロッピーディスク。

## A

### ActiveX (アクティブ・エックス)

マイクロソフト社が開発した、インターネットを便利にするためのさまざまな技術の総称。

### Auto Run (オートラン) 機能

CD-ROMをCD-ROMドライブにセットすると自動的にプログラムが始まる機能。

### AVI (エーブアイ) ファイル

(Audio Video Interleaved)

Windowsで一般的に使われる動画ファイル形式のひとつ。

## B

### BackSpace (バックスペース) キー

文字カーソルの直前にある1文字を削除するときを使うキー。

### BCC (ビーシーシー)

(Blind Carbon Copy)

電子メールの機能のひとつ。電子メールを送るとき、第三者の電子メールアドレスを「BCC」欄に入力すると、正式な受取人に知られることなく第三者にも同じメールを送ることができる。

### BIOS (バイオス)

(Basic Input/Output System)

パソコンが動くために必要な、もっとも基本的なプログラム。普段は操作する必要はない。

### BMP (ビーエムピー)

(BitMaP)

Windowsで一般的に使われている画像データの形式。ファイル名のうしろに「.bmp」という拡張子が付いている。「ビットマップ」ともいう。

### bps (ビーピーエス)

(bit per second)

1秒間に何ビットのデータを送ったり受けたりできるかを表す単位。bpsの数値が大きければ、それだけデータを送受信する速度が速くなる。

## C

### CC (シーシー)

(Carbon Copy)

電子メールの機能のひとつ。同じメールを正式な受取人以外にも写しとして送ることができる。

### CD-R (シーディーアール)

(Compact Disc-Recordable)

データを一度だけ書き込めるCD。

### CD-ROM (シーディーロム)

(Compact Disc Read Only Memory)

パソコン用のデータを保存したCD。読み出し専用のため、上書き保存することはできない。

### CG (シージー)

(Computer Graphics)

パソコンを使って絵や図形を描いたり、編集したりする手法。あるいはパソコンを使って作られた絵や図形。

### CPU (シーピーユー)

(Central Processing Unit)

パソコンの頭脳部分。

### CRT (シーアールティ) ディスプレイ

(Cathode Ray Tube display)

キーボードから入力した内容や、パソコン内のデータを表示する装置のひとつ。

## D

### Delete (デリート) キー

文字カーソルの直後にある1文字を削除するときを使うキー。

### DOS/V (ドスブイ)

(Disk Operating System/V)

英語しか使えなかったPC/AT互換機で日本語を使えるようにしたシステム。最近では、PC-98シリーズ以外のWindowsパソコンを指す場合が多い。

### dpi (ディーピーアイ)

(dot per inch)

画面やプリンタの精細度を表すときに使う単位。数値が大きいくほときれいに表示される。

### DSU (ディーエスユー)

(Digital Service Unit)

ISDNを利用するときに必要な機器のひとつ。ISDNを利用するときは、DSUの他にTA(ターミナルアダプタ)という機器も必要。最近ではTAに内蔵されている場合も多い。

### DVD (ディーブイディー)

映像や音声を記録したディスク。CD-ROMと同じサイズで4GB以上のデータを入れることができる。

## E

### Eメール (イーメール)

(Electronic mail)

電子メールともいう。パソコンで入力した文章をインターネットやパソコン通信などを使って送る手紙。

## F

### FAQ (エフエーキュー)

(Frequently Asked Question)

「よく聞かれる質問」の略。

### FAX / ボイスモデムカード

インターネットやパソコン通信などをするとき使うモデムカードに、ファックス機能と通信録音機能を備えたもの。

## G

### GB (ギガバイト)

(Giga-Byte)

パソコンで扱うデータ量を表す単位のひとつ。ファイルの大きさやハードディスクの容量を表す。1GB=1024MB。

## H

### High Color (ハイカラー)

画面に65,536色まで表示できる画面形式。

### HTML (エイチティーエムエル)

(Hyper Text Markup Language)

インターネットのホームページを作るときなどに使用する言語のひとつ。

## I

### I/O (アイオー) ポートアドレス

(Input/Output)

パソコンのCPUが利用する入出力アドレス。周辺機器にアドレスを割り当てて、データの送受信を管理する。

### ID (アイディー)

(Identification)

個々を識別するための番号や略称。

### IDE (アイディーイー)

(Integrated Device Electronics)

パソコンとハードディスクやCD-ROMを接続するための規格のひとつ。

### IP (アイピー) アドレス

(Internet Protocol)

インターネットに接続しているパソコンに付けられた番号。たとえば、「255.255.255.0」というように数字で表される。

### IRQ (アイアールキュー)

(Interrupt ReQuest)

パソコンに周辺機器、拡張カードを取り付けたときに割り当てられる信号または番号。

## ISDN (アイエスディーエヌ)

(Integrated Services Digital Network)  
デジタル式の電話回線。一般的に1回線で2回線分使えるので、インターネットをしながら電話を使うことができる。

## J

### Java (ジャバ)

インターネット用のアプリケーションを実行させたりするコンピュータ言語のひとつ。

### JPEG (ジェイペグ)

(Joint Photographic Expert Group)  
カラー静止画像データを圧縮する方式。この方式で納められたファイルは、一般的に名前のように「.jpg」という拡張子が付いている。

## K

### KB (キロバイト)

(Kilo-Byte)  
パソコンで扱うデータ量を表す単位のひとつ。ファイルの大きさなどを表す。1KB=1024バイト。

## L

### LAN (ラン)

(Local Area Network)  
会社や大学など、比較的狭い範囲にあるコンピュータの間で、データのやり取りができるようにしたもの。

### LAN (ラン) カード

複数のパソコンどうしをLANで接続するときを使う拡張カード。

### LCD (エルシーディー)

(Liquid Crystal Display)  
●▶ 液晶ディスプレイ

### LOW (ロウ) バッテリー状態

バッテリーの残量が少なくなった状態。

## M

### MB (メガバイト)

(Mega-Byte)  
パソコンで扱うデータ量を表す単位のひとつ。ファイルの大きさやハードディスクの容量を表す。1MB=1024KB。

### MIDI (ミディ)

(Music Instrument Digital Interface)  
電子楽器間や、電子楽器とパソコンとの間でデータをやり取りする方法を定めた規格。

### MO (エムオー)

(Magneto-Optical)  
光磁気ディスク。データやファイルを読み書きするために使う。フロッピーディスクよりも多くのデータを保存できる。

### MPEG (エムペグ)

(Motion Picture Expert Group)  
動画データを圧縮する方式。この方式で納められたファイルは、名前のように「.mpg」という拡張子が付いている。

### MS-DOS (エムエスドス)

(Microsoft Disk Operating System)  
マイクロソフト社が開発したOS。Windowsが普及する前に、広く使われていた。

## O

### OS (オーエス)

(Operating System)  
ワープロソフトや表計算ソフトなどのアプリケーションソフトを動かすために必要な基本となるプログラム。代表的なものにWindowsやMac OSなどがある。

## P

### PC/AT (ピーシーエーティー) 互換機

(IBM Personal Computer/Advanced Technologies)  
IBM社が開発した「PC/AT」というパソコンと機能の共通性があるパソコンの総称。世界で最も多く利用されているパソコン。

## PC (ピーシー) カード

ノート型パソコンなどに周辺機器を接続するための拡張用のカード。

## Proxy (プロキシ) サーバー

●▶ プロキシサーバー

## R

### RAM (ラム)

(Random Access Memory)

パソコンの内部で一時的にデータの読み出しと書き込みを行うための記憶装置。パソコンの電源が切れてしまうと、RAM に書き込んだ内容は消えてしまう。

### RealAudio (リアルオーディオ) ファイル

インターネット上でリアルタイムに音声や動画を再生できるファイル。RealAudioプレーヤーで再生する。

### ROM (ロム)

(Read Only Memory)

データを読み出すだけで、書き込むことはできない記憶装置。パソコンでは、電源を入れたときに実行するプログラムなどの、変更の必要のない情報がROMに書き込まれている。

### RS-232C (アールエスニーサンニーシー)

(Recommended Standard 232C)

パソコン本体と周辺機器を接続するための規格。モデムなどを接続するときに使われる。

## S

### Safe (セーフ) モード

Windows98を必要最低限の機能で起動した状態。周辺機器などに問題が起きたとき、一時的に使う。

### SCSI (スカジー)

(Small Computer System Interface)

パソコン本体にCD-ROMドライブやスキャナなどを接続するための規格のひとつ。SCSI対応の機器は、パソコン本体にSCSIカードを取り付けてから接続する。

### SOHO (ソーホー)

(Small Office Home Office)

在宅勤務や自営業などの小規模オフィスの形態。会社から離れた場所の小さなオフィスや家で仕事をしたりすることをいう。

## T

### TA (ティーエー)

(Terminal Adapter)

●▶ ターミナルアダプタ

### TCP/IP (ティーシーピーアイピー)

(Transmission Control Protocol/Internet Protocol) インターネットで情報をやり取りするための規格のひとつ。

### TFT (ティーエフティー)

(Thin Film Transistor)

カラー液晶ディスプレイの表示方式のひとつ。薄型で低消費電力に加えてCRTディスプレイと同等の画質を得ることができる。

### True Color (トゥルーカラー)

画面に16,777,216色まで表示できる画面形式。フルカラーともいう。

### TWAIN (トゥウェイン)

画像データをパソコンで使用するための標準規格。TWAINに対応したスキャナとアプリケーションなら、メーカーが違っていてもそれらを使うことができる。

## U

### URL (ユーアールエル)

(Uniform Resource Locator)

インターネット上にあるホームページなどのありかを示した、住所のようなもの。たとえば、「<http://www.fujitsu.co.jp>」と表される。

### USB (ユーエスピー)

(Universal Serial Bus)

さまざまな周辺機器を共通の方法で接続するための規格。

## W

### WAVE (ウェイブ) ファイル

音がデジタルデータとして納められているファイル。ファイル名のうしろに「.wav」という拡張子が付いている。

### Windows (ウィンドウズ)

マイクロソフト社が開発したパソコン用のOS。世界で最も広く使われている。

### WWW (ダブルユ・ダブルユ・ダブルユ)

(World Wide Web)

インターネット上の様々な情報を検索して表示するシステム。「スリーダブルユ」「トリプルダブルユ」ともいう。

## ア

### アイコン

プログラムやファイルの種類がひと目でわかるように、絵を使ってわかりやすく表しているもの。

### アカウント

パソコン通信やプロバイダとの接続に使うユーザーID、または登録しているユーザー名。

### アクセスポイント

インターネットのプロバイダやパソコン通信に接続するときの中継地点として、サービス提供会社が用意した電話番号。

### アクティブウィンドウ

現在使える状態になっているウィンドウ。通常一番手前に表示される。

### アクティブデスクトップ

ブラウザと統合させたデスクトップ。たとえば壁紙にホームページを貼り付けることができる。

### 圧縮

データの容量を小さくする方法。複数のファイルをひとつのファイルにまとめることもできる。一般的には解凍という方法で元に戻すことができる。

### アップグレード

周辺機器を追加したり、バージョンアップしたアプリケーションをインストールしたりして、ハードウェアやアプリケーションの機能を高める作業。

### アップデート

データを最新のものに変更する作業。

### アップロード

自分のパソコンからホストコンピュータやサーバー側へデータを送る作業。

### アドレス

データを管理したり、名前や場所を示すために割り当てられる識別番号の総称。内容や目的に応じて「メールアドレス」や「IPアドレス」などがある。

### アナログ回線

通常の電話回線。アナログ信号を使った通信回線。

### アプリケーション

ソフトウェア。代表的なものに、Word や一太郎9 (ワープロソフト) や、Excel や1-2-3 2000 (表計算ソフト) などがある。

### アンインストール

パソコンからいらぬアプリケーションなどを削除する作業。

### アンドゥ

直前に実行した作業を取り消して、ひとつ前の状態に戻す作業。

## イ

### イジェクト

フロッピーディスクなどをパソコンから取り出す操作。

### インジケータ

作動状態を表示する機能。バッテリー残量や電源の状態を表示するものなどがある。



## インストール

パソコンでアプリケーションなどを使える状態にするための準備作業。

## インターネット

世界中のコンピュータが接続され、お互いに情報のやり取りができる巨大なネットワーク。

## インターネットメール

インターネットを使って送ったり、受け取ったりする手紙。

## インターフェース

パソコンと周辺機器など、2つ以上の機器をつなぐ場合に必要な接点やルール。

## インタラクティブ

ビデオやテレビのように情報が一方的に流れるのではなく、ユーザーによる判断操作によって情報をやりとりする操作方法。

## イントラネット

インターネットの技術を利用した企業内ネットワーク。

# ウ

## ウィザード

アプリケーションや周辺機器の準備、インストールなどの複雑な設定作業を、対話形式で簡単にできるようにしたガイド機能。

## ウイルス

●▶ コンピュータウイルス

## ウィンドウ

画面の一部を窓のように使って、情報を表示したり、入力作業を行うための領域。

## 上書き保存

すでに存在しているデータやファイルの上に、更新した内容を新たに書き込むこと。上書き保存すると元の内容は消える。

# エ

## 液晶ディスプレイ

液晶を利用した表示装置。薄型で軽く、消費電力が少ない。ノート型パソコンの画面などに使われている。

## エクスプローラ

画面上でファイルのコピーや移動をしたり、管理するためのアプリケーション。Windowsに付属している。

## エディタ

編集するためのアプリケーションの総称。主に、文字を入力する「テキストエディタ」を指す。

## エラーメッセージ

パソコンの操作に誤りがあるときや、障害が発生したときに表示されるメッセージ。トラブルの内容や原因、処置方法などが表示される。

# オ

## オプション機器

パソコン本体に接続できる、別売りの装置や周辺機器。

## オフライン

パソコンがネットワークに接続されていない状態。

## オンライン

パソコンがネットワークに接続している状態。

## オンラインサインアップ

インターネットやパソコン通信に接続して行う加入手続き。

## オンラインショッピング

パソコン通信やインターネット上での買い物。

# カ

## カーソル

画面上で、現在の入力位置を表わす印。点滅していることが多い。

## 解像度

画面上にどのくらい細かな情報を表示できるかを表すもの。「ドット」や「dpi」で表される。

## 解凍

圧縮されて、容量が小さくなったファイルを元に戻す作業。「展開」ともいう。

## 拡張カード

デスクトップ型パソコンの本体内部に取り付けて、機能を追加するためのカード。SCSIカード、モデムカード、LANカードなどがある。

## 拡張子

ファイルの種類を見分けるための目安。ピリオド(.)のうしろの、主に3文字の英数字で表される。テキストファイルの場合、「ファイル名.txt」となる。

## 拡張スロット

パソコンに拡張カードを取り付ける差し込み口。

## 確定

日本語を入力するときに、変換した文字や文章を決定する操作。

## カスタマイズ

ユーザーがパソコンの本体やアプリケーションの設定を使い勝手のよいように変える作業。

## カット

●▶ 切り取り

## かな入力

キーの表面に刻印されているひらがなで日本語を入力する方法。

## 壁紙

Windowsのデスクトップに表示する絵や写真。標準で数種類用意されているが、好きなものを設定することもできる。

# キ

## キーボード

パソコンに文字を入力するための機器。JIS配列のキーボードが一般的。

## 起動

電源を入れて使える状態にする操作。アプリケーションをはじめることもいう。

## 起動ディスク

パソコンのOSを起動させることができるフロッピーディスク。OSを再インストールするときなどに使う。

## キャッシュ

データを一時的にためておくこと。または、そのためのメモリ。CPUとメインメモリ間などに置かれ、データの処理速度を高める。

## キャプチャ

静止画、動画を画像データとしてパソコンに取り込む作業。

## 強制終了

使用中のアプリケーションを強制的に終了させること。パソコンが動かなくなったときの対処法のひとつ。

## 共有ファイル

ネットワークを通じて、他のパソコンから読み書きできるように設定されているファイル。または、複数のアプリケーションで使用されるファイル。

## 切り取り

指定した範囲のデータやファイルを抜き取る操作。抜き取ったデータやファイルは、ほかの指定したところに貼り付けることができる。

# ク

## クイックフォーマット

一度Windowsでフォーマットしたフロッピーディスクなどに対して行える、時間がかからないフォーマット。

## クリア

データを消す作業。

## クリーニングフロッピー

フロッピーディスクドライブのヘッドを清掃するためのフロッピーディスク。

## クリック

通常、マウスやフラットポイントの左ボタンを1回押す動作。

## ケ

### 掲示板

インターネットやパソコン通信などで行われる情報交換の場。誰もが自由にメッセージを書き込んだり読み出したりすることができる。

### ケーブル

パソコンと周辺機器などの各装置を接続するためのコード。プリンタ用、モデム用などさまざまなものがある。

### 検索

条件を入力して、該当するデータを探し出す機能。

## コ

### コネクタ

装置間をつなぐ機器。接続に使用するケーブルの両端や装置本体についている。

### コピー

指定した範囲のデータやファイルを複写する操作。複写したデータやファイルは、ほかのアプリケーションやフォルダに貼り付けることができる。

### ごみ箱

いらないファイルやフォルダを捨てる場所。通常はデスクトップ上にある。

### コンテンツ

情報サービスの内容。たとえば、CD-ROMの中にある文章、画像、音楽や、インターネットで提供される文章や画像など。

### コンパクトフラッシュ

デジタルカメラで撮影した画像データを保存するメモリーカード。デジタルカメラや携帯情報端末などに使われている。

## コンピュータウイルス

ネットワークやフロッピーディスクなどを通して他人のコンピュータに侵入し、ディスクの内容などを破壊してしまうプログラム。

## サ

### サーチエンジン

インターネットで用いられている情報検索ツール。

### サーバー

インターネットやLANなどのネットワーク上で、情報を蓄積したり、他のコンピュータにサービスや情報を提供するためのコンピュータ。

### 再起動

一度パソコンを終了し、再び起動し直す作業。

### 最小化

ウィンドウをタスクバー内に納める操作。最小化するには、ウィンドウ右上にある最小化ボタンをクリックする。

### 最大化

画面一杯にウィンドウを表示させる操作。最大化するには、ウィンドウの右上にある最大化ボタンをクリックする。

### サウンドレコーダー

音を録音したり、簡単な加工をしたり、再生したりするためのアプリケーションの総称。

### サスペンド

●▶ 省電力モード

### サブメニュー

階層構造になっているメニューの下層にあるメニュー。

## シ

### シェアウェア

ある程度使ってみて、気に入ったら代金を支払うという方法で販売しているアプリケーション。インターネットやパソコン通信、雑誌の付録 CD-ROM などから入手できる。

### 終端抵抗

信号が正しく伝わるようにするための器具。たとえば、SCSI対応の機器を増設する際に必要。

### 周辺機器

パソコンに接続して使うハードウェアの総称。キーボード、マウス、プリンタなどがある。

### 状態表示 LCD (エルシーディー)

BIBLO でパソコンの状態を表示するところ。

### 省電力モード

パソコンを操作していないときに、ディスプレイ表示を消すなどして、電力の消費を少なくした状態。

### ショートカット

アプリケーションの起動や操作の実行手順を簡単にする近道。

### 初期化

●▶ フォーマット

### シリアルコネクタ

周辺機器を取り付けるときの接続部分のひとつ。「シリアルポート」、または「RS-232C コネクタ」ともいう。

## ス

### スキャナ

紙面上の写真や図面などを画像データとして取り込む装置。

### スキャンディスク

ディスクに破損がないかどうかをチェックし、破損があれば修復する機能。Windows に標準装備されている。

### スクリーンセーバー

ディスプレイの焼き付きを防ぐためのソフトウェア。一定時間入力がないと、自動的に動画などを表示させる。

### スクロール

データのすべてを画面上に表示できないときに、表示部分を上下左右にずらして残りの部分を表示する操作。

### スタートアップ

パソコンを起動したときに、あらかじめ指定したアプリケーションを自動的に起動させる機能。

### スタートボタン

Windows のタスクバーの端にある「スタート」と書かれたボタン。

### スタンバイ

パソコンを操作していないときに、ディスプレイ表示を消すなどして、電力の消費を少なくした状態。

### スペースキー

空白を入力したり、入力した文字を変換するときを使うキー。

### スペック

パソコンの性能や特長。パソコンのカタログなどに書かれている。

### スマートメディア

デジタルカメラで撮影した画像データなどを保存するメモリカード。

### スリープ

パソコンを操作していないときに、ディスプレイ表示を消すなどして、電力の消費を少なくした状態。

### スロット

メモリや PC カード、拡張カードなどをパソコンに取り付けるための差し込み口。

## セ

### 赤外線通信

ケーブルの代わりに赤外線を使って、データを送ったり、受け取ったりする方法。主にノート型パソコンやデジタルカメラなどで使われている。

### セットアップ

パソコンに必要な機器やプログラムを組み込んで、使用可能な状態にする操作。

### 全角文字

漢字やひらがなを表すときの大きさの文字。

## ソ

### ソフトウェア

一般的にパソコンを動かすためのプログラムをいう。フロッピーディスクやハードディスク、CD-ROMなどに記憶されているプログラムや製品全般のことを指す。

## タ

### ターミナルアダプタ

ISDN回線を使ってパソコンからデータのやりとりをするために必要な装置。

### ターミネータ

●▶ 終端抵抗

### タイトルバー

ウィンドウの名前が表示される部分。ウィンドウの最上部にある。

### ダイヤルアップ接続

インターネットなどに接続する方法のひとつ。電話回線やISDN回線を使う。

### ダイヤル回線

ダイヤル式の電話機、またはプッシュ式でダイヤルすると「ブツ、ブツ、ブツ」という音がする電話機の回線。

### ダウンロード

インターネットやパソコン通信を使って、ホストなどに保存してあるアプリケーションやデータを自分のパソコンに取り込む作業。

### タスクバー

通常は画面の一番下にある灰色の帯の部分。アプリケーションの起動や切り替えを行うときに選ぶ。

### タップ

フラットポイントの操作面を軽くたたく動作。1回たたくとマウス操作の「クリック」の動作になり、2回たたくと「ダブルクリック」の動作になる。

### タブ

1. ひとつのウィンドウに複数のパネルがある場合に表示されるインデックス。クリックすると、それに対応したパネルが前面に表示される。
2. 文字入力機能のひとつ。文字の先頭や小数点の位置をそろえるためなどに使用される。

### ダブルクリック

通常、マウスの左ボタンを素早く2回続けて押す動作。

## チ

### チェックボックス

ウィンドウに表示されているチェック用の四角形。この四角形にチェックマークを付けることによって、ある動作を働かせたり、働かなくしたりすることができる。

### チャット

インターネットやパソコン通信を利用し、リアルタイムに複数の人とメッセージを交換して行う会話。

## ツ

### 通信

パソコンと電話回線などを使った、文字情報や画像データなどのやり取り。

## 通信ソフト

インターネットやパソコン通信に接続するためのアプリケーション。アップロード、ダウンロード、メールの送受信機能などをもつ。

## 通信ポート

パソコンと通信機器をつなぐところ。

## ツールバー

よく使用する機能を、ボタンから操作できるようにした部分。

# テ

## ディスプレイ

入力した内容や、パソコン内のデータなどを表示する装置。

## データ

コンピュータで扱う情報。図形や文字、音声など、コンピュータが処理できるすべてのものを指す。

## データベース

大量のデータを、パソコンが処理しやすいようにまとめたファイルや、そのまとまり。

## テキスト形式

メモ帳で読めるデータ形式。

## デジタルカメラ

撮影した映像を画像データとして記録することができるカメラ。記録された画像データは、パソコン上で見たり、加工したりすることができる。

## デスクトップ

パソコンの電源を入れて、最初に表示される基本の画面。画面を机の上に見立ててデスクトップと呼んでいる。

## デバイス

パソコン本体内部の装置(メモリ、拡張カードなど)や、パソコンに接続する機器(マウス、キーボードなど)。

## デバイスドライバ

●▶ドライバ

## デフォルト

パソコンやソフトウェアで出荷時に設定してある状態。初期設定ともいう。

## テンキー

数字の入力や計算を便利に行うためのキー。デスクトップパソコンでは、キーボードの右端に配置されている。

## 電子会議室

インターネットやパソコン通信などを利用し、離れた場所にいる人々とテーマに沿った意見を交換する場。パソコン通信ではフォーラムと呼ばれることもある。

## 電子メール

●▶Eメール

## 転送

データの装置間の移動。たとえばデジタルカメラの写真データをパソコンへ送ったり、送られてきたメールを別の宛先へ送ったりする操作。

## 添付

書類などに他のものを添え付けた状態。電子メールに添え付けたファイルは、添付ファイルという。

## テンプレート

ワープロソフトや表計算ソフトを用いるとき、作業が便利になるように、あらかじめ用意されている雛形。

# ト

## 動作環境

あるプログラムを実行するときに、必要となるOSやソフト、メモリなどの条件。

## トーン

プッシュ回線で、電話番号を音の周波数の違いで通知する方式。

## ドット

文字や画像をディスプレイ上に表示したり、印刷したりするときの最小単位の点。「ピクセル」ともいう。

## ドメイン名

インターネットに接続しているコンピュータをまとめた、ひとつかたまりの管理単位名。

## ドライバ

パソコンに取り付けた周辺機器をパソコンから操作したり、設定するためのソフトウェア。プリンタドライバ、CD-ROMドライバなど、機器ごとに専用のドライバがある。

## ドライブ

データの記憶装置。パソコンに内蔵されているものと外付けされているものがある。

## ドラッグ

マウス操作のひとつ。マウスポインタを合わせて、基本的に左ボタンを押しながら移動させる。

## トラブルシューティング

システムの異常やエラーの原因をつきとめ、解決する作業。

## 二

## 日本語入力システム

日本語を入力するためのソフトウェア。代表的なものにATOK、MS-IME98などがある。

## ニュースグループ

ネットニュースと呼ばれる、インターネット上で運営されている電子会議室をテーマ別に分けたグループ。

## ニュースサーバー名

ニュース情報を保管して、インターネット利用者に配信しているコンピュータの名前。

## ニュースリーダー

ネットニュースを読んだり、記事を投稿したりするためのソフトウェア。インターネットに接続した状態で使うことができる。

## ネ

## ネチケット

インターネットやパソコン通信を利用するとき他の人に迷惑をかけないためのエチケット。

## ネットサーフィン

インターネットで、自分の必要とする情報を探して、次から次へとホームページを見てまわること。

## ネットニュース

インターネット上で意見を交換するシステム。ニュースのテーマ別にニュースグループがある。「電子会議室」ともいう。

## ネットワーク

データをやりとりするための情報通信網、またはデータのやり取りができるようにコンピュータどうしが接続された状態。

## ハ

## バージョン

アプリケーションの版名。製品名のうしろに「Ver.」または「V」と表記されることが多い。

## バージョンアップ

現行のアプリケーションの改良や、機能の追加。

## ハードウェア

パソコン本体やキーボードなど、コンピュータシステムを構成するさまざまな機器。

## ハードディスク

磁気を利用してプログラムやデータを保存する記憶装置。パソコン本体に内蔵されているタイプと外付けのタイプがある。

## バイト

情報量を表わす単位のひとつ。1バイト=8ビット。ファイルの大きさなどを表すときに使う。

## ハイブリッドCD-ROM(シーディーロム)

一般的にMacintoshとWindowsの両方で読み込めるCD-ROM。

## ハウリング

スピーカーから出た音にマイクが反応することによって、雑音が発生した状態。



## バグ

プログラム上の誤り。バグがあると、パソコンやアプリケーションが正常に動かなくなったりする。

## パスワード

ネットワークを利用するときなどに使う暗証番号や文字。クレジットカードの暗証番号のように重要。

## パソコン通信

パソコンからモデムと電話回線を使ってデータのやり取りをする通信システム。

## ハッカー

本来はコンピュータにのめり込んでいるマニアをいうが、現在はコンピュータ犯罪者の意味で使われることも多い。

## バックアップ

ハードディスクが壊れたときなどのことを考えて、重要なデータをフロッピーディスクやMOなどに保存しておく作業。

## 発色数

画面に表示することができる色の数。

## 貼り付け

コピーや切り取りによって記憶したデータを任意の場所に貼り付ける操作。

## パルス

ダイヤル回線で、電話番号をパルス信号に変えて通知する方式。

## 半角文字

一般的に全角文字の半分の幅の文字。

## 反転表示

文字の色と地の色とが逆転して表示されている状態。

## ハンドル

1. 画像データなどの縁にある四角いポイント。画像を動かしたり、大きさを変えたりするときに使う。
2. インターネットやパソコン通信で使用されるニックネーム。ハンドルネームともいう。

## バンドル

もともとは別々に売られていた製品をセットにして販売する形態。パソコンなどの製品に添付されたアプリケーションはバンドルソフトという。

## ビ

### ピクセル

●▶ ドット

### ビット

情報量を表わす単位のひとつ。8ビット=1バイト。

## フ

### ファイル

プログラムやデータを管理するためにまとめられた最小のかたまり。パソコン上にあるひとつひとつのプログラムや文書、イラストなどを指す。

### ファンクションキー

特定の機能が割り当てられた、キーボードの上部にあるキー。F1、F2などと表示されている。各キーの機能はアプリケーションによって異なる。

### フェイスマーク

句読点などの記号を使い、顔の表情に似せて作られた絵文字。( ^ . ^ ) ( . \_ . ) など。電子メールやインターネット上のメッセージによく使われる。

### フォーマット

フロッピーディスクなどにデータの読み書きができるようにする作業。ディスクにすでにデータがある場合、データはすべて消えてしまう。

### フォトタッチソフト

スキャナなどからパソコンに画像を取り込んだり、取り込んだ画像データを修正、加工するためのアプリケーション。

### フォルダ

ファイルをしまっておく入れ物。たくさんあるファイルを種類ごとに分けてフォルダに保管することで、整理することができる。



## フォント

文字の書体。明朝体、ゴシック体などの種類がある。

## ブッシュ回線

ダイヤルすると「ピッポッパツ」という音がする、ブッシュ式の電話機の回線。

## ブラウザ

インターネットのホームページを閲覧するためのアプリケーション。代表的なものとして、Internet Explorer などがある。

## プラグアンドプレイ

周辺機器や拡張カードを接続しただけで、追加したハードウェアが使えるようになる機能。

## プラグイン

特定のソフトウェアに機能を追加するための追加ソフトウェア。「プラグイン・ソフト」ともいう。

## フラットポイント

ノート型パソコンのキーボードの下に付いている入力装置のひとつ。操作面を指でなぞることによって、マウスポインタを動かせる。

## フリーウェア

お金を払わずに入手し、使うことができるアプリケーション。インターネットやパソコン通信、雑誌の付録CD-ROMなどから入手できる。

## フリーズ

異常が発生し、パソコンが動かなくなった状態。

## フリーソフト

●▶フリーウェア

## プリンタ

パソコンで作成した文書やイラストなどを印刷するための装置。

## プレビュー

印刷結果やスキャナで読み取った画像のイメージを画面上に簡易表示する機能、またはその表示。

## プロキシサーバー

ホームページなどの情報を、ネットワークから代理で持ってきてくれるコンピュータ。プロバイダやLANなどで使用される。

## プログラム

ソフトウェア。コンピュータを動かすための命令や命令文。

## フロッピーディスク

磁気を利用してプログラムやデータを保存する、持ち運び可能な記憶媒体。3.5インチサイズのフロッピーディスクが主流。

## プロトコル

データの受け渡しをするときの約束事。データの受け渡しをするためには、お互いが同じ約束事でやり取りしなければならない。

## プロバイダ

インターネットへの接続を代行してくれる企業や団体。インターネットに接続するためには、接続の窓口であるプロバイダを経由する必要がある。

## プロパティ

属性。ファイルやアプリケーションなどのいろいろな情報を表示したり、設定したりすることができる。



## ペイント

パソコンで絵を描いたり、編集したりするためのアプリケーション。Windowsに標準装備されている。

## ペースト

●▶貼り付け

## ヘルプ

操作の仕方がわからなくなったときに使う機能。システムやアプリケーションの機能や操作方法を解説している。

## 変換

1. あるデータを別の形式のデータに置き換える操作。
2. 日本語を入力するときに、ひらがなで入力したものを、目的の漢字に変える操作。

## ホ

### ポインティングデバイス

マウスやフラットポイントのように、マウスポインタの位置を指定する装置の総称。

### ポート

周辺機器を接続するためのパソコンのコネクタ。

### ホームページ

WWWで表示されるページ。情報全体を本に例えると表紙にあたる。

### ホームポジション

キーボードを速く正確に打つために、指を置く基本となる位置。

### ホスト

ネットワークでコンピュータを使用しているときに、全体の管理や中心的な計算処理をするコンピュータ。「ホストコンピュータ」ともいう。

### 保存

ハードディスクなどの記憶装置にデータを記憶させる作業。

### ボリュームラベル

ハードディスクやフロッピーディスクに付ける名前。

## マ

### マイドキュメント

自分で作成したデータを保存しておくために用意されているフォルダ。

### マウス

ボールが内蔵されている小型の入力装置。机の上で動かすことによりボールを回転させ、画面上のマウスポインタを移動させる。

### マウスポインタ

マウスの動きに合わせて動く、画面上の矢印。この矢印を動かして、作業する場所を指定する。

### マザーボード

CPU やメモリなど、パソコンの基本的な機能を果たす部品を乗せた電子基板。

### マルチメディア

パソコン上で、動画、静止画、音声、文字などいろいろな素材を合わせて使う方法、または媒体。

### マルチモニター

1台のパソコンから複数台のディスプレイに映像を表示する方式。

## メ

### メーラ

●▶ メールソフト

### メーリングリスト

インターネットやパソコン通信のメールサービスのひとつ。電子メールを特定のアドレスに送ると、登録されている複数のメールアドレスに同じメールを送ることができる。

### メールアドレス

電子メールを送信するときに必要となる宛先。手紙を郵送する場合の、相手先の住所や氏名にあたる。

### メールサーバー名

インターネット上で電子メールの送受信管理をしているコンピュータの名前。

### メールソフト

電子メールを送ったり、受け取ったり、保存したりといったメールを管理するためのアプリケーション。

### メモリ

一般的に、CPU が処理するデータを一時的に記憶する装置。

## モ

### 文字化け

何らかの原因で元の文字と違う文字や記号に変わってしまった状態。

### モジュラーケーブル

電話回線の接続口とモデムを接続するためのコード。

### モジュラージャック

電話回線の接続口。

### モデム

パソコンと電話回線を使って通信するときに必要な装置。パソコンで使用するデータを電話回線で送受信できるように変換する。

### モバイル

「移動性の」という意味。外出先でノートパソコンを使用することをモバイルコンピューティングという。

## ユ

### ユーザー登録

パソコン本体やアプリケーションなどを購入した後、自分が正式なユーザーであることをメーカーに登録しておくこと。

### ユーティリティ

コンピュータを使いやすくするための、便利な機能をもったプログラム。たとえばスクリーンセーバーなど。

## ラ

### ライトプロテクト

フロッピーディスクやMOなどへの書き込みを禁止する処理。

## リ

### リカバリ CD-ROM (シーディーロム)

パソコンを購入時の状態に戻すときに使うCD-ROM。

### リセット

パソコンに異常が起きたときに再起動する操作。

### リソース

パソコンを動かすために必要なメモリ、制御装置、ソフトウェアなどの総称。

### リンク

2つ以上のデータやファイルの関連付け。ホームページなどで、関連した別のページへ飛ぶことができるハイパーリンクの意味でも使われる。

## レ

### レジューム

一時停止しているパソコンの動作を元の状態に戻す機能。

## ロ

### ローマ字入力

キーの表面に刻印されているアルファベットで日本語の読みを入力し、かな、漢字などに変換する方法。

### ログアウト

接続していたネットワークやホストコンピュータから抜ける作業。

### ログイン

パソコンからネットワークやホストコンピュータに接続し、利用を開始する作業。

# 索引

## 記号

~(チルダ)..... 50

## A

Auto Run 機能..... 80

## B

BIBLO ..... 79

- パソコンが熱い ..... 80

## C

CD-ROM ..... 32

- 青い画面になった ..... 33

- アクセスできない ..... 32

- データの読み込みができない ..... 32

- 取り出せない ..... 34

CD-ROM ドライブ名の確認 ..... 187

## E

E メール

- うまく受信できない ..... 75

- 送れない文字 ..... 74

- きちんと送信できない ..... 70

- 送受信時のエラー ..... 69

- テキスト形式に設定 ..... 75

## F

FM INFO ..... 86

FM WORLD ..... 86

FMV サービスチャンネル

- 消えた ..... 23

FMV 診断 ..... 87

FM インフォメーションテレホンガイド ... 86

FM かんたんバックアップ ..... 167

FM かんたんバックアップ/インターネット設定 ... 170

FM かんたんバックアップ/データ ... 168

## I

InfoWeb のお問い合わせ ..... 86

## V

VirusScan ..... 179

## W

Windows98 がはじまらない ..... 10

「Windows98 へようこそ」画面

- 表示 ..... 23

## ア

アイコン

- 移動しても元の場所に戻ってしまう ... 25

- 動かせない ..... 25

- 自動整列の解除 ..... 25

- 好きなように並べる ..... 25

- 整列してしまう ..... 25

青い画面 ..... 13, 33

アクセスできません ..... 32

アクティブデスクトップの解除 ..... 24

アプリケーション

- インストール ..... 184

- うまく動かない ..... 81

- 買ってきたアプリケーションのインストール ... 192

- 強制終了 ..... 12

- 削除 ..... 194

- 本パソコンに添付のアプリケーションのインストール ... 188

アプリケーション CD ..... 188

- 以外の添付アプリケーション一覧 ... 190

- からのインストール ..... 188

- 内の添付アプリケーション一覧 ... 188

「アプリケーションの追加と削除」機能 ... 196

アンインストール機能 ..... 196

## イ

インストール

- 添付アプリケーション ..... 190

- パソコンがおかしくなった ..... 82

インターネット ..... 42

- ~ (チルダ) の入力 ..... 50

- Eメール送受信時のエラー ..... 69

- Eメールで送れない文字 ..... 74

- Eメールをうまく受信できない ... 75

- Eメールをきちんと送信できない ... 70
- うまく通信できない ..... 42
- エラーメッセージ ..... 53
- サーバーが見つからない ..... 64
- 「ダイヤルアップ接続」ウィンドウ ... 52, 53
- ダイアル情報の確認 ..... 48
- つながらない ..... 56
- ホームページが表示されない ..... 64
- モデムの動作確認 ..... 45

## ウ

### ウイルス

- 発見したら ..... 181
- 被害届け出先 ..... 181

ウイルススキャン ..... 179

## エ

エラーメッセージが出てパソコンが起動しない ... 10

## オ

応答なし ..... 12

押したキーと違う文字が表示 ..... 30

### 音

- 通信音を消す ..... 50
- 出ない ..... 37
- 変な音がする ..... 36, 39

お問い合わせ先 ..... 88

オプション機器 ..... 10

⏪ (音量) が表示されない ..... 40

## カ

外線発信番号 ..... 77

価格表 ..... 86

カタログ ..... 86

画面 ..... 14

- 「FMV サービスチャンネル」が消えた ... 23
- 「Windows98 へようこそ」画面を消す ... 23
- アクティブデスクトップの解除 ... 24
- 動かない ..... 12
- おかしい ..... 17
- 再表示 ..... 14
- 止まった ..... 12
- 何も表示されない ..... 15
- マウスポインタが動かない ..... 26
- 真っ暗になった ..... 14
- 乱れる ..... 17

## キ

キーの刻印どおりに表示されない ..... 30

キーボード ..... 29

- Windows98 の終了 ..... 26
- 押したキーと違う文字が表示 ..... 30
- キーの刻印どおりに表示されない ... 30
- キーボードもマウスも使えない ... 12
- テンキーの数字が入力できない ... 31
- 日本語が入力できない ..... 29
- 入力した文字がうまく表示されない ... 30
- 反応しない ..... 12

### 起動

- しない ..... 10

強制終了 ..... 12

共有ファイル ..... 194

## ク

### クリック

- ダブルクリックで操作 ..... 28
- できない ..... 26

## ケ

### ゲーム

- インストールしたらパソコンがおかしくなった ... 82

## コ

ご購入時の状態に戻す ..... 91

ごみ箱を空にする ..... 198

### コンピュータウイルス

- 発見したら ..... 181
- 被害届け出先 ..... 181
- 予防 ..... 179

コンピュータウイルス対策 ..... 178

## サ

サーバーが見つからない ..... 64

再起動 ..... 13



### 削除

- アンインストール機能 ..... 196

サポート情報 ..... 85

## シ

自動接続の解除 ..... 78

状態表示 LCD	
-  が常に点滅	80
-  が点滅	79
- バッテリー残量表示の点滅が止まらない	80
省電力機能の解除	14
情報サービス	86


## ス

スーパー統合辞書 99	
- 辞書データのインストール	201
数字が入力できない	31
スキャンディスク	13
「スタート」ボタン	
- 移動した	22
- 消えた	21
- クリックできない	26
- 見えなくなった	21
スピーカー	37
- 変な音が出る	39

## ソ

操作中に動かなくなった	12
-------------	----

## タ

「ダイヤルアップ接続」ウィンドウ	
- エラーメッセージ	53
- 表示されない	52
タスクバー	
- 移動した	22
-  (音量) が表示されない	40
- 消えた	21
- 見えなくなった	21
ダブルクリック	
- で起動	28
- で開く	28

## チ

チルダ	50
-----	----

## ツ


追加	
- 「アプリケーションの追加と削除」機能	196
通信	42
- うまくできない	42
- ダイアル情報の確認	48

- 通信音を消す	50
- モデムの動作確認	45
通信音を消す	50

## テ

ディスプレイ	
- おかしい	17
- 何も表示されない	15
- 真っ暗になった	14
- 乱れる	17
- モデル名	18

## デスクトップ

- 「FMV サービスチャンネル」が消えた	23
- 「Windows98 へようこそ」画面を消す	23
- アイコンが動かせない	25
- アクティブデスクトップの解除	24
-  (音量) が表示されない	40
- 「スタート」ボタンが移動した	22
- 「スタート」ボタンが見えなくなった	21
- タスクバーが移動した	22
- タスクバーが見えなくなった	21

テンキーの数字が入力できない	31
----------------	----

テンキーモード	31
---------	----

電源	8
----	---

- 入れても何も表示されない	15
- 入らない	8

電源スイッチを押しても電源が切れない	11
--------------------	----

電源ランプが消えない	11
------------	----

## 電子メール

- うまく受信できない	75
- きちんと送信できない	70
- 送受信時のエラー	69
- テキスト形式に設定	75

## ト

トラブルチェックシート記入例	90
----------------	----

## ナ

何も表示されない	15
----------	----

## ニ

日本語が入力できない	29
------------	----

日本語入力インジケータ	29
-------------	----

日本語入力システム	29
-----------	----

## 入力

- ~ (チルダ)..... 50
- 押したキーと違う文字が表示 ..... 30
- キーの刻印どおりに表示されない... 30
- できない..... 29, 30, 31
- テンキーの数字が入力できない... 31
- 日本語が入力できない..... 29
- 文字がうまく表示されない ..... 30

## ハ

「バージョンの競合」ウィンドウ ..... 192

### ハードディスク

- 空き領域の確認 ..... 185
- 空き領域を増やす ..... 198
- 領域を設定する ..... 207

### パソコン

- 熱い ..... 80
- 動かなくなった ..... 12
- 起動しない ..... 10

バックアップ ..... 166

### バッテリー

- 残量表示の点滅が止まらない ..... 80
- 充電されない ..... 79

## フ

### ファイル

- 並び順の変更 ..... 200

復元する ..... 172

富士通 InfoWeb サービスセンター ..... 86

富士通パーソナルエコーセンター FAX 音声情報サービス... 86

富士通パソコン FAX サービス ..... 86

富士通サポートメール ..... 86

フラットポイント ..... 26

- きかない ..... 26
- 使えない ..... 26
- 反応しない ..... 12, 26
- フラットポイントもキーボードもきかない... 12

プログラム開始エラー! ..... 195

フロッピーディスク ..... 35

- アクセスできない..... 35
- データの読み込み、書き込みができない... 35

フロッピーディスクドライブから音がする... 36

## へ

### ヘルプ

- Windows98 のヘルプ ..... 6

## ホ

ホームページが表示されない ..... 64

### ポインタ

- 動かない ..... 26

## マ

マウス ..... 26

- 動きが悪い ..... 27
- クリーニング ..... 27
- 使いにくい ..... 27
- 使えない ..... 26
- 反応しない ..... 12, 26
- マウスもキーボードもきかない... 12

マウスキー ..... 31

### マウスポインタ

- 動かない ..... 26

真っ暗になった ..... 14

## ミ

ミュート ..... 37

## モ

### 文字入力

- 押したキーと違う文字が表示 ..... 30
- キーの刻印どおりに表示されない... 30
- 数字が入力できない..... 31
- できない ..... 30
- 日本語が入力できない..... 29
- 文字がうまく表示されない ..... 30

文字化け ..... 74

### モデム

- 機種名の確認 ..... 42
- 動作確認 ..... 45

## ヨ

用語集 ..... 217

## ラ

ライブラリのアップデート ..... 193

## レ

連絡先 ..... 88

# トラブルチェックシート

記入方法は「トラブルチェックシート記入例」( ●▶ P.90 )をご覧ください。

お使いのパソコンの機種名は？	品名 <sup>*</sup> : FMV- ( )		
	型名 <sup>*</sup> : FMV ( )		
	モデル: ・2000・Word ・一太郎 ・OASYS		
	購入日: 購入店:		
メモリは増設しましたか？	・していない ・した(メーカー: 容量: MB)		
お使いのプリンタは？	種類	型番号	メーカー
その他のオプション機器	品名	型番号	メーカー
お使いのアプリケーションは？ (あとから自分でインストールしたアプリケーションを記入してください)	アプリケーション名	バージョン/レベル	メーカー

## トラブル状況

トラブルの内容は？	
何をしているときに起こりましたか？	
エラーメッセージは表示されましたか？ その内容は？	
以前は問題なく動作していましたか？	・以前は動作した ・今回初めて試した ・前から動作しない
どのマニュアルをみて操作していますか？	・マニュアル名: ・マニュアル番号:

\* 品名、型名については、保証書をご覧ください。

原因と思われるものの提供会社をよくご確認のうえ、まずその提供元にお問い合わせください。



Microsoft および Windows、WindowsNT、MS、MS-DOS、Bookshelf は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

Outlook は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標です。

Lotus は、Lotus Development Corporation の登録商標です。

1-2-3、Notes は、Lotus Development Corporation の商標です。

一太郎、ATOK、FullBand は、株式会社ジャストシステムの登録商標、または商標です。

広辞苑は、株式会社岩波書店の登録商標です。

K56 flex は、Lucent Technologies 社、Rockwell International 社の商標です。

その他の各製品名は、各社の商標または登録商標です。

その他の各製品は、各社の著作物です。

All Rights Reserved, Copyright© 富士通株式会社 1999

画面の使用に際して米国 Microsoft Corporation の許諾を得ています。

---

## 困ったときの本 トラブル解決Q&A

B3FH-5431-02-00

発行日 1999年7月

発行責任 富士通株式会社

Printed in Japan

---

本書の内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。

本書に記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。

無断転載を禁じます。

落丁、乱丁本は、お取り替えいたします。

㊦ 9907-1

本パソコンに添付されているアプリケーションの内容については、次の連絡先にお問い合わせください。  
電話番号、FAX番号などはお間違いのないよう、お確かめのうえおかけくださるようお願いいたします。  
なお、お使いの機種やモデルにより、添付されているアプリケーションは異なります。

### 一太郎9・花子9パック

- 一太郎9、花子9、三四郎9、ATOK12、JUSTSYSTEM  
インターネットツール  
株式会社ジャストシステム  
ジャストシステムサポートセンター  
10:00 ~ 12:00、13:00 ~ 19:00  
(土日、祝祭日、ジャストシステム特別休日を除く)  
電話：03-5412-8205 (東京) 06-6886-8205 (大阪)
- JustNet 一発接続 (JustNet への接続、JustNet の利用に  
ついてのお問い合わせ)  
株式会社ジャストシステム JustNet サポートセンター  
10:00 ~ 19:00 (土日、祝祭日を除く)  
電話：03-5977-7300 (東京) 06-6886-2608 (大阪)
- JustNet のサービスについてのお問い合わせ  
株式会社ジャストシステム JustNet 事務局  
10:00 ~ 19:00 (月～金)  
10:00 ~ 17:00 (土日、祝祭日)  
電話：03-5412-2606 FAX：03-5412-2616

Microsoft® Office 2000 Personal,  
Microsoft® Excel97 & Word98 & Outlook™98  
for Windows®

マイクロソフト株式会社  
スタンダードサポート (無償サポート)  
9:30 ~ 12:00、13:00 ~ 19:00  
(年末年始、土日、祝祭日、マイクロソフト休業日を除く)  
電話：03-5354-4500 (東京) 06-6245-8490 (大阪)

### Lotus 1-2-3 2000

ロータス株式会社 ロータスカスタマーサポート  
10:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00 (土日、祝祭日を除く)  
電話：03-5496-0892

### ロータス ノーツ パーソナル

ロータス株式会社 ロータスカスタマーサポート  
10:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00 (土日、祝祭日を除く)  
電話：03-5496-8955

### はじめよう！インターネット (InfoWeb) (無料体験付)

株式会社ジー・サーチ InfoWeb サービスセンター  
9:00 ~ 21:00 土日祝祭日も OK (年末年始は短縮営業)  
電話：0120-544-254、0120-544-256  
FAX：03-5442-5850  
E-mail：info-staff@web.ad.jp

### 10円メールマスター Ver.2

マスターネット株式会社 マスターネット事務局  
10:00 ~ 17:00 (土日、祝祭日を除く)  
電話：0120-526-900、03-5269-0200  
FAX：03-5269-0666

### AOL4.0 for Windows95/98

AOL ジャパン株式会社 AOL メンバーサポートセンター  
9:00 ~ 21:00 土日祝祭日も OK  
電話：03-5331-7400

### Hatch inside

ディアンドアイシステムズ株式会社 ハッチ事業本部  
サポートグループ  
10:00 ~ 13:00、14:00 ~ 19:00 (土日祝祭日を除く)  
電話：03-3348-1660 FAX：03-3348-1681

### はじめよう！ニフティサーブ (ソフトウェア名称：ニフティサーブでイン ターネット for Windows)

ニフティ株式会社 入会サポートフリーダイヤル  
ニフティへの入会 / サインアップについてのお問い合わせ  
9:00 ~ 21:00 (平日)  
9:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:45  
(土 / 日(毎月第2日曜を除く) / 祝祭日)  
電話：0120-508-502

### NIFTY MANAGER for Windows Version 5.00

ニフティ株式会社 ニフティマネージャーサポートセンター  
NIFTY MANAGER についてのお問い合わせ  
9:00 ~ 21:00 (平日)  
9:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:45  
(土 / 日(毎月第2日曜を除く) / 祝祭日)  
電話：0120-326-526

### 辞書&検索ソフトシリーズ スーパー総合辞書 99 広辞苑・新英和和英中辞典・漢字源・ 現代用語の基礎知識 99

辞書の操作についてのお問い合わせ  
富士通株式会社 FM インフォメーションサービス  
電話：0120-89-4321

辞書データの内容については、下記の出版社へお問  
い合わせください。

- 広辞苑第五版  
株式会社岩波書店  
13:00 ~ 17:00 (土日、祝祭日除く)  
電話：03-5210-4082
- 新英和和英中辞典  
株式会社研究社  
13:00 ~ 17:00 (土日、祝祭日を除く)  
電話：03-3288-7711
- 漢字源  
株式会社学習研究社  
10:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00 (土日、祝祭日を除く)  
電話：03-3726-8513
- 現代用語の基礎知識 1999 年版  
株式会社自由国民社  
9:30 ~ 12:30、13:30 ~ 17:30 (土日、祝祭日を除く)  
電話：03-3543-5545

### ゼンリン電子地図帳 Z [zi:] for FUJITSU

株式会社ゼンリン 電子出版営業部  
10:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00 (土日、祝祭日を除く)  
電話：03-5259-5064 FAX：03-5259-5065

### 駅すばあと

株式会社ヴァル研究所 ユーザーサポートセンター  
10:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00 (土日、祝祭日を除く)  
電話：03-5373-3522 (操作について)  
03-5373-3521 (バージョンアップについて)  
FAX：03-5373-3523  
E-mail：support@val.co.jp

### 筆まめ Ver.8 富士通版

株式会社クレオクレオインフォメーションセンター  
10:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00 (土日、祝祭日を除く)  
電話：045-475-1491 FAX：045-475-0974

### 筆ぐるめ Ver6.0

富士ソフト ABC 株式会社 インフォメーションセンター  
9:30 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00  
(土日、祝祭日、及び富士ソフト ABC 休業日を除く)  
電話 : 03-5600-2551 FAX : 03-3634-1322  
E-mail : users@fsi.co.jp

### GAMEPACK2000

ダットジャパン株式会社 ユーザサポートセンター  
10:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00 (土日、祝祭日を除く)  
電話 : 011-716-5310 FAX : 011-716-5350  
E-mail : support@datt.co.jp

### 柿木将棋

株式会社アスキー ET 営業部  
10:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00 (土日、祝祭日を除く)  
電話 : 03-5433-7152

### SANRIO TINY PARK VOL.4

#### サンリオアクセサリー

株式会社サンリオ ユーザーサポート係  
10:00 ~ 13:00、14:00 ~ 17:00 (土日、祝祭日を除く)  
電話 : 03-3779-8097 FAX : 03-3779-8183

### バーチャル・サウンド・キャンパス VSC-88 通信ジューク 4

MusicBox

DoReMiX

ローランド株式会社 DTM ホットライン  
10:00 ~ 17:00 (土日、祝祭日を除く)  
電話 : 03-3251-5791 (東京) 06-6345-9785 (大阪)  
FAX 情報サービス : 03-3251-1434

### VirusScan for Windows95/98

ネットワークアソシエイツ株式会社  
テクニカルサポートセンター  
9:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00 (土日、祝祭日を除く)  
電話 : 03-5408-0702

### ロボワード Ver3.0 for Windows95/98

日本メディアプログラミング株式会社  
テクノクラフトサポートセンター  
11:00 ~ 18:00 (土日、祝祭日を除く)  
電話 : 03-5821-1830 FAX : 03-5352-6514

### POE'S Card Game Collection

株式会社ビレッジセンター テクニカルサポート窓口  
13:00 ~ 16:00 (土日、祝祭日を除く)  
電話 : 03-3221-3529 FAX : 03-3221-8120

### Keyboard Master 完全版

プラト株式会社 ユーザサポート  
10:00 ~ 20:00 (土日、祝祭日を除く)  
電話 : 03-3456-3803 FAX : 03-3456-3804

### おまかせ記文 V2

株式会社富士通オアシス開発  
開発部 おまかせ記文担当  
9:00 ~ 11:40、12:40 ~ 17:00 (土日、祝祭日を除く)  
電話 : 0258-32-9916 FAX : 0258-32-9919  
E-mail : omakase@fod.paso.fujitsu.co.jp

### 栗原はるみのすてきレシビ

テクニカルソフト株式会社 サポートセンター  
10:00 ~ 17:00 (土日、祝祭日を除く)  
電話 : 03-3564-6370 (東京) 06-6633-1162 (大阪)  
086-245-4770 (岡山)  
FAX : 086-244-6010  
E-mail : support@softnet.co.jp

### お父さんのための囲碁 FMV

#### お父さんのための釣り - 川釣り編 - FMV

株式会社アンバランス サポートセンター  
13:00 ~ 18:00 (土日、祝祭日を除く)  
電話 : 03-5283-3625 FAX : 03-5283-3665  
E-mail : support@unbalance.co.jp

### トワイライトエクスプレス ゴルフ 98

#### 富士中央ゴルフ倶楽部

株式会社トワイライトエクスプレス ユーザーサポート  
13:00 ~ 16:00 (土日、祝祭日を除く)  
電話 : 03-5979-7496  
E-mail : twilight@twilight.co.jp

### その他のアプリケーションや、FM シリーズ の技術的なご質問・ご相談

(添付の「パソコン FM シリーズ サポート & サービス  
富士通パソコンサポートご案内」をご覧ください)

FM インフォメーションサービス  
電話 : 0120-89-4321

### 有償サポートについて

ソフトウェアのお問い合わせ先の中には、サポートを有償としている場合がありますので、ご了承ください。

本ソフトウェア製品の中には第三者のソフトウェア製品が含まれています。お客様の本ソフトウェア製品の使用開始については、お客様が弊社の「ご使用条件」に同意された時点とし、第三者のソフトウェア製品についても同時に使用開始とさせていただきます。

なお、第三者のソフトウェアについては、製品の中に特に記載された契約条件がある場合には、その契約条件に従い取り扱われるものとします。



# 箱を開けたら...

箱の中身を確認してください。  
ご購入後、できるだけ早く添付品を確認  
しましょう。

## はじめに読む本

まず最初に...

### 1 取扱説明書



パソコンが初めてなら...

### 2 かるがるパソコン入門



CD-ROMが  
付いています。

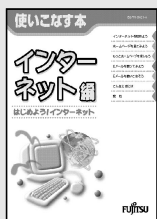


FMVを知ろう!

### 3 FMV総合案内



## 使いこなす本



### インターネット編

- ・インターネットをはじめる
- ・ホームページを見る
- ・Eメールで手紙を出す



### ソフト編

- ・地図で調べる
- ・電車の経路を調べる
- ・はがきを作る
- ・写真でカレンダーを作る

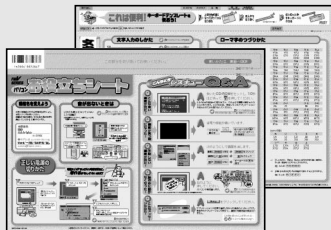
この本は次の機種には  
添付されません。  
FMV-DESKPOWER  
ME/355  
FMV-BIBLO  
NE/33, MF/33



### ハード編

- ・各部の名称を知る
- ・プリンタをつなぐ
- ・メモリを増やす

## 困ったときの本



### お役立ちシート

お手元に置いてお使いください。  
・ありがちなトラブルの解決  
・文字入力早わかり



### トラブル解決Q&A

- ・困ったときの画面集
- ・トラブル解決の道のり
- ・サポート情報
- ・パソコンをふりだしにもどす
- ・アプリケーションのインストール



このマニュアルはエコマーク認定の再生紙を使用しています。



T4988618873505